

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

[illegible]

工事特記仕様書（改修）

I. 工事名称	旧明村役場庁舎耐震補強その他工事
II. 工事概要	
1 工事場所	津市芸濃町林字向城346番2、339番1
2 敷地面積	1,377.21㎡
3 工事内容	
様名称	旧明村役場 庁舎
構造	木造 2階建
建築面積	223.56㎡
延べ面積	328.12㎡
工事項目	耐震補強工事、移転（曳家）、改修に係る建築工事等一式
III. 建築改修工事仕様	
1 共通仕様	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「建築工事標準仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成28年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。ただし改修部分で監督員が適用することが適切であると判断した場合は監督員の指示による。
2 特記仕様	(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 (3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改標仕の該当項目等を示す。

章	項 目	特 記 事 項
①	① 適用基準等	1) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成28年版） 2) 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成28年版） 3) 木造建築工事標準仕様書 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成28年版） 4) 建築物解体工事共通仕様書・同解説 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成28年版） 5) 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成28年版） 6) 津市公共建築物等木材利用方針
	② 施工条件	施工方法及び検査に関する事項 ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。 ※ 作業着手までの調査は、事前に施設管理者、市監督員の承諾を得ること。 ※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。 ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。 ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規 制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。 ※ 解体工事期間中は、防音シートにて養生すること。また道路に近接している箇所については仮設材の養生を設置すること。 ※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。 ※ 敷地内、周辺での作業・通行等は周辺住民の安全確保に十分配慮すること。 ※ 工事車両の出入りについては、登下校時間を避け、安全確保に十分配慮すること。 ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。 ※ 計画建物の撤去工事及び移転が完了するまでは交通誘導員を常時配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。 また、工事期間中の大型車両通行時には交通誘導員を配置すること。 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※ 廃材、残土等の搬出にあたっては、周辺道路を汚さないよう当然に無理な積込みは行わないこと。 ※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。また、側溝、樹等は車両通行時に破損しないよう、鉄板敷き等で養生すること。 ※ 工事着手前には、現状状況把握の為に破損箇所等があれば、市監員立合いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、請負者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。 ※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。 なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。 ※ 本工事は、国登録有形文化財（建造物）である建築物の改修等工事であるので、文化財保存の意義、および、その手法を十分理解し、工事に際しては最新の注意をはらい施工すること。 ※ この仕様書は概要を示すもので、実施工事仕様の詳細についてはすべて監督員の指示、承認を受けること。 ※ 施工中随時監督員または調査係員による調査記録が行われるので十分これに協力すること。 ※ 工事使用材料は、見本品又はカタログなどを提出の上、監督員の承諾を得ること。 ※ 内外装解体作業後、木構造躯体の腐朽部の調査を行ない報告書として提出すること。 ※ 部材を取り替える必要のある箇所については、監督員と協議して決定し、文化財としての価値を毀損することのないよう十分留意すること。 ※ 平成30年2月末までに曳方及び外装改修、建具改修、内外装撤去・屋根改修、躯体改修、耐震改修、塗装改修（外壁）、外構（撤去）、外構（その他）の施工を完了すること。（書類含む）

発生材の処理等
(1.3.12)

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・ 有 ○ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
屋根	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
その他 ()	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用

○ 引き渡しを要するもの（ ・ 無 ○ 有（屋根平瓦、鬼瓦））
・ 特別管理産業廃棄物 ・ 有 () 処理方法 ()
・ アスベスト成形板等解体時の留意点
1. 手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。
2. 可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。
3. 飛散されない様にすること。
4. 保護員及び作業着を着用すること。
5. 解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。
6. 事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。
○ 現場において再利用を図るもの（ 外装材、内装材 ）
○ 再資源化を図るもの ○ コンクリート塊
・ アスファルトコンクリート塊
○ 建設発生木材

引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調査を作成し、監督員へ提出すること。
引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員に報告すること。（マニフェストA、B2、D、E票を提示すること。）
成形板等の解体・撤去にあたっては、事前にアスベスト含有に係る施工調査を行う。含有が判明した等の場合、改修標準仕様書(9.1.5)に従い処理する。

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。
また、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

適用する

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

調査範囲及び調査方法 ・ 工種別の特記による

補修方法 ・ 図示（図面番号： ） ・ ()

1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。
2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。

測定対象化学物質（●で示したものとす。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	1,4ジクロロベンゼン
学校 教育施設	●	●	●	●	●	●	●
住宅	●	●	●	●	●	●	
その他	●	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所数 ・ 図示（図面番号： ） ・ ()
測定方法（ ・ パッシブ法 ・ アクティブ法）
報告書提出部数 2部

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官庁営繕部（平成28年版））に従い撮影する。
提出部数 1部 用紙は上質紙とする。

作成する（ ○ 完成図 A2（2部） ・ 保全に関する資料 ・ () ）
完成図作成範囲（設計図を訂正）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる著作権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部により提出すること。

○ デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。
（A4版用紙に1ページあたり3枚） 1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。| 特別な材料の工法 | |
騒音・振動の防止	
工事写真	
完成図 (1.8.2)	
完成写真	

建設副産物情報交換システムの利用

三重県産業廃棄物税

電気保安技術者
(1.3.3)

技能士
(1.6.2)

施工数量調査
(1.5.2)

調査のための破壊部分の補修
(1.5.3)

建築材料等

化学物質の濃度測定
(1.6.9)

特別な材料の工法

騒音・振動の防止

工事写真

完成図
(1.8.2)

完成写真

17	設備工事との 取合い	施工範囲 ・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強 ・ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 ・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ・ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ 施工図 ○ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。 工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。																																			
	18 既存部分等への 処置 (1.3.13)																																				
	19 事故報告	工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。																																			
	20 消防提出書類	1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ○本工事（ ・ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 機械設備工事） ・ 別途工事 2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。																																			
	21 労働安全衛生法に 基づく労働災害 防止措置	労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。																																			
	22 不正軽油の使用の 禁止	1) 一般事項 果工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに is 正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに is 正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。																																			
23	屋外広告物	屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告物の登録事業者であること。																																			
2 仮 設 工 事	1 足場 (2.2.1) (表2.2.1)	設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置き型方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 内部足場の種別 ○ 脚立 ・ 足場板 ○ (階段用棚足場) 外部足場の種別 ○ (手摺先行くさび緊結式足場) 防護シート等による養生 ○ 適用する ・ 適用しない																																			
	2 既存部分の養生 (2.3.1)	既存部分の養生 ・ 既存ブラインド・カーテンの養生 養生方法 () 保管場所 ・ 構内既存施設内 固定された備品、机、ロッカーの移動 ・ 行う ・ 行わない																																			
	3 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)	屋内の仮設間仕切り ・ A種 ・ B種 ・ C種 合板 厚さ ・ 9mm ・ () せっこうボード 厚さ ・ 9.5mm ・ () 合板又は石こうボードの塗装 ・ 行う ・ 行わない 仮設扉 設置箇所 ・ 図示（図面番号： ） 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種																																			
	4 監督員事務所 (2.4.1)	・ 構内建物内の一部を使用する。 ・ 設置する ○ 設置しない 監督員事務所の規模(単位:㎡) <table><tr><th>適用</th><th>10程度</th><th>20程度</th><th>35程度</th><th>65程度</th><th>100程度</th></tr></table> 監督員事務所の仕上げ <table><tr><th>部 位 等</th><th>仕 上 げ</th></tr><tr><td>床</td><td>合板張り又はビニール床シート張り</td></tr><tr><td>内壁・天井</td><td>合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り</td></tr><tr><td>屋根</td><td>装溶融垂鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td></tr></table>	適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度	部 位 等	仕 上 げ	床	合板張り又はビニール床シート張り	内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り	屋根	装溶融垂鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り																					
	適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																															
	部 位 等	仕 上 げ																																			
	床	合板張り又はビニール床シート張り																																			
	内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り																																			
	屋根	装溶融垂鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り																																			
	5 監督員事務所の 備品等 (2.4.1)(b)	<table><tr><th>種類</th><th>机・いす</th><th>書棚</th><th>黒板・白板</th><th>掛時計</th><th>温度計</th></tr><tr><td>数量</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><th>種類</th><th>長靴</th><th>雨合羽</th><th>保護帽</th><th>懐中電灯</th><th>衣類ロッカー</th></tr><tr><td>数量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td></tr><tr><th>種類</th><th>消火器</th><th>掃除具</th><th>受注者加入電話 FAX</th><th>冷暖房機器</th><th>インターネット</th></tr><tr><td>数量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr></table>	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計	数量	組	台	個	個	個	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット	数量	個	個	台	台
種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計																																
数量	組	台	個	個	個																																
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																
数量	足	着	個	個	台																																
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット																																
数量	個	個	台	台	台																																
6 仮設便所	構内既存の施設 ・ 利用できる ○ 利用できない																																				
7 工事用水	構内既存の施設 ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償） ○ 利用できない																																				
8 工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償） ○ 利用できない 有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。																																				
9 交通誘導警備員	配置 ○ 図示（図面番号： A-28 ）																																				

■memo

■check

■scale

■drawing title

■project title

■drawing no.

■sheet no.

改修特記仕様書（その1）

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

T-2

原図：A2

③

防水改修工事

1

アスファルト防水

(3.1.4)
(3.3.3)
(表3.3.3)～
(表3.3.10)

工 法	種 別	施 工 箇 所
・ P1B	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3	
・ P1E		
・ P2E	・ E-1 ・ E-2	

改質アスファルトルーフィングシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

(3.3.2) 断熱工法の断熱材 (P1B1, P2A1, T1B1, POD1, M3D1, M4D1)
材質 ・ ()
・ A 種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板 3 種 b (スキンあり)
・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板 2 種 1 号
・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板 2 種 2 号
厚さ ・ ()
ルーフトドレン回り及び立上りがり部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号:)

(3.3.3) (b) (2)
(3.3.3) (C) 脱気装置 (M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1)
・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())
・ 設けない
・ 仕上塗料 種類 () 使用量 ()

(3.3.5) 保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・ 水下80mm以上 ・ ()
床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ()

保護層 ・ 設ける ・ 設けない
屋上排水溝の適用 ・ 適用する
立上り保護 ・ 乾式保護材 ()
・ れんが (材質 ・ JIS R1250)

2 改質アスファルトシート防水
(3.4.2) 改質アスファルトシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1)
材質、厚さ ()
図示 ・ ()

(3.4.3)
(表3.4.1)～
(表3.4.3)

工 法	種 別	施 工 箇 所	仕 上 塗 料
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2		
	・ AS-J2		

脱気装置
・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())
・ 設けない

ルーフィングシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ ()
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ ()
絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート
固定金具の材質及び寸法形状 ・ 図示 ()
断熱工法の断熱材 (POS1, S4S1, S3S1, M4S1)
材質、厚さ ()
・ 図示 ()

(3.5.3)
(表3.5.1)～
(表3.5.3)

工 法	種 別	種 別	仕 上 塗 料
・ S3S	・ S-F1 (S1-F1)		
・ S3S1	・ S-F2 (S1-F2)		

(3.5.3) 脱気装置
・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())
・ 設けない

(3.5.4) 既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合
目地処理 ・ 図示 (図面番号:)
増張り ・ 図示 (図面番号:)
保護層の施工 ・ 図示 (図面番号:)

4 塗膜防水
(3.6.3)
(表3.6.1)
(3.6.3) (a)

工 法	種 別	施 工 箇 所	仕 上 塗 料
・ POX	・ X-1 ・ X-2		
・ L4X			
○ FRP系塗膜防水	○ 木下地ハルコ用	○ ハルコ	○ 歩行用仕上げ塗料

脱気装置
・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:), 材質 ())
○ 設けない

(3.6.3) (b)

工 法	種 別	施 工 箇 所
・ P1Y	・ Y-2	
・ P2Y		

保護層 ・ 図示 (図面番号:)

(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1) ・ 行う ・ 行わない
(L4X) ・ 行う ・ 行わない

5 既存防水層表面の仕上塗装の除去
(3.2.6) (c) (2)
(3.2.6) (c) (6)

6

シーリング

(3.7.2)
(表3.7.1)

(3.7.4～7)

(3.7.8)

7 とい

(3.8.2)
(表3.8.1)

8 アルミニウム製
笠木

(3.9.2) (c)
(表3.9.1)

(3.9.3) (b)

(3.9.2) (d)
(3.9.3)

材料

種類	材種	施工箇所
○ SR-1	シリコーン系	がら廻り、洗面台廻り
・ SR-2	シリコーン系	
○ MS-2	変成シリコーン系	建具廻り、小壁納まり
・ PS-2	ポリサルファイド系	
○ PU-2	ポリウレタン系	FRP防水取合部

工法
○ シーリング充填工法
・ シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法
(ボンドブレード幅 mm、エッジング材幅 mm)

シーリング材の試験
・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ○ 行わない

材種 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管)
()

工法 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管製の工法

部材の種類
・ 押出し250形
・ 押出し300形
・ 押出し350形
・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ())

固定金具の間隔 (mm)
固定方法 ・ ()

表面処理 ・ ()

工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示 (図面番号:)
下地補修の工法 ・ 図示 (図面番号:)
板材折曲げ形の笠木の取付方法 ・ 図示 (図面番号:)
笠木固定金具の工法 ・ 図示 (図面番号:)

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

4 外壁改修工事

1 施工数量調査

2 改修工法の種類
(4.1.4)
(4.1.5)

・ 行う ・ 行わない
調査範囲 ・ 全面 ・ ()
調査項目 ・ ひび割れ部 (・ 幅0.2mm ・ 0.2mm～1.0mm ・ 1.0mm以上)
・ はがれ及びはく落部分
・ 浮き部
調査方法 ・ 打診、目視及びクラックスケール等 (・ 足場 ・ Gondola)
報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)

外壁	種類	改修工法
・ コンリート打放し 仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部 浮き部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部 浮き部 目地	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法
・ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り

3 改修工法等
(4.2.2) (a)
(4.3.4)
(4.4.5)
(4.5.5)

(4.2.2) (b)
(4.3.5)
(4.4.6)
(4.5.6)

(4.2.2) (c)
(4.3.6)
(4.4.7)

(4.2.2) (d)
(4.3.7)
(4.4.8)

(4.2.2) (e)
(4.4.9)

(4.2.2) (e)
(4.4.10)
(図4.4.1)

(4.2.2) (e)
(4.4.11)
(図4.4.2)

(4.2.2) (e)
(4.4.12)
(図4.4.2)

(4.2.2) (f)
(4.4.13)
(図4.4.3)

(4.2.2) (f)
(4.4.14)
(図4.4.4)

(4.2.2) (f)
(4.4.15)
(図4.4.4)

(4.2.2) (h)
(4.5.7)

(4.2.2) (h)
(4.5.8)
(表4.5.4)

(4.5.15)

(4.2.2) (h)
(4.5.16)

・ 樹脂注入工法
種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
注入量 () 注入間隔 ()
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法
注入量 () 注入口間隔 ()
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法
注入量 () 注入口間隔 ()
材料 エポキシ樹脂JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)
・ 低粘度形 ・ 中粘度形
コア抜取検査 行う ・ 行わない
・ 抜取り個数 ()
・ 抜取り部分補修方法 ()

・ Uカットシール材充填工法
材料 ・ シーリング用材充填
(・ PU-1 ・ PU-2 ・ ())
・ 可とう性エポキシ樹脂充填
シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
・ 行う ・ 行わない

・ シール工法
材料 ・ パテ状エポキシ樹脂
・ 可とう性エポキシ樹脂

・ 充填工法
材料 ・ エポキシ樹脂モルタル
・ ポリマーセメントモルタル

・ モルタル塗替え工法
材料 ・ 既製目地材の適用及び形状 ()
仕上げ厚 ()

・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()

・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()
呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()
呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()
呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ ()
材料 ・ ポリマーセメントスラリー ()
・ 注入口付アンカーピン (・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ())
呼び径 ・ 6mm ・ ()

・ タイル部分張替え工法
材料 ・ ポリマーセメントモルタル

・ 変成シリコーン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂

施工箇所	形状寸法	工 法	用途による 区分	区分			役物	標準・ 特注色	耐凍害 性有無
				I 類(磁器)	II 類(せつ器)	III 類(陶器)			

・ 役物 (・ 一体成形 ・ 接着加工)
・ 試験張り ・ 行う ・ 行わない
・ 見本焼き ・ 行う ・ 行わない

・ タイル張替え工法

タイルの種類	タイルの大きさ	工 法	塗り厚 (mm)
・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5～8
		・ 改良積み上げ張り	4～7
		・ 改良圧着張り	下地側 4～6 タイル側 3～4
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ マスク張り ・ モザイクタイル貼り	3～4 3～5

・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法
注入口付アンカーピンの本数 (本)

・ 目地ひび割れ部改修工法
・ 伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地 (位置 寸法 ×)
検査 シーリング接着性試験
・ 行う (・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale

■drawing title
改修特記仕様書 (その2)

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169 号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.
T-3
原図: A2

4塗り仕上げ
(4.2.2)(j)
(表4.2.4(その1)
(その2))

種類	呼び名	仕上げ形状	工法	
薄付け仕上塗材	外装薄塗材E	・砂壁状	吹付け	
		・ゆず肌状		
		・平たん状	こて	
		・凹凸状		
		・ゆず肌状	ローラー	
・さざ波状				
・着色骨材砂壁状	・吹付け	・こて		
・()	・()	・()		
厚付け仕上塗材	外装厚塗材C	・吹放し	吹付け	
		・凸部処理		
		・平たん状		
		・凹凸状	こて	
		・ひき起し		
	・掻き落とし			
	外装厚塗材Si 外装厚塗材E	・吹放し	吹付け	
		・凸部処理		
		・平たん状	・こて	
		・凹凸状	・ローラー	
・ひき起し				
・()	・()	・()		
複層仕上塗材	・複層塗材E	・ゆず肌状	ローラー	
	・複層塗材RE			
	・防水形複層塗材E	・凸部処理	吹付け	
	・防水形複層塗材RE	・凹凸模様		
・()	・()	・()		
可とう形改修用 仕上塗材	・可とう形改修塗材E	・平たん状	ローラー	
	・可とう形改修塗材RE	・さざ波状		
	・可とう形改修塗材CE	・ゆず肌状	吹付け	
・()	・()	・()		

・外装厚塗Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量 (kg/m2)

・マステック塗材塗り ・ A種 ・ B種
仕上材塗り ()

複層仕上塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外観
・アクリル系	・溶剤系	・艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・弱溶剤系	・艶有 ・ 艶無
	・水系	・艶有 ・ 艶無
・シリカ系	・水系	・艶無
	・溶剤系	・艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・弱溶剤系	・艶有 ・ 艶無
・ポリウレタン系	・水系	・艶有 ・ 艶無
	・溶剤系	・艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・弱溶剤系	・艶有 ・ 艶無
・アクリル シリコン系	・水系	・艶有 ・ 艶無
	・溶剤系	・艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・弱溶剤系	・艶有 ・ 艶無
・ふっ素系	・水系	・艶有 ・ 艶無
	・溶剤系	・艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・弱溶剤系	・艶有 ・ 艶無

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
・サンダー工法	
・高圧水洗工法	
・塗膜はく離剤工法	
・水洗い工法	
・デッキブラシ	
・高圧ポンプ	

下地調整
・C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()

5改修工法
(5.1.3)

2防火戸
(5.1.4)

3見本の製作
(5.1.5)

4防犯建物部品
(5.1.7)

5ブラインドボックス等
(5.1.6)(c)

6アルミニウム製
建具
(5.2.2)
(5.2.4)
(表5.2.1)

(表5.2.2)

・かふせ工法
・カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法

○ 撤去工法
・はつり工法 ○ 引抜き工法

・ 例示仕様 ・ 個別認定 (認定番号:)
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示 (図面番号:)

・ 製作する ・ 製作しない

・ 図示 (図面番号:)

・ 再使用する ・ 再使用しない

性能等級等 ・ A種 ○ B種 ・ C種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号:)

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別

・ 外部に面する建具
・ B-1 ○ B-2 ・ ()
・ 内部に面する建具
・ C-1 ○ C-2 ・ ()

7網戸
(5.2.3)(e)

8樹脂製建具
(5.3.2)~(5.3.5)
(表5.3.1)~
(表5.3.3)

9鋼製建具
(5.4.2)

(5.4.3)

(5.4.4)

10鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.5)
(5.2.2)(b)
(5.5.3)
(5.5.4)
(5.7.3)(a)
(5.2.3)(a)

11ステンレス製
建具
(5.6.2)
(5.4.2)

(5.6.3)

(5.6.4)

(5.6.5)

12建具用金物
(5.7.2)

(5.7.4)

13自動ドア開
装置
(5.8.2)

(5.8.3)
(表5.8.3)

(5.8.3)(f)

14自閉式上吊り
引戸装置
(5.9.3)

15重量シャッター
ー
(5.10.2)

(5.10.2)(c)
(表5.10.1)

(5.10.2)(f)
(5.10.3)

16軽量シャッター
ー
(5.11.2)
(表5.11.1)

(5.11.4)

○ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質
・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ ステンレス (SUS316) 製
網目
・ 16メッシュ ○ 18メッシュ

性能等級等
・ A種 ・ B種 ・ C種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
ガラス ・ 複層ガラス ・ ()
建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号:)
水切り ・ 図示 (図面番号:)
ぜん板 ・ 図示 (図面番号:)
丁香 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3)による ・ 図示 (図面番号:)

鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ めっき付着量 JIS G 3302 ・ Z12 ・ F12 ・ ()
JIS G 3317 ・ Y08 ・ ()
・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:)

鋼製軽量建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:)

表面仕上げ
・ 塗装
・ ビニル被覆鋼板
・ カラー鋼板
・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面)

ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)

材料 ・ SUS304 ・ ()

表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ()

曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

金物の見え掛かり部等の材質等
○ 改修標準仕様書 (表5.7.1)による
・ 図示 (図面番号:)

マスターキー ・ 製作する ○ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ○ 不要

開閉装置の性能値
・ 図示 (図面番号:)

センサーの種類
・ 図示 (図面番号:)

凍結防止措置 ・ あり ・ なし

自閉式上吊り引戸装置の性能値
・ 改修標準仕様書 (表5.9.1)による ・ ()

種類
・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター
・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター

耐風圧強度 (Pa以上)

開閉機能
・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式

一般重量シャッターのシャッターケース
・ 設ける ・ 設けない
・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ()

開閉形式
・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式

耐風圧強度 (Pa以上)

スラットの材質及び形状
・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ()
JIS G 3322 ・ AZ90 ・ ()

17オーバーヘッ
ドドア
(5.12.2)

(5.12.3)

18板ガラス
(5.13.2)(a)
(5.13.4)

19ガラス留め材
(5.13.2)(b)

20ガラス溝の寸
法、形状等
(5.13.3)

21ガラスブロッ
ク積み
(5.13.5)

型式及び機構
セクション材料
・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ

耐風圧強度 (Pa以上)

開閉方式
・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式

収納形式
・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形

ガイドレール
・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板

○ 図示 (図面番号: A-18~21)

○ シーリング ・ ガスケット ()

・ 図示 (図面番号:)
・ 改修標準仕様書 (表5.13.1) による

ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:)
金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号:)

化粧カバー ・ 図示 (図面番号:)
工法 ・ 図示 (図面番号:)
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

6内装
改修
工事

1一般事項
(6.1.3)(b)

(6.1.3)(c)

(6.1.3)(f)

2既存床撤去、下
地補修
(6.2.2)(a)(1)

(6.2.2)(a)(2)

(6.2.2)(c)

3既存壁撤去、下
地補修
(6.3.2)

4木下地等
(6.5.1)(c)
(表6.5.1)
(6.5.2)(a)(2)
(表6.5.2)

(6.5.2)(b)(1)

(6.5.2)(b)(2)
(6.5.2)(b)(3)
(表6.5.3)

(6.5.2)(b)(3)

(6.5.2)(c)(1)

既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改修範囲
○ 天井	○ 図示
○ 壁	○ 図示
○ 床	○ 図示

天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
○ 図示 ・ ()

天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
○ 図示 ・ ()

既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
○ 行う ・ 行わない

合成樹脂塗り床材の除去等
・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

改修後の床の清掃範囲
○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
・ ()

既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
・ ()

表面仕上げ ・ A種 ・ B種 ○ C種

木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)

部材名称	種別
下地材	○ A種 ・ B種
造作材	○ A種 ・ B種

製材
「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率
下地用 針葉樹製材	○ 図示	○ (2等)	○ (15%以下)
造作用 針葉樹製材	○ 図示	○ (1等)	○ (15%以下)
広葉樹製材	○ 図示	○ (1等)	○ (15%以下)

「製材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、難燃処理及び含水率 ・ 図示
造作材の材面の品質 ・ A種 ・ ()

部 位	樹 種	県 産 材

代用樹種の使用 ・ 禁止する ・ 禁止しない

造作用集成材
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚さ
造作用集成材	・ 図示	・ ()	
化粧ばり造作用 集成材	・ 図示	・ ()	
化粧ばり構造用 造作用集成柱	・ 図示		・ ()

■memo

■check

■scale

■drawing title

■project title

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

改修特記仕様書 (その3)

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

T-4

原図: A2

	(6.5.2)(c)(ii)	「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示（図面番号： ） 含水率 ・ １５％以下 ・ （ ）																																		
	(6.5.2)(d)(i)	造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table> <tr> <th>部位</th><th>厚さ</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th></tr> <tr> <td>造作用単板積層材</td><td>・ 図示</td><td>・ （ ）</td><td>・ （ ）</td></tr> </table>	部位	厚さ	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示	・ （ ）	・ （ ）																										
部位	厚さ	表面の品質	防虫処理																																	
造作用単板積層材	・ 図示	・ （ ）	・ （ ）																																	
(6.5.2)(d)(ii)	「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 厚さ、表面の品質、防虫処理 ・ 図示（図面番号： ） 含水率 ・ １４％以下 ・ （ ）																																			
(6.5.2)(e)	・ 床張り用合板等 <table> <tr> <th>部材名称</th><th>樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理等</th><th>厚さ</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																												
部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																														
(6.5.5)(a)	・ 防腐、防蟻処理 適用部位 図示（図面番号： ） 保存処理性能区分（ ） 薬剤の塗布等の処理方法（ ） ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（ ）																																			
5	(6.5.5)(b)	・ 防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）																																		
	軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 ・ 屋内 ・ 19形 ・ （ ） ・ 屋外 ・ 25形 ・ （ ）																																		
	(6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)	形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示（図面番号： ） ・ 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ） ・ ふところ≧1.5m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(h) ・ 図示（図面番号： ） ・ ふところ>3m ・ 図示（図面番号： ）																																		
	(6.6.4)	既存埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない 既存埋め込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験 ・ 行う（図示（図面番号： ）） ・ 行わない 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ）																																		
	6 (6.7.3)	軽量鉄骨壁下地 スタッド、ランナー等の種類 ・ 図示（図面番号： ）																																		
7	ビニル床シート、 ビニル床タイル 及びゴム床タイル張り	材料 ○ ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】 <table> <tr> <th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>F S</td><td>マーブル</td><td>2.0mm</td><td></td></tr> <tr> <td>H S</td><td>標準色</td><td>3.5mm</td><td></td></tr> </table>	種類の記号	色柄	厚さ	備考	F S	マーブル	2.0mm		H S	標準色	3.5mm																							
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																	
F S	マーブル	2.0mm																																		
H S	標準色	3.5mm																																		
(6.8.2) (6.8.2)(a)																																				
(6.8.2)(b)	・ ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】 <table> <tr> <th>種類の記号</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>半硬質ビニル床タイル</td><td>2.0mm</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類の記号	厚さ	備考	半硬質ビニル床タイル	2.0mm																														
種類の記号	厚さ	備考																																		
半硬質ビニル床タイル	2.0mm																																			
(6.8.2)(c)(1)	・ 帯電防止床シート又は床タイル <table> <tr> <th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類	性能	厚さ	備考																															
種類	性能	厚さ	備考																																	
(6.8.2)(c)(2)	・ 視覚障害者用床タイル <table> <tr> <th>種類</th><th>形状</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>ビニル床タイル</td><td>300×300×7.0mm</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm																														
種類	形状	備考																																		
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																																			
	(6.8.2)(c)(3)	・ 耐動荷重性床シート <table> <tr> <th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類	性能	厚さ	備考																														
種類	性能	厚さ	備考																																	
(6.8.2)(c)(4)	・ 防滑性床シート又は床タイル <table> <tr> <th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類	性能	厚さ	備考																															
種類	性能	厚さ	備考																																	
(6.8.2)(e)	・ ゴム床タイル <table> <tr> <th>種類</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類	厚さ	備考																																
種類	厚さ	備考																																		
(6.8.3)(a)	工法 下地 ・ モルタル下地 ○ 木下地 ・ その他（ ）																																			
(6.8.3)(b)	ビニル床シート張り 熱溶接工法 ○ 適用する ・ 適用しない																																			

8	カーベツト敷き (6.9.3)(a) (表6.9.1)	・ 織じゅうたん																									
		<table> <tr> <th>種別</th><th>バイルの形状</th><th>帯電性</th><th>品質の程度</th></tr> <tr> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td><td>・ カツトバイル ・ ループバイル ・ カツト、ループ併用</td><td>・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()</td><td>・ ()</td></tr> </table> 品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)	種別	バイルの形状	帯電性	品質の程度	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ カツトバイル ・ ループバイル ・ カツト、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ ()																	
種別	バイルの形状	帯電性	品質の程度																								
・ A種 ・ B種 ・ C種	・ カツトバイル ・ ループバイル ・ カツト、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ ()																								
・ タフテツドカーベツト																											
<table> <tr> <th>バイルの形状</th><th>バイル長(mm)</th><th>帯電性</th><th>工法</th><th>品質の程度</th></tr> <tr> <td>・ カツトバイル ・ ループバイル ・ カツト、ループ併用</td><td></td><td>・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()</td><td>・ 全面接合工法 ・ グリツパー工法</td><td>・ ()</td></tr> </table>	バイルの形状	バイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・ カツトバイル ・ ループバイル ・ カツト、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ 全面接合工法 ・ グリツパー工法	・ ()																	
バイルの形状	バイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																							
・ カツトバイル ・ ループバイル ・ カツト、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ 全面接合工法 ・ グリツパー工法	・ ()																							
・ ニードルパンチカーベツト																											
<table> <tr> <th>厚さ(mm)</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr> <tr> <td></td><td>・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()</td><td></td></tr> </table>	厚さ(mm)	帯電性	備考		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()																						
厚さ(mm)	帯電性	備考																									
	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()																										
・ タイルカーベツト																											
<table> <tr> <th>種類</th><th>バイルの形状</th><th>寸法(mm)</th><th>総厚さ(mm)</th><th>品質の程度</th></tr> <tr> <td></td><td>・ カツトバイル ・ ループバイル</td><td>・ 500×500 ・ ()</td><td>・ 6.5 ・ ()</td><td>・ (第一種)</td></tr> </table>	種類	バイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・ カツトバイル ・ ループバイル	・ 500×500 ・ ()	・ 6.5 ・ ()	・ (第一種)																	
種類	バイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																							
	・ カツトバイル ・ ループバイル	・ 500×500 ・ ()	・ 6.5 ・ ()	・ (第一種)																							
下敷き材 見切り、押え金物	・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ 適用する(材質、種類及び形状	・ () ・ 図示(図面番号:)																									
敷き方	<table> <tr> <td>平場</td><td>・ 市松敷き</td><td>・ 模様流し</td><td>・ ()</td></tr> <tr> <td>階段部分</td><td>・ 市松敷き</td><td>※ 模様流し</td><td>・ ()</td></tr> </table>		平場	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()	階段部分	・ 市松敷き	※ 模様流し	・ ()																	
平場	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()																								
階段部分	・ 市松敷き	※ 模様流し	・ ()																								
9	合成樹脂塗床 (6.10.3)(b)(1) (表6.10.4) (6.10.3)(b)(2) (6.10.3)(c) (表6.10.5)～ (表6.10.8)	弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ																									
		エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 ・ 薄膜流し展べ仕上げ(・ 平滑・ 防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ(・ 平滑・ 防滑) ・ 薄膜型塗床仕上げ(・ 平滑)																									
		・ 釘留め工法																									
		<table> <tr> <th>材料</th><th>種別</th><th>樹種</th></tr> <tr> <td>・ フローリングボード (根張張用)</td><td></td><td rowspan="2">・ なら ・ ()</td></tr> <tr> <td>・ 複合フローリング (根張張用)</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> </table> 防湿処理 ・ 図示(図面番号:)	材料	種別	樹種	・ フローリングボード (根張張用)		・ なら ・ ()	・ 複合フローリング (根張張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																	
材料	種別	樹種																									
・ フローリングボード (根張張用)		・ なら ・ ()																									
・ 複合フローリング (根張張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																										
・ 接着工法																											
<table> <tr> <th colspan="2">材種</th><th>樹種</th><th>厚さ</th><th>大きさ</th></tr> <tr> <td colspan="2">・ フローリングボード(直張用)</td><td rowspan="5">・ なら ・ ()</td><td rowspan="5"></td><td rowspan="5"></td></tr> <tr> <td colspan="5">・ フローリングブロック(直張用)</td></tr> <tr> <td>・ 複合1種フローリング (直張用)</td><td colspan="4" rowspan="3">・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>・ 複合2種フローリング (直張用)</td></tr> <tr> <td>・ 複合3種フローリング (直張用)</td></tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">・ モザイクパーケツト(直張用)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> </table> 縦衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示(図面番号:)	材種		樹種	厚さ	大きさ	・ フローリングボード(直張用)		・ なら ・ ()			・ フローリングブロック(直張用)					・ 複合1種フローリング (直張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種				・ 複合2種フローリング (直張用)	・ 複合3種フローリング (直張用)	・ モザイクパーケツト(直張用)		・ ()	・ ()	・ ()
材種		樹種	厚さ	大きさ																							
・ フローリングボード(直張用)		・ なら ・ ()																									
・ フローリングブロック(直張用)																											
・ 複合1種フローリング (直張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																										
・ 複合2種フローリング (直張用)																											
・ 複合3種フローリング (直張用)																											
・ モザイクパーケツト(直張用)		・ ()	・ ()	・ ()																							
		塗装 ・ ウレタン樹脂フニス塗り(1液形、B種) ・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・ 生地そのままワックス塗り ・ ()																									
		種別 ○ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種																									
		<table> <tr> <th>材種</th><th>種別</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr> <td>○ セツこうボード</td><td></td><td>壁 ・ 9.5(準不燃) ○ 12.5(不燃) 天井 ○ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)</td></tr> <tr> <td rowspan="2">・ 化粧セツこうボード</td><td>・ トラバーチン模様</td><td>・ 9.5(準不燃)</td></tr> <tr> <td>・ 木目模様</td><td>・ 9.5(準不燃)</td></tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧吸音板</td><td>・ 普通</td><td>・ 9</td></tr> <tr> <td rowspan="2">・ けい酸カルシウム板</td><td>・ 立体模様</td><td></td></tr> <tr> <td>・ タイプⅡ0.8FK</td><td></td></tr> </table>	材種	種別	厚さ(mm)	○ セツこうボード		壁 ・ 9.5(準不燃) ○ 12.5(不燃) 天井 ○ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)	・ 化粧セツこうボード	・ トラバーチン模様	・ 9.5(準不燃)	・ 木目模様	・ 9.5(準不燃)	・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通	・ 9	・ けい酸カルシウム板	・ 立体模様		・ タイプⅡ0.8FK							
材種	種別	厚さ(mm)																									
○ セツこうボード		壁 ・ 9.5(準不燃) ○ 12.5(不燃) 天井 ○ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)																									
・ 化粧セツこうボード	・ トラバーチン模様	・ 9.5(準不燃)																									
	・ 木目模様	・ 9.5(準不燃)																									
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通	・ 9																									
・ けい酸カルシウム板	・ 立体模様																										
	・ タイプⅡ0.8FK																										
10	フローリング 張り (6.11.4) (表6.11.2) (6.11.5) (表6.11.3) (表6.11.5) (6.11.6)(2)	・ 遮音シール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド																									
		合板類の張付け ○ A種 ・ B種																									
		セツこうボードの目地工法 ○ 継目処理 ・ 突付け ・ 目透し																									
		<table> <tr> <th>施工箇所</th><th>品質</th><th>防火性能</th></tr> <tr> <td>壁・天井</td><td>JIS A 6921 F☆☆☆☆</td><td>・ 不燃 ○ 準不燃</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 不燃 ・ 準不燃</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 不燃 ・ 準不燃</td></tr> </table>	施工箇所	品質	防火性能	壁・天井	JIS A 6921 F☆☆☆☆	・ 不燃 ○ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃													
施工箇所	品質	防火性能																									
壁・天井	JIS A 6921 F☆☆☆☆	・ 不燃 ○ 準不燃																									
		・ 不燃 ・ 準不燃																									
		・ 不燃 ・ 準不燃																									
11 畳敷き (6.12.2) (表6.12.1)																											
12 セツこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)																											
13 壁紙張り (6.14.2)																											

14

モルタル塗り
(6.15.3)

15

タイル張り
(6.16.2)
(6.16.3)

16

セルフレベリング材塗り
(6.17.2)
(6.17.3)

17

断熱材
(9.5.2)

18

断熱材現場発泡工法
(9.5.3)

1

塗装改修工事

1

材料
(7.1.3)(b)

2

下地調整
(7.2.1～7.2.7)
(表7.2.1)～
(表7.2.7)

3

錆止め塗料塗り
(7.3.2)
(7.3.3)
(表7.3.3)～
(表7.3.4)

4

合成樹脂調合ベ
イント塗り(SOP)
(7.4.2)
(7.4.3～7.4.5)
(表7.4.1)～
(表7.4.3)

5

クリヤラッカー
塗り(DL)
(7.5.2)
(表7.5.1)

6

アクリル樹脂系
非水分散形塗料
(NAD)
(7.7.2)
(表7.7.1)

7

耐候性塗料塗り
(DP)
(7.8.2)～
(7.8.4)
(表7.8.1)～
(表7.8.3)

既製品地材

改修標準仕様書(6.15.6)(b)

床の目地

改修標準仕様書(6.15.6)(b)

伸縮調整目地

位置

図示(図面番号:A-26)

タイルの種類

施工箇所	形状寸法	工法	用途による区分	すべり抵抗性	区分			役物	標準・特注色	耐凍害性有無
I類(磁器)	II類(せっ器)	III類(陶器)								
スロープ	100角	あと張り	外部用床材	有				無	標準	無

試験張り

行う

行わない

見本焼き

行う

行わない

・ せっこう系

・ セメント系

塗厚()mm

断熱材打込み工法

種類

A種

B種

種類	種別	厚さ(mm)	施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			
・ 押出法ポリスチレンフォーム	保温版2種b	50	1階床
・ A種硬質ウレタンフォーム			
・ グラスウール	32kg/m3	100	2階天井

断熱材現場発泡工法(吹付硬質ウレタンフォーム)

種類

厚さ[mm]

施工箇所

A種1

A種2

A種3

窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所

()

()

1

材料
(7.1.3)(b)

2

下地調整
(7.2.1～7.2.7)
(表7.2.1)～
(表7.2.7)

3

錆止め塗料塗り
(7.3.2)
(7.3.3)
(表7.3.3)～
(表7.3.4)

4

合成樹脂調合ベ
イント塗り(SOP)
(7.4.2)
(7.4.3～7.4.5)
(表7.4.1)～
(表7.4.3)

5

クリヤラッカー
塗り(DL)
(7.5.2)
(表7.5.1)

6

アクリル樹脂系
非水分散形塗料
(NAD)
(7.7.2)
(表7.7.1)

7

耐候性塗料塗り
(DP)
(7.8.2)～
(7.8.4)
(表7.8.1)～
(表7.8.3)

屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。

次の箇所を除き防火材料とする。(箇所：)

既存塗膜の除去範囲(塗り替えてRＢ種の場合)

図示

種別

下地	種別	ひび割れ部の補修
木部	RA種RB種RC種	
鉄鋼面	RA種RB種RC種	
亜鉛めっき鋼面	RA種RB種RC種	
モルタル、プラスター面	RA種RB種RC種	行う
コンクリート、ALCパネル面	RA種RB種RC種	行う
コンクリート、押出成形セメント板面	RA種RB種RC種	行う
せっこうボード、その他ボード面	RA種RB種RC種	

錆止め塗料種別

亜鉛めっき鋼面

A種

B種

C種

錆止め塗料塗り種別

鉄鋼面

A種

B種

C種

亜鉛めっき鋼面

A種

B種

C種

塗料種別

1種

()

種別

下地	種別
木部	A種B種C種
鉄鋼面	A種B種C種
亜鉛めっき鋼面	A種B種C種

種別

木部

A種

B種

種別

A種

B種

上塗り等級

1級(フッ素系)

2級(シリコン系)

3級(ポリウレタン系)

種別

下地	種別
鉄鋼面	A種B種C種
亜鉛めっき鋼面	A種B種C種
コンクリート面及び 押出成形セメント板面	A-1種A-2種 B-1種B-2種 C-1種C-2種

8 つや有合成樹脂エマulsionベイント塗り (EP-G) (7. 9. 2) ～ (7. 9. 5) (表7. 9. 1) ～ (表7. 9. 4)	種別 <table> <tr> <th>下地</th><th>種別</th></tr> <tr> <td>コンクリート、モルタル、 プaster、せつこうボード、 その他ボード面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()</td></tr> <tr> <td>木部 (屋内)</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>鉄鋼面 (屋内)</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面 (屋内)</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> </table>		下地	種別	コンクリート、モルタル、 プaster、せつこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()	木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種	鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種	垂鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種		
下地	種別													
コンクリート、モルタル、 プaster、せつこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()													
木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種													
鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種													
垂鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種													
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()														
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種														
種別 ・ A種 ・ B種														
種別 ・ A種 ・ B種														
種別 ・ A種 ・ B種														
9 合成樹脂エマulsionベイント塗り (EP) (7. 10. 2) (表7. 10. 1)														
10 合成樹脂エマulsion模様塗料塗り (EP-T) (7. 11. 2) (表7. 11. 1)														
11 ウレタン樹脂ワニス塗り (UC) (7. 12. 2) (表7. 12. 1)														
12 ラッカーエナメル塗り (LE) (7. 13. 2) (表7. 13. 1)														
13 木造保護塗料塗り (WP) (7. 15. 2) (表7. 15. 1)														
8 の 1 耐震改修工事 共通事項	(一般事項) 1 適用範囲 (8. 1. 1) (8. 1. 2)	工事内容 - 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 - 鉄骨ブレースの設置工事 - 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) - 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) - 柱補強工事 (連続繊維補強工法) - 耐震スリット新設工事 - 免震改修・制震改修工事 工事種別 ① 鉄筋工事 - あと施工アンカー工事 ② コンクリート工事 - 鉄骨工事 - グラウト工事 - 連続繊維補強工事 - スリット新設工事 - 免震改修・制震改修工事 ③ 基礎工事												
8 の 2 耐震改修工事 撤去工事	1 既存部分の撤去等 (8. 21. 2)	撤去の範囲 ① 図示 - 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分 - 既存コンクリート撤去範囲に面する部分 () 既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置 本工事の範囲 ① 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、壁類の撤去及び処分 - 設備機器及び配管、壁類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。 () 撤去範囲 ② 図示 既存構造体の撤去 撤去範囲 ③ 図示 はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断 <table> <tr> <th>鉄筋の切断</th><th>範囲</th><th>適用</th></tr> <tr> <td>・ 既存鉄筋は切断せず残す</td><td>・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし</td><td></td></tr> <tr> <td>・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する</td><td>・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし</td><td></td></tr> <tr> <td>・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する</td><td>・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ()</td><td></td></tr> </table> はつりだした鉄筋の処置 - 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。 () はつりだした鉄骨の処置 - コンクリート等を除去し鉄面を表す。 () (既存部分の処理) 3 既存構造体コンクリートの表層目荒らし (8. 21. 3) (8. 22. 3) (8. 23. 3)	鉄筋の切断	範囲	適用	・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし		・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし		・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ()	
鉄筋の切断	範囲	適用												
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし													
・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし													
・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ()													

⑧
の
3
耐震
改修
工事

鉄筋
工事

①鉄筋
(8.2.1)
(表8.2.1)

②溶接金網
(8.2.2)

③加工
(8.3.2)

④鉄筋の継手及び
定着
(8.3.4)

⑤鉄筋のかぶり厚
さ及び間隔
(8.3.5)

⑥各部配筋

⑦ガス圧接
(8.3.8)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工
事及び鉄骨ブレースの
設置工事等)

8 割裂補強筋
(8.21.6)
(8.22.7)

9 鉄筋の機械式継
手及び溶接継手
(8.4.2)
(8.4.3)

材料 改修標準仕様書(表8.2.1)による

種別	径(mm)		
○ SD295A	○ D10	○ D13	○ D16
○ SD345	・ D19	○ D22	・ D25
・ SD390			
・ ()			

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)
150×150	6.0

90°未満の折曲げの内法直径 ○ 図示

	径	部位
重ね継手	○ D16以下	基礎、土間、スラブ
ガス圧接	○ D19以上	基礎

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
○ 改修標準仕様書(8.3.4)(c)(1)による
・ 図示

継手位置
○ 各部配筋参考図による
・ 図示

先組み工法等
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所につける

鉄筋の定着長さ
○ 改修標準仕様書(表8.3.4)による
・ 図示

帯筋組立の形
○ 図示

軽量コンクリートで土に接する部分
○ 無し
・ 有り 適用箇所 ()

最小かぶり厚さ () mm

耐久性上不利な部分(塩害を受けるおそれのある部分等)
○ 無し
・ 有り 適用箇所 ()

最小かぶり厚さ () mm

○ 図示

圧接完了後の試験
超音波探傷試験 ○ 行う ・ 行わない

割裂補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・ スパイラル筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼	・ R235 ()	・ 6Φ ()	スパイラルの径(mm) ()	・ 図示 (図面番号:)
	・ ()	・ ()	・ ()	スパイラルのピッチ(mm) ()	
・ はしご筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼(異形鉄筋) ・ ()	・ 295A ()	・ 10 ()	壁内方向筋 () 壁面外方向筋 ()	

・ 機械式継手
種類 ()
工法 ()
修正方法 ()

品質の確認方法 ()
鉄筋相互のあき () mm

・ 溶接継手
工法 ()
修正方法 ()

品質の確認方法 ()
鉄筋相互のあき () mm

⑧
の
4
耐震
改修
工事

コン
クリ
ート
工事

(コンクリート工事－
般事項)

①コンクリートの
種類及び強度
(8.1.3)
(8.1.4)

(8.9.1)
(8.9.2)
(表8.9.1)

②構造体コンクリ
ートの仕上り
(8.1.4)

(コンクリート)
③コンクリートの
材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

コンクリートの種別
○ I類 ・ II類

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F _c [N/mm ²]	適用範囲	気乾単位 容積質量	スランプ
○ 21	基礎コンクリート	○ 2.3t/m ³ 程度	18cm
・ ()			

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F _c [N/mm ²]	種別	適用範囲	気乾単位 容積質量	所要気乾単位 容積質量	スランプ
・ 36	・ 1類 ・ 2類				
・ ()					

合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種別
・ A種 ○ B種 ・ C種

セメントの種類
○ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・ ()
・ 高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種
適用箇所 ()

[illegible]

8 の 5 耐震 改修 工事 あと施工アンカー工事	(あと施工アンカー) 1 あと施工アンカーの材料 (8. 2. 4) (表8. 2. 2)	種類 ・ 金属系 セットの方式 ・ 本体打込み式 (・ 改良型 ・ 従来型) 径及び埋込み深さ ・ 図示 (図面番号:) 引張耐力 ・ 図示 (図面番号:) せん断耐力 ・ 図示 (図面番号:) 接合筋の種類・径・長さ ・ 図示 (図面番号:) ・ 接着系 カプセル型回転 ・ 打撃式 ・ 有機系 ・ 無機系 径及び埋込み深さ ・ 図示 (図面番号:) 引張耐力 ・ 図示 (図面番号:) せん断耐力 ・ 図示 (図面番号:) アンカー筋の種類 ・ 図示 (図面番号:) アンカー筋の新設壁内への定着長さ ・ 図示 (図面番号:) あと施工アンカーの性能確認試験 ・ 行う ・ 行わない
	2 あと施工アンカーの施工 (8. 12. 2) (8. 12. 4) (8. 12. 5) (8. 12. 5)	穿孔 埋込み配管等の探索の方法 ・ 鉄筋探知機 (金属探知機) により検査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 ・ はつり出しによる。 ・ () あと施工アンカーの施工確認試験 ・ 実施する ・ 実施しない 確認試験方法 ・ 改修標準仕様書 (8. 11. 5) による ・ () 確認強度 ・ () 場所打ちコンクリート壁の増設工事) 3 シアコネクタ 径 [mm] ・ D 1 0 長さ [mm] ・ 増打壁厚－4 0 ・ () 彫込み深さ [mm] ・ 5 d (d: シアコネクタの径) 以上 ・ () 間隔 [mm] ・ 5 0 0 × 5 0 0 シアコネクタとセパレーターの兼用 ・ 兼用してもよい ・ 兼用しない ・ ()
8 の 6 耐震 改修 工事 鉄骨工事	1 鉄骨製作工場 (8. 1. 5) 2 施工管理技術者 (8. 1. 5) 3 鋼材 (8. 2. 8) 4 高力ボルト (8. 2. 9) (8. 14. 2) (8. 14. 7)	㈱日本鉄骨評価センター又は㈱全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工事の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・ J ・ R ・ M ・ H ・ S 施工管理技術者 (鉄骨製作管理技術者、鉄骨工事管理責任者等) の適用 ・ しない ・ する 材質・形状及び寸法 ・ 図示 (図面番号:) 高力ボルトの適用 ・ トルシア形高力ボルト 2 種 (S10T) ・ JIS 高力ボルト 2 種 (F10T) ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト 1 種 (F8T相当) 高力ボルトの径 ・ 図示 (図面番号:) すべり係数試験 ・ 行う 試験方法等 ・ 図示 (図面番号:) JIS 形・ナット回転法かつボルト長がねじの 5 倍を超える場合の回転量 ・ () 仮組 (8. 13. 10) 仮組の実施 ・ 実施する () ・ 実施しない 技能資格者 (8. 15. 3) 溶接作業における技能資格者の技量付加試験 ・ 実施する () ・ 実施しない 溶接部の試験 (8. 15. 11) 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 工場溶接の場合 ・ 全数試験とする ・ 公共建築工事標準仕様書 (平成28年版) (7. 6. 11) (b) による。 平均出検品質限界 (AQL) ・ 4. 0% ・ 2. 5% ・ () 検査水準 ・ 第 6 水準 ・ () ロットの構成 () 工事現場溶接の場合 ・ 全数試験とする ・ 公共建築工事標準仕様書 (平成28年版) (7. 6. 11) (b) による。 平均出検品質限界 (AQL) ・ 4. 0% ・ () 溶接材料 (8. 2. 10) ・ 改修標準仕様書 (8. 2. 10) (a) (b) 以外の溶接材料 材料及び使用箇所 ・ 図示 (図面番号:) 溶接接合 (8. 15. 4) (8. 15. 7) 開先の形状 ・ 図示 (図面番号:) スカーラップの形状 ・ 図示 (図面番号:) 錆止め塗装 (8. 17. 3) 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面 (鉄骨に溶接されたものに限る) ・ 改修標準仕様書 (7. 3. 2) (表7. 3. 1) () 種 耐火被覆材の接着する面への塗装 ・ 行う ・ 行わない 適用箇所 図示 (図面番号:) 種類 ・ 改修標準仕様書 (7. 3. 2) (表7. 3. 1) () 種

1	1 耐火被覆材の種類及び性能 (8. 18. 2) (8. 18. 3)	<table><tr><th>部位</th><th>種類</th><th>仕様</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	部位	種類	仕様						
	部位	種類	仕様								
1 2	プレース設置 工事後の仕上げ	・ 図示（図面番号： ）									
8 の 7 耐震改修工事 グラウト工事	(グラウト工事) 1 モルタル及びグラウト材 (8. 2. 6) (8. 2. 11) (表8. 2. 5) (表8. 2. 10)	構造体用モルタル ・ 改修標準仕様書(8. 2. 6)及び(8. 2. 11)による。 無収縮モルタル ・ 改修標準仕様書(8. 2. 11)(a)による ・ () グラウト材 ・ 改修標準仕様書(8. 2. 11)(b)による。 増設の現場打ち鉄筋コンクリート壁と既存構造体との隙間の処置方法 <table><tr><th>部位</th><th>処理方法</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ 増設壁の上部</td><td>・ グラウト材を注入 ・ ()</td><td>・ 寸法は図示による</td></tr><tr><td>・ ()</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr></table>	部位	処理方法	備考	・ 増設壁の上部	・ グラウト材を注入 ・ ()	・ 寸法は図示による	・ ()	・ ()	・ ()
	部位	処理方法	備考								
・ 増設壁の上部	・ グラウト材を注入 ・ ()	・ 寸法は図示による									
・ ()	・ ()	・ ()									
2	既存構造体との 取合部の処理方法 (8. 21. 9) (8. 22. 7)										
8 の 8 耐震改修工事 柱補強工事	(連続繊維補強工事) 1 連続繊維シート等による工法 (8. 24. 1)	連続繊維による補強、補修工法 ・ (財)日本建築防災協会の評価を受けた工法とする。 ・ () 連続繊維の材料 ・ () 工法 ・ () 引張強度（含浸硬化後） ・ () ヤング係数（含浸硬化後） ・ () 仕上げモルタルの除去 ・ 既存構造躯体面まで除去する ・ モルタル除去は行わない ・ () 既存モルタルの圧縮強度測定 ・ 行う（ ） ・ 行わない ひび割れ部の改修工法 ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法									
	4 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法 (8. 23. 6)	柱頭柱脚の隙間寸法 ・ 図示（図面番号： ）									
5	耐震補強後の仕上げ (8. 23. 7) (8. 24. 5)	・ 図示（図面番号： ）									
6	炭素繊維シートの施工	炭素繊維の目付量 ○ 図示（図面番号： S-23、S-24 ） ・ 200g/m2 ・ 300g/m2 ・ () 炭素繊維シートの巻き数 ・ 図示（図面番号： ） ・ 1巻き ○ 2巻き ・ ()									
7	連続繊維補強材の強度試験 (8. 24. 4)	引張強度試験 ・ 実施する（JIS A1191に準拠する）試験数量（ ） ・ 実施しない									

8 の 9 耐震補強工事 スリット新設工事 免震改修工事	1 スリットの種類 (8. 25. 1) (8. 25. 2)	(耐震スリット新設工事) - 付着強度試験 - 実施する (JIS A6909に準拠する) 試験数量 () - 実施しない 耐震スリットの種類及び形状 完全スリットの形状 <table><tr><td></td><td>一般型</td><td>一面せん断型</td><td></td></tr><tr><td>記号</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>形状</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td></td></tr><tr><td>幅W (mm)</td><td>・ 図示 (図面番号:) ・ ()</td><td>・ 図示 (図面番号:) ・ ()</td><td></td></tr><tr><td>既存鉄筋の処理</td><td>・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()</td><td>・ 切断してよい ・ ()</td><td></td></tr></table> 部分スリットの形状 <table><tr><td></td><td>片側スリット</td><td>両面スリット</td><td></td></tr><tr><td>記号</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>形状</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td></td></tr><tr><td>幅W (mm)</td><td>・ 図示 (図面番号:) ・ ()</td><td>・ 図示 (図面番号:) ・ ()</td><td></td></tr><tr><td>目地部の残存厚さ</td><td>・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下</td><td>・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下</td><td></td></tr><tr><td>ts (mm)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td><td></td></tr><tr><td>既存鉄筋の処理</td><td>・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()</td><td>・ 存置する ・ 切断してよい</td><td></td></tr></table>		一般型	一面せん断型		記号				形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)		幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()		既存鉄筋の処理	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 切断してよい ・ ()			片側スリット	両面スリット		記号				形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)		幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()		目地部の残存厚さ	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下		ts (mm)	・ ()	・ ()		既存鉄筋の処理	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 存置する ・ 切断してよい	
			一般型	一面せん断型																																														
記号																																																		
形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)																																																
幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()																																																
既存鉄筋の処理	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 切断してよい ・ ()																																																
	片側スリット	両面スリット																																																
記号																																																		
形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)																																																
幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()																																																
目地部の残存厚さ	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下																																																
ts (mm)	・ ()	・ ()																																																
既存鉄筋の処理	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 存置する ・ 切断してよい																																																
2 スリットの施工	(8. 26. 1) ~ (8. 26. 17)	スリット部の配管等の調査 範囲 - スリット新設部に伴う鉄筋コンクリートの撤去範囲全て。 - 図示 (図面番号:) () 方法 - 鉄筋探知機 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 スリットの逃げ位置 壁上端部 - 梁との接合部 () 壁の柱きわ部 - 柱の仕上げを逃がたきわ部 () 壁下端部 - 床仕上げ上部 - 床体上部 () 撤去部の補修 - 図示 (図面番号:) 充填材 - 耐火材 使用箇所 () 仕様 () - 遮音材 使用箇所 () 仕様 () 免震改修、制震改修に関する仕様は、図示する。																																																

8 の 10 その他工事	1 基礎工事 (8. 28. 2) (8. 28. 3)	既存杭の撤去 - 図示 (図面番号:) 埋戻し及び盛土の材料及び工法 - A 種 ○ B 種 - C 種 - D 種 建設発生土の処理 ○自由処分 - 処分地指定 処分地 () - 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8km 山留めの撤去 - 撤去 - 存置
		2 地業工事 (8. 28. 4)

■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

■drawing title

改修特記仕様書 (その6)

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

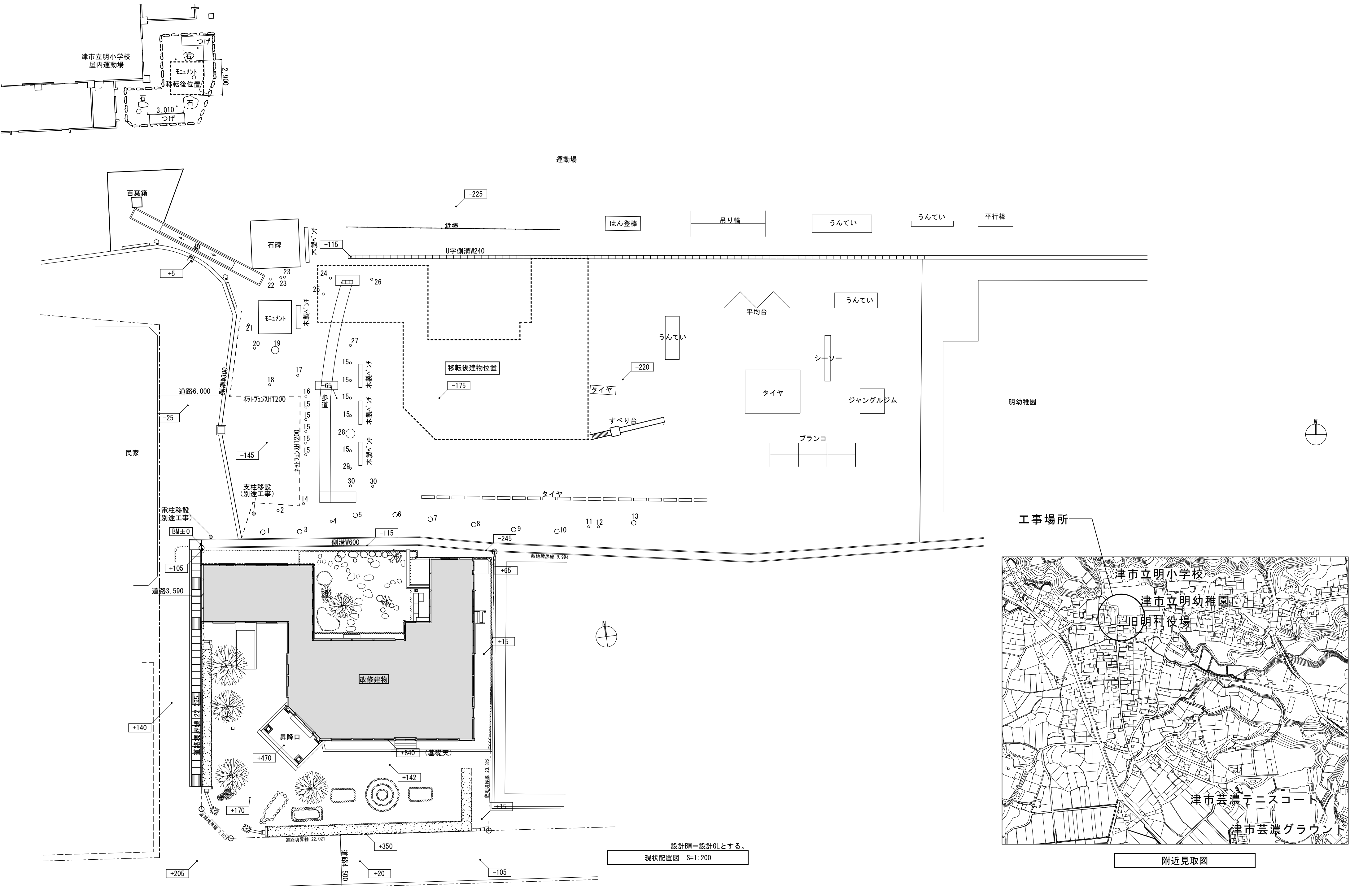
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169 号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

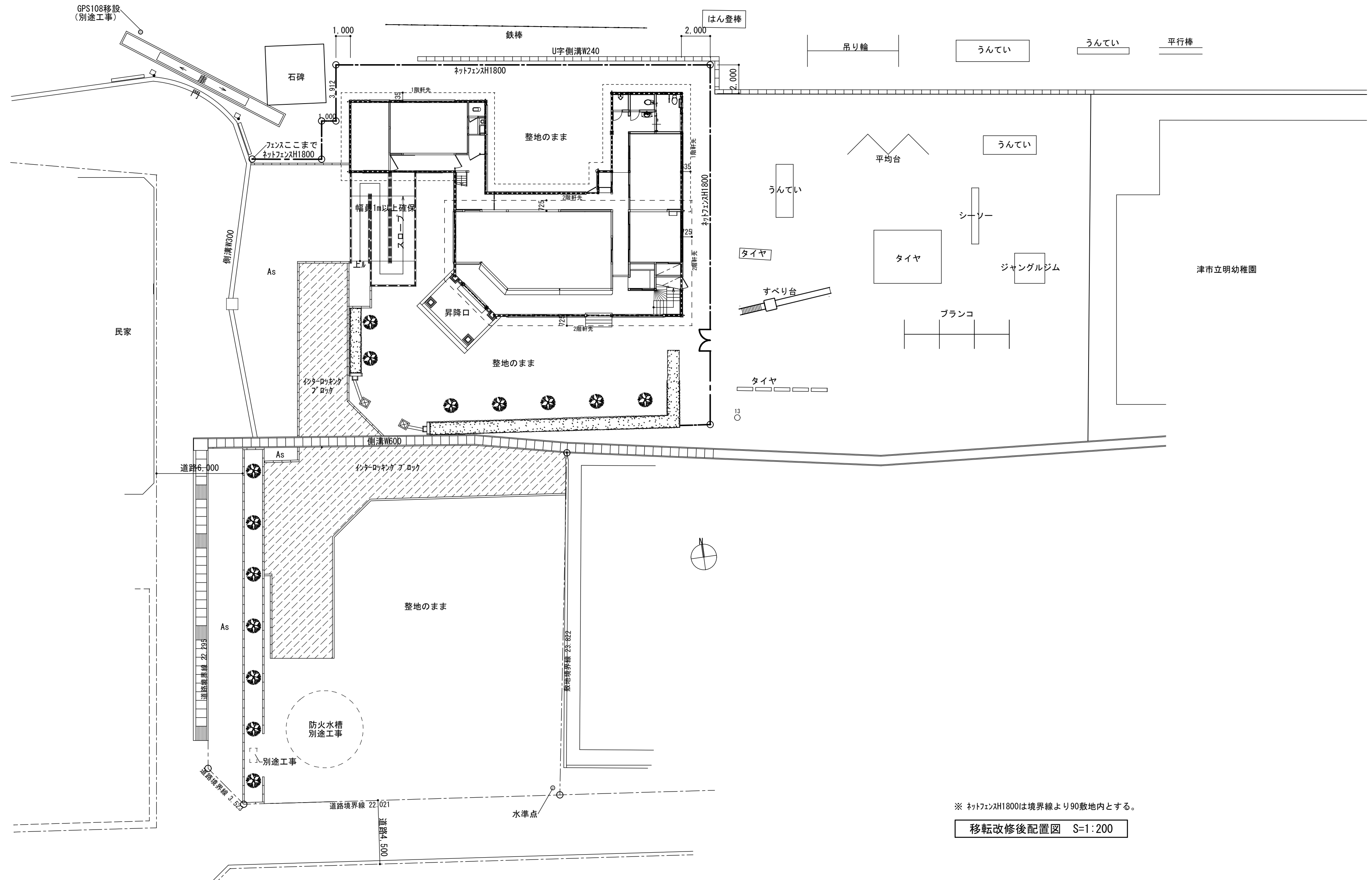
■drawing no.

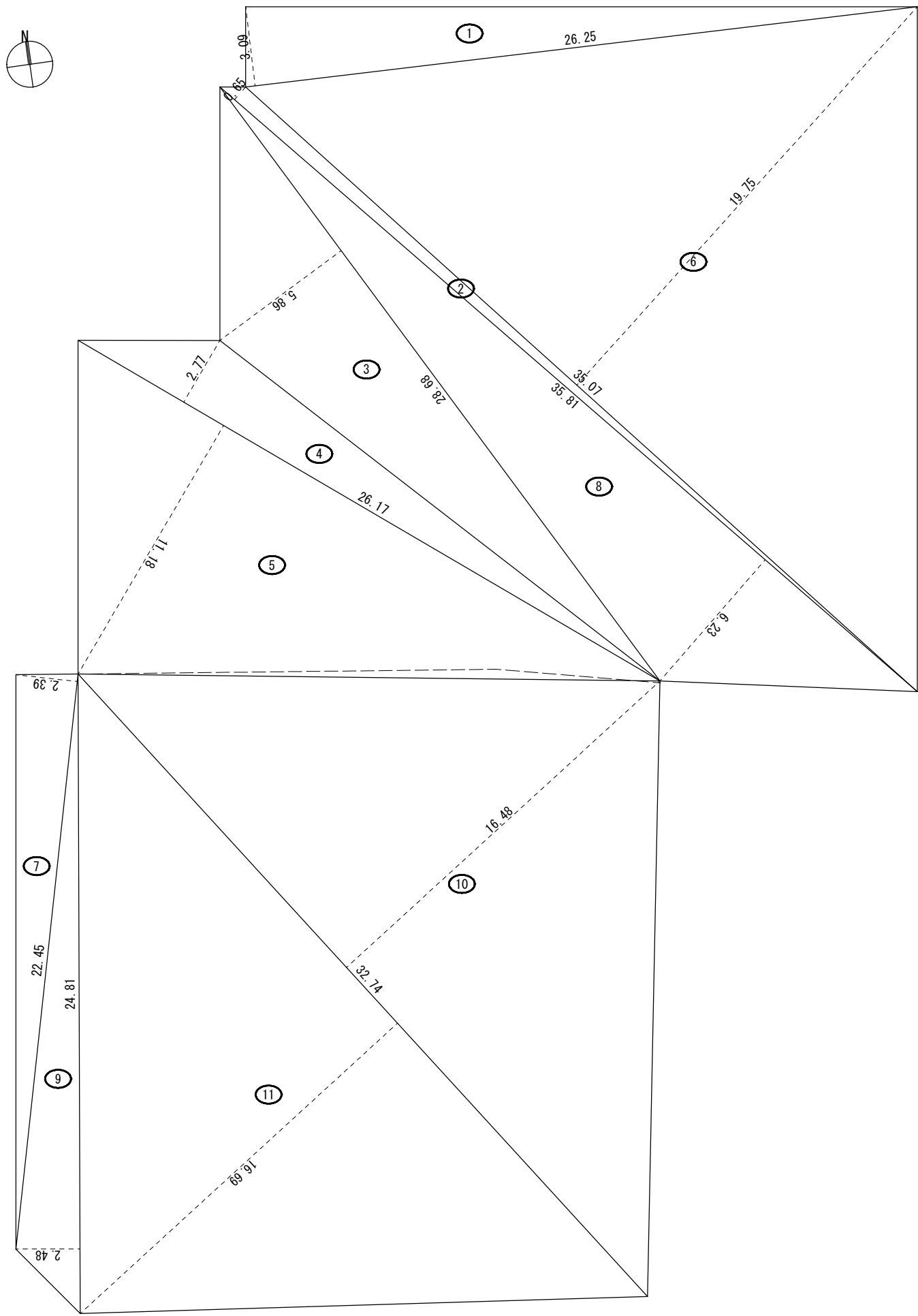
■sheet no.

T-7

原図: A2

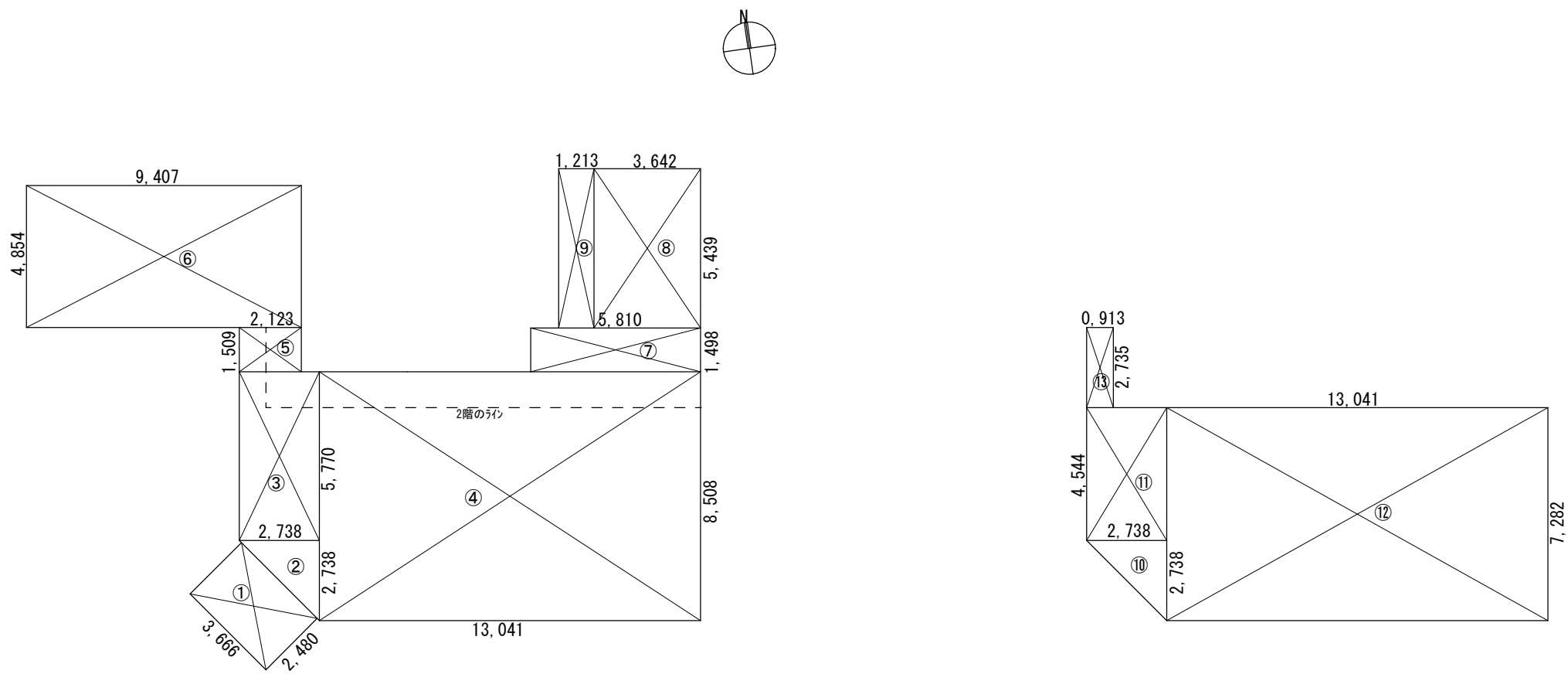






敷地求積図 S=1:200

番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	26.25	3.09	81.1125	40.55625
2	35.81	0.65	23.2765	11.63825
3	28.68	5.86	168.0648	84.03240
4	26.17	2.77	72.4909	36.24545
5	26.17	11.18	292.5806	146.29030
6	35.07	19.75	692.6325	346.31625
7	22.45	2.39	53.6555	26.82775
8	35.81	6.23	223.0963	111.54815
9	24.81	2.48	61.5288	30.76440
10	32.74	16.48	539.5552	269.77760
11	32.74	16.69	546.4306	273.21530
合 計				1,377.21210
敷 地 面 積				1,377.21 m ²



建物1階求積図 S=1:200

建物2階求積図 S=1:200

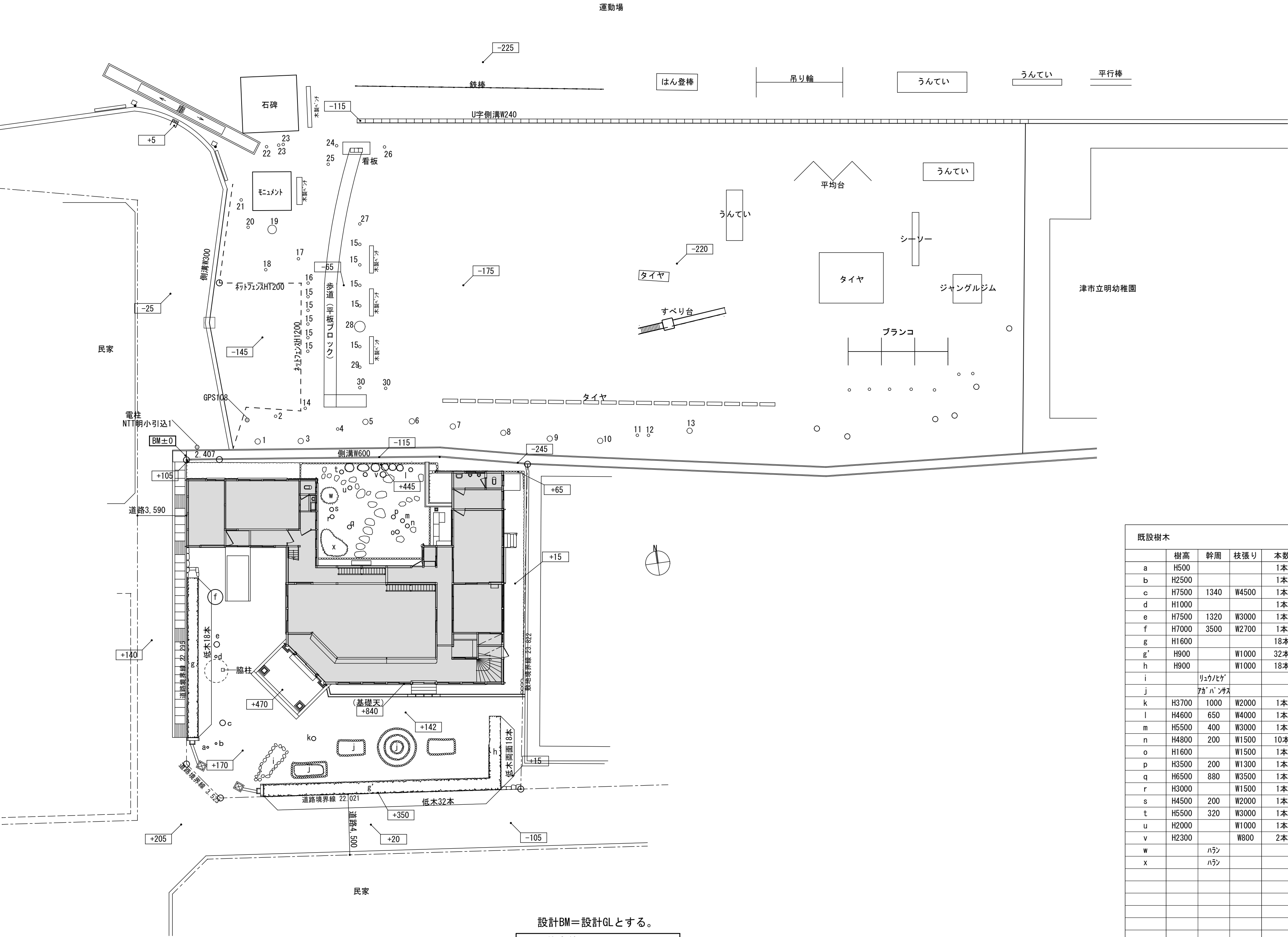
申請建物求積表				
2階床面積	⑩	2.738 × 2.738 × 1/2 =	3.748322	113.65m ²
	⑪	2.738 × 4.544 =	12.441472	
	⑫	13.041 × 7.282 =	94.964562	
	⑬	0.913 × 2.735 =	2.497055	
	計		113.651411	
1階床面積	②	2.738 × 2.738 × 1/2 =	3.748322	214.47m ²
	③	2.738 × 5.770 =	15.798260	
	④	13.041 × 8.508 =	110.952828	
	⑤	2.123 × 1.509 =	3.203607	
	⑥	9.407 × 4.854 =	45.661578	
	⑦	5.810 × 1.498 =	8.703380	
	⑧	3.642 × 5.439 =	19.808838	
	⑨	1.213 × 5.439 =	6.597507	
	計		214.474320	
延面積	計	113.65m ² + 214.47m ² =	328.12m ²	
建築面積	①	3.666 × 2.480 =	9.091680	223.56m ²
	②	2.738 × 2.738 × 1/2 =	3.748322	
	③	2.738 × 5.770 =	15.798260	
	④	13.041 × 8.508 =	110.952828	
	⑤	2.123 × 1.509 =	3.203607	
	⑥	9.407 × 4.854 =	45.661578	
	⑦	5.810 × 1.498 =	8.703380	
	⑧	3.642 × 5.439 =	19.808838	
	⑨	1.213 × 5.439 =	6.597507	
	計		223.566000	223.56m ²

■ 移転改修前 用途区分					■ 移転改修後 各室面積表					■ 消防法による用途判定																																																																																																																																							
										<table><tr><th></th><th colspan="3">按分前</th><th colspan="2">按分後</th></tr><tr><th>階数</th><th>(1) 項口</th><th>(8) 項</th><th>共用部分</th><th>(1) 項口</th><th>(8) 項</th></tr><tr><td>2階</td><td>113.65</td><td></td><td></td><td>113.65</td><td>0.00</td></tr><tr><td>1階</td><td>42.18</td><td>87.88</td><td>84.41</td><td>96.15</td><td>118.32</td></tr><tr><td>延べ面積</td><td>155.83</td><td>87.88</td><td>84.41</td><td>209.80</td><td>118.32</td></tr><tr><td>延べ面積合計</td><td colspan="3">328.12</td><td colspan="2">328.12</td></tr></table>						按分前			按分後		階数	(1) 項口	(8) 項	共用部分	(1) 項口	(8) 項	2階	113.65			113.65	0.00	1階	42.18	87.88	84.41	96.15	118.32	延べ面積	155.83	87.88	84.41	209.80	118.32	延べ面積合計	328.12			328.12																																																																																																
	按分前			按分後																																																																																																																																													
階数	(1) 項口	(8) 項	共用部分	(1) 項口	(8) 項																																																																																																																																												
2階	113.65			113.65	0.00																																																																																																																																												
1階	42.18	87.88	84.41	96.15	118.32																																																																																																																																												
延べ面積	155.83	87.88	84.41	209.80	118.32																																																																																																																																												
延べ面積合計	328.12			328.12																																																																																																																																													
	計 算 式	m ²		計 算 式	m ²																																																																																																																																												
資料館展示場	214.47432－44.632+113.65＝283.49232	283.49	地域集会場	44.632	44.63																																																																																																																																												
■ 移転改修後 用途区分																																																																																																																																																	
					<table><tr><th colspan="4">1階</th><th colspan="4">2階</th></tr><tr><th>記号</th><th>室名</th><th>計算式</th><th>m²</th><th>記号</th><th>室名</th><th>計算式</th><th>m²</th></tr><tr><td>①</td><td>倉庫</td><td>2.730×4.854</td><td>13.251</td><td>⑮</td><td>東階段</td><td>1.824×3.648</td><td>6.654</td></tr><tr><td>②</td><td>管理室</td><td>5.464×3.637</td><td>19.873</td><td>⑯</td><td>物入</td><td>3.036×1.817</td><td>5.516</td></tr><tr><td>③</td><td>湯沸室</td><td>1.213×3.637</td><td>4.412</td><td>⑰</td><td>復元議場・地域学習の場</td><td>(10.005×7.282)+(1.212×5.465)+(1.824×1.817)+(2.738×4.544)+(2.738×2.738×1/2)</td><td>98.984</td></tr><tr><td>④</td><td>廊下</td><td>(6.677×1.217)+(1.213×2.735)+(8.801×1.226)+(1.213×11.499)+(1.822×1.515)</td><td>38.942</td><td>⑱</td><td>西階段</td><td>0.913×2.735</td><td>2.497</td></tr><tr><td>⑤</td><td>資料展示&イベント・ギャラリー</td><td>(7.277×5.472)+(3.647×3.634)+(1.838×1.837×1/2)</td><td>54.761</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑥</td><td>土 間</td><td>(10.308×1.81)+(1.213×0.924)+(0.909×1.81×1/2)+(0.910×1.81×1/2)+(2.598+3.872)×1.922×1/2</td><td>27.642</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑦</td><td>下足室</td><td>1.818×1.838</td><td>3.341</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑧</td><td>押入</td><td>1.824×0.914</td><td>1.667</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑨</td><td>高齢者等いきいの場1</td><td>3.642×3.634</td><td>13.235</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑩</td><td>高齢者等いきいの場2</td><td>3.642×5.436</td><td>19.798</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑪</td><td>便所</td><td>(4.855×1.212)+(1.82×1.515)</td><td>8.641</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑫</td><td>納戸</td><td>0.955×1.498</td><td>1.431</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑬</td><td>東階段</td><td>1.824×2.734</td><td>4.987</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑭</td><td>西階段</td><td>0.91×2.735</td><td>2.489</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td></td><td>214.47</td><td></td><td>合計</td><td></td><td>113.65</td></tr></table>					1階				2階				記号	室名	計算式	m ²	記号	室名	計算式	m ²	①	倉庫	2.730×4.854	13.251	⑮	東階段	1.824×3.648	6.654	②	管理室	5.464×3.637	19.873	⑯	物入	3.036×1.817	5.516	③	湯沸室	1.213×3.637	4.412	⑰	復元議場・地域学習の場	(10.005×7.282)+(1.212×5.465)+(1.824×1.817)+(2.738×4.544)+(2.738×2.738×1/2)	98.984	④	廊下	(6.677×1.217)+(1.213×2.735)+(8.801×1.226)+(1.213×11.499)+(1.822×1.515)	38.942	⑱	西階段	0.913×2.735	2.497	⑤	資料展示&イベント・ギャラリー	(7.277×5.472)+(3.647×3.634)+(1.838×1.837×1/2)	54.761					⑥	土 間	(10.308×1.81)+(1.213×0.924)+(0.909×1.81×1/2)+(0.910×1.81×1/2)+(2.598+3.872)×1.922×1/2	27.642					⑦	下足室	1.818×1.838	3.341					⑧	押入	1.824×0.914	1.667					⑨	高齢者等いきいの場1	3.642×3.634	13.235					⑩	高齢者等いきいの場2	3.642×5.436	19.798					⑪	便所	(4.855×1.212)+(1.82×1.515)	8.641					⑫	納戸	0.955×1.498	1.431					⑬	東階段	1.824×2.734	4.987					⑭	西階段	0.91×2.735	2.489						合計		214.47		合計		113.65
1階				2階																																																																																																																																													
記号	室名	計算式	m ²	記号	室名	計算式	m ²																																																																																																																																										
①	倉庫	2.730×4.854	13.251	⑮	東階段	1.824×3.648	6.654																																																																																																																																										
②	管理室	5.464×3.637	19.873	⑯	物入	3.036×1.817	5.516																																																																																																																																										
③	湯沸室	1.213×3.637	4.412	⑰	復元議場・地域学習の場	(10.005×7.282)+(1.212×5.465)+(1.824×1.817)+(2.738×4.544)+(2.738×2.738×1/2)	98.984																																																																																																																																										
④	廊下	(6.677×1.217)+(1.213×2.735)+(8.801×1.226)+(1.213×11.499)+(1.822×1.515)	38.942	⑱	西階段	0.913×2.735	2.497																																																																																																																																										
⑤	資料展示&イベント・ギャラリー	(7.277×5.472)+(3.647×3.634)+(1.838×1.837×1/2)	54.761																																																																																																																																														
⑥	土 間	(10.308×1.81)+(1.213×0.924)+(0.909×1.81×1/2)+(0.910×1.81×1/2)+(2.598+3.872)×1.922×1/2	27.642																																																																																																																																														
⑦	下足室	1.818×1.838	3.341																																																																																																																																														
⑧	押入	1.824×0.914	1.667																																																																																																																																														
⑨	高齢者等いきいの場1	3.642×3.634	13.235																																																																																																																																														
⑩	高齢者等いきいの場2	3.642×5.436	19.798																																																																																																																																														
⑪	便所	(4.855×1.212)+(1.82×1.515)	8.641																																																																																																																																														
⑫	納戸	0.955×1.498	1.431																																																																																																																																														
⑬	東階段	1.824×2.734	4.987																																																																																																																																														
⑭	西階段	0.91×2.735	2.489																																																																																																																																														
	合計		214.47		合計		113.65																																																																																																																																										
■ 消防設備 収容人員 1階：従業員(1人)+管理室・倉庫(19.873m2/3m2)+資料展示&イベント・ギャラリー(54.761m2/3m2)+高齢者いきいの場1・2(33.033m2/0.5m2)=1+6+18+66=91人																																																																																																																																																	
2階：従業員(1人)+復元議場・地域学習の場(98.984m2/0.5)=1+197=198人 全体：1F(91)+2F(198)-重複従業員(1)=288人																																																																																																																																																	
・消火器ABC10型 1階2本、2階1本 ・誘導灯 ・自動火災報知設備 ・緩降機 2階1箇所 ・防火管理者の選任																																																																																																																																																	
■ 消防法による有窓階のチェック																																																																																																																																																	
床面積	必要開口面積(1/30)	有効開口面積	判定	備 考																																																																																																																																													
1階 214.47	7.15	9.98	O K	(WD-1) + (WD-2) + (WD-3') + (AW-1')×2 + (AW-2')×2 {(1.6/2-0.03)×1.78} + {(2/2-0.03)×2.1} + {(1.65/2-0.03)×1.867} + {(1.7/2-0.03)×1.35} ×2 + {(2.6/2-0.06)×1.16} ×2 =9.98																																																																																																																																													
2階 113.65	3.79	6.88	O K	(WW-1)×5 + (WW-7)×3 [0.85×(1.7/2-0.03)]×5 + [(1.68/2-0.03)×1.4]×3 =6.88																																																																																																																																													
	計 算 式	m ²		計 算 式	m ²																																																																																																																																												
展示場	214.47432－39.805－2.489＝172.18032	172.18	地域集会場	113.65+39.805+2.489＝155.944	155.94																																																																																																																																												

外部仕上表									
屋根(本館)	現況	日本瓦土居葺き(杉皮、野地板下地) 寄棟 6/10勾配 瓦、葺き土、杉皮撤去、野地板、垂木取外し 再利用 ※腐朽部撤去			昇降口	現況	床：モルタル金鍍押え亀甲目地切 撤去 軒天・化粧柱他：縁甲板張り塗装仕上W=60 t=15 一時取外し 外周部：御影石石段積み、化粧柱 一時取外し		
	改修後	日本瓦葺き(引掛け棧瓦葺き)新設、アスファルト・フィング 940新設、野地板(フワン合板1類t=9.0)新設、野地板復旧 ※腐朽部新設(構造用合板t=12.0)				改修後	床：モルタル金鍍仕上げ、亀甲目地入れ 土間コンクリートt=120鉄筋 ワイヤメッシュφ150角入り 砕石t=100転圧 軒天・化粧柱他：既設軒天・化粧柱他復旧、下地調整(RB種)の上SOP塗装 外周部：御影石石段復旧		
屋根(西平家部)	現況	日本瓦土居葺き(杉皮、野地板下地) 寄棟 5/10勾配 瓦、葺き土、杉皮撤去、野地板、垂木取外し 再利用 ※腐朽部撤去				バルコニー	現況	外壁：波板鉄板張り 撤去(木製下地共) 屋根：波板鉄板葺 撤去(木製下地共) 床：瓦棒かま鉄板、木製床下地 撤去 木製手摺：一時取外し 躯体：一時取外し	
屋根(東平家部)	改修後	日本瓦葺き(引掛け棧瓦葺き)新設、アスファルト・フィング 940新設、野地板(フワン合板1類t=9.0)新設、野地板復旧 ※腐朽部新設(構造用合板t=12.0)			改修後		床：フワン合板(1類)t=15の上FRP防水仕上新設 木製手摺：手摺復旧(不足分新設)、下地調整(RB種)の上SOP塗装		
	軒裏	現況	本館：木製蛇腹軒天塗装仕上 平屋部：杉板化粧軒天				根廻り	現況	本館：基壇御影石整形切石積み、南面出入口御影石石段積み 移転に伴い一時取外し(一部撤去) 東平屋部：間知石積み、一部御影石石段積み 撤去 西平屋部南面：基壇御影石整形切石積み、 撤去 西平屋部北西東面：間知石積み 撤去
外壁	現況	南面 本館：杉下見板張り(W180働き170平均)塗装仕上 一時取外し 西平屋部：杉下見板張り(W180働き170平均)塗装仕上 一時取外し 東面 本館：杉下見板張り(W180働き170平均)塗装仕上の上透湿防水シート張り縦胴縁押え15×45@430 下見板一時取外し 透湿防水シート、縦胴縁撤去 東平屋部：プリント鉄板張り 上部小壁：漆喰塗り仕上 プリント鉄板撤去、上部小壁漆喰撤去 西平屋部：押し縁付杉下見板張りカラー塗 上部小壁：漆喰塗り仕上 杉下見板張り一時取外し一部撤去、上部小壁漆喰撤去 北面 本館2階：杉下見板張り(W180働き170平均)塗装仕上 一時取外し 本館1階：プリント鉄板張り 上部小壁：漆喰塗り仕上 プリント鉄板撤去、上部小壁漆喰撤去 東平屋部：プリント鉄板張り 上部小壁：漆喰塗り仕上 プリント鉄板撤去、上部小壁漆喰撤去 西平屋部：押し縁付杉下見板張りカラー塗 上部小壁：漆喰塗り仕上 杉下見板張り一時取外し一部撤去、上部小壁漆喰撤去 西面 本館：杉下見板張り(W180働き170平均)塗装仕上 一時取外し 東平屋部：プリント鉄板張り 上部小壁：漆喰塗り仕上 プリント鉄板撤去、上部小壁漆喰撤去 西平屋部：杉下見板張り(W180働き170平均)塗装仕上 一時取外し			スロープ	現況		西平屋部南面：コンクリート製スロープ 撤去	
		改修後	西平屋部南面：スロープ 新設(勾配1/12以下)、防滑仕様タイル仕上、ステンレス製2段手摺、視覚障害者注意喚起ブロック						
		改修後	南面 本館：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装 西平屋部：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装 東面 本館：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装 東平屋部：透湿防水シート張り、杉下見板張り(上小節)t=18新設、SOP塗装 上部小壁：透湿防水シート張り、フレスコ・ボード張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上 西平屋部：透湿防水シート張り、押し縁付杉下見板張り復旧、下地調整(RB種)の上SOP塗装 上部小壁：透湿防水シート張り、フレスコ・ボード張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上 北面 本館2階：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装 本館1階：透湿防水シート張り、杉下見板張り(上小節)t=18新設、SOP塗装 上部小壁：透湿防水シート張り、フレスコ・ボード張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上 東平屋部：透湿防水シート張り、杉下見板張り(上小節)t=18新設、SOP塗装 上部小壁：透湿防水シート張り、フレスコ・ボード張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上 西平屋部：透湿防水シート張り、押し縁付杉下見板張り復旧、下地調整(RB種)の上SOP塗装 上部小壁：透湿防水シート張り、フレスコ・ボード張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上 西面 本館：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装 東平屋部：透湿防水シート張り、杉下見板張り(上小節)t=18新設、SOP塗装 上部小壁：透湿防水シート張り、フレスコ・ボード張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上 西平屋部：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装						
	樋		現況	軒樋：塩ビ 半丸φ120 撤去 縦樋：塩ビ φ65 撤去					
			改修後	軒樋：カラー塩ビ 角型W=120新設 縦樋：カラー硬質ポリ塩化ビニル管φ75新設					

内部仕上表 ※特記なき限り全て既設材の流用とする。										
階数	室名		床	巾木	腰・壁・柱等	天井	廻り縁	天井高	備考	
1階	土間	現況	土間コンクリート撤去	土台表し撤去	腰壁：縦羽目板張りW=140 一時取外し、木舞土壁撤去 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 一部木ずり下地の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(木ずり下地共) 柱・まぐさ：塗装仕上 建具枠・窓台：塗装仕上	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 一時取外し 木製見切り塗装仕上 一時取外し	木製縁形廻り縁 塗装仕上	3.569	カウンター：木製カウンター、縦羽目板張り塗装仕上 鋼製支柱塗装仕上、カウンター支え金具	
		改修後	土間コンクリート新設、モルタル金ゴテ押え	土台新設SOP塗装	腰壁：荒壁ハチ新設、既設板張り復旧、下地調整(RB種)の上SOP塗替え 壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・まぐさ：下地調整(RB種)の上SOP塗替え 建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 復旧 木製見切り塗装仕上 復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上 SOP塗替え	3.569	カウンター：木製カウンター下地調整(RB種)の上 SOP塗替え カウンター一部新設、SOP塗装 鋼製支柱下地調整(RB種)の上 SOP塗替え(支え金具共)	
	板間	現況	床板張t=18塗装仕上 一時取外し	木製巾木H=32(桧) 塗装仕上	腰壁：縦羽目板張りH=670塗装仕上 一時取外し、木舞土壁撤去 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・まぐさ・垂れ壁：塗装仕上 建具枠・窓台：塗装仕上	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 一時取外し	木製縁形廻り縁 塗装仕上	3.097	木製棚撤去 コンクリート架台撤去	
	資料展示&イトロギョウリ	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、捨張り構造用合板t=12 既設床板張t=18復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種) の上SOP塗替え	腰壁：荒壁ハチ新設、既設板張り復旧、下地調整(RB種)の上SOP塗替え 壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・まぐさ・垂れ壁：下地調整(RB種)の上SOP塗替え 建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上 SOP塗替え	3.085		
	西廊下	現況	床板張t=18素地仕上 一時取外し	木製巾木撤去	壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・まぐさ・建具枠・窓台：塗装仕上	桧板竿縁天井(杉)素地仕上 木製見切り素地仕上	木製廻り縁素地仕上げ	2.820～ 2.850	木製棚撤去	
		改修後	床断熱スタイロフォームt=45、捨張り構造用合板t=12、 既設床板張t=18復旧 一部床上げ(廊下のレベルに合す)	木製巾木新設 SOP塗装	壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・まぐさ・建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上 CL塗装	2.820～ 2.850		
	来賓室	現況	床板張t=18塗装仕上 一時取外し	木製巾木撤去	腰壁：縦羽目板張り素地仕上げH=660 W=140 一時取外し、木舞土壁撤去 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・まぐさ・建具枠・窓台：塗装仕上	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15	木製縁形廻り縁 塗装仕上	3.050	石膏天井飾りφ1000	
	管理室	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、構造用合板t=12、 既設床板張t=18復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	木製巾木新設 CL塗装	腰壁：荒壁ハチ新設、既設板張り復旧、下地調整(RB種)の上CL塗装 壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・まぐさ・建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上 SOP塗替え	3.035	石膏天井飾りφ1000既設のまま	
	物置	現況	床板張りt=12素地仕上 一時取外し	木製巾木撤去	壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・建具枠：素地仕上	桧板竿縁天井(杉)素地仕上	木製廻り縁素地仕上げ	2.650		
	倉庫	改修後	スタイロフォームt=45、構造用合板t=12、既設床板張t=12復旧	木製巾木新設 CL塗装	壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・建具枠：下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上 CL塗装	2.635		
	西便所	現況	床板張t=18素地仕上 撤去	木製巾木撤去	腰壁：木製板張り 撤去(木舞土壁下地共) 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共)	桧板竿縁天井(杉)素地仕上撤去	木製廻り縁撤去	2.850		
	給湯室	現況	床板張t=18素地仕上 撤去	木製巾木撤去	腰壁：木製板張り、100角タイル 撤去(木舞土壁下地共) 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共)	桧板竿縁天井(杉)素地仕上撤去	木製廻り縁撤去	2.400	便器、流し台撤去	
	給湯室	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、ラワン合板1類t=12、長尺塩ビシートt=2.0	塩ビワイド巾木H=60	壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、塩ビクロス張り(東面ののみラワン合板1類t=12の上塩ビクロス張り)	木下地、PBt=9.5、塩ビクロス張り	塩ビ廻り縁	天井なし	7ミリ天井点検口450角 ミニキッチン W1200 IHヒーター シンク・流し台 扉共	
	西階段	現況	木製段板	木製サウ梁	腰壁：縦羽目板張り素地仕上 一時取外し、木舞土壁撤去 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱：素地仕上	桧板竿縁天井(杉)素地仕上	木製廻り縁素地仕上げ	2.400	手摺(竹)	
		改修後	既設のまま	既設のまま	腰壁：荒壁ハチ新設、既設板張り復旧、下地調整(RB種)の上CL塗装 壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱：下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上 CL塗装	2.400	手摺(竹)既設のまま 西階段使用禁止立札 新設	
	下足室	現況	土間コンクリート撤去 床板張t=18塗装仕上 一時取外し	土台表し撤去 木製巾木撤去	壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・まぐさ・建具枠・窓台：素地仕上げ	桧板竿縁天井(杉)素地仕上	木製廻り縁素地仕上げ	3.250	木製棚撤去	
		改修後	土間コンクリート新設、モルタル金ゴテ押え 床断熱スタイロフォームt=45、構造用合板t=12、 既設床板張t=18復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	土台新設SOP塗装 木製巾木新設 CL塗装	壁：荒壁ハチ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・まぐさ・建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上 CL塗装	3.250		

内部仕上表									
※特記なき限り全て既設材の流用とする。									
階数	室名		床	巾木	腰・壁・柱等	天井	廻り縁	天井高	備考
1階	当直室	現況	畳敷き 畳、床板t=12撤去	畳寄せ撤去 木製巾木撤去	腰壁：ﾌﾞﾘﾝﾄ合板張り ﾌﾞﾘﾝﾄ合板撤去(小舞土壁下地共) 壁：小舞土壁の上繊維壁塗り仕上 繊維壁撤去(小舞土壁下地共) 柱・まぐさ・建具枠・窓台：素地仕上げ	桧板竿縁天井(杉)素地仕上 板張り撤去(木下地共)	木製廻り縁素地仕上げ	2.960	木製棚撤去
	押入		押入れ床板撤去	木製雑巾摺撤去	壁：小舞土壁、木下地の上杉縦板張り 杉板撤去(小舞土壁木下地共)	桧板竿縁天井(杉)素地仕上	木製廻り縁素地仕上げ	2.400	中段H=750撤去
	高齢者等いこいの場1	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、ﾗﾝ合板1類t=12、 発泡複層ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt=3.5	畳寄せH=50 塩ﾋﾞｯﾌｳ巾木H=60	腰壁・壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り 柱・まぐさ・建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上CL塗装	PBt=9.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	下地調整(RB種)の上CL塗装	2.500	
	押入		床断熱スタイロフォームt=45、ﾗﾝ合板1類t=12、長尺塩ﾋﾞｰｼｰﾄt=2.0	木製雑巾摺15×10	壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上CL塗装	2.500	
	休憩室	現況	ｶｰﾍﾟｯﾄ張り ｶｰﾍﾟｯﾄ、床板t=12撤去	木製巾木撤去	腰壁・壁：ﾌﾞﾘﾝﾄ合板張り ﾌﾞﾘﾝﾄ合板撤去(小舞土壁下地共)	化粧石膏ｶﾞｰﾄﾞt=9 ｶﾞｰﾄﾞ撤去(木下地共)	木製廻り縁 撤去	2.460	
	高齢者等いこいの場2	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、ﾗﾝ合板1類合板t=12、 発泡複層ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt=3.5	塩ﾋﾞｯﾌｳ巾木H=60	腰壁・壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	PBt=9.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	塩ﾋﾞｰ廻り縁	2.500	
	物入	現況	ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱ張 ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱ、床板t=12撤去	木製巾木撤去	腰壁・壁：ﾌﾞﾘﾝﾄ合板張り ﾌﾞﾘﾝﾄ合板撤去(小舞土壁下地共)	化粧石膏ｶﾞｰﾄﾞt=9 ｶﾞｰﾄﾞ撤去(木下地共)	木製廻り縁 撤去	2.490	
	東便所	現況	ﾓﾀﾞｲｸﾀｲﾙ張り ｸﾀｲﾙ撤去(ﾓﾙﾀﾙ下地共)	75角ｸﾀｲﾙ撤去	壁：ﾌﾞﾘﾝﾄ合板張り ﾌﾞﾘﾝﾄ合板撤去(小舞土壁下地共) 腰壁：75角ｸﾀｲﾙ張り ｸﾀｲﾙ撤去(小舞土壁下地共)	化粧石膏ｶﾞｰﾄﾞt=9 ｶﾞｰﾄﾞ撤去(木下地共)	木製廻り縁 撤去	2.525	
	男子便所、女子便所 多目的便所	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、ﾗﾝ合板1類t=12、 発泡複層ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt=3.5	塩ﾋﾞｯﾌｳ巾木H=60	腰壁・壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、ﾗﾝ合板1類t=12、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	PBt=9.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	塩ﾋﾞｰ廻り縁	2.500	ｽﾃﾝﾚｽ手摺取付部 壁補強合板張りt=12
	東廊下	現況	床板張t=18素地仕上 撤去	木製巾木撤去	腰壁：縦羽目板張り素地仕上 一時取外し、木舞土壁撤去 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 一部ﾌﾞﾘﾝﾄ合板撤去(下地共) 柱・まぐさ・建具枠・窓台：素地仕上げ	桧板竿縁天井(杉)素地仕上 板張り撤去(木下地共)	木製廻り縁素地仕上げ	2.820～ 2.850	
	東廊下	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、ﾗﾝ合板1類t=12、長尺塩ﾋﾞｰｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｯﾌｳ巾木H=60	腰壁・壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上	PBt=9.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	下地調整(RB種)の上CL塗装	2.820	
	東廊下(増築部)	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、ﾗﾝ合板1類t=12、長尺塩ﾋﾞｰｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｯﾌｳ巾木H=60	壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	木下地、PBt=9.5、ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ張り	塩ﾋﾞｰ廻り縁	2.820	
	納戸	現況	床板張t=18素地仕上 一時取外し	木製雑巾摺撤去	壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・建具枠・窓台：素地仕上げ	桧板竿縁天井(杉)素地仕上	木製廻り縁素地仕上げ	2.500	
	納戸	改修後	床断熱スタイロフォームt=45、捨張り合板t=12、 既設床板張t=18復旧	木製雑巾摺新設	腰壁・壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上	下地調整(RB種)の上CL塗装	下地調整(RB種)の上CL塗装	2.500	
	東階段	現況	木製段板	木製ﾍﾞﾗﾝﾀﾞ梁	腰壁：縦羽目板張り素地仕上 一時取外し、木舞土壁撤去 壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱：塗装仕上	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15	木製縁形廻り縁 塗装仕上		木製手摺撤去
		改修後	既設のまま 新設段板及びｸﾛｽ板	既設のまま 新設木製ﾍﾞﾗﾝﾀﾞ梁	腰壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、既設板張り復旧、下地調整(RB種)の上SOP塗替え 壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上SOP塗替え		木製手摺新設
2階	議場	現況	床板張t=18塗装仕上の上、桧木50×45@360、合板t=12 桧木、合板撤去 床板一時取外し	木製縁形巾木H=430 塗装仕上 一時取外し	壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 一部木ずり下地の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(木ずり下地共) 柱・建具枠・窓台：塗装仕上	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 一時取外し	木製縁形廻り縁 塗装仕上	2.957	石膏天井飾りφ1000
	復元議場・地域学習の場	改修後	捨張り構造用合板t=12新設、既設床板張t=18復旧 木製框90×55新設、畳敷き新設(A種)W=900 t=55	既設縁形巾木復旧 下地調整(RB種) の上SOP塗替え	壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上SOP塗替え	2.902	
	展示場	現況	床板張t=18塗装仕上の上、桧木50×45@360、合板t=12 一部床組み、合板t=12、畳敷き 畳、床組み、桧木、合板撤去 床板一時取外し		壁：小舞土壁の上漆喰塗り仕上 漆喰撤去(小舞土壁下地共) 柱・建具枠・窓台：塗装仕上	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 一時取外し	木製縁形廻り縁 塗装仕上	2.957	木製棚撤去
	物入	改修後	捨張り合板t=12新設、既設床板張t=18復旧		壁：荒壁ﾊﾞﾚｯﾙ新設、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)仕上 間仕切り：土台・頭つなぎ90×45、間柱45×40@450、木胴縁18×45@450、PB t=12.5、 内装薄塗材E(漆喰調)仕上 柱・建具枠・窓台：下地調整(RB種)の上SOP塗替え	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15 復旧 下地調整(RB種)の上SOP塗替え	下地調整(RB種)の上SOP塗替え	2.957	



設計BM＝設計GLとする。

現状全体配置図 S=1:200

既設樹木					既設樹木				
	樹高	幹周	枝張り	本数		樹高	幹周	枝張り	本数
a	H500			1本	1	H6000	950	W1100	1本
b	H2500			1本	2	H2500	190	W1100	1本
c	H7500	1340	W4500	1本	3	H5500	800	W3000	1本
d	H1000			1本	4	H3000	380	W800	1本
e	H7500	1320	W3000	1本	5	H5000	1100	W6000	1本
f	H7000	3500	W2700	1本	6	H5000	1100	W6000	1本
g	H1600			18本	7	H5000	630	W2500	1本
g'	H900		W1000	32本	8	H7000	1100	W8000	1本
h	H900		W1000	18本	9	H7000	1100	W8000	1本
i		リュウノヒゲ			10	H8000	1300	W4000	1本
j		アカハネ			11	H1400	320	W1100	1本
k	H3700	1000	W2000	1本	12	H5000	320	W2000	1本
l	H4600	650	W4000	1本	13	H5000	1450	W6000	1本
m	H5500	400	W3000	1本	14	H5500	630	W1300	1本
n	H4800	200	W1500	10本	15	H1400	630	W700	10本
o	H1600		W1500	1本	16	H1700	320	W1100	1本
p	H3500	200	W1300	1本	17	H2500	480	W2000	1本
q	H6500	880	W3500	1本	18	H4000	800	W1400	1本
r	H3000		W1500	1本	19	H7000	2520	W4000	1本
s	H4500	200	W2000	1本	20	H2500	630	W2000	1本
t	H5500	320	W3000	1本	21	H2300	480	W1500	1本
u	H2000		W1000	1本	22	H3000	630	W1500	1本
v	H2300		W800	2本	23	H2000	320	W800	2本
w		ハラン			24	H3000	480	W2000	1本
x		ハラン			25	H3000	800	W1700	1本
					26	H2000	320	W1300	1本
					27	H2700	480	W1200	1本
					28	H7000	2200	W5000	1本
					29	H1100	320	W1100	1本
					30	H1800	320	W800	2本

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:200

drawing title
現状 全体配置図

project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

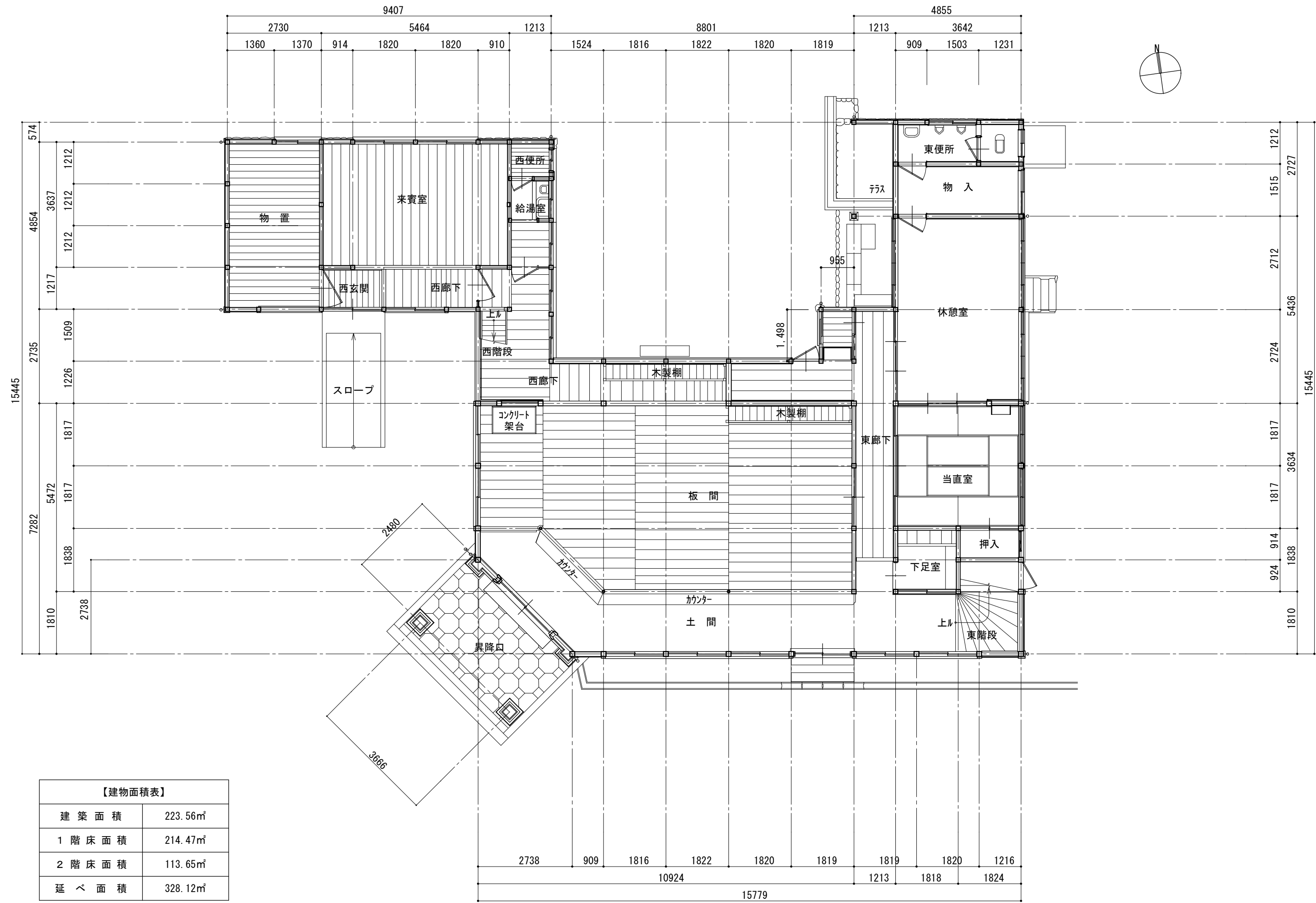
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

sheet no.

B-1

原図：A2



現状1階平面図 S=1:100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 1階平面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

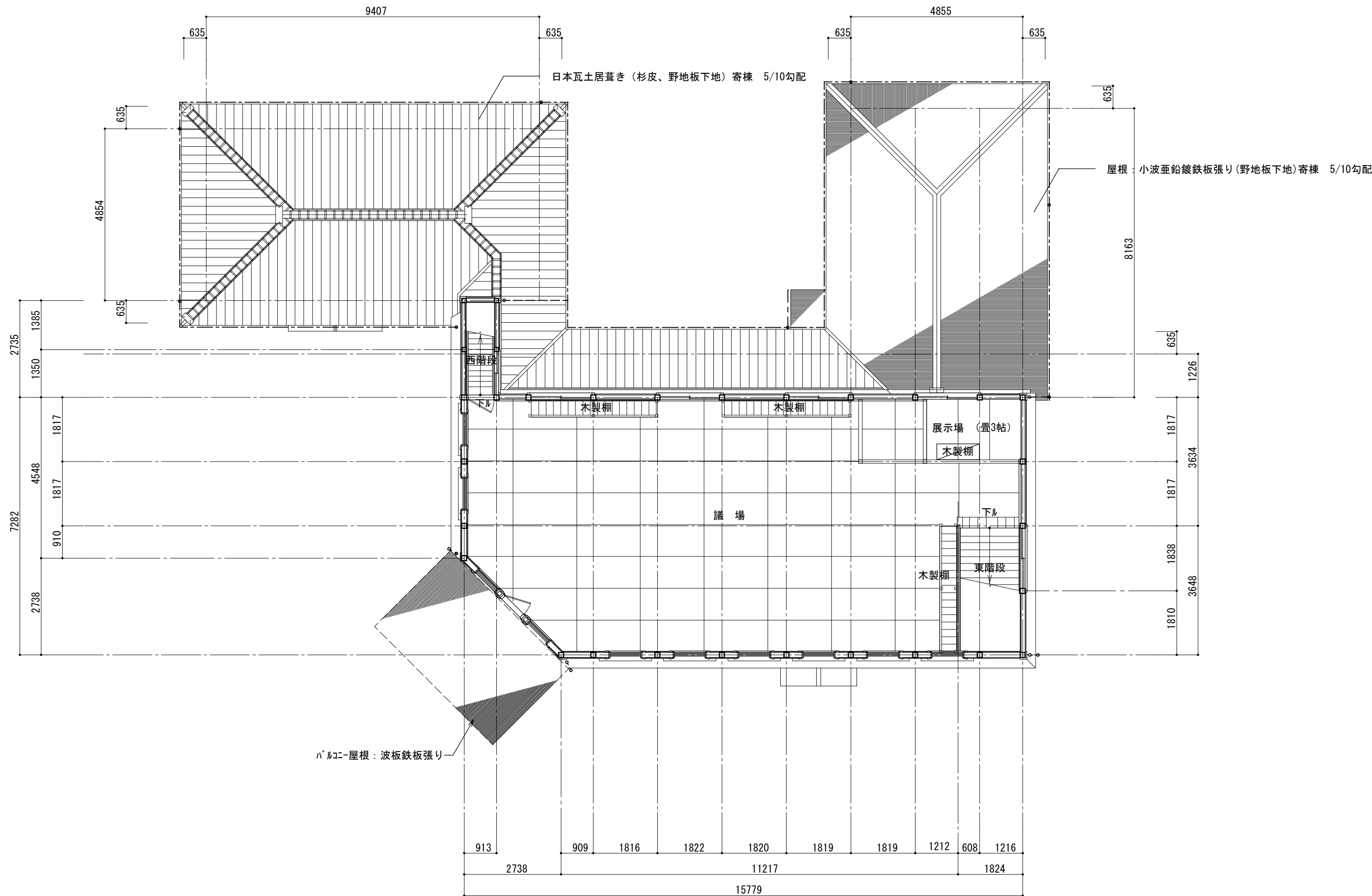
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-2
原図: A2



現状2階平面図 S=1:100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 2階平面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

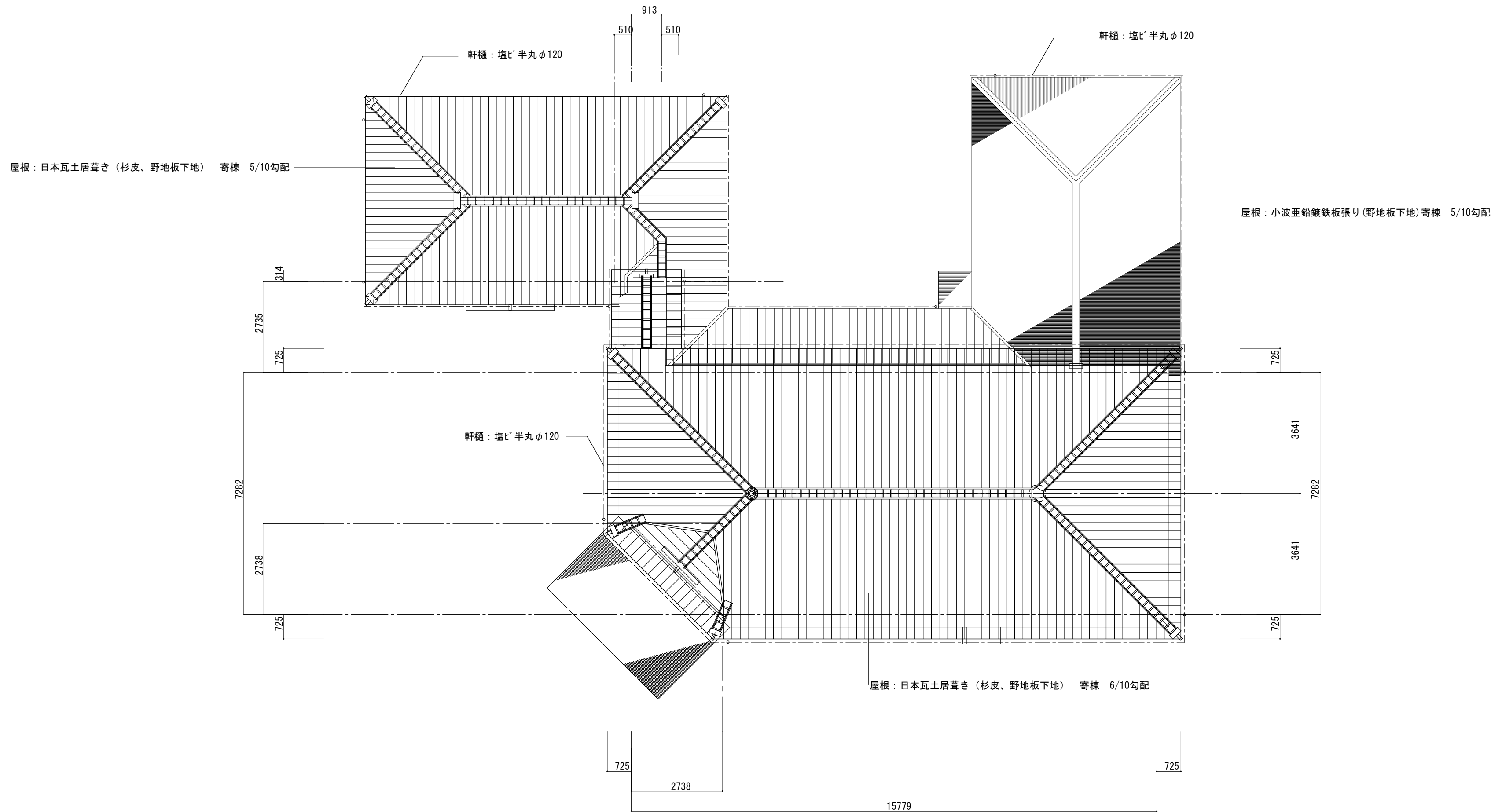
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士 : 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-3

原図 : A2



現状屋根伏図 S=1:100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 屋根伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

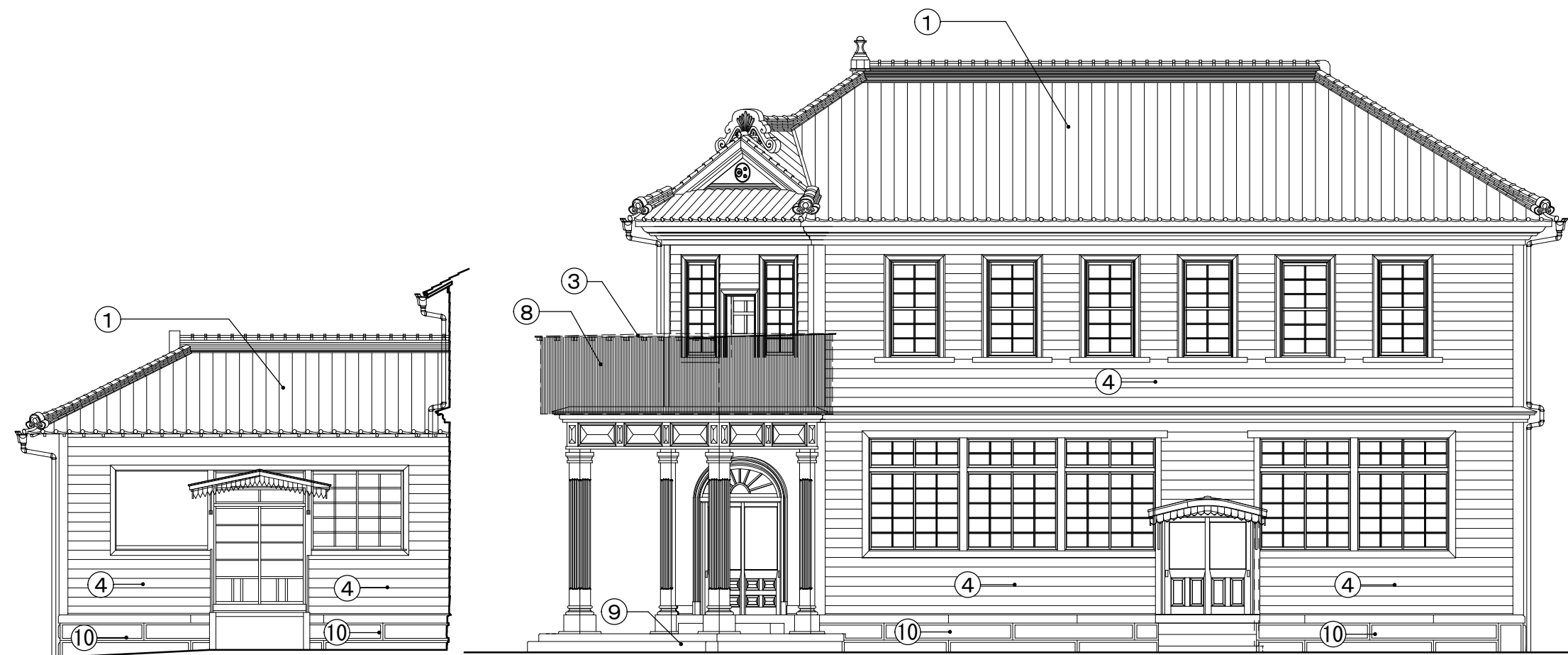
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

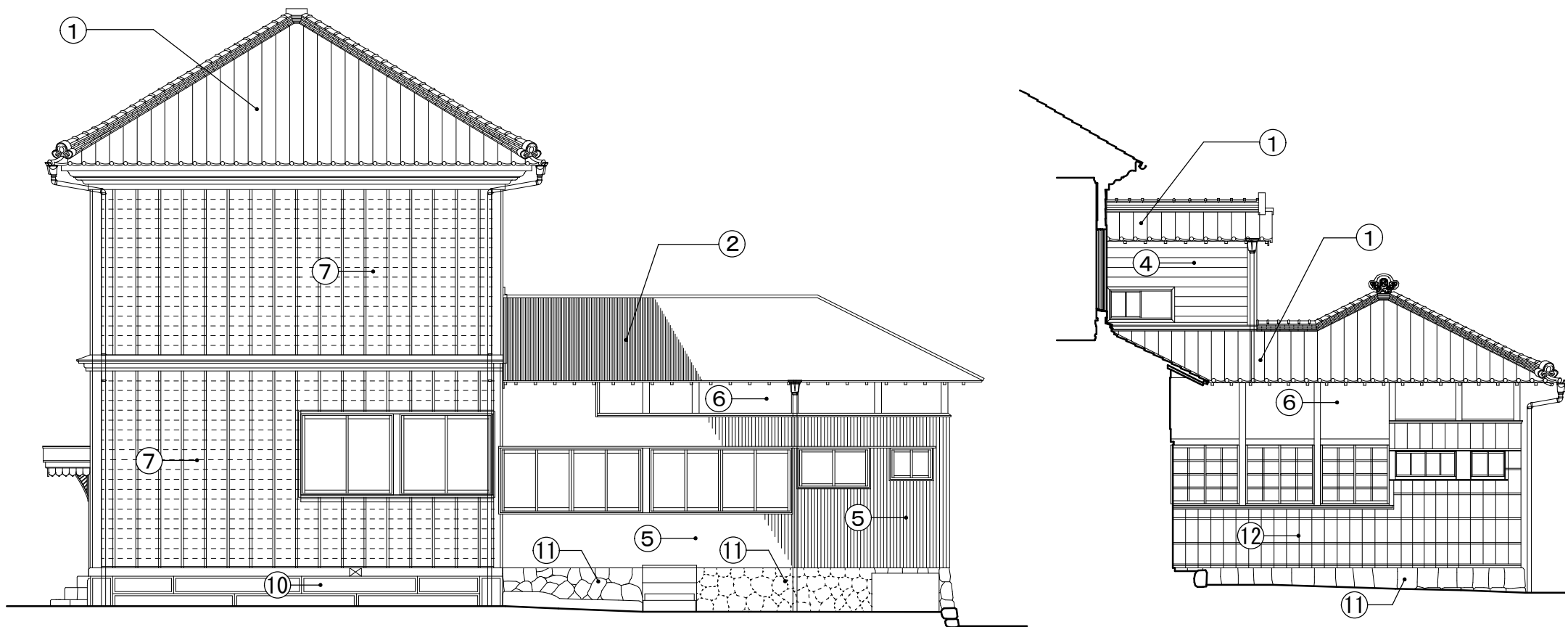
■sheet no.

B-4

原図：A2



現状 南立面図 S=1:100



現状 東立面図 S=1:100

凡例			
記号	仕上	記号	仕上
①	屋根：日本瓦土居葺き	⑧	外壁：波板鉄板張り
②	屋根：小波亜鉛鍍鉄板張り	⑨	根廻り：御影石石段積み
③	屋根：波板鉄板葺	⑩	根廻り：基壇御影石整形切石積み
④	外壁：杉下見板張り 塗装仕上	⑪	根廻り：間知石積み
⑤	外壁：プリント鉄板張り	⑫	外壁：押し縁付杉下見板張りコルタル塗
⑥	上部小壁：漆喰塗り仕上		
⑦	外壁：杉下見板張り 塗装仕上の上透湿防水シート張り縦胴縁押え		

■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:100

■drawing title

現状 南、東立面図

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

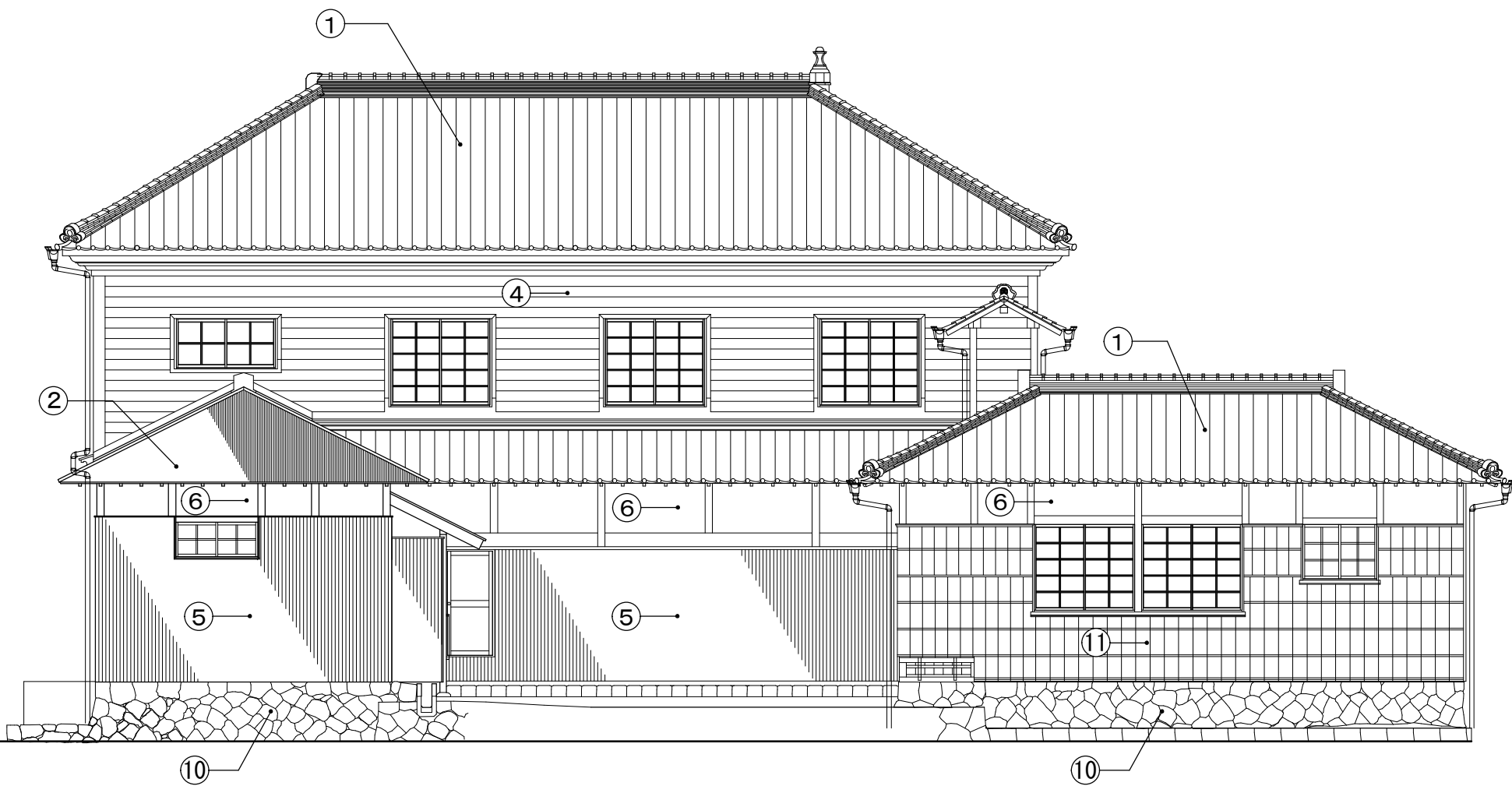
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

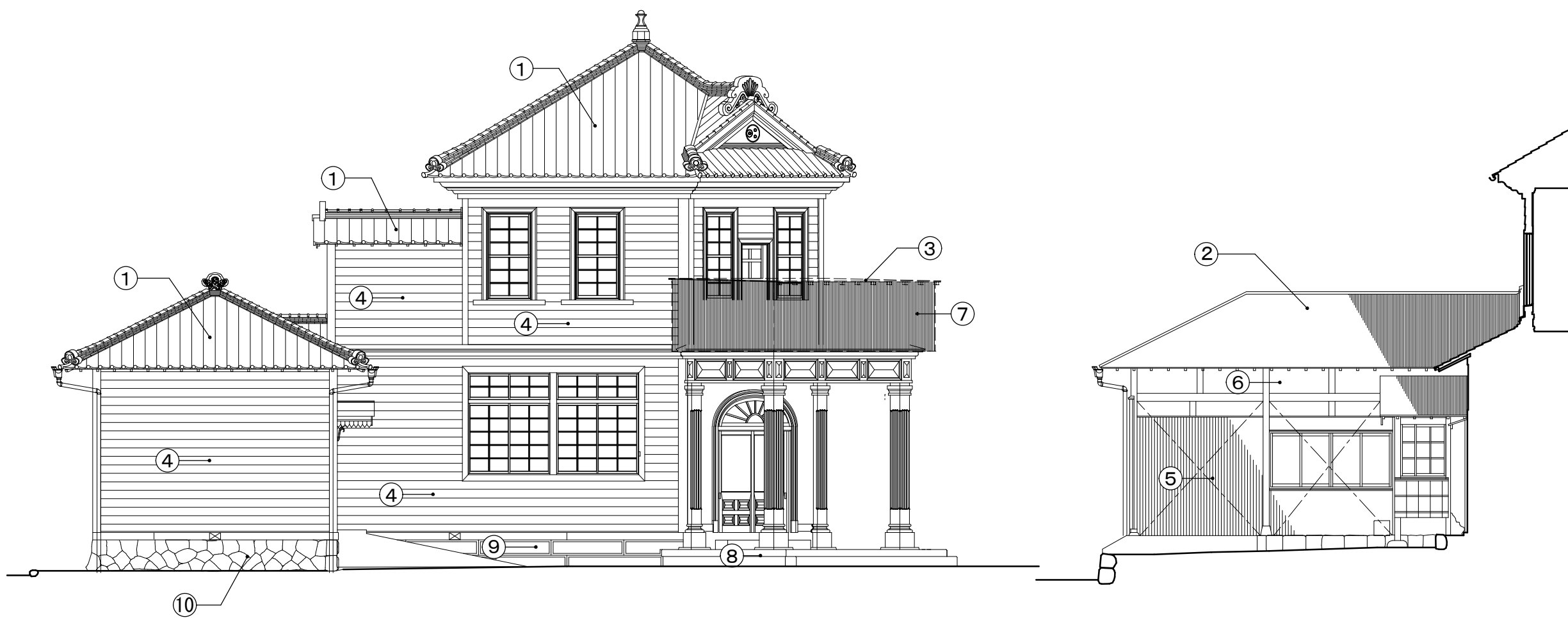
■sheet no.

B-5

原図：A2



現状 北立面図 S=1:100



現状 西立面図 S=1:100

凡例			
記号	仕上	記号	仕上
①	屋根：日本瓦土居葺き	⑧	外周部：御影石石段積み
②	屋根：小波亜鉛鍍鉄板張り	⑨	根廻り：基壇御影石整形切石積み
③	屋根：波板鉄板葺	⑩	根廻り：間知石積み
④	外壁：杉下見板張り 塗装仕上	⑪	外壁：押し縁付杉下見板張りｺﾙｰﾙ塗
⑤	外壁：ﾌﾘﾝﾄ鉄板張り		
⑥	上部小壁：漆喰塗り仕上		
⑦	外壁：波板鉄板張り		

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 北、西立面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

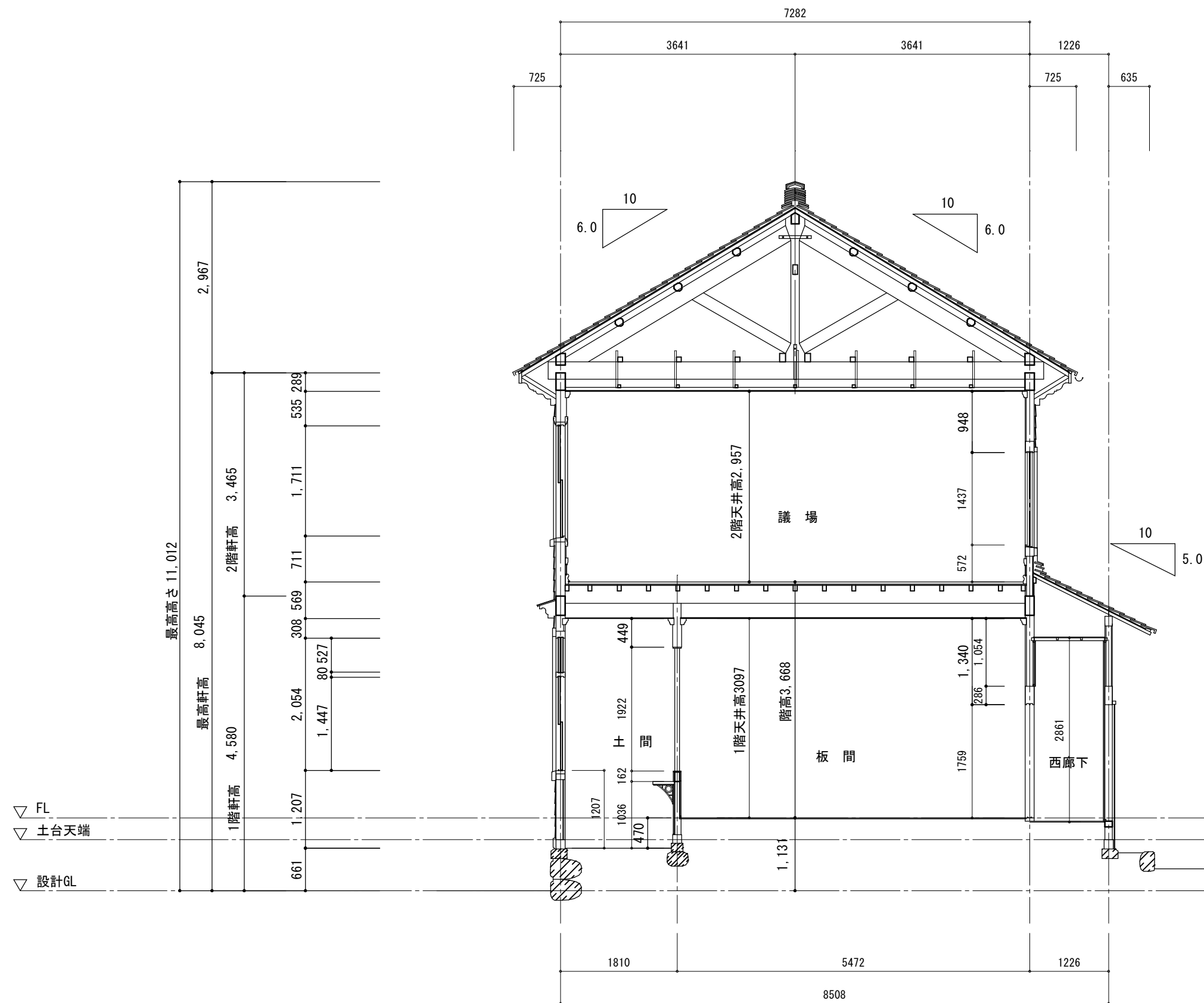
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

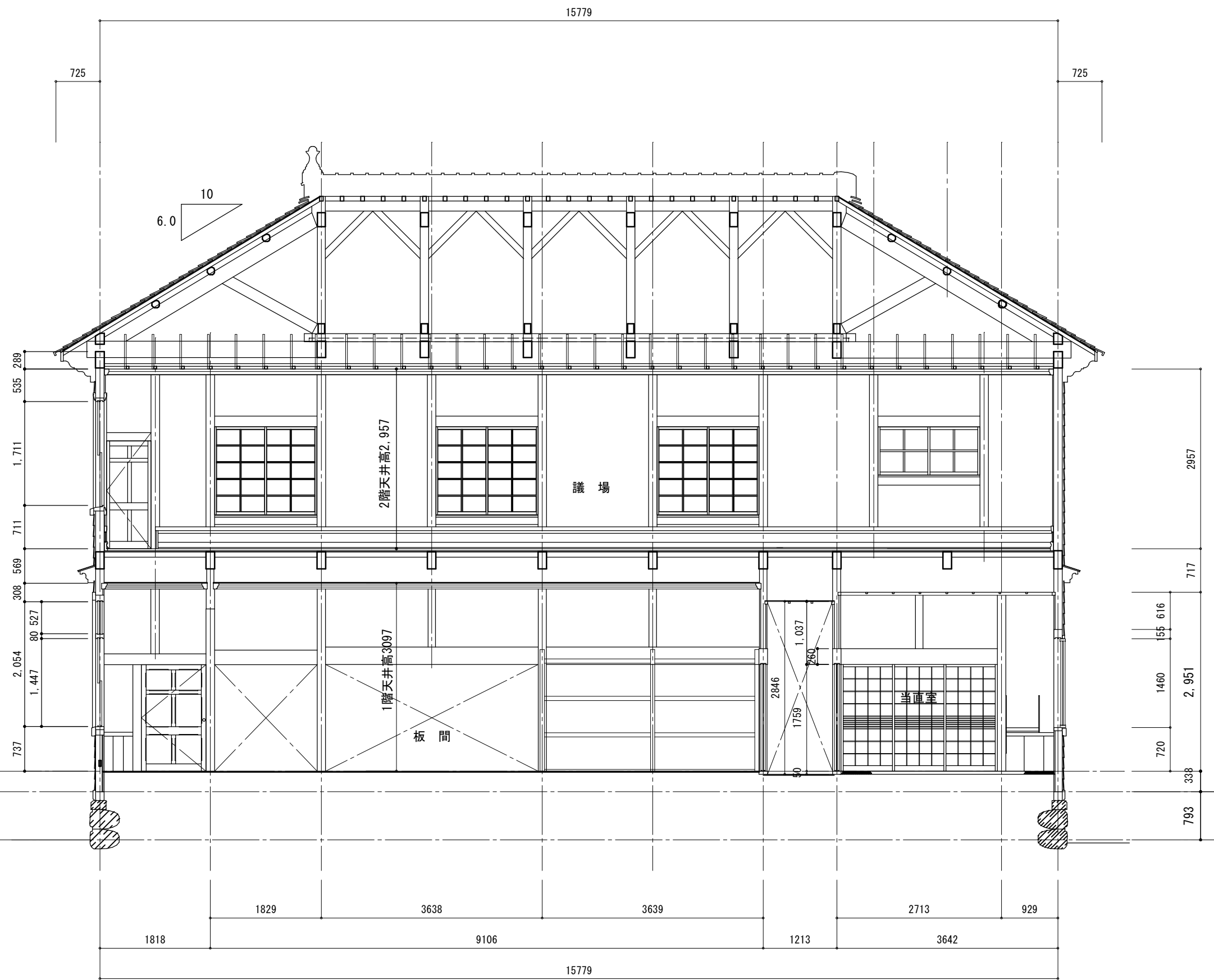
■sheet no.

B-6

原図：A2



現状梁間断面図 S=1:70



現状桁行断面図 S=1:70

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:70

■drawing title
現状 断面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

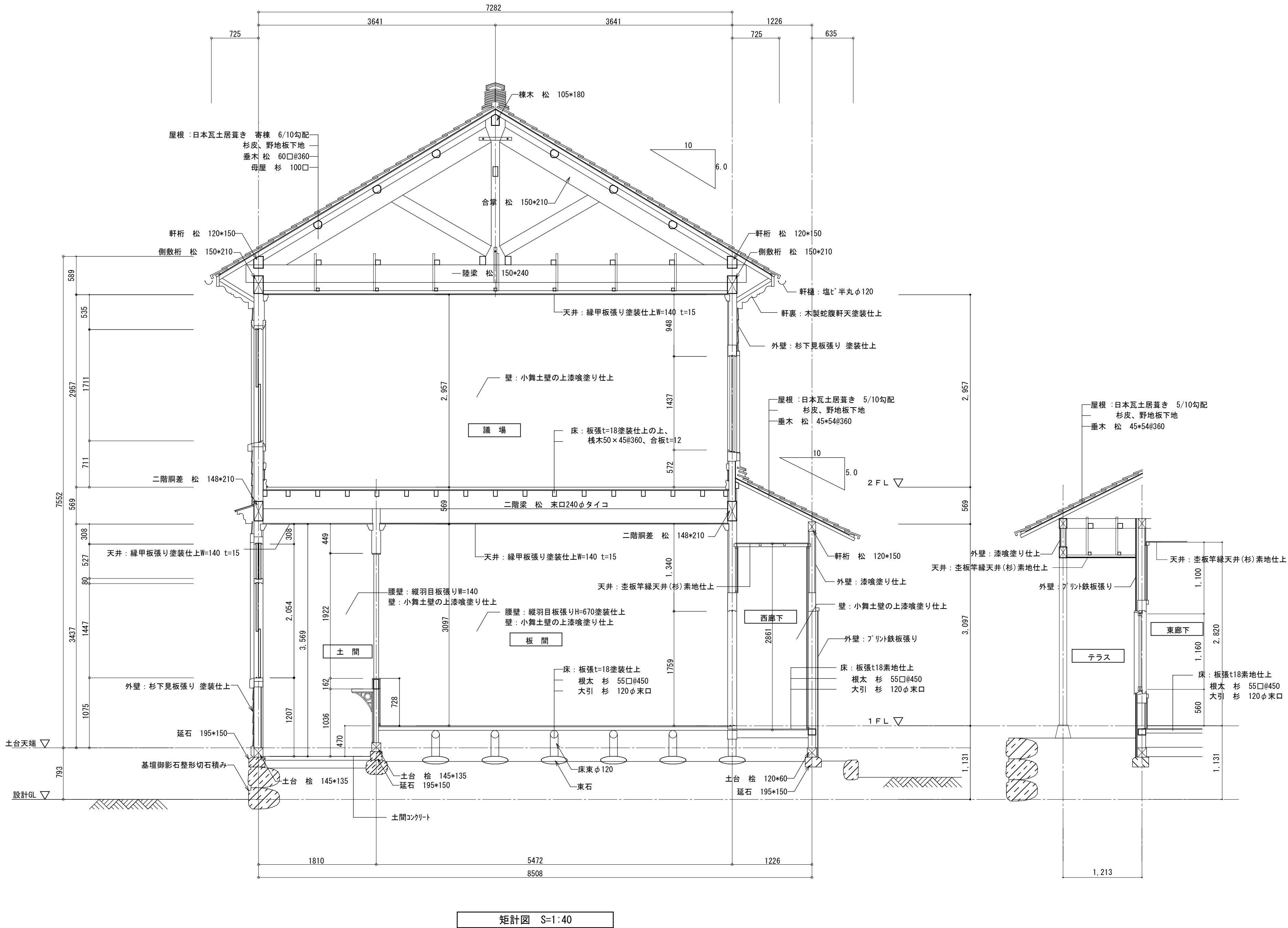
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-7
原図: A2



■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:40

■drawing title

現状 矩計図1

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士

登録第146490号

一級建築士事務所

登録第1-169号

(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office

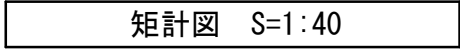
管理建築士: 山田 賢治

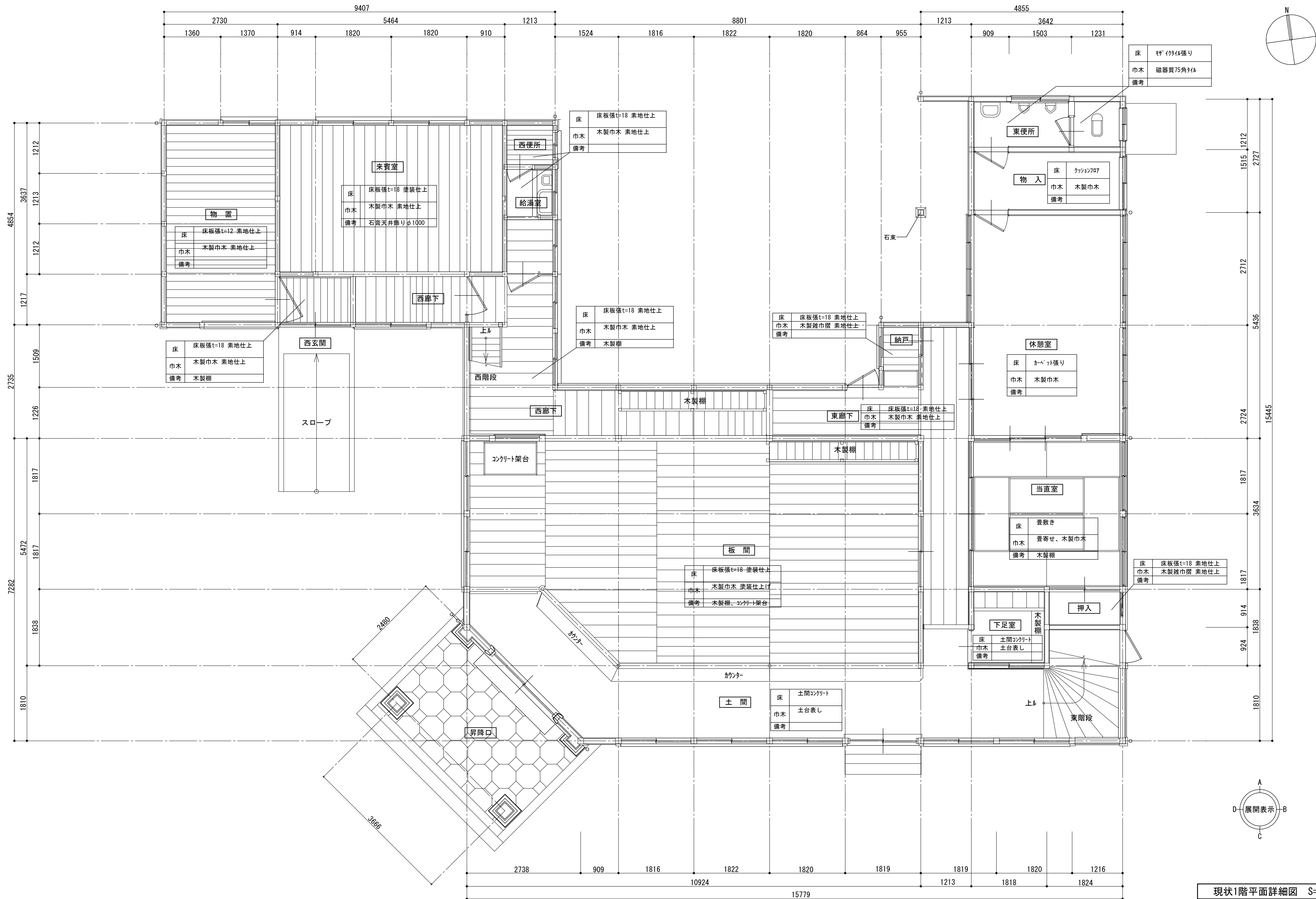
■drawing no.

■sheet no.

B-8

原図: A2





現状1階平面詳細図 S=1:60

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:60

drawing title
現状 1階平面詳細図

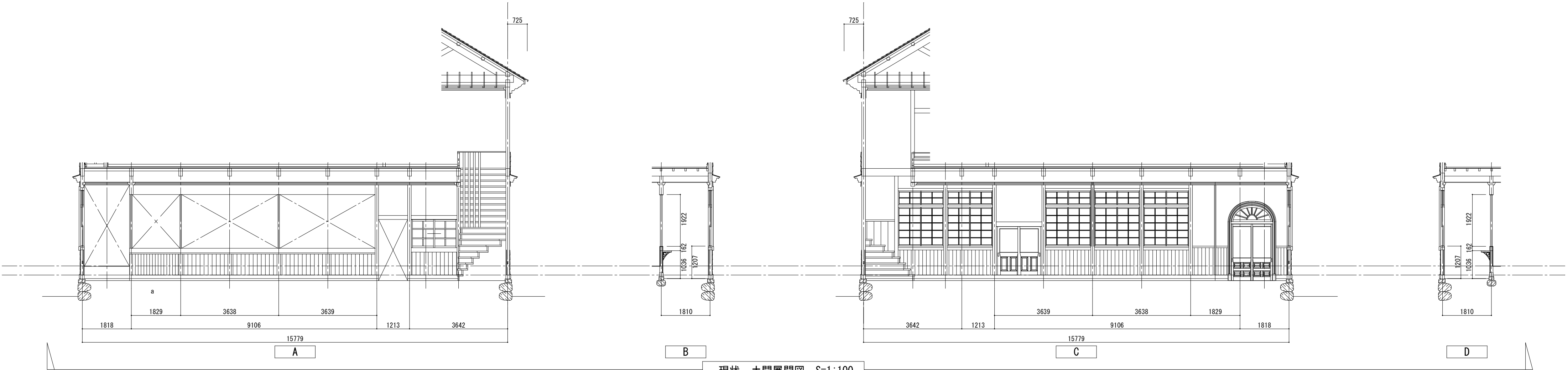
project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

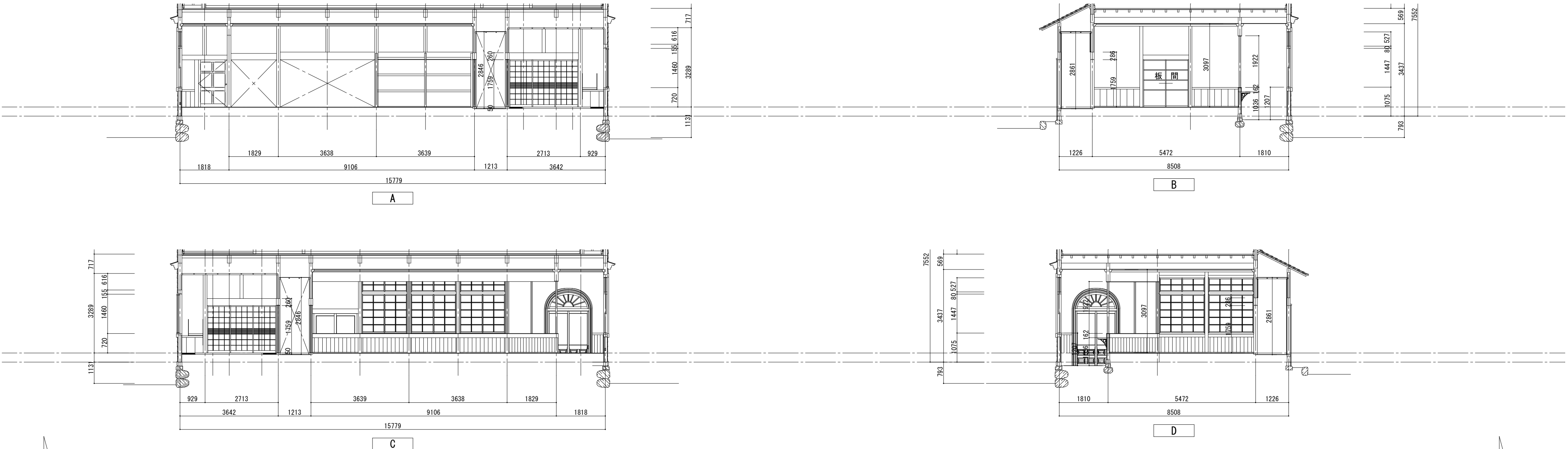
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.
B-10
原図: A2



現状 土間展開図 S=1:100



現状 板間展開図 S=1:100

凡例	a 縦羽目板張り素地仕上げ	f 木製板張り素地仕上げ	k 土台表し	p 木製縦形巾木 塗装仕上げ	7 既設縦羽目板張り復旧 下地調整の上CL塗装	カ PBt=12.5の上ビニルクロス張り
	b 縦羽目板張り塗装仕上げ	g 磁器質100角タイル張り	l 木製巾木 塗装仕上げ	q 延石	イ 既設縦羽目板張り復旧 SOP塗替え	キ ラワン合板1類t=12の上ビニルクロス張り
	c 漆喰塗り仕上げ	h プリット合板張り	m 木製巾木 素地仕上げ	r 鋼製支柱塗装仕上げ	ウ PBt=12.5の上内装薄塗材E(漆喰調)仕上げ	
	d 塗装仕上げ	i 繊維壁塗り仕上げ	n 量寄せ		エ 下地調整の上SOP塗替え	
	e 素地仕上げ	j 磁器質75角タイル	o 雑巾摺		オ 下地調整の上CL塗装仕上げ	

■memo

■check

■scale

■drawing title

■project title

■drawing no.

■sheet no.

client
architect
contractor

S=1:100

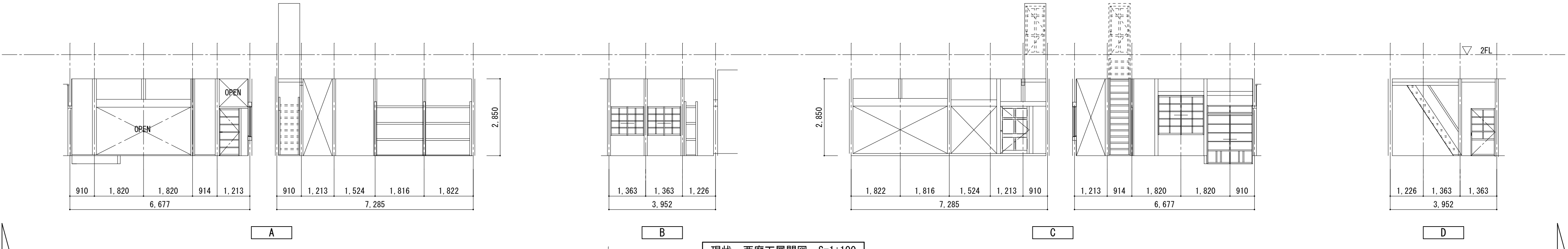
現状 展開図1

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

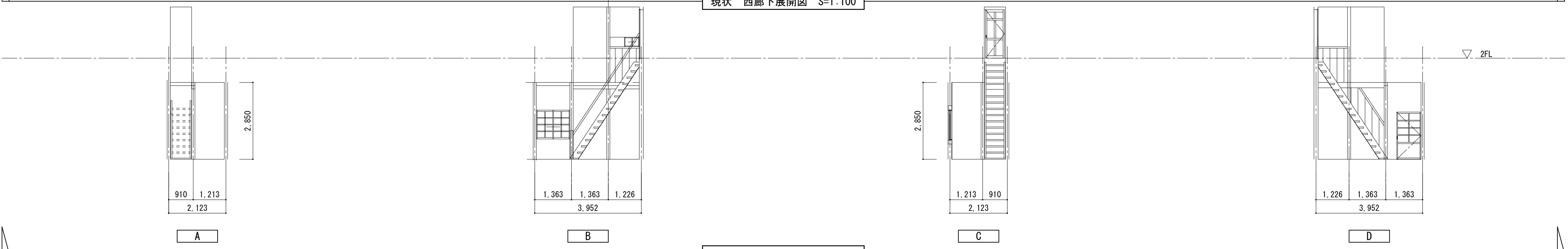
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

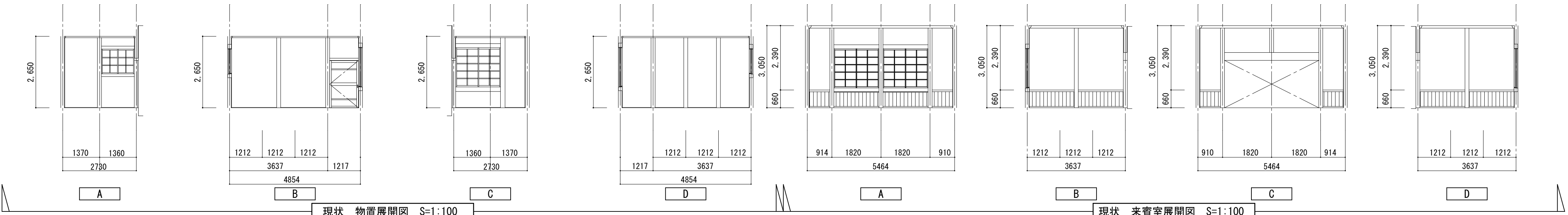
B-12
原図: A2



現状 西廊下展開図 S=1:100

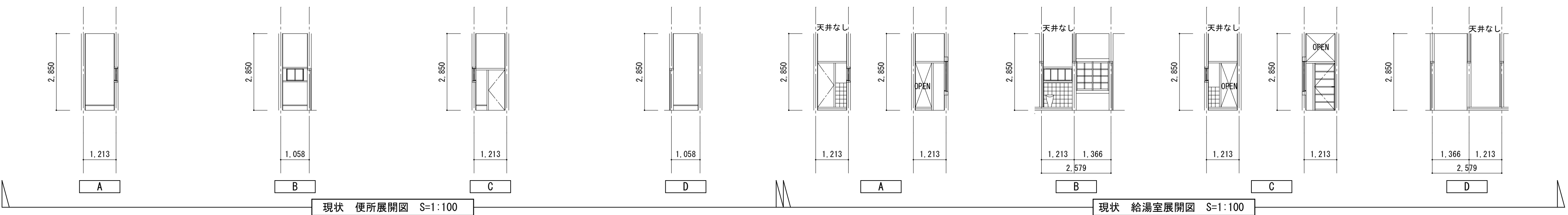


現状 西階段展開図 S=1:100



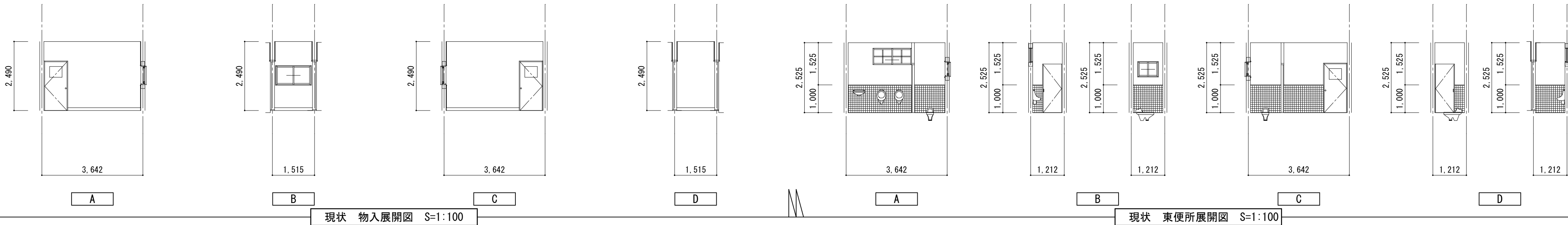
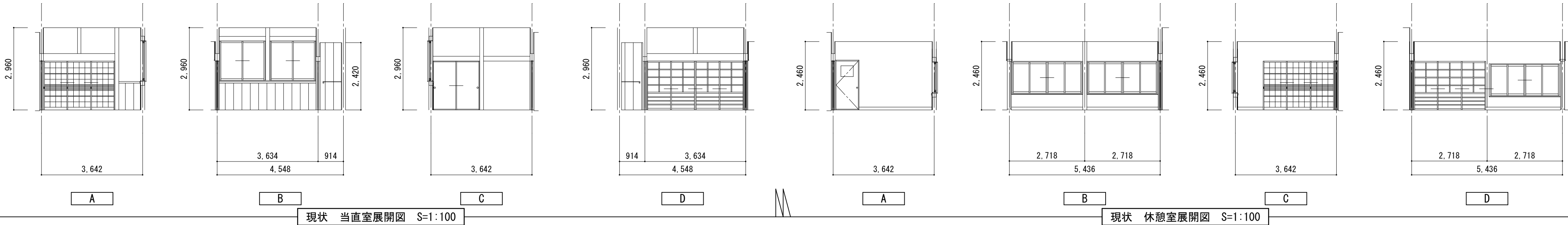
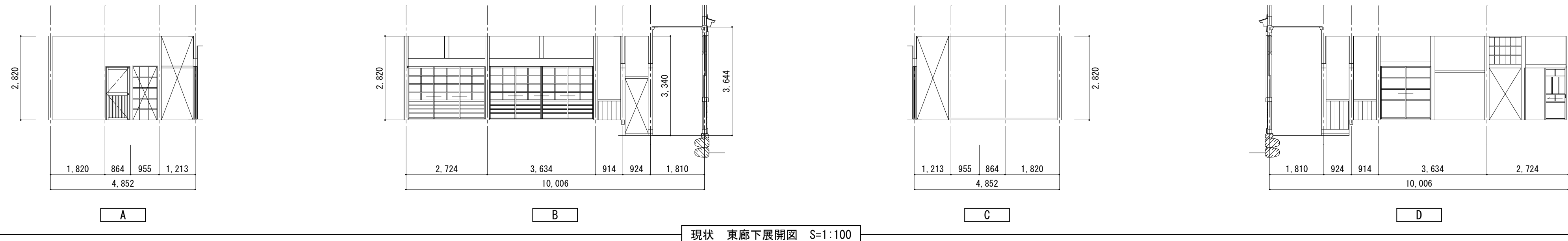
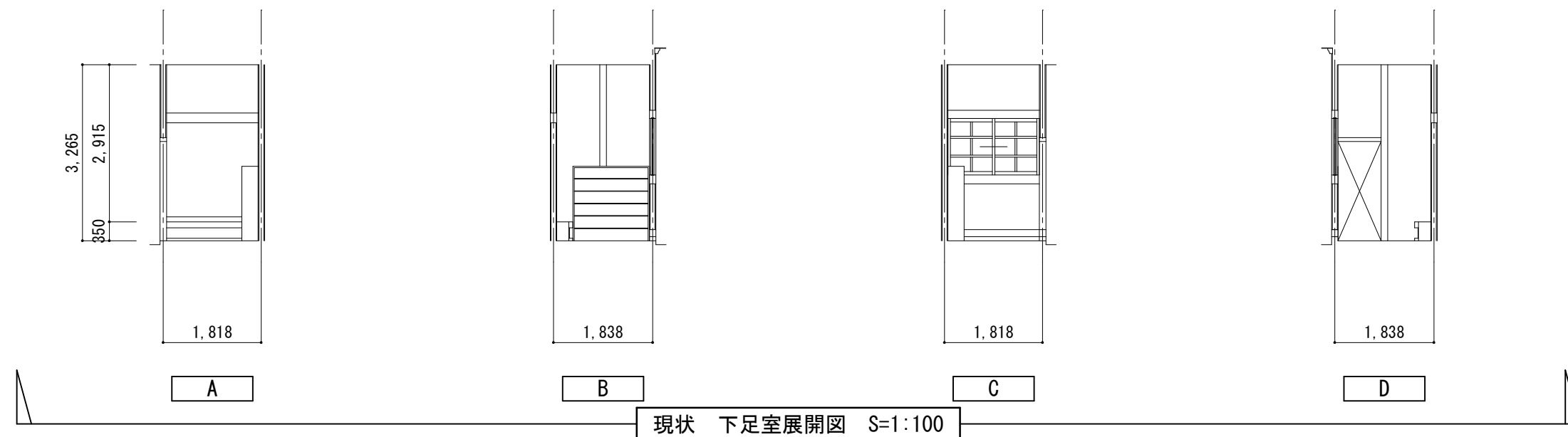
現状 物置展開図 S=1:100

現状 来賓室展開図 S=1:100



現状 便所展開図 S=1:100

現状 給湯室展開図 S=1:100



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 展開図3

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

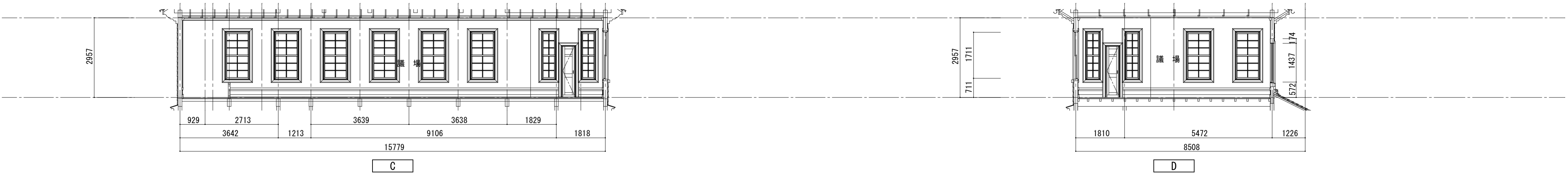
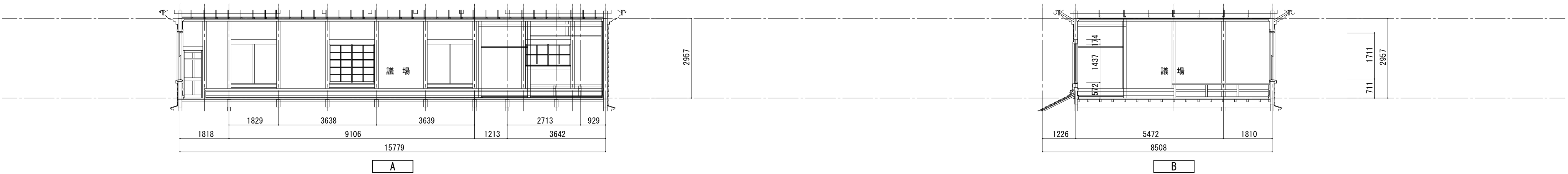
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-14
原図: A2



現状 2階議場展開図 S=1:100

■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:100

■drawing title

現状 展開図3

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

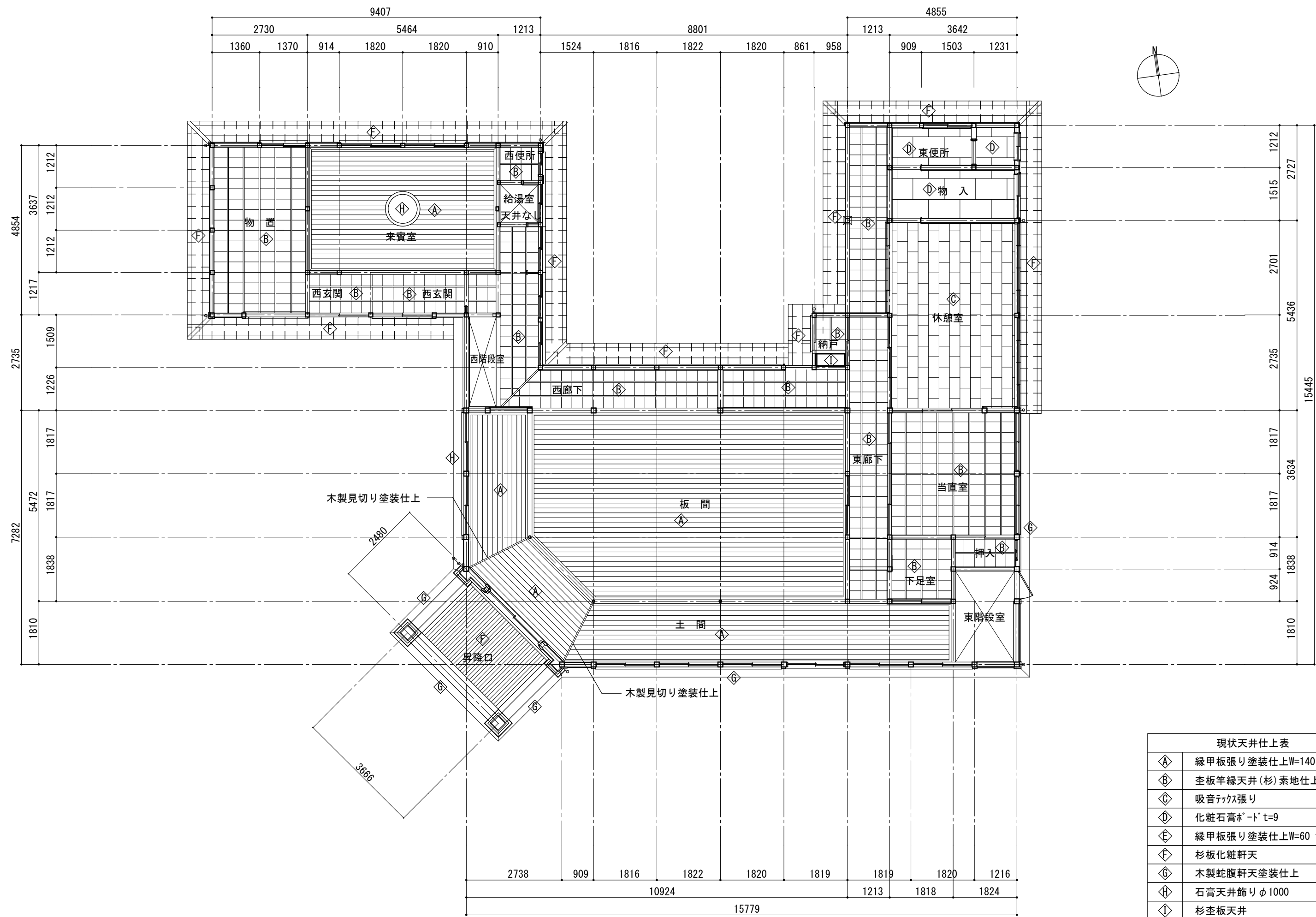
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-15
原図：A2



現状天井仕上表	
◊A	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15
◊B	桧板竿縁天井(杉)素地仕上
◊C	吸音テラス張り
◊D	化粧石膏板'-ド' t=9
◊E	縁甲板張り塗装仕上W=60 t=15
◊F	杉板化粧軒天
◊G	木製蛇腹軒天塗装仕上
◊H	石膏天井飾りφ1000
◊I	杉桧板天井

現状1階天井伏図 S=1:100

■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:100

■drawing title

現状 1階天井伏図

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

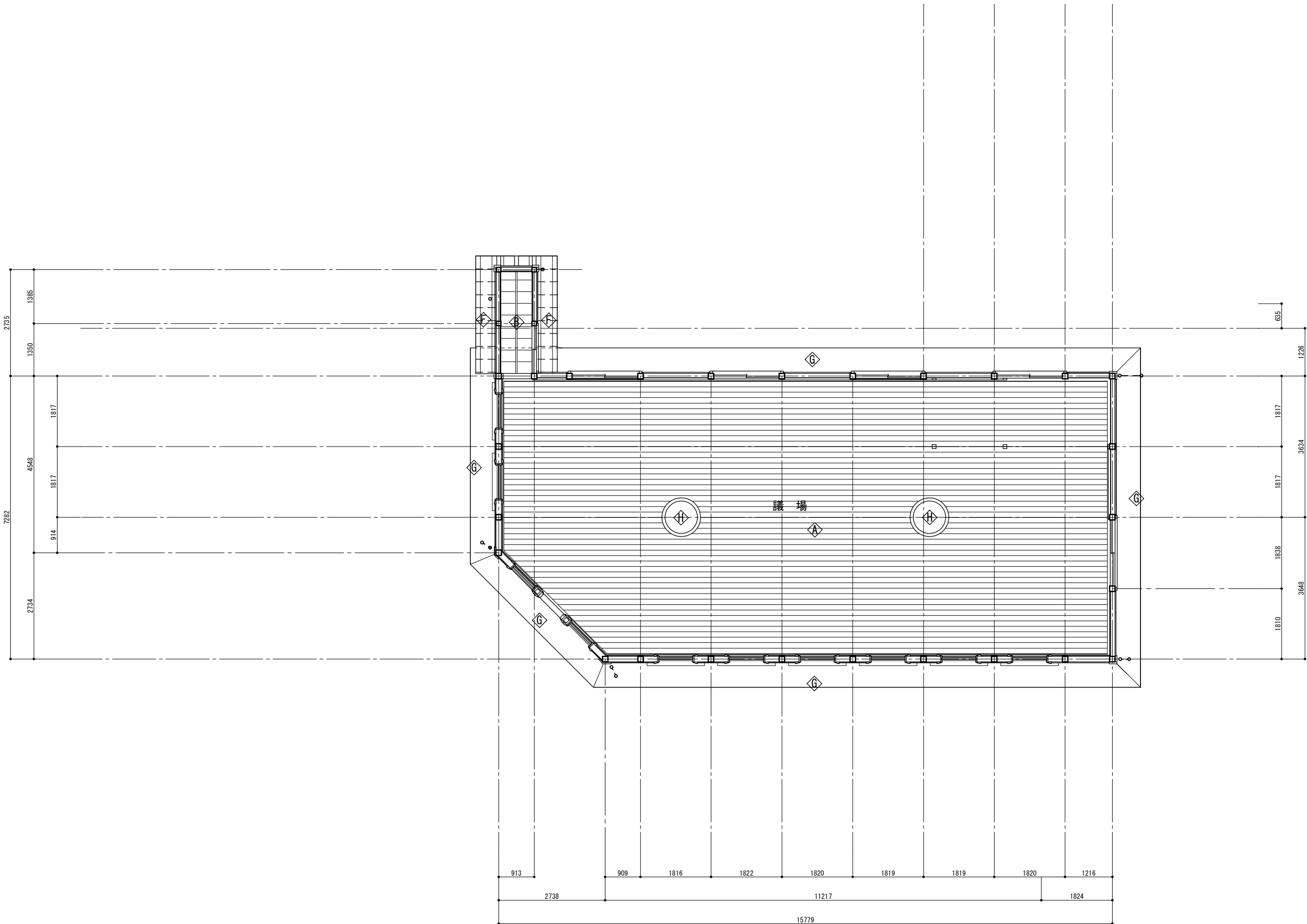
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-16

原図: A2



現状2階平面図 S=1:100

現状天井仕上表	
①	縁甲板張り塗装仕上W=140 t=15
②	桠板竿縁天井(杉)素地仕上
③	吸音テッカス張り
④	化粧石膏ボード t=9
⑤	縁甲板張り塗装仕上W=60 t=15
⑥	杉板化粧軒天
⑦	木製蛇腹軒天塗装仕上
⑧	石膏天井飾りφ1000
⑨	杉桠板天井

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 2階天井伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

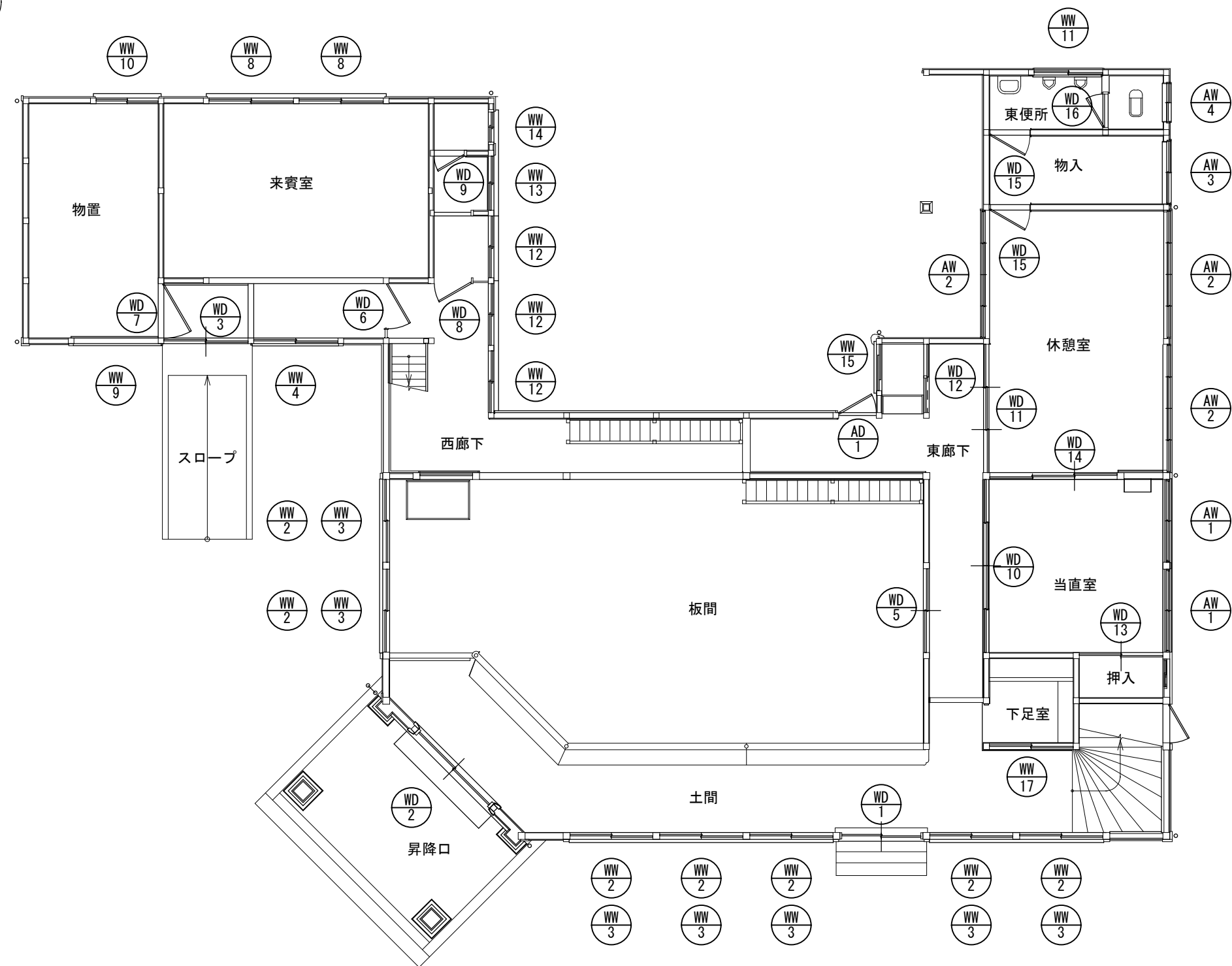
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-17
原図: A2



記 号 ・ 数 量	WD 1 × 1	WD 2 × 1	WD 3 × 1	WD 4 × 1	WD 5 × 1	WD 6 × 1
形 状	▽ 1F土間	▽ 1F土間	▽ 1FL 廊下 ▽ 1FL-300 板張	▽ 2FL	▽ 1FL	▽ 1FL
場 所	1階土間	1階昇降口	1階土間	2階議場	1階板間	1階西廊下
形 式	木製引違戸	木製引違戸	木製引違戸	木製片開戸	木製引違戸	木製片開戸
見 込	40	40	40	40	40	40
材質・仕上	木製塗装仕上げ	木製塗装仕上げ	木製塗装仕上げ	木製塗装仕上げ	木製ベニヤ貼	木製杉板貼
硝 子	型板ガラスt=6	型板ガラスt=6	型板ガラスt=4		型板ガラスt=4	トメイガラスt=3
金 物	戸車、引手	戸車、引手	戸車、引手	丁番・取手	戸車、引手	丁番・取手
備 考						
記 号 ・ 数 量	WD 7 × 1	WD 8 × 1	WD 9 × 1	WD 10 × 1	WD 11 × 1	WD 12 × 1
形 状	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 1FL
場 所	1階物置	1階西廊下	1階西便所	1階当直室	1階休憩室	1階東廊下
形 式	木製片開戸	木製片開戸	木製片開戸	木製引違戸	木製引違戸	木製引戸
見 込	40	40	40	40	40	40
材質・仕上	木製杉板貼塗装仕上げ	木製杉板貼	木製杉板貼	木製杉板貼	木製杉板貼	木製杉板貼
硝 子				トメイガラスt=3、型板ガラスt=4	トメイガラスt=3、型板ガラスt=4	型板ガラスt=4
金 物	丁番・取手	丁番・取手	丁番・取手	戸車、引手	戸車、引手	戸車、引手
備 考						
記 号 ・ 数 量	WD 13 × 1	WD 14 × 1	WD 15 × 2	WD 16 × 1	WD 17 × 1	
形 状	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 1FL	▽ 2FL	
場 所	1階当直室	1階当直室	1階東物入・便所	1階東便所	2階議場	
形 式	木製複引違戸	木製引違戸	木製片開戸	木製片開戸	木製片開戸	
見 込	40	40	40	40	40	
材質・仕上	木製複貼	木製	木製化粧合板貼	木製化粧合板貼	木製塗装仕上げ	
硝 子		型板ガラスt=4	型板ガラスt=4			
金 物	引手	戸車、引手	丁番、取手	丁番、取手	丁番・取手	
備 考						

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:100

drawing title
現状 建具表1

project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

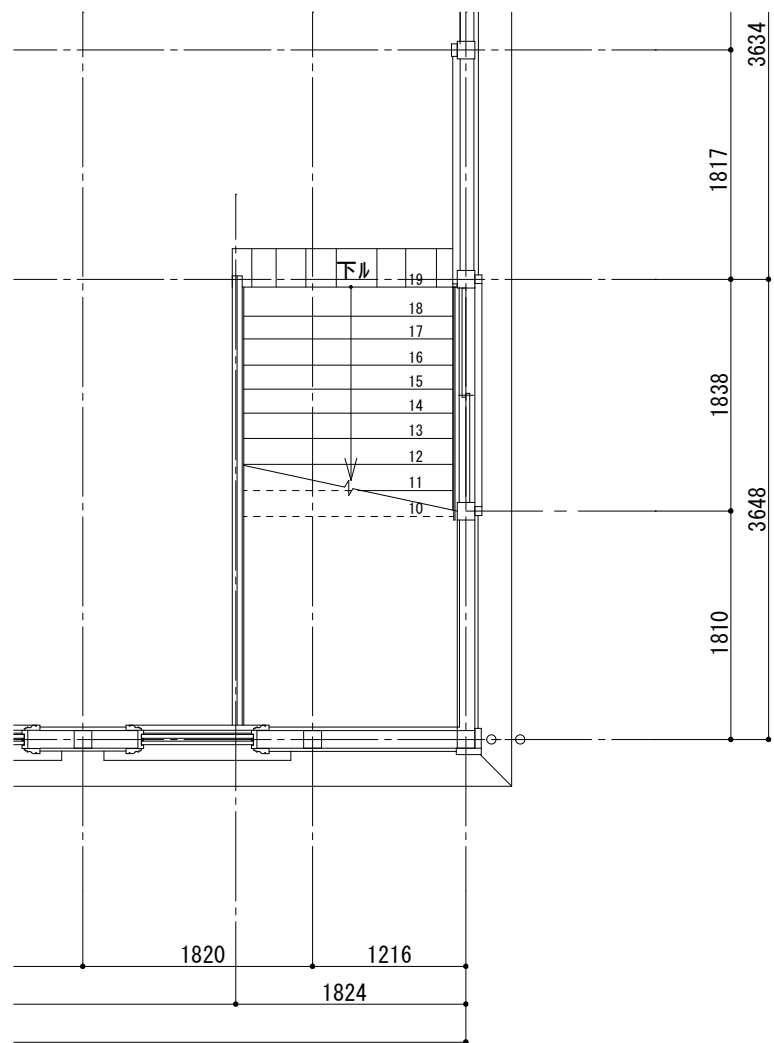
sheet no.

B-19

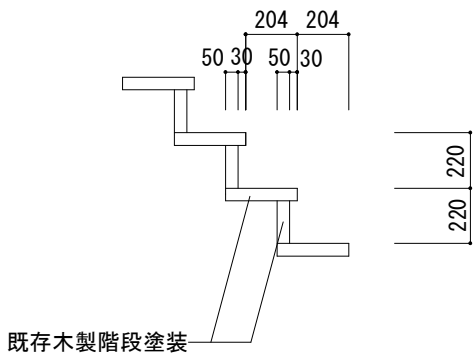
原図：A2

記 号 ・ 数 量	WW1 × 8	WW1a × 2	WW2 WW3 × 7	WW4 × 1	WW5 × 1	WW6 × 1
形 状	▽ 2FL 850 730 1,700 527 CH 2,957	▽ 2FL 730 1,700 527 CH 2,957	▽ 土間 WW2 WW3 1,680 1,450 2,050 520 312 CH 3,569	▽ 1FL 1,700 780 1,450	▽ 2FL 1,700 550 1,400	▽ 2FL 1,680 1,210 790
場 所	2階議場	2階議場	1階土間・板間	1階西廊下	2階西階段	2階議場
形 式	木製上げ下げ窓	木製上げ下げ窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓
見 込	40	40	40	40	40	40
材質・仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上
硝 子	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3
金 物						
備 考						
記 号 ・ 数 量	WW7 × 3	WW8 × 2	WW9 × 1	WW10 × 1	WW11 × 1	WW12 × 3
形 状	▽ 2FL 1,680 550 1,400	▽ 1FL 1,700 740 1,450 860 CH 3,050	▽ 1FL 1,700 780 1,450 木製引違窓がなくベニヤ貼	▽ 1FL 1,300 1,280 900	▽ 1FL 1,400 1,680 640	▽ 1FL 1,250 750 1,060
場 所	2階議場	1階来賓室	1階物置	1階物置	1階東便所	1階西廊下
形 式	木製引違窓	木製引違窓		木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓
見 込	40	40		40	40	40
材質・仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上		木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上
硝 子	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3		トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3
金 物						
備 考						
記 号 ・ 数 量	WW13 × 1	WW14 × 1	WW15 × 1	WW16 × 1	WW17 × 1	
形 状	▽ 1FL 1,100 1,100 450	▽ 1FL 600 1,100 450	▽ 1FL 930 700 1,060	▽ 2FL 1,100 430 350 木製引違窓が半分なくベニヤ貼	▽ 1F土間 1,700 1,240 1,050	
場 所	1階西給湯室	1階西便所	1階東廊下	2階西階段	1階土間（内部）	
形 式	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	
見 込	40	40	40	40	40	
材質・仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧	
硝 子	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3	
金 物						
備 考						

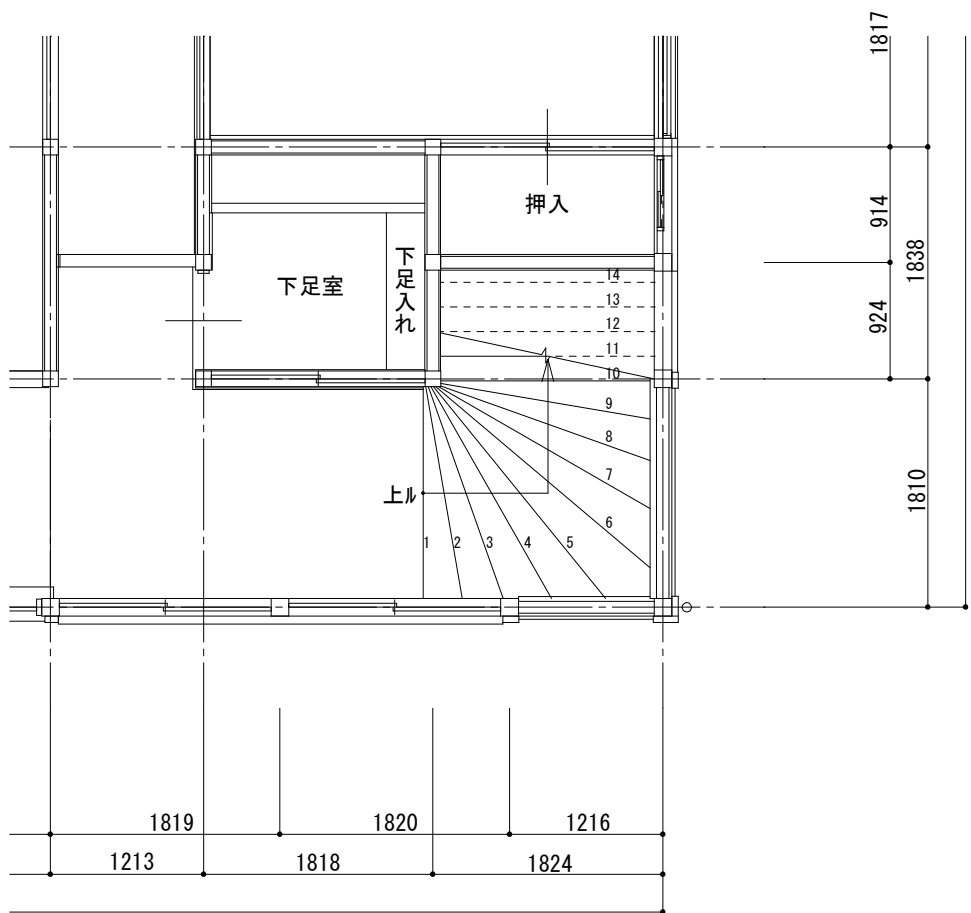
記 号 ・ 数 量	AD 1 × 1	AW 1 × 2	AW 2 × 3	AW 3 × 1	AW 4 × 1	
形 状	▽ FL 700 1,750	▽ FL 1,700 780 1,350	▽ FL 2,600 560 1,160	▽ FL 1,200 915 700	▽ FL 600 1,250 570	
場 所	東廊下	当直室	休憩室	物入	便所	
形 式	アルミ片開きト7	アルミ引違窓	アルミ引違窓	アルミ引違窓	アルミ引違窓	
見 込	70	70	70	70	70	
材質・仕上	アルミシルバー	アルミシルバー	アルミシルバー	アルミシルバー	アルミシルバー	
硝 子	型板ガラス t=4	トメイガラス t=3	トメイガラス t=3	型板ガラス t=4	型板ガラス t=4	
金 物	シンドー錠付握玉、丁番 他一式	クレセント、アングルビース、アルミ水切、網戸 他一式	クレセント、アングルビース、アルミ水切、網戸 他一式	クレセント、アングルビース、アルミ水切、網戸 他一式	クレセント、アングルビース、アルミ水切、網戸 他一式	
備 考						
記 号 ・ 数 量						
形 状						
場 所						
形 式						
見 込						
材質・仕上						
硝 子						
金 物						
備 考						
記 号 ・ 数 量						
形 状						
場 所						
形 式						
見 込						
材質・仕上						
硝 子						
金 物						
備 考						



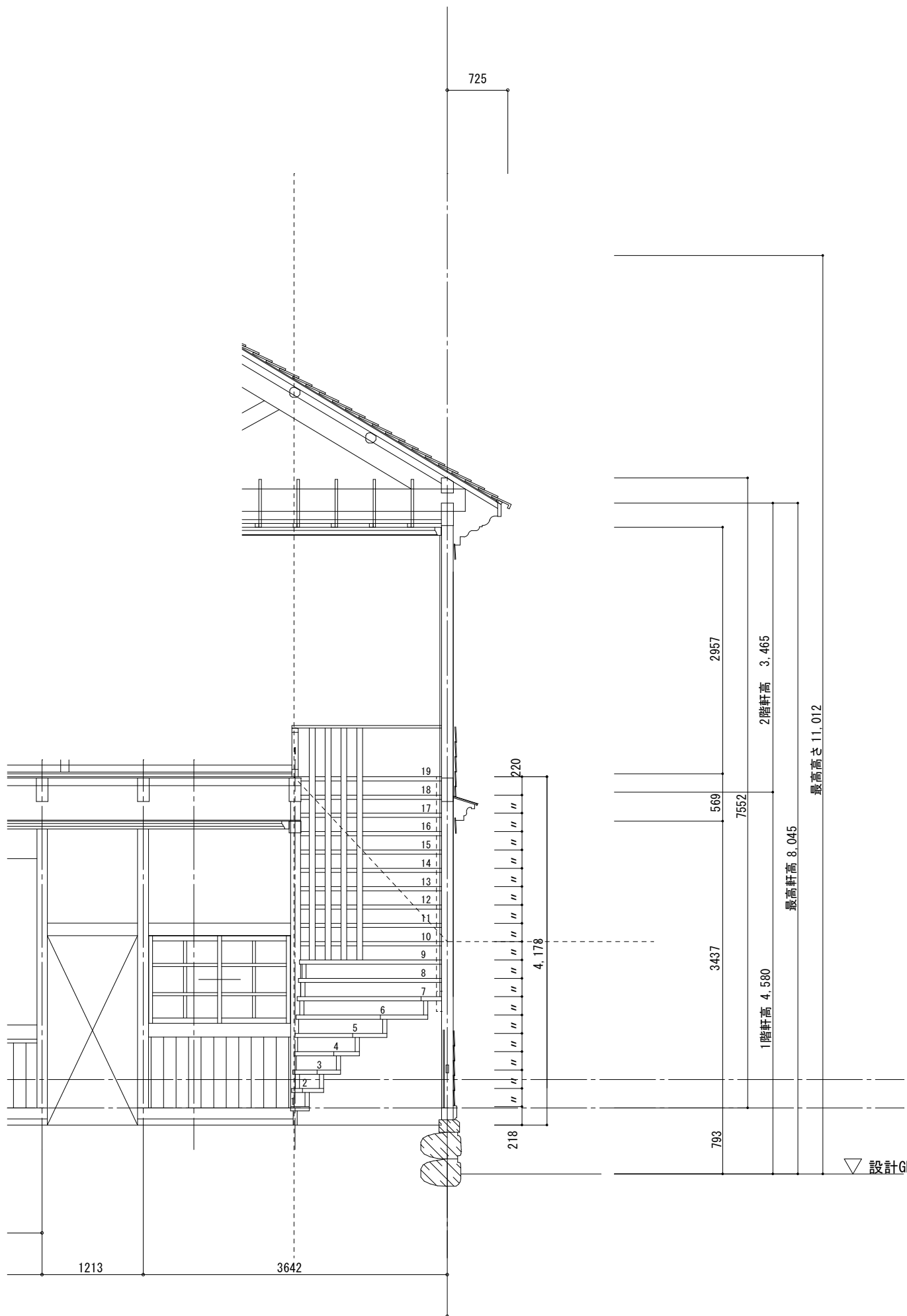
現状2階階段平面詳細図 S=1:60



詳細図 S=1:30



現状1階階段平面詳細図 S=1:60



現状階段断面詳細図 S=1:60

■memo

■check

■scale

■drawing title

■project title

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

client
architect
contractor

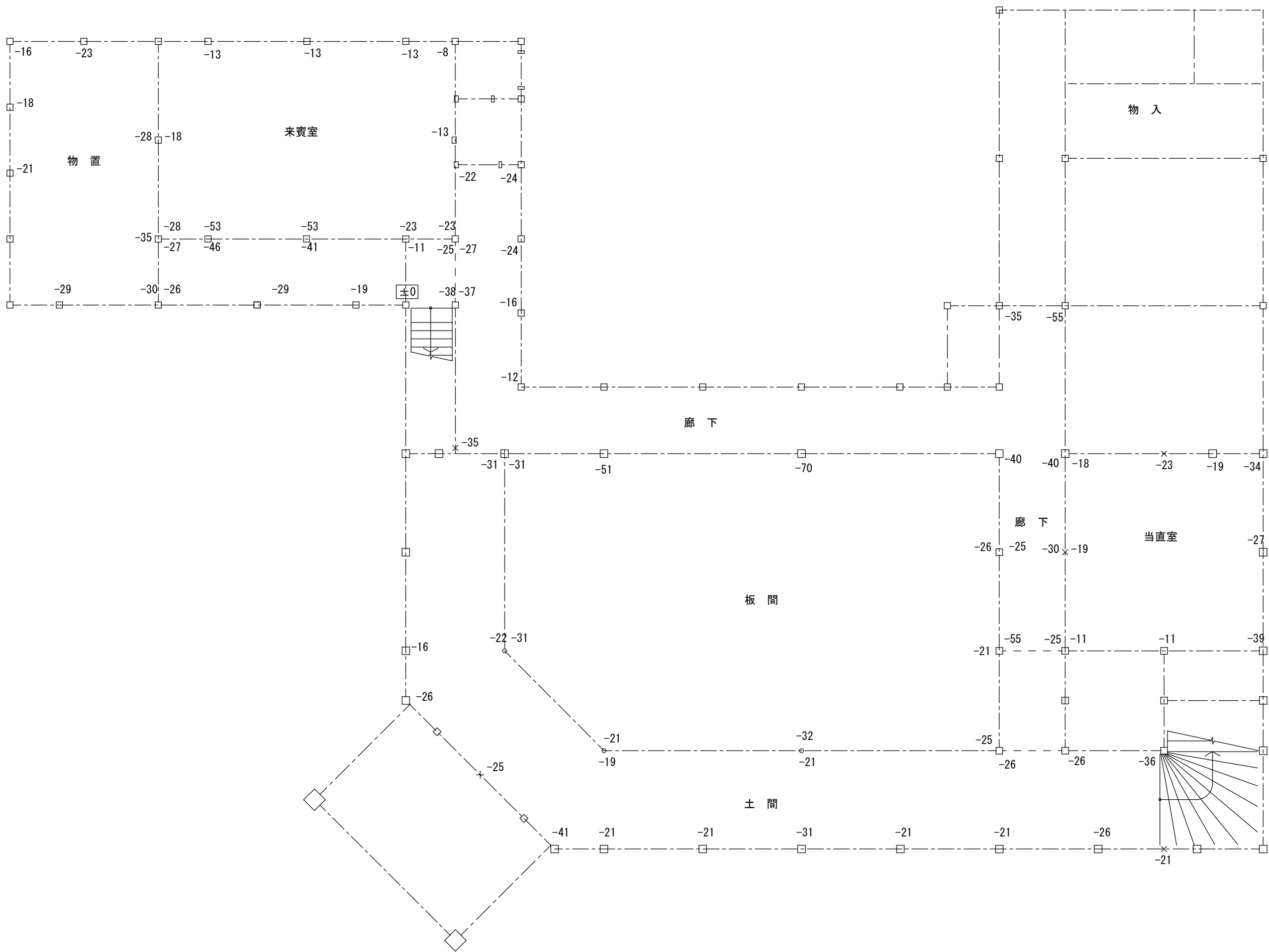
S=1:60

現状 階段詳細図

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

B-22

原図: A2



■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:70

■drawing title

現状 1階柱 沈下量

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

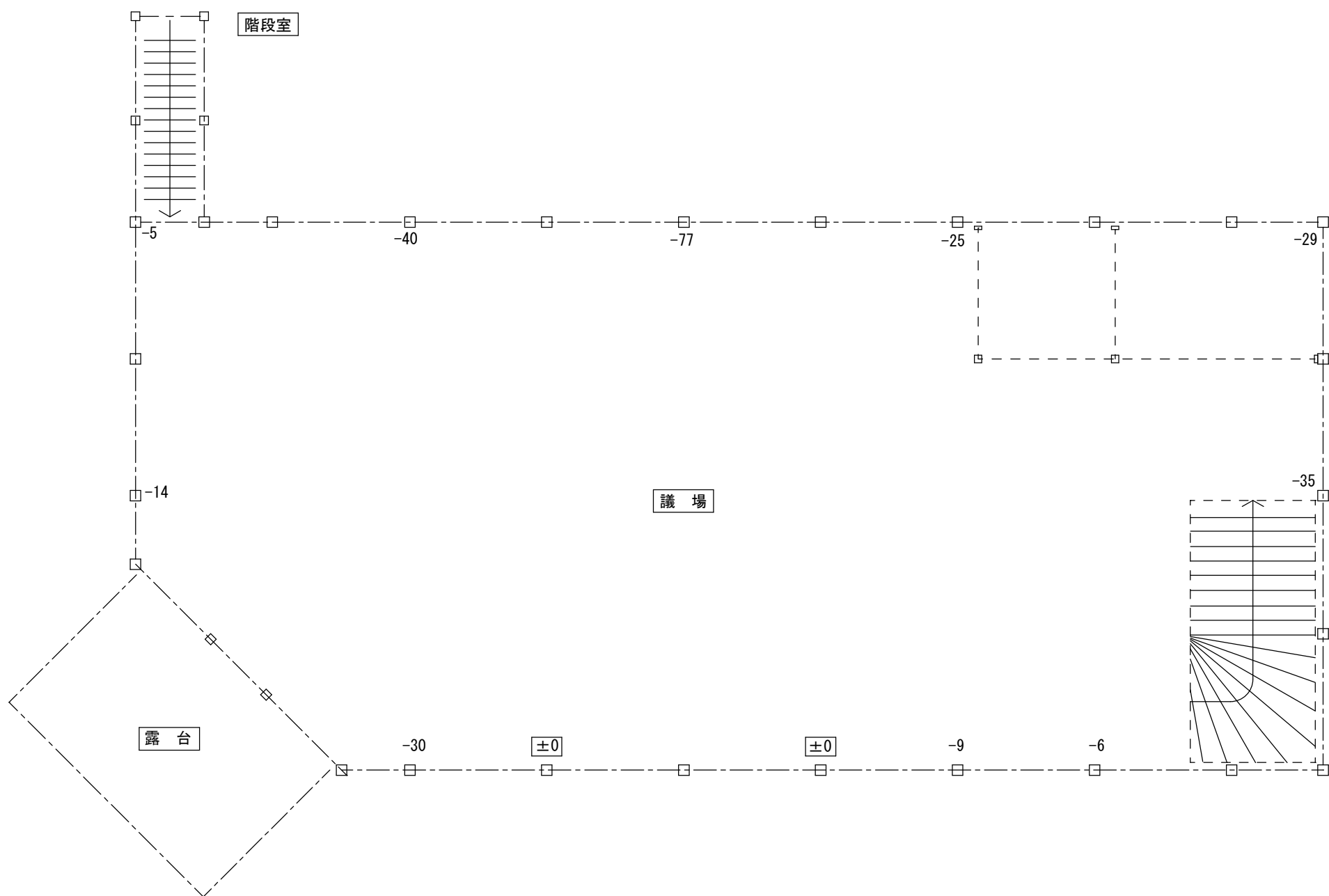
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-23
原図: A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:70

■drawing title
現状 2階柱 沈下量

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

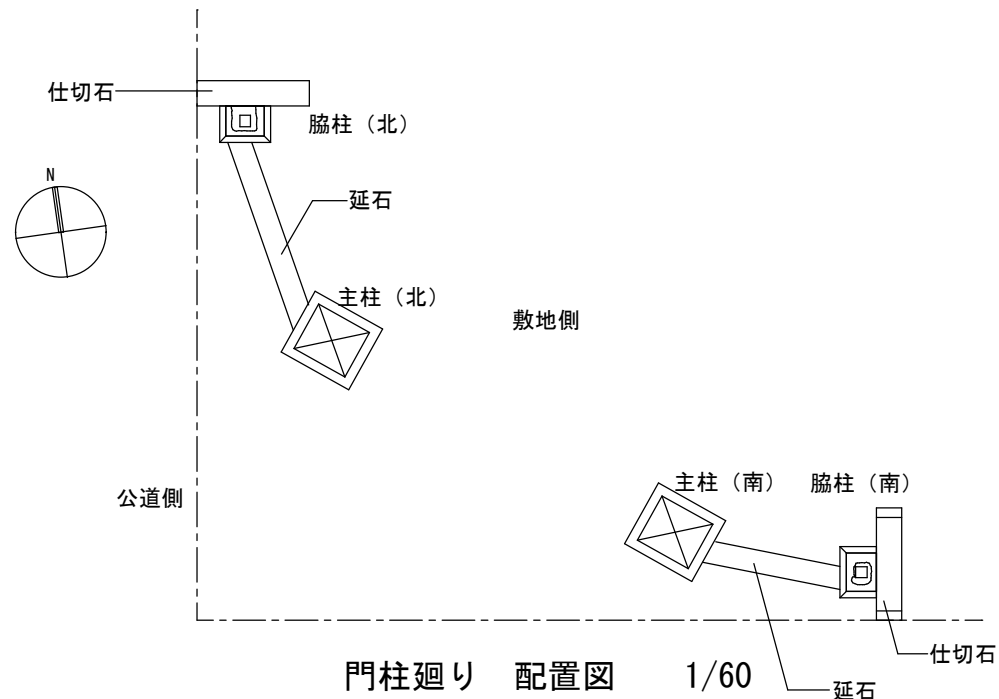
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

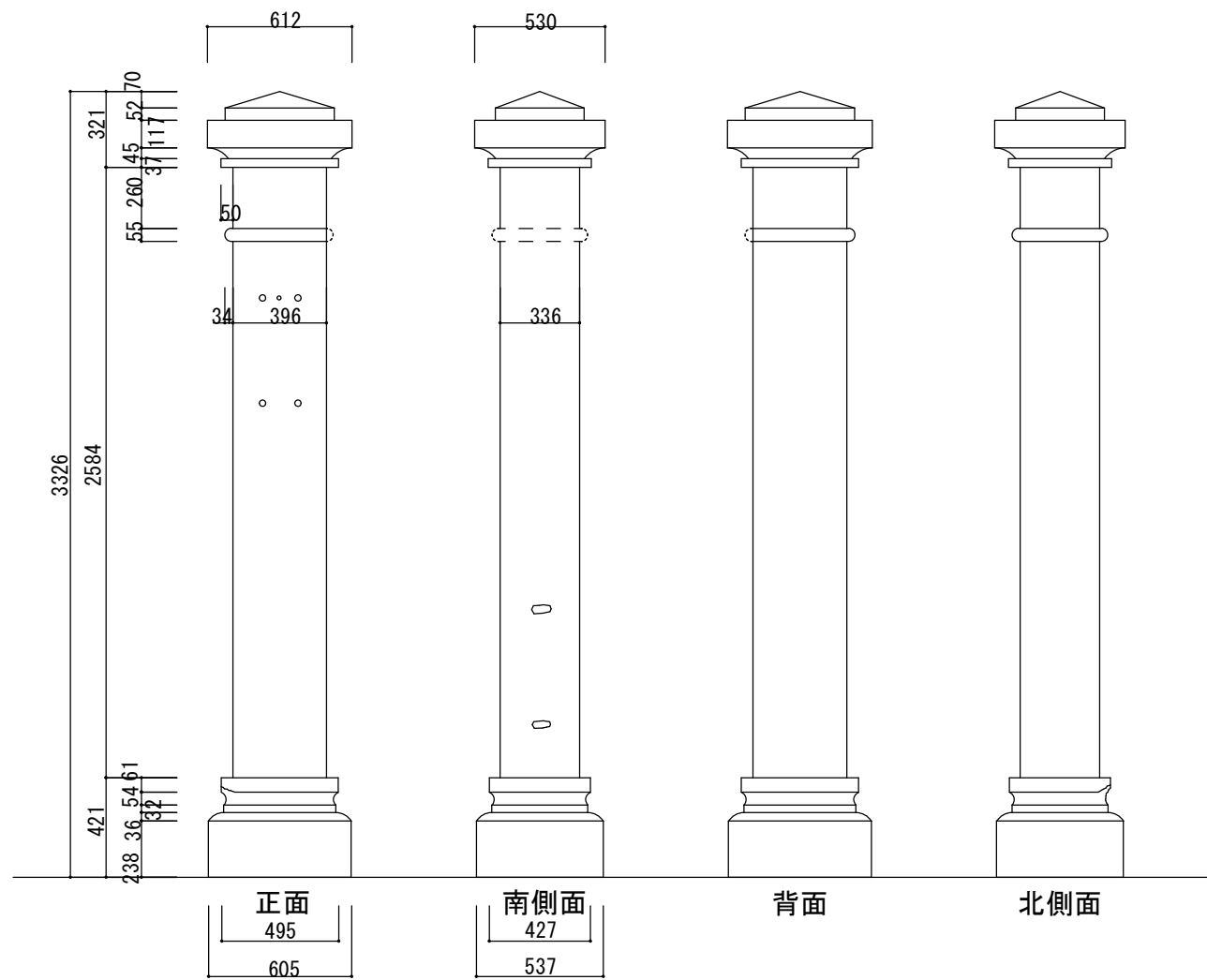
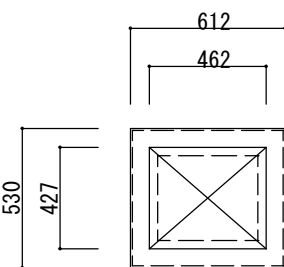
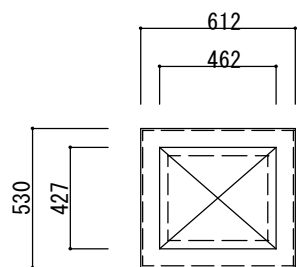
■sheet no.

B-24
原図: A2



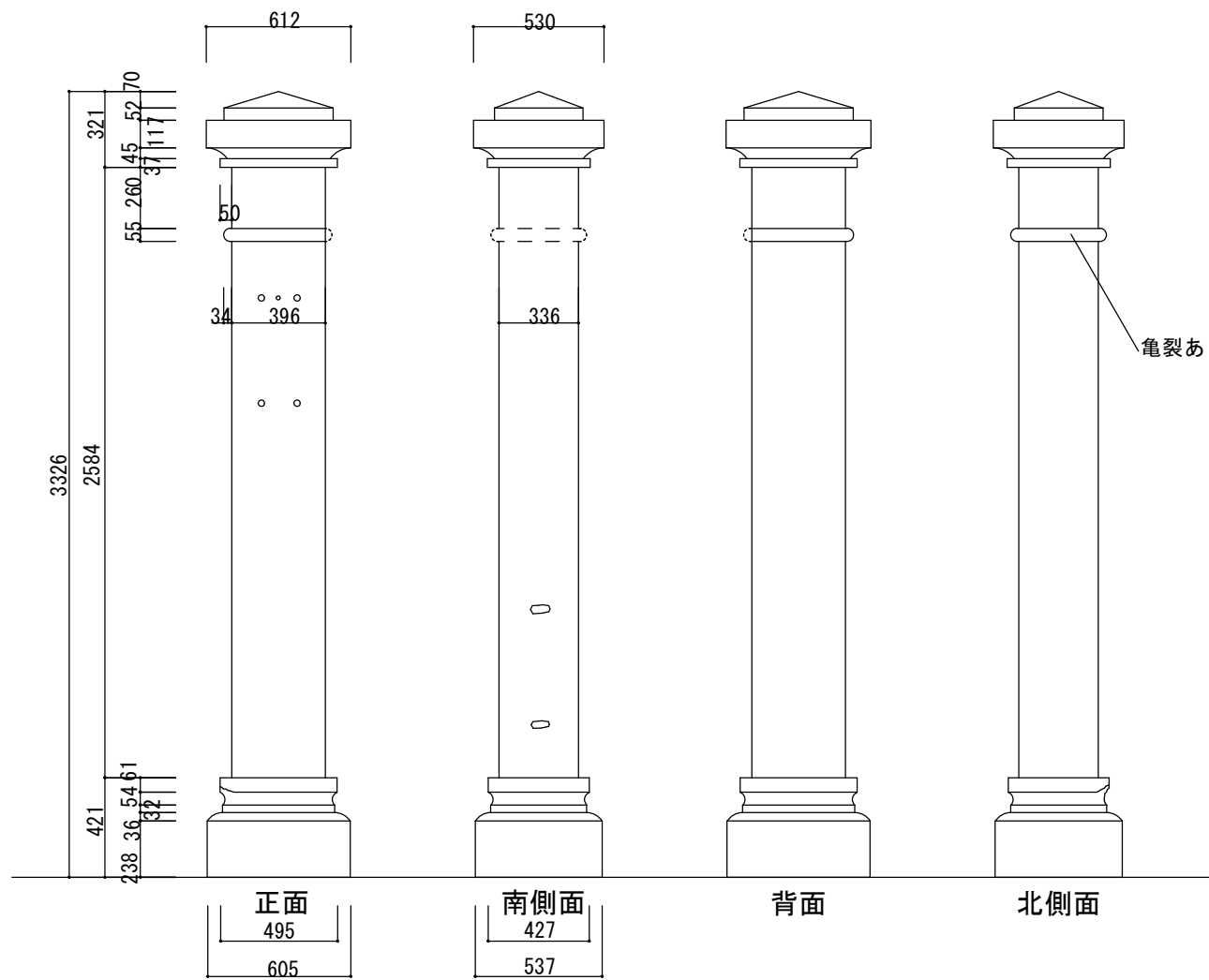
門柱廻り 配置図

1/60



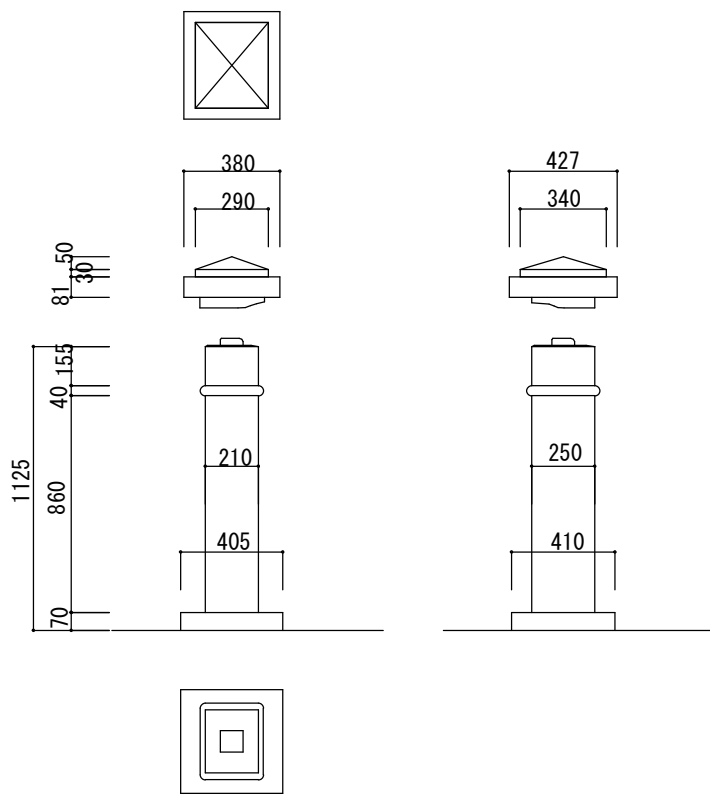
主柱 (北) 姿図

1/30



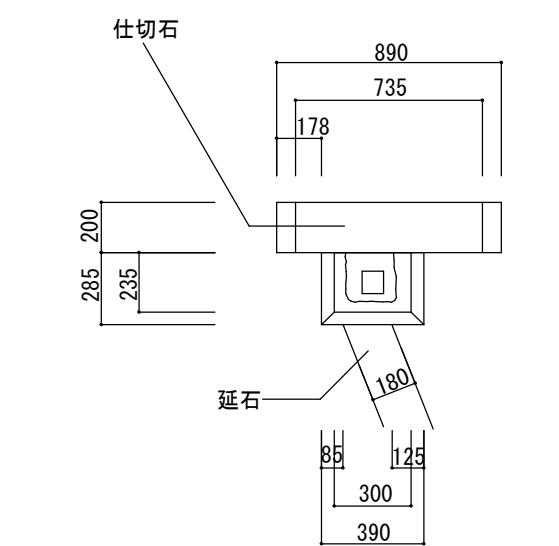
主柱 (南) 姿図

1/30



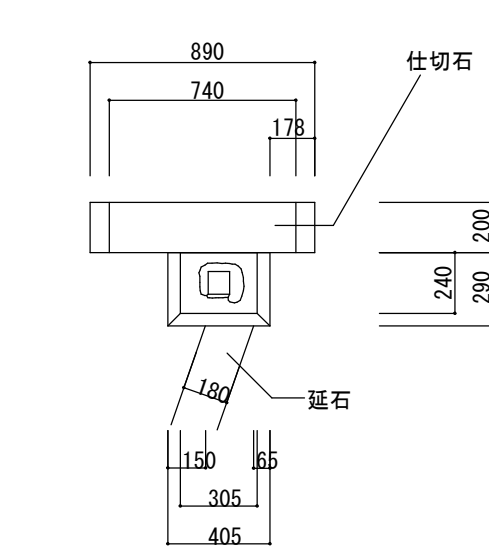
脇柱 姿図

1/30



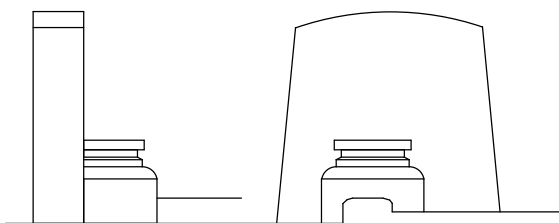
脇柱 (北) 平面図

1/30



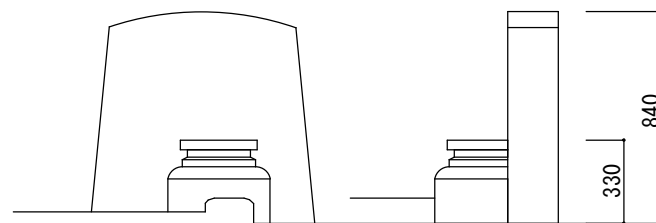
脇柱 (南) 平面図

1/30



脇柱 (北) 姿図

1/30



脇柱 (南) 姿図

1/30

memo

check

client
architect
contractor

scale

S=1:30 S=1:60

drawing title

現状 門柱廻り詳細図

project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

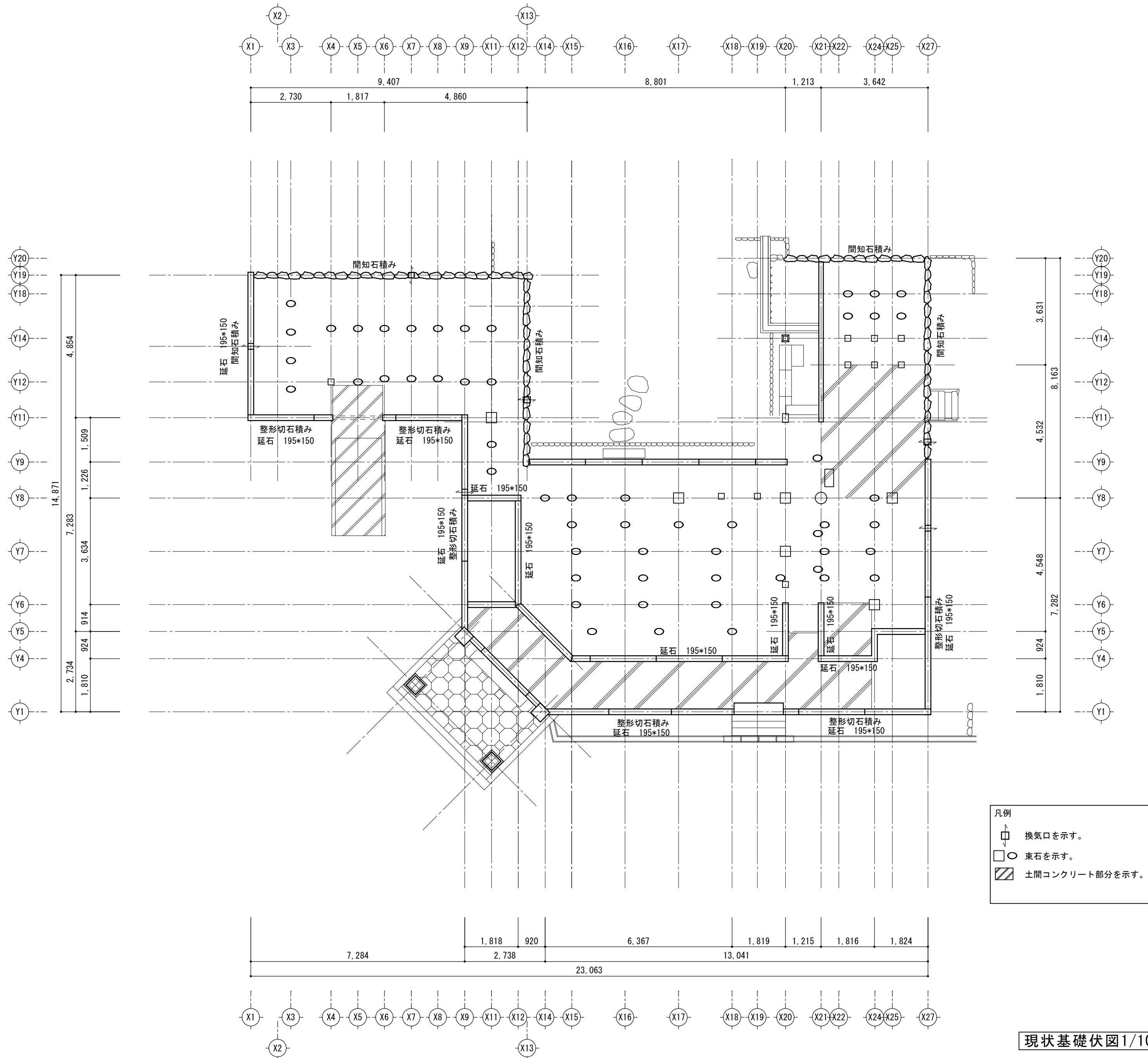
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.

B-25
原図: A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 基礎伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

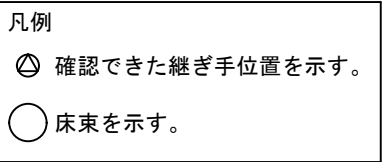
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

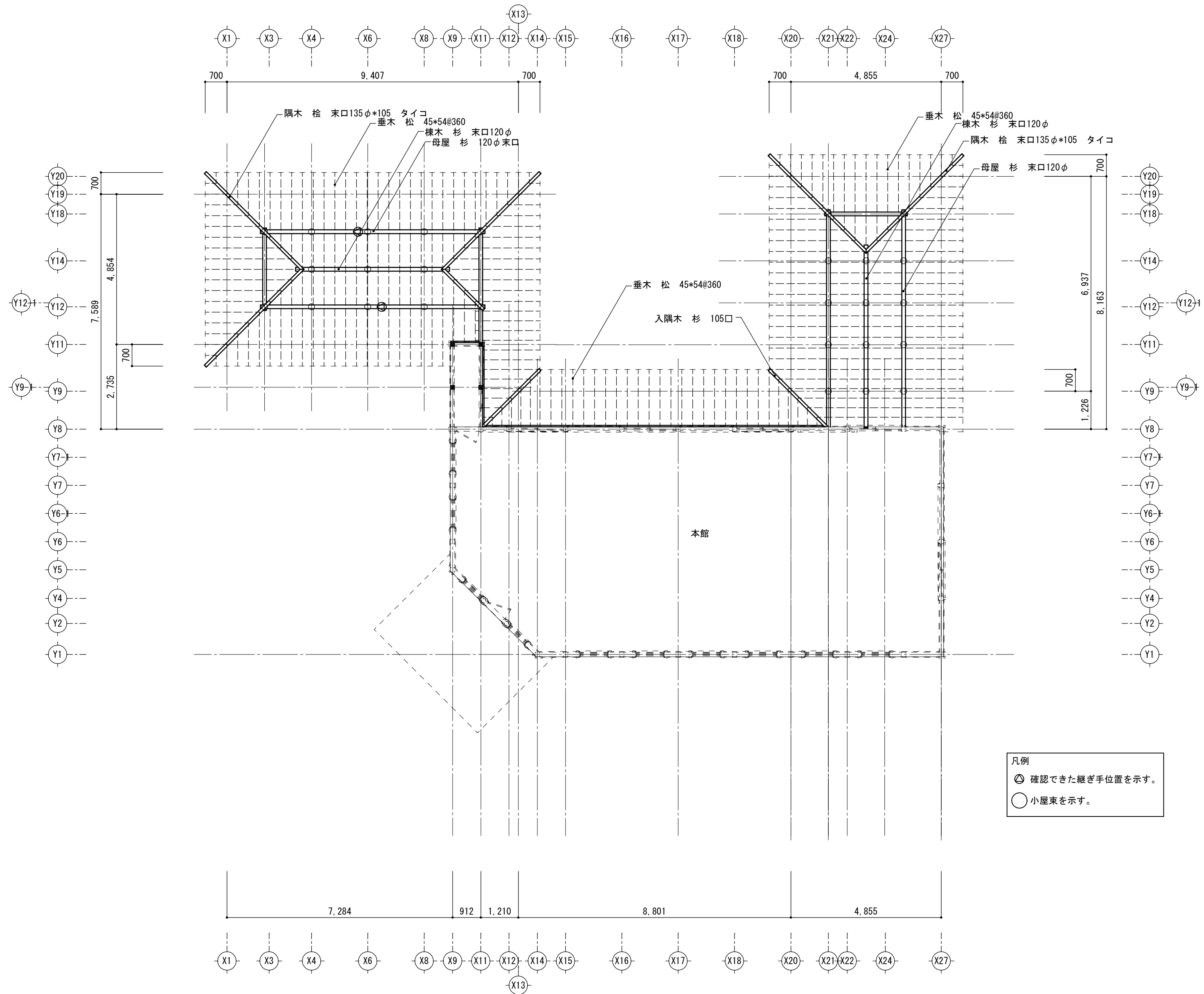
■drawing no.

■sheet no.

B-26
原図：A2



一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治



現状1階小屋伏図 1/100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 1階小屋伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

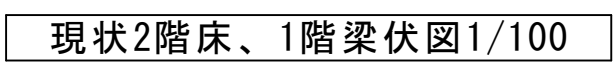
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

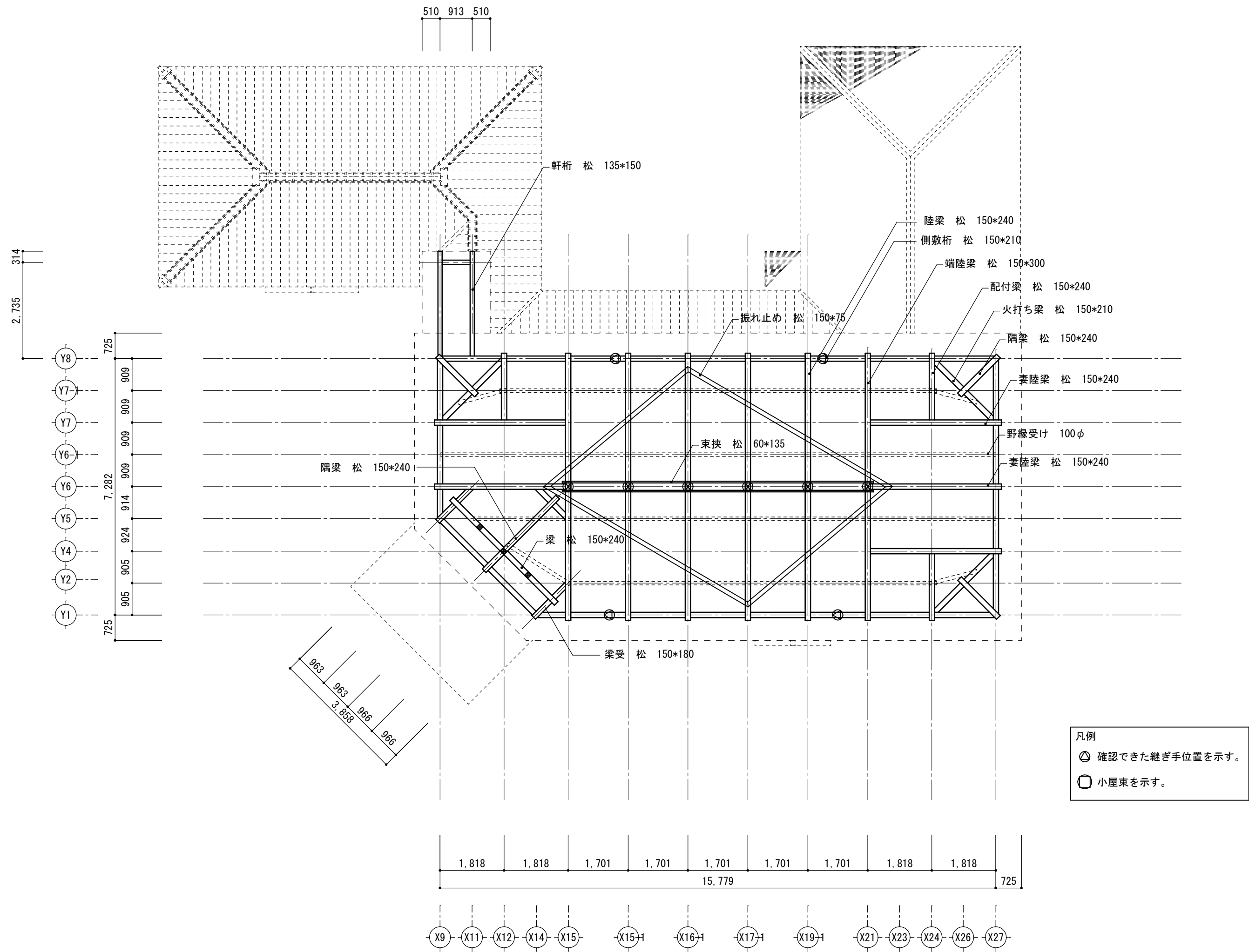
■drawing no.

■sheet no.

B-28

原図: A2





現状2階梁伏図1/100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 2階梁伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

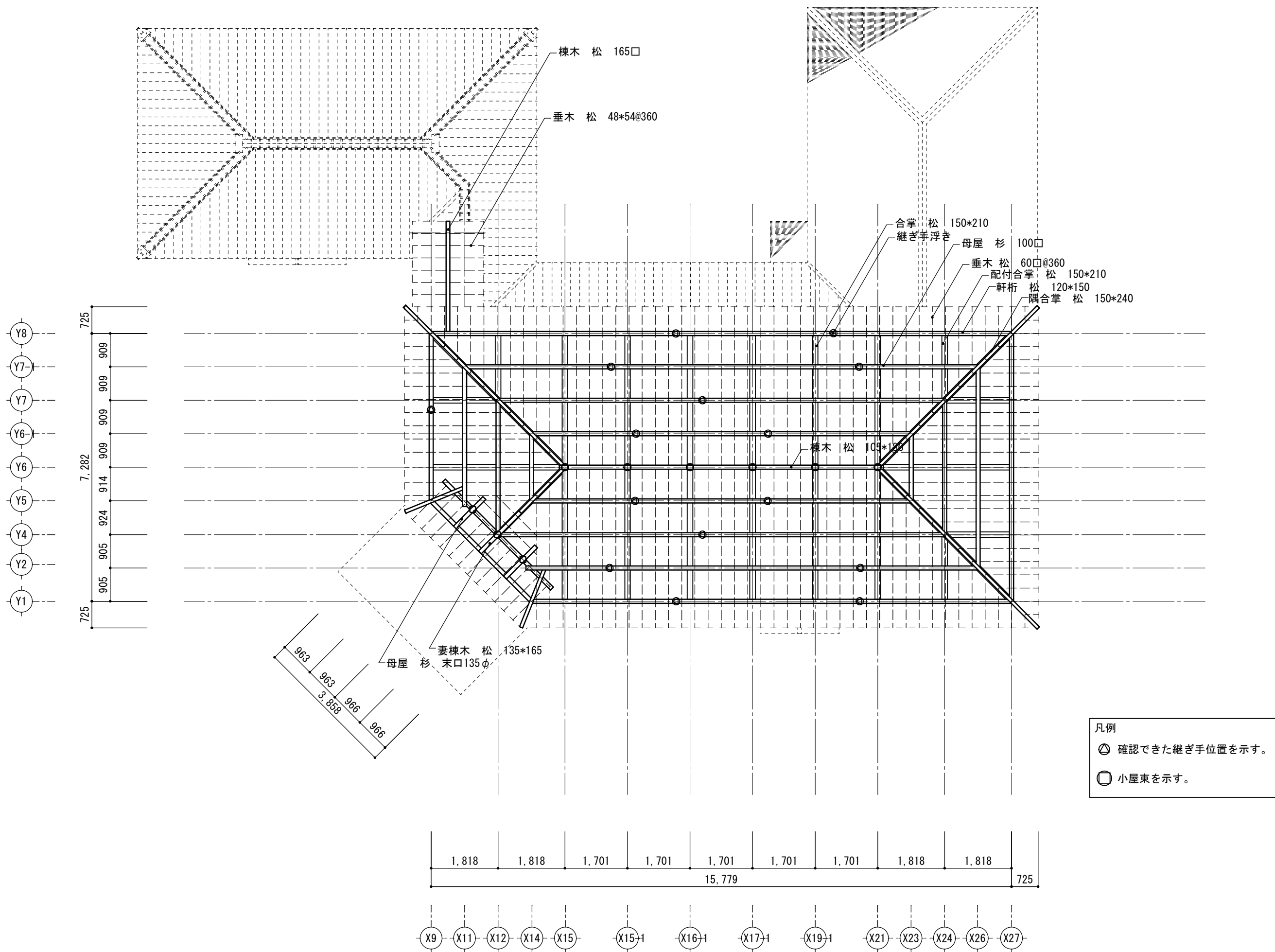
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

B-30

原図: A2



現状2階小屋伏図1/100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
現状 2階小屋伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

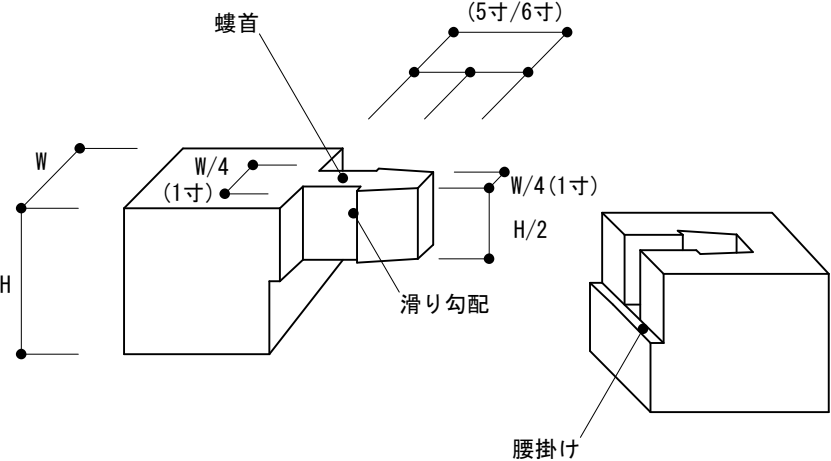
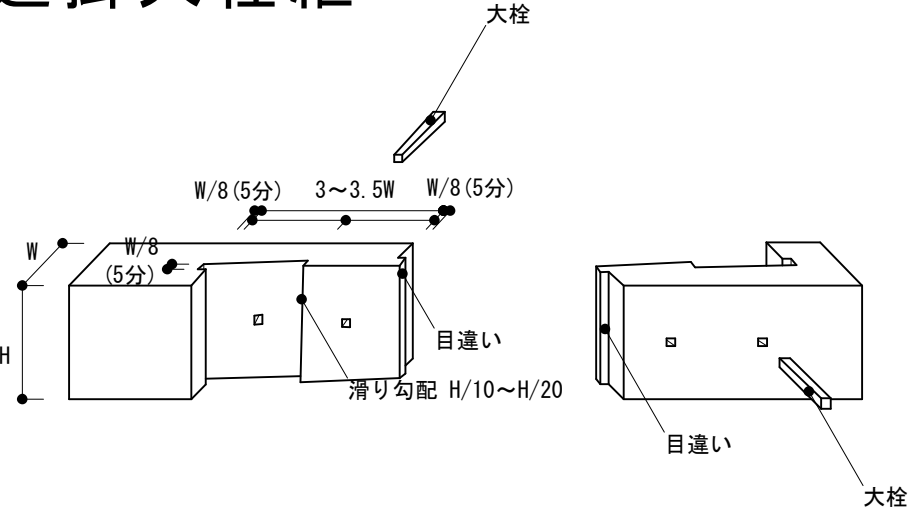
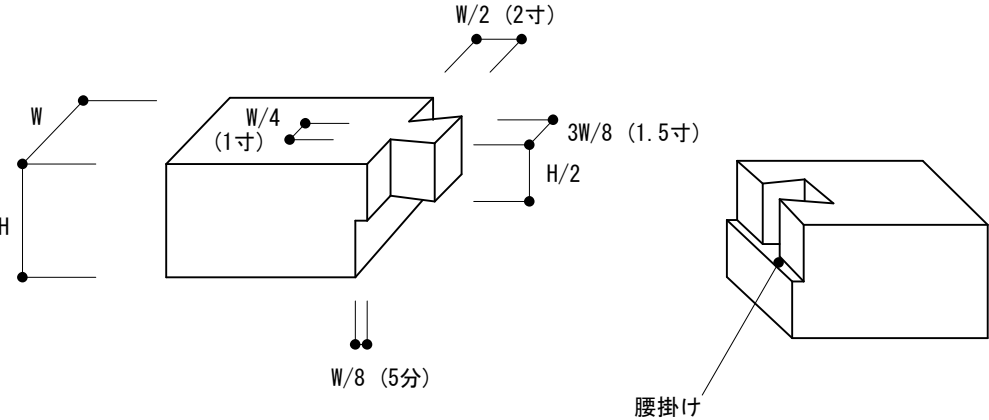
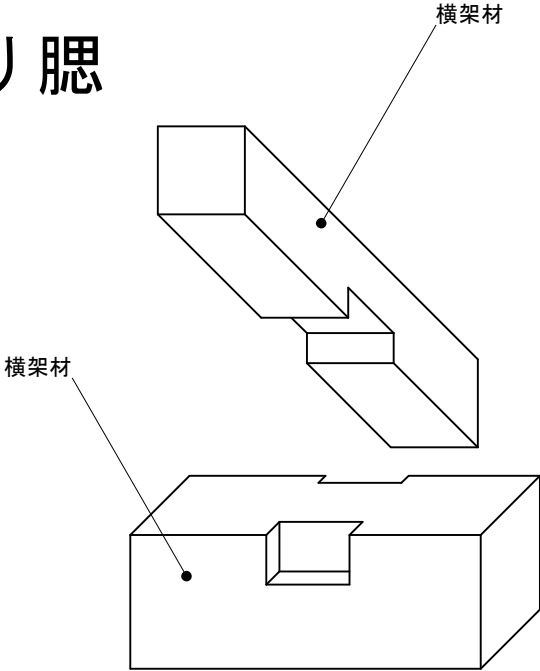
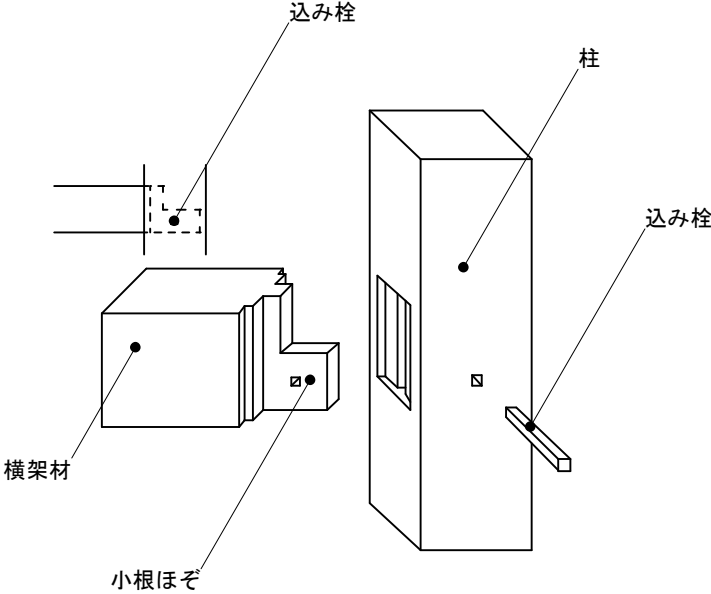
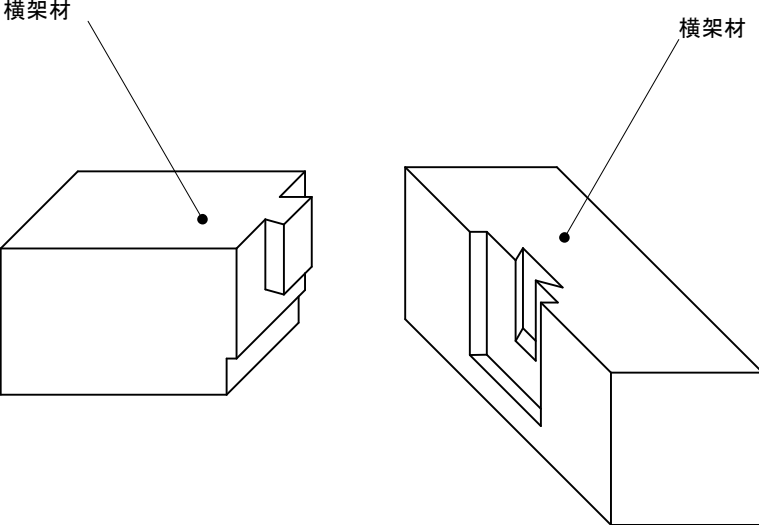
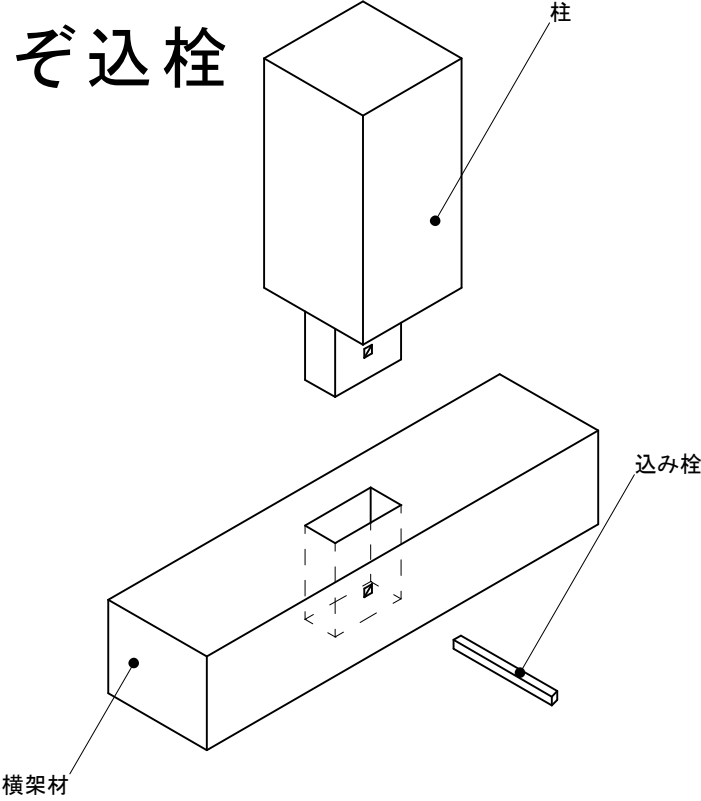
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

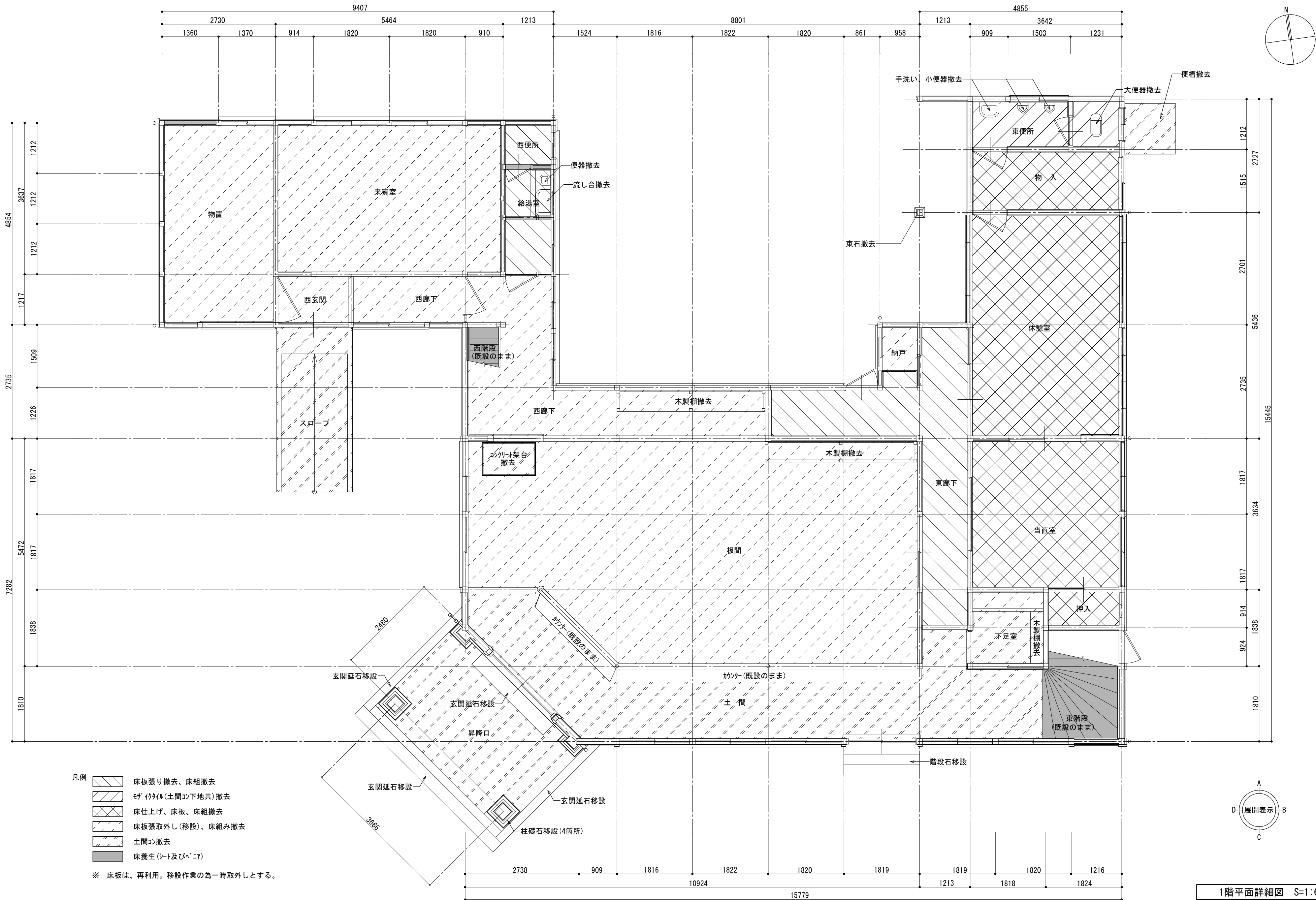
■drawing no.

■sheet no.

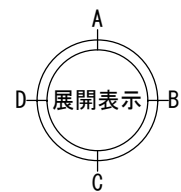
B-31
原図: A2

腰掛鎌継 		追掛大栓継 		腰掛け蟻継 		渡り腮 	
使用箇所	土台 棟木 母屋 軒桁	使用箇所	側敷桁	使用箇所	隅木	使用箇所	梁
小根ほぞ差し込栓 		腰掛け蟻掛け 		長ほぞ込栓 			
使用箇所	二階敷桁	使用箇所	梁	使用箇所	柱		

現状継手・仕口標準詳細図



- 凡例
- 床板張り撤去、床組撤去
 - ササヅク(土間コン下地共)撤去
 - 床仕上げ、床板、床組撤去
 - 床板張取外し(移設)、床組み撤去
 - 土間コン撤去
 - 床養生(シート及びベニヤ)
- ※ 床板は、再利用。移設作業の為一時取外しとする。



1階平面詳細図 S=1:60

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:60

drawing title
解体 1階平面詳細図

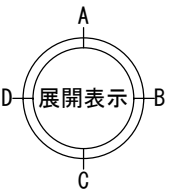
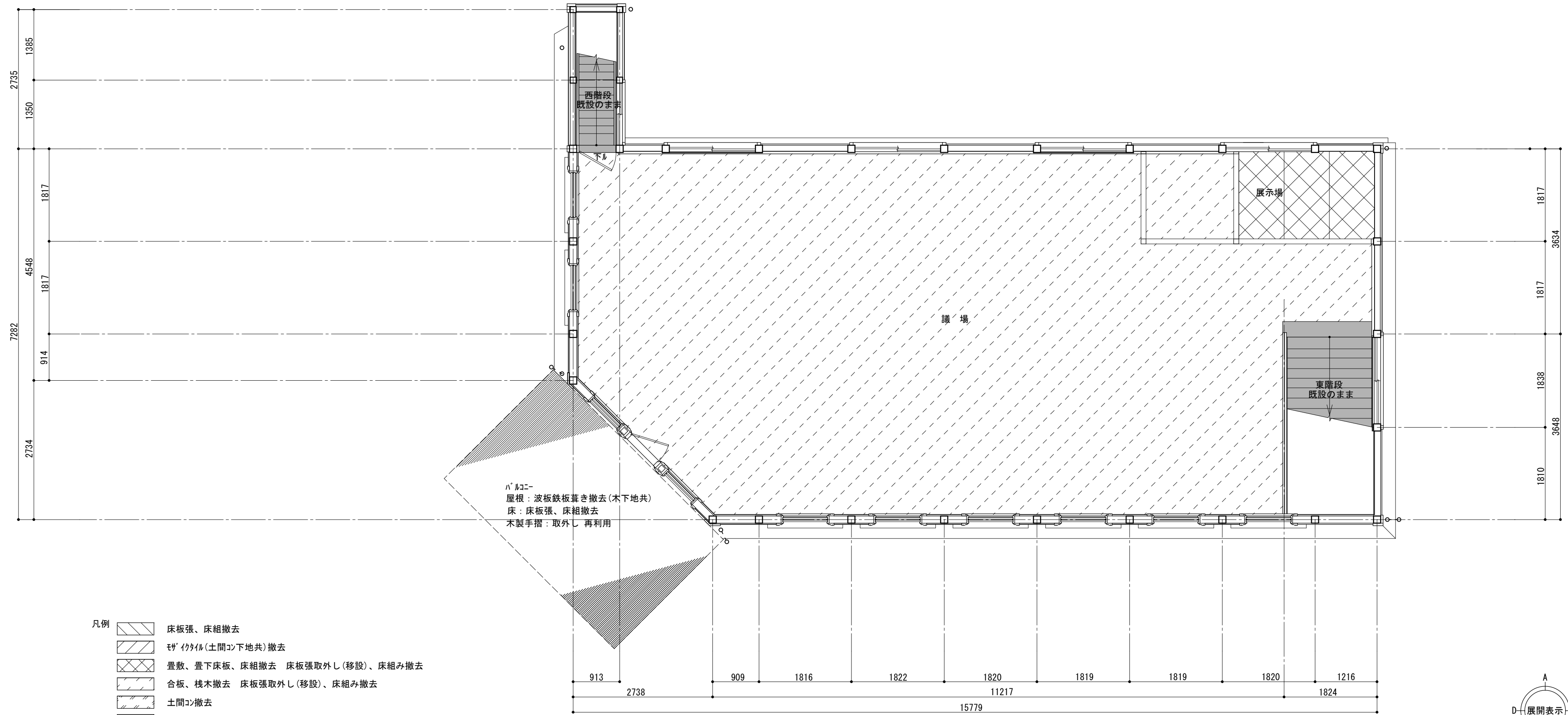
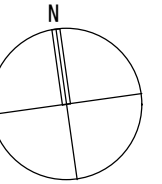
project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.
K-1
原図: A2



2階平面詳細図 S=1:60

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:60

■drawing title
解体 2階平面詳細図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

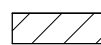
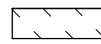
■drawing no.

■sheet no.

K-2

原図: A2

凡例

-  瓦、葺き土、杉皮撤去
-  小波垂鉛鍍鉄板、下ぶき材撤去
-  鬼瓦取外し(展示用として保存のため引渡し)

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 屋根伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

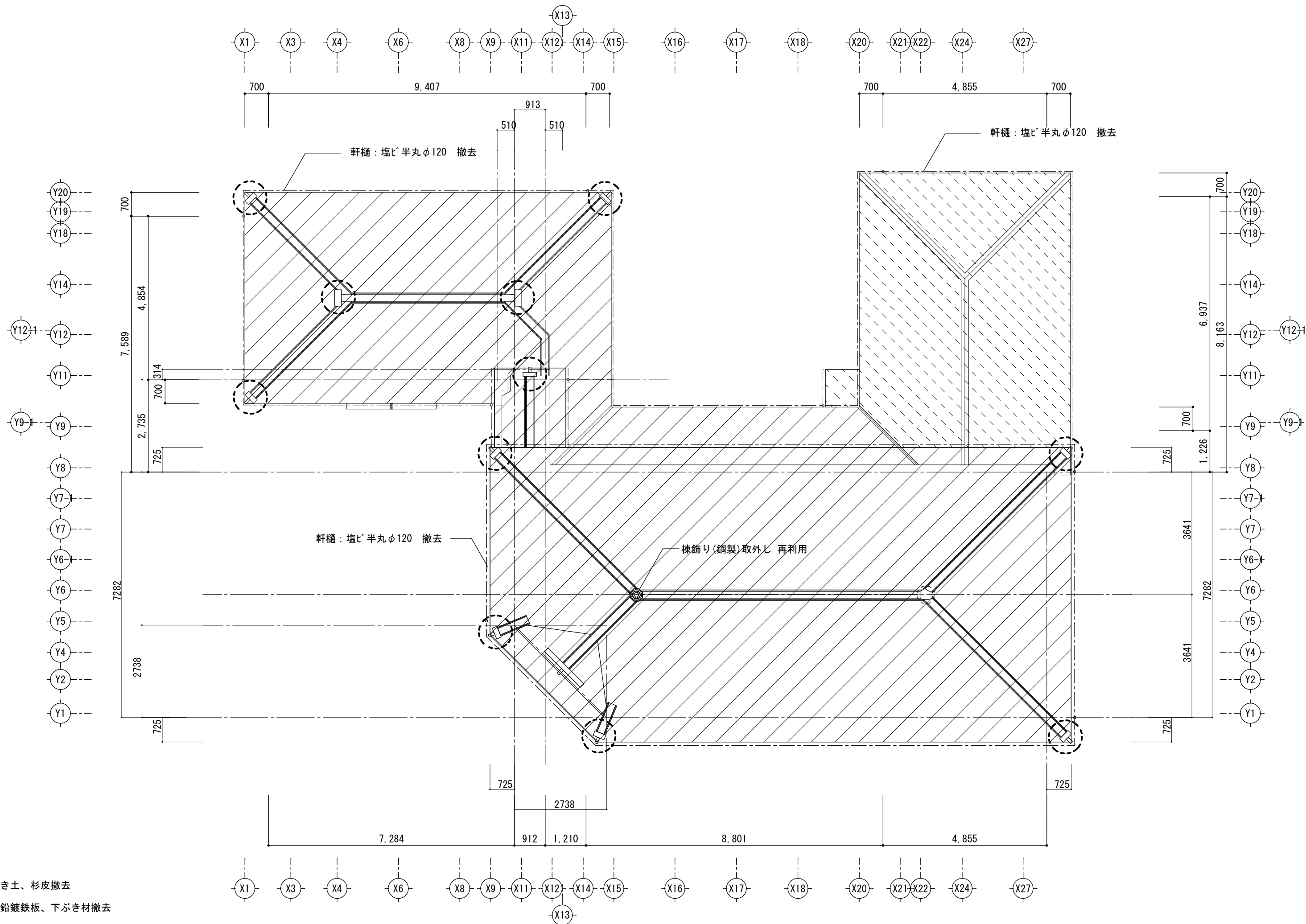
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

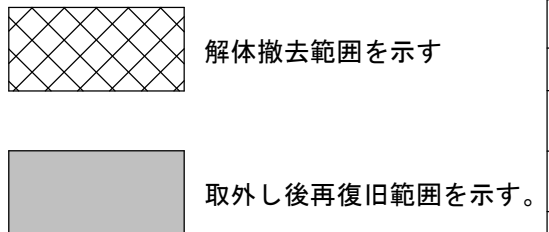
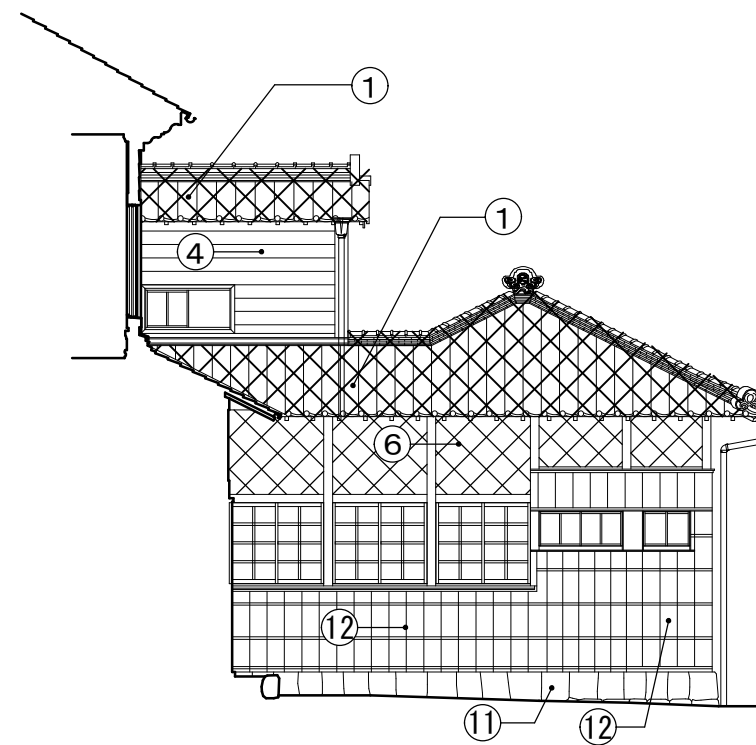
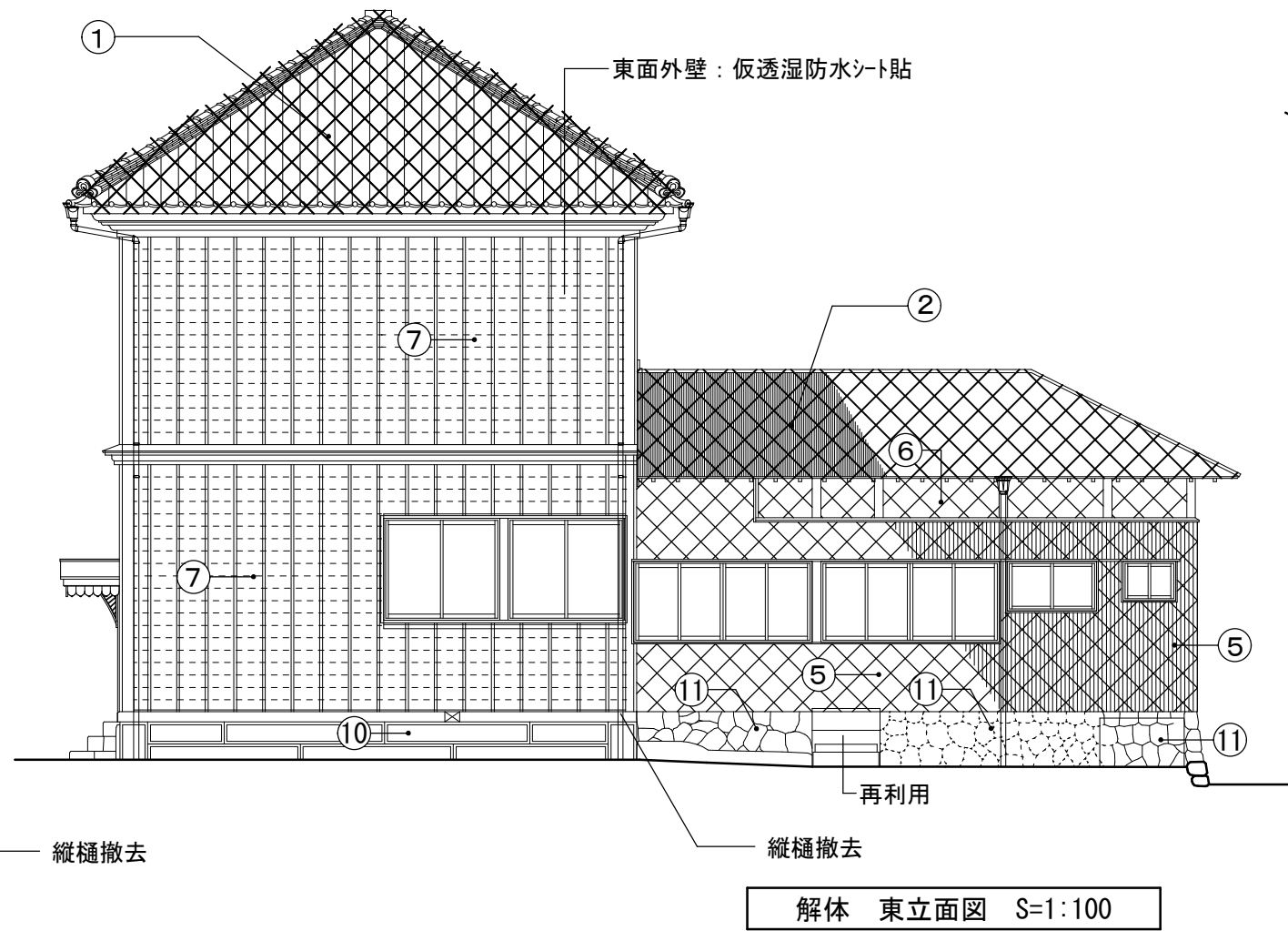
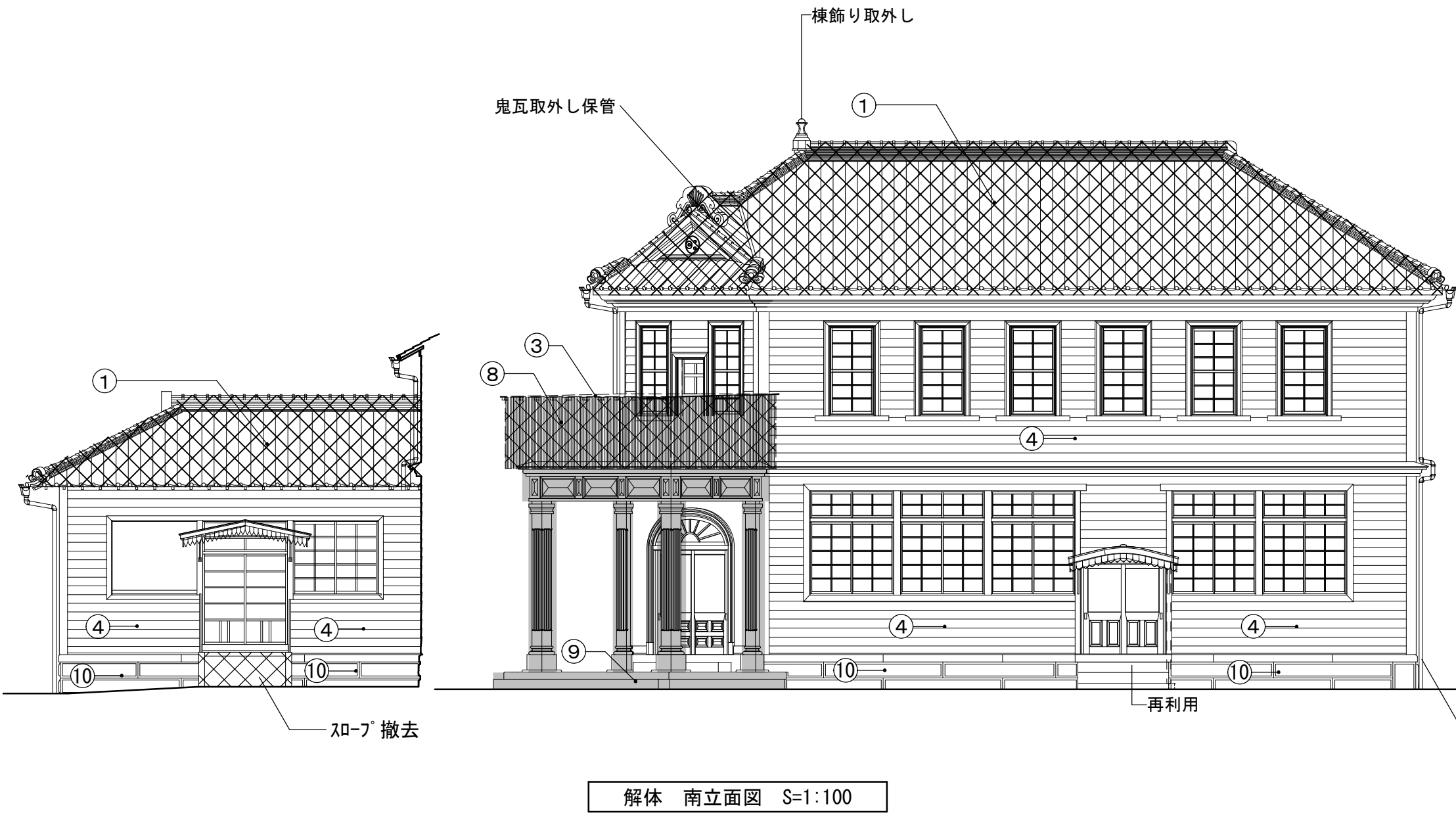
■sheet no.

K-3

原図: A2



屋根伏図 S=1:100



凡例			
記号	仕上	記号	仕上
①	屋根：日本瓦土居葺き 解体撤去	⑧	外壁：波板鉄板張り 解体撤去
②	屋根：小波亜鉛鍍鉄板張り 解体撤去	⑨	根廻り：御影石石段積み 取外し再利用
③	屋根：波板鉄板葺 解体撤去	⑩	根廻り：基壇御影石整形切石積み 取外し再利用
④	外壁：杉下見板張り 塗装仕上 取外し再利用	⑪	根廻り：間知石積み 解体撤去
⑤	外壁：ﾌﾟﾘﾝﾄ鉄板張り 解体撤去	⑫	外壁：押し縁付杉下見板張りｺﾙﾀｰﾙ塗 取外し再利用
⑥	上部小壁：漆喰塗り仕上 解体撤去		
⑦	外壁：杉下見板張り 塗装仕上の上透湿防水ｼｰﾄ張り縦胴縁押え 取外し再利用		

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 南、東立面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

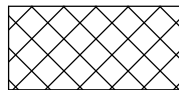
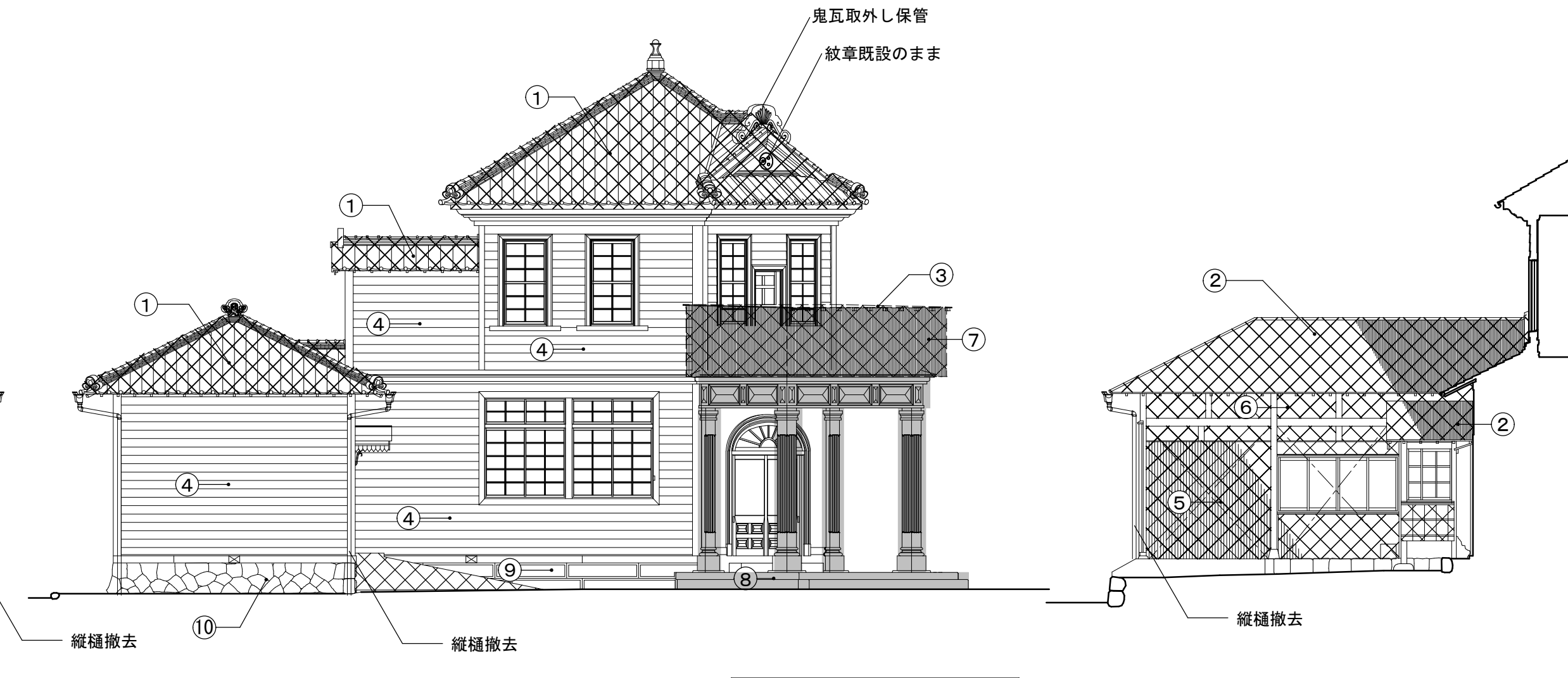
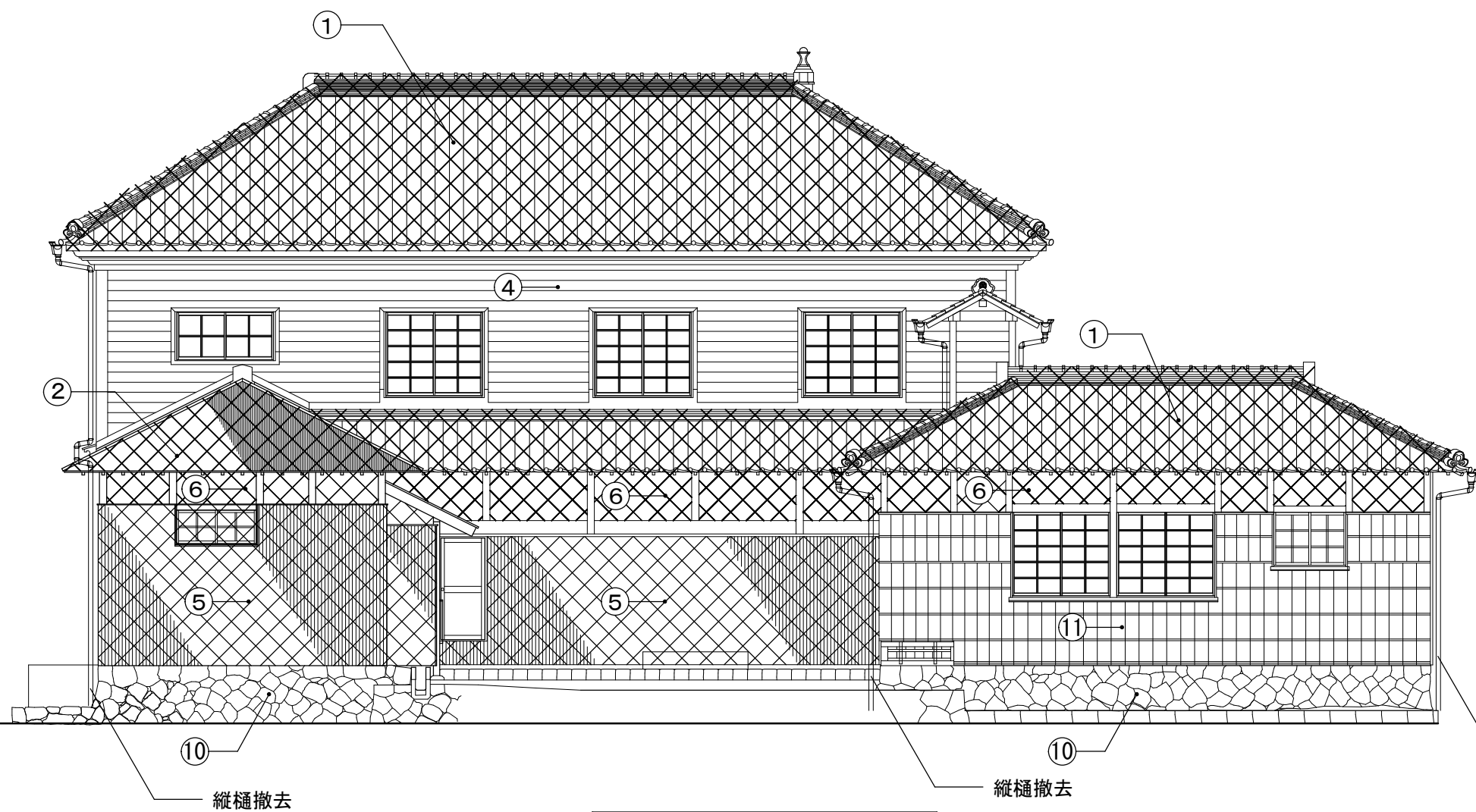
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-4
原図：A2



解体撤去範囲を示す



取外し後再復旧範囲を示す。

凡例			
記号	仕上	記号	仕上
①	屋根：日本瓦土居葺き 解体撤去	⑧	根廻り：御影石石段積み 取外し再利用
②	屋根：小波垂鉛鍍鉄板張り 解体撤去	⑨	根廻り：基壇御影石整形切石積み 取外し再利用
③	屋根：波板鉄板葺 解体撤去	⑩	根廻り：間知石積み 解体撤去
④	外壁：杉下見板張り 塗装仕上 取外し再利用	⑪	外壁：押し縁付杉下見板張りコルタル塗 取外し再利用
⑤	外壁：ﾌﾟﾘﾝﾄ鉄板張り 解体撤去		
⑥	上部小壁：漆喰塗り仕上 解体撤去		
⑦	外壁：波板鉄板張り 解体撤去		

■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:100

■drawing title

解体 北、西立面図

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

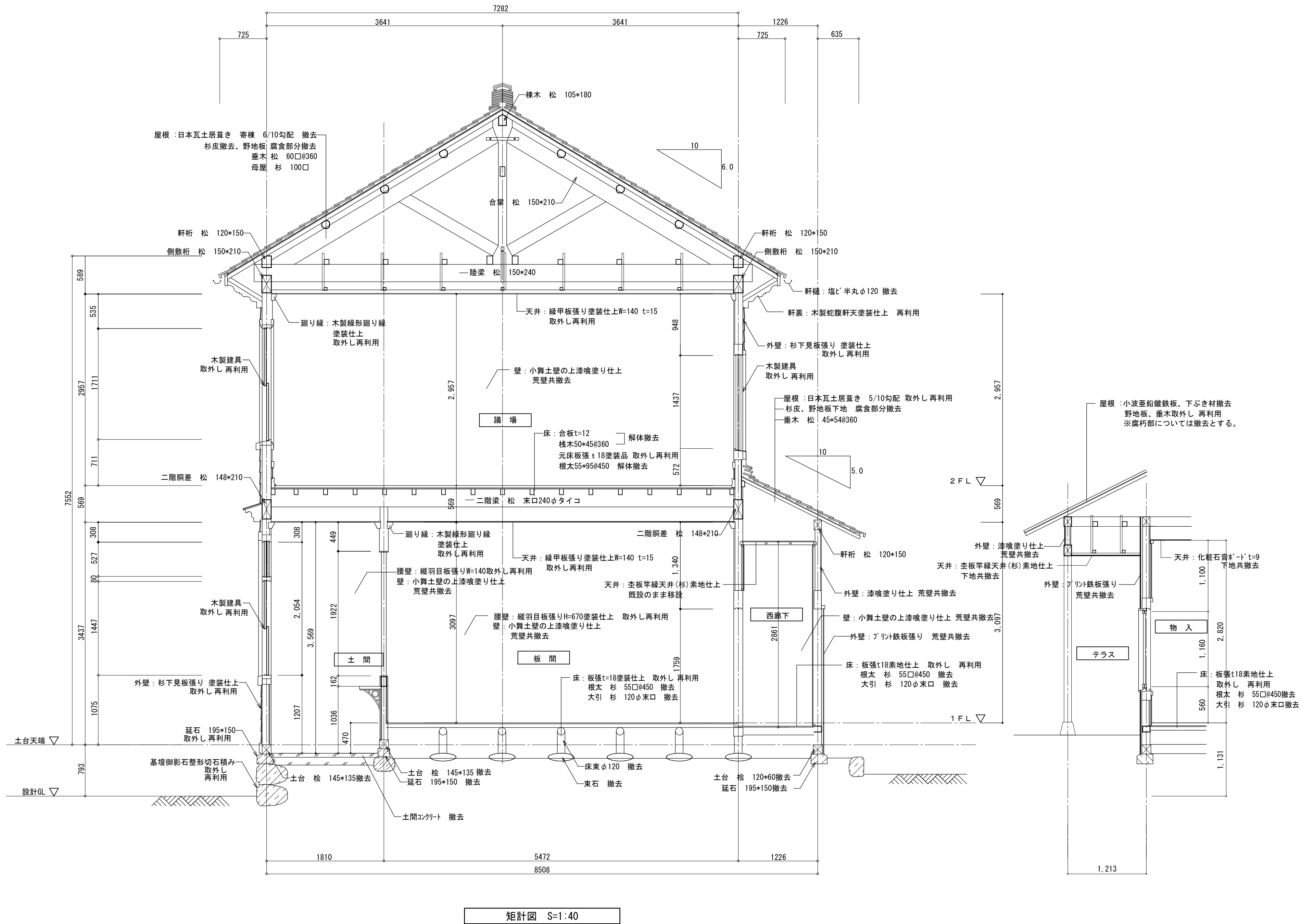
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-5

原図：A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:40

■drawing title
解体 矩計図1

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

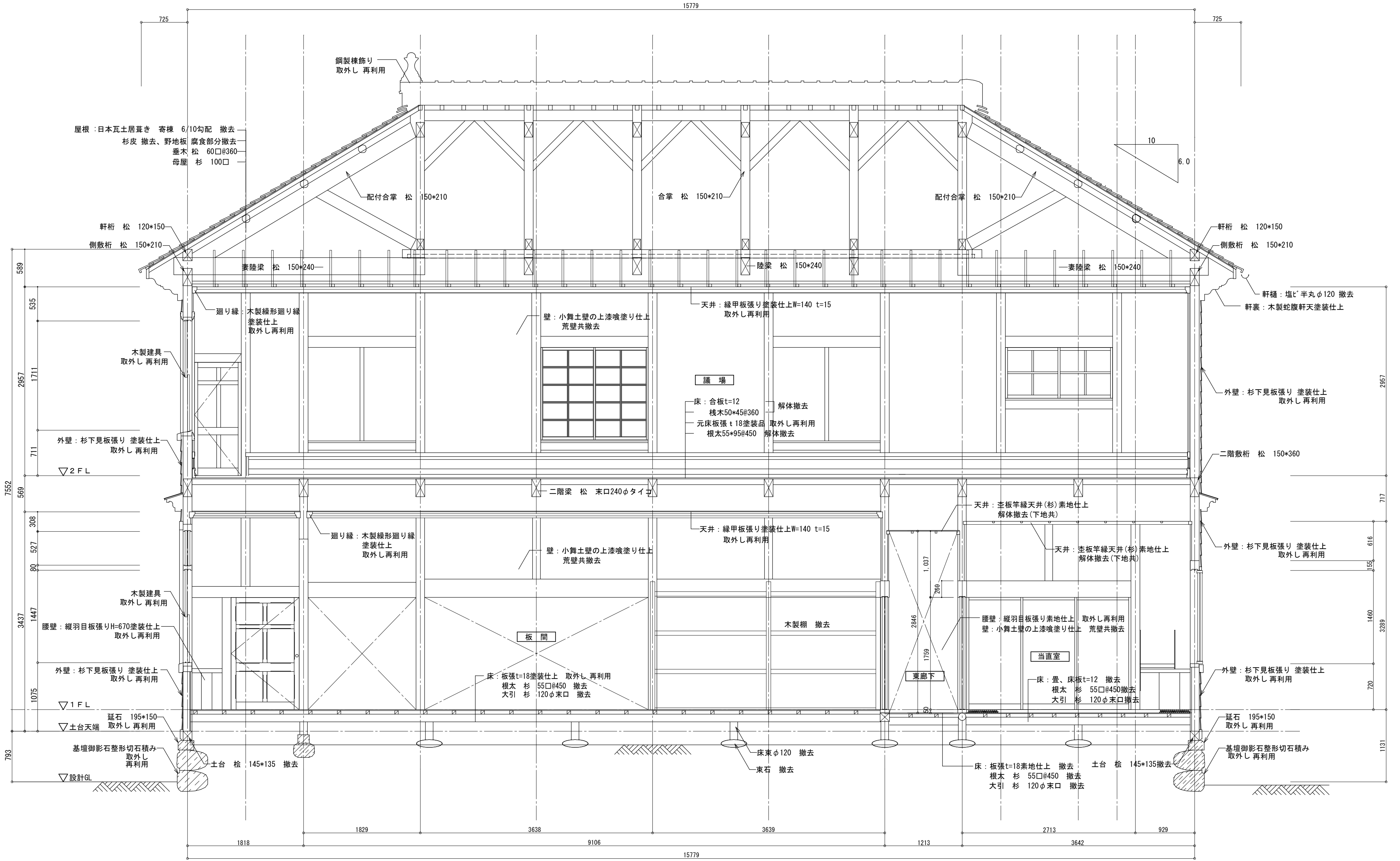
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-6
原図: A2



矩計図 S=1:40

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:30

■drawing title
解体 矩計図2

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

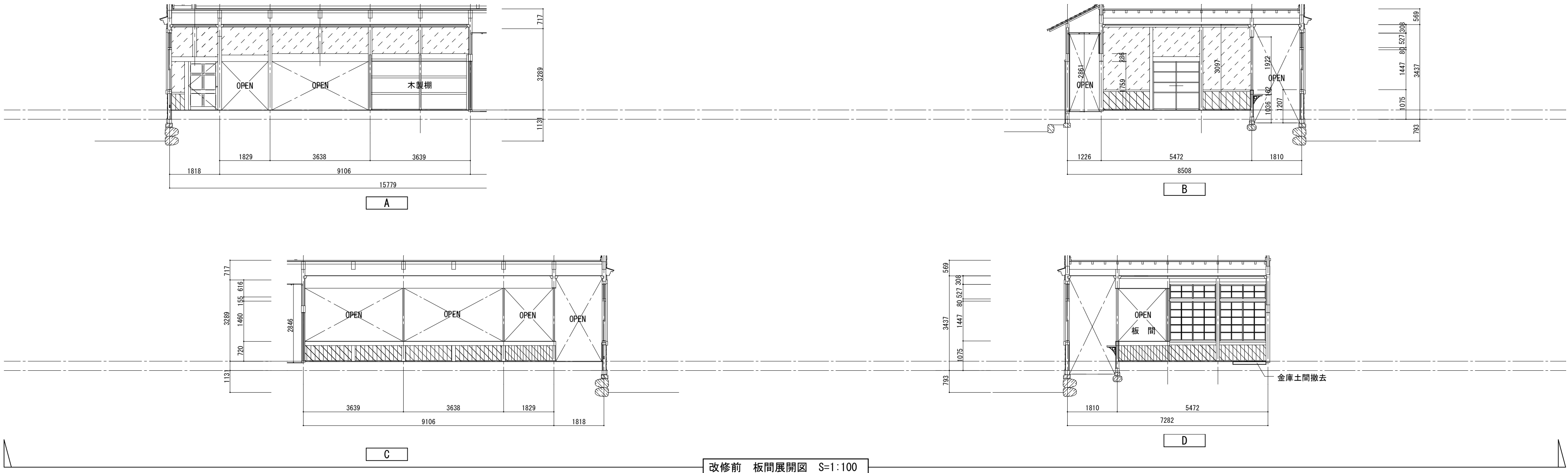
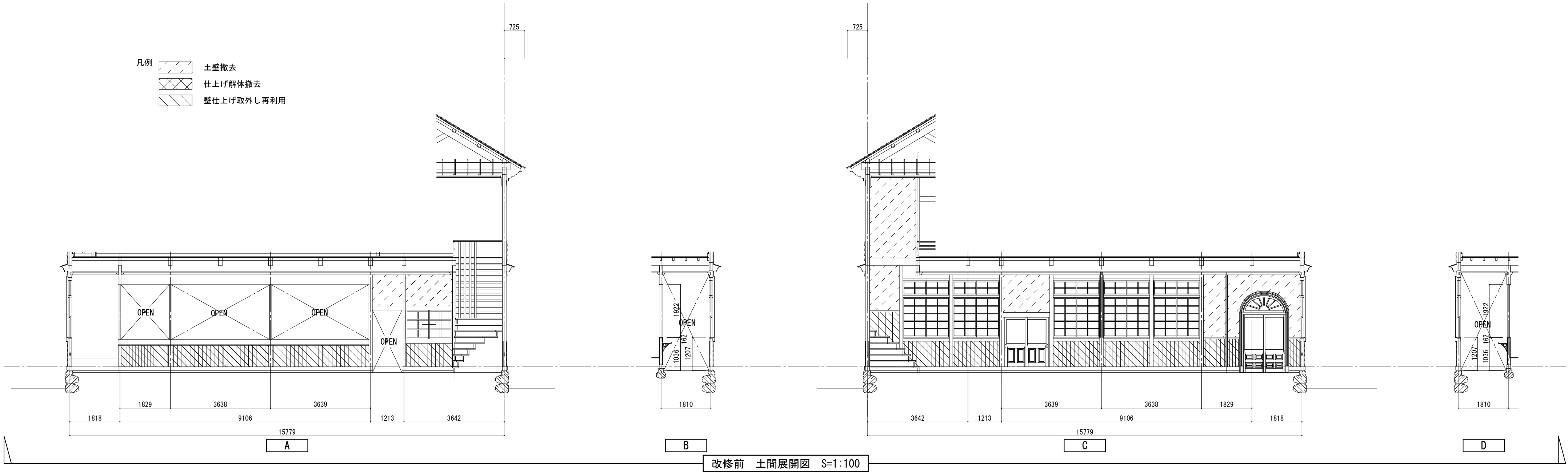
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-7

原図: A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 展開図1

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

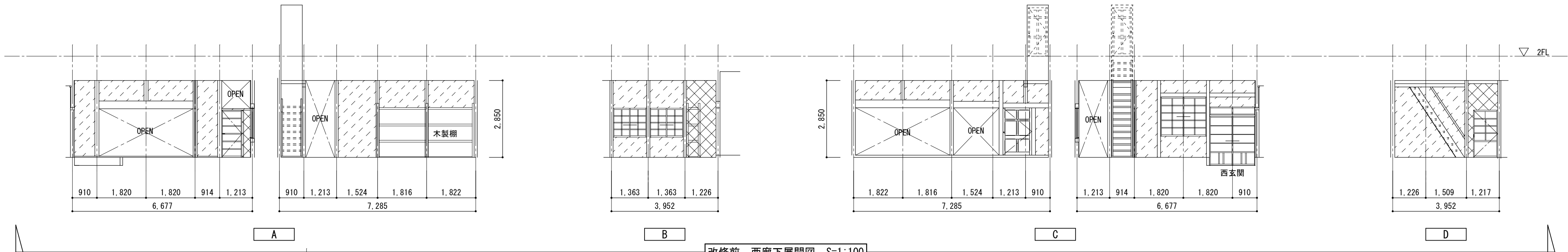
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

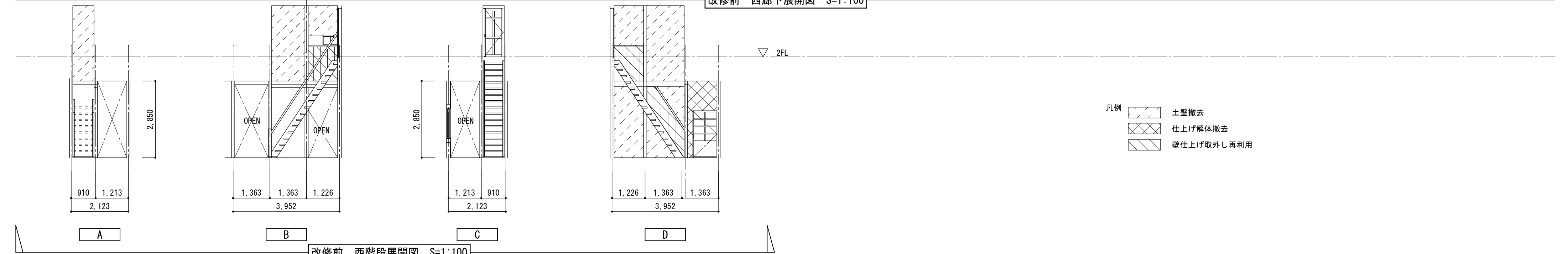
■drawing no.

■sheet no.

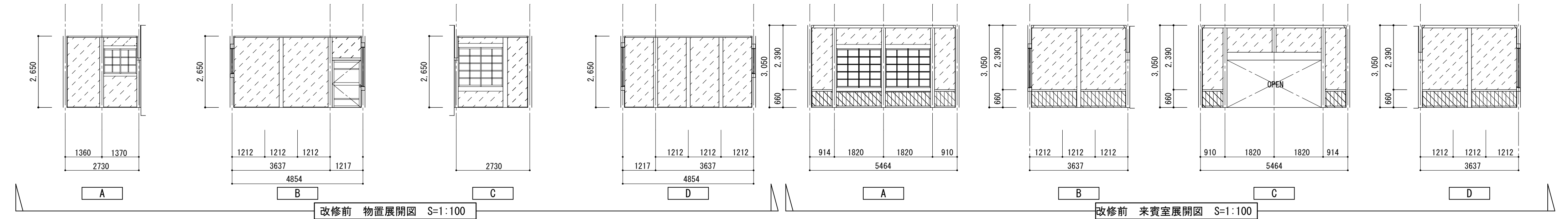
K-8
原図: A2



改修前 西廊下展開図 S=1:100

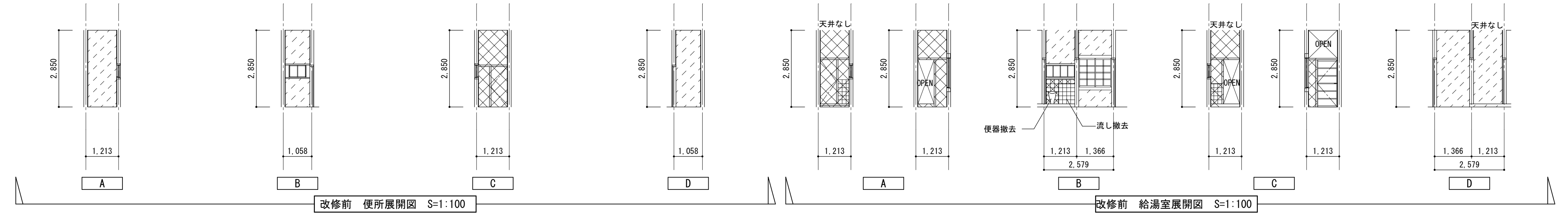


改修前 西階段展開図 S=1:100



改修前 物置展開図 S=1:100

改修前 来賓室展開図 S=1:100



改修前 便所展開図 S=1:100

改修前 給湯室展開図 S=1:100

■memo

■check

■scale

■drawing title

■project title

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

client
architect
contractor

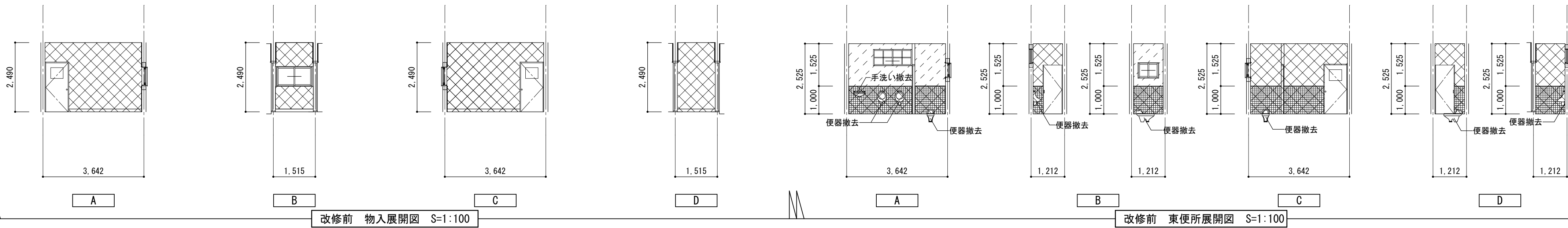
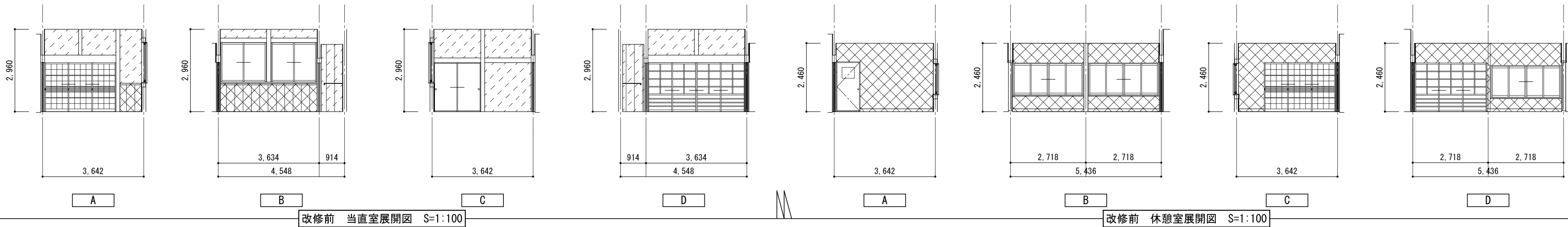
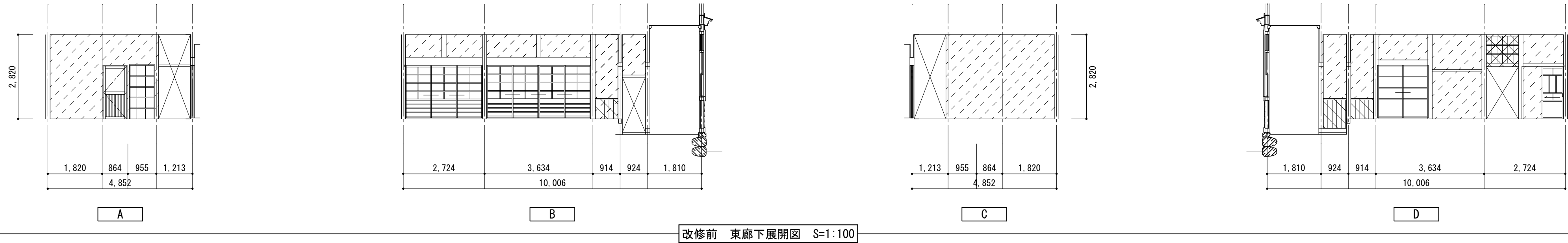
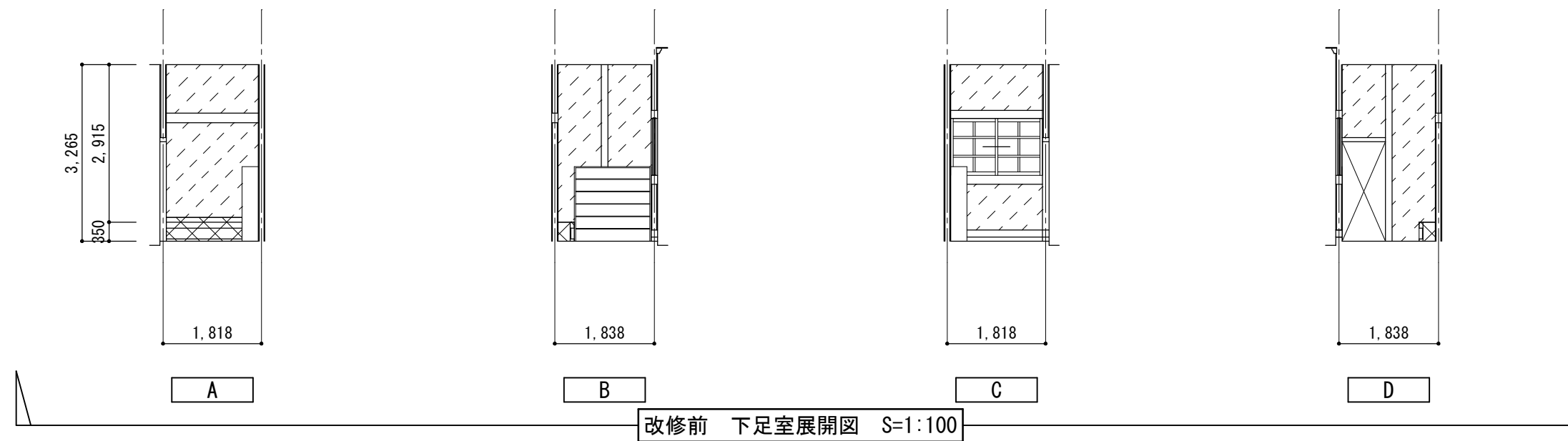
S=1:100

解体 展開図2

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

K-9

原図: A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 展開図3

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

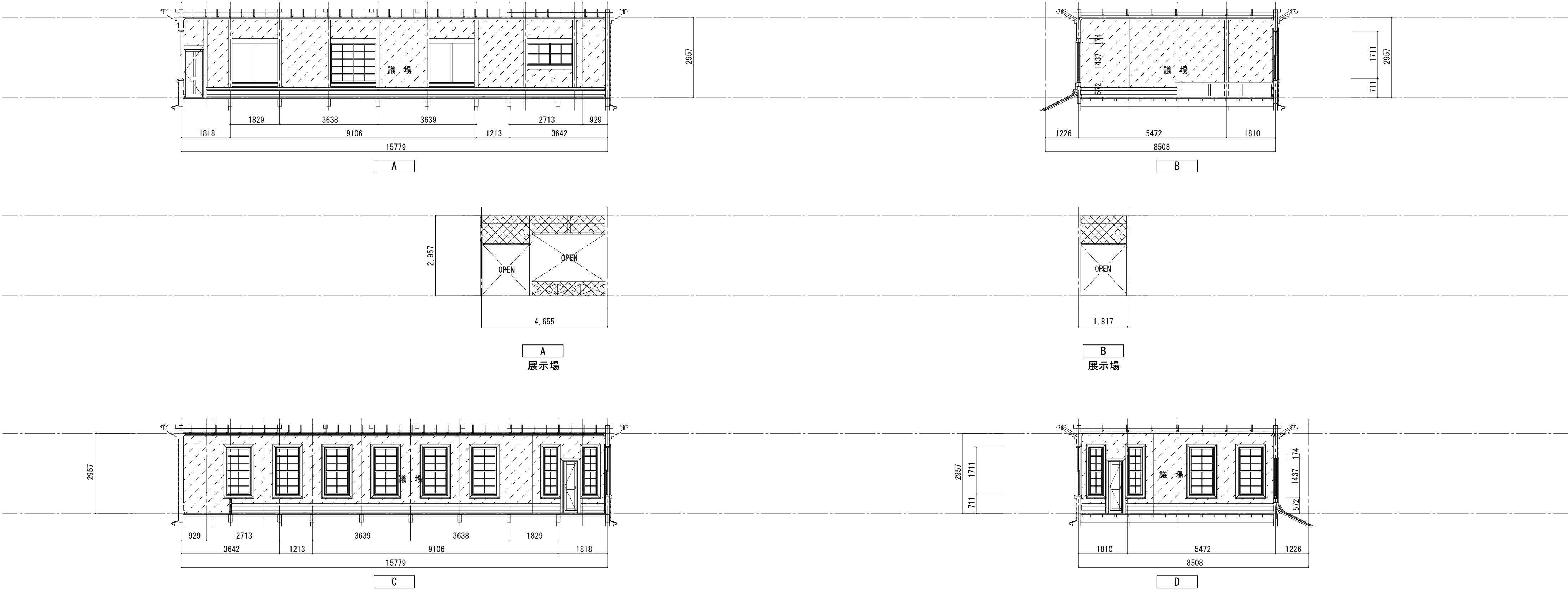
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-10

原図: A2



改修前 2階議場展開図 S=1:100

- 凡例
- 土壁撤去
 - 仕上げ解体撤去
 - 壁仕上げ取外し再利用

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 展開図4

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

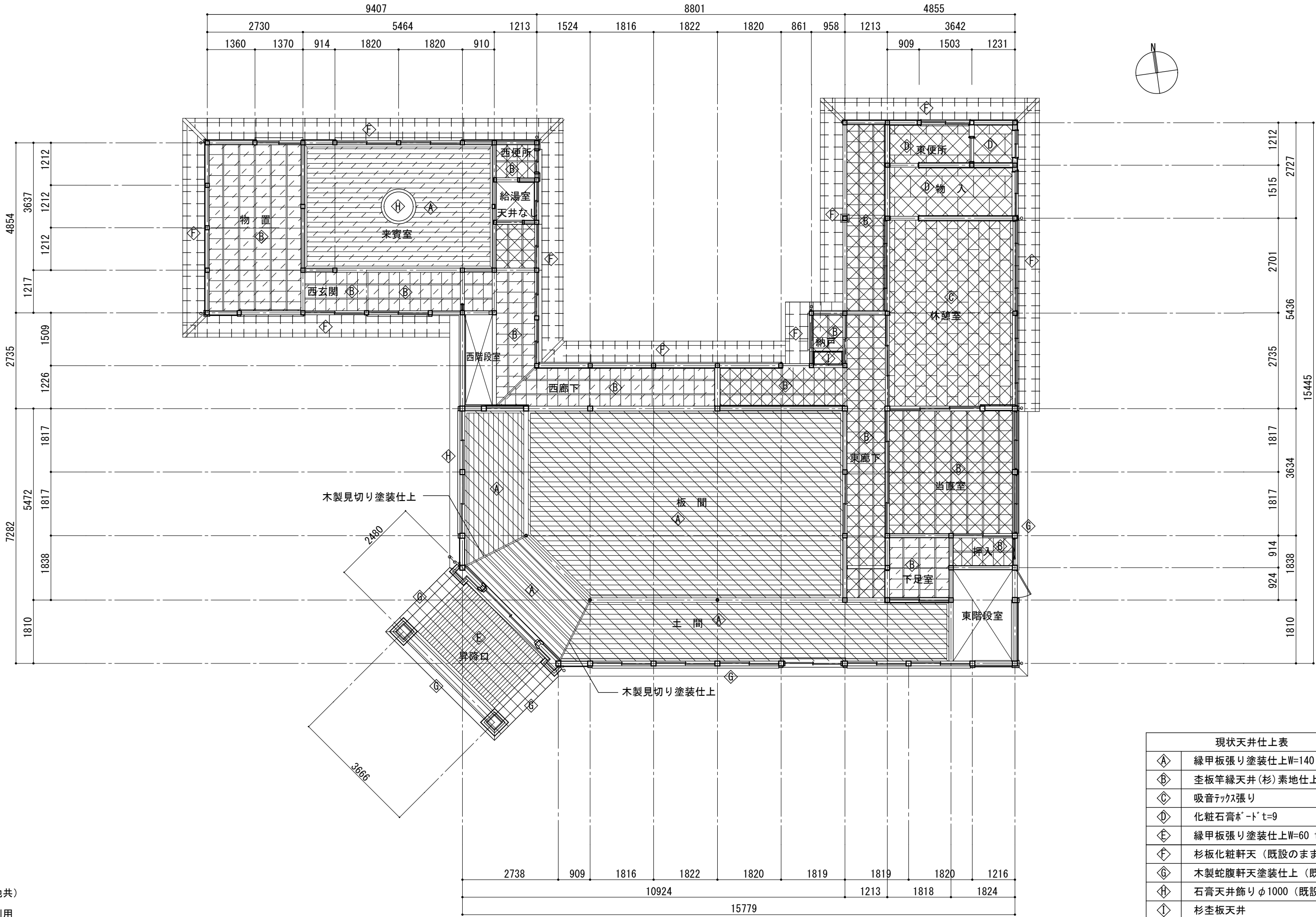
■drawing no.

■sheet no.

K-11
原図: A2

凡例

- 既設のまま
仕上げ解体撤去（下地共）
天井仕上げ取外し再利用



現状天井仕上表	
①	緑甲板張り塗装仕上W=140 t=15
②	桧板竿縁天井(杉)素地仕上
③	吸音ﾃｯｸｽ張り
④	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9
⑤	緑甲板張り塗装仕上W=60 t=15
⑥	杉板化粧軒天（既設のまま）
⑦	木製蛇腹軒天塗装仕上（既設のまま）
⑧	石膏天井飾りφ1000（既設のまま）
⑨	杉桧板天井

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 1階天井伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

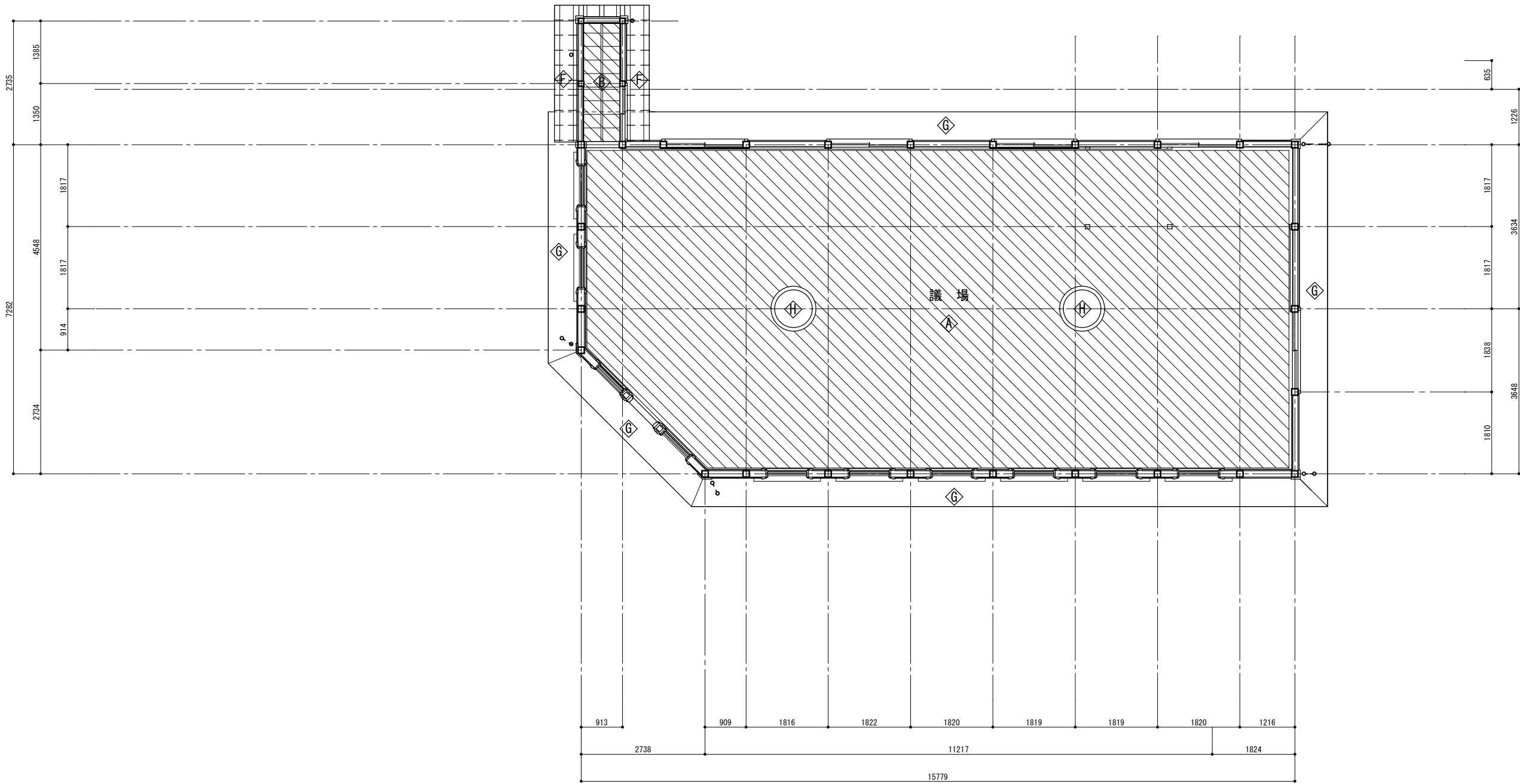
■drawing no.

■sheet no.

K-12
原図：A2

凡例

- 既設のまま
- 解体撤去（下地共）
- 取外し再利用



2階平面図 S=1:100

現状天井仕上表	
◀	緑甲板張り塗装仕上W=140 t=15
◀	桧板等緑天井(杉)素地仕上
◀	吸音テックス張り
◀	化粧石膏ボード t=9
◀	緑甲板張り塗装仕上W=60 t=15
◀	杉板化粧軒天（既設のまま）
◀	木製蛇腹軒天塗装仕上（既設のまま）
◀	石膏天井飾りφ1000（既設のまま）
◀	杉桧板天井

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 2階天井伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

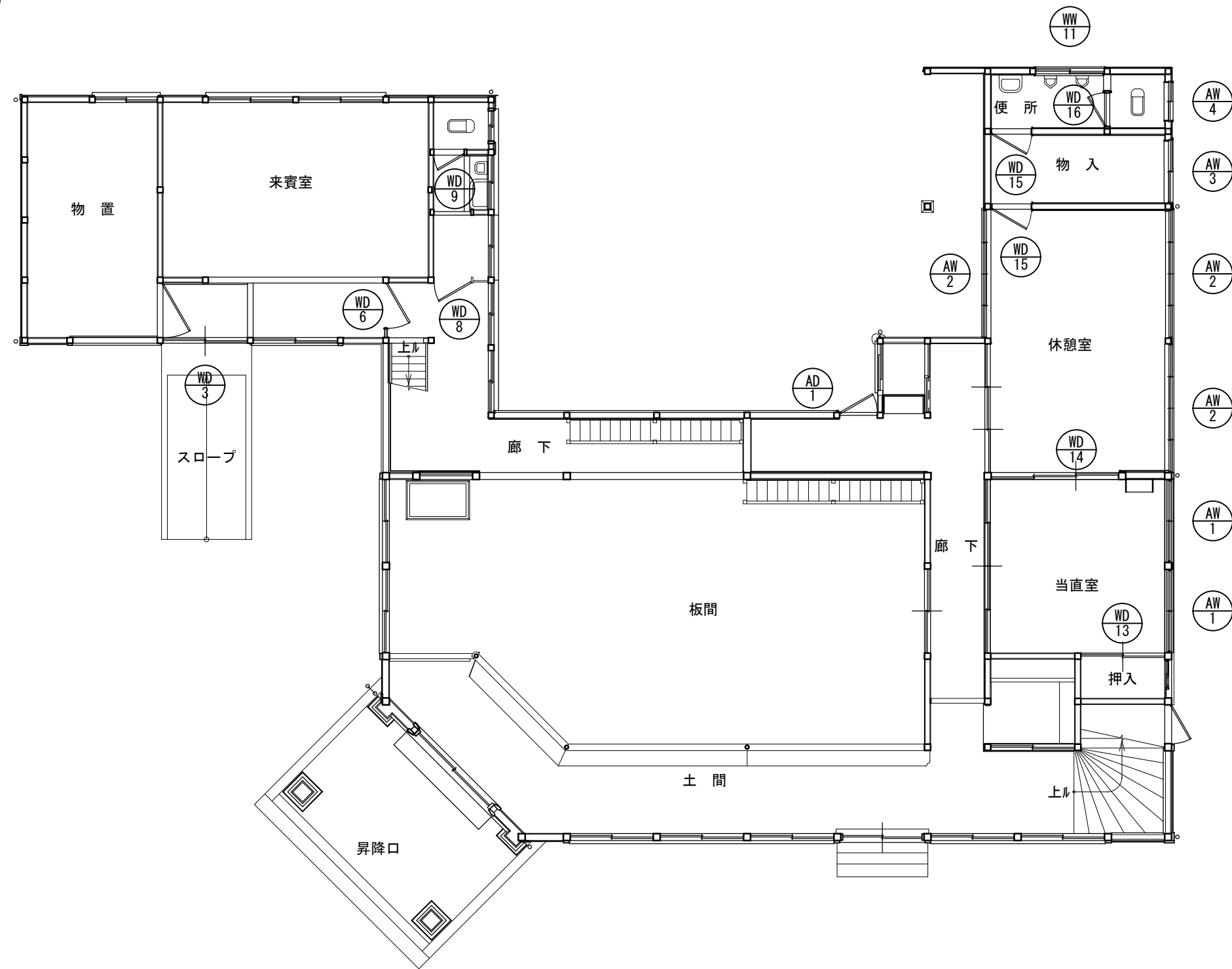
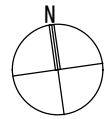
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

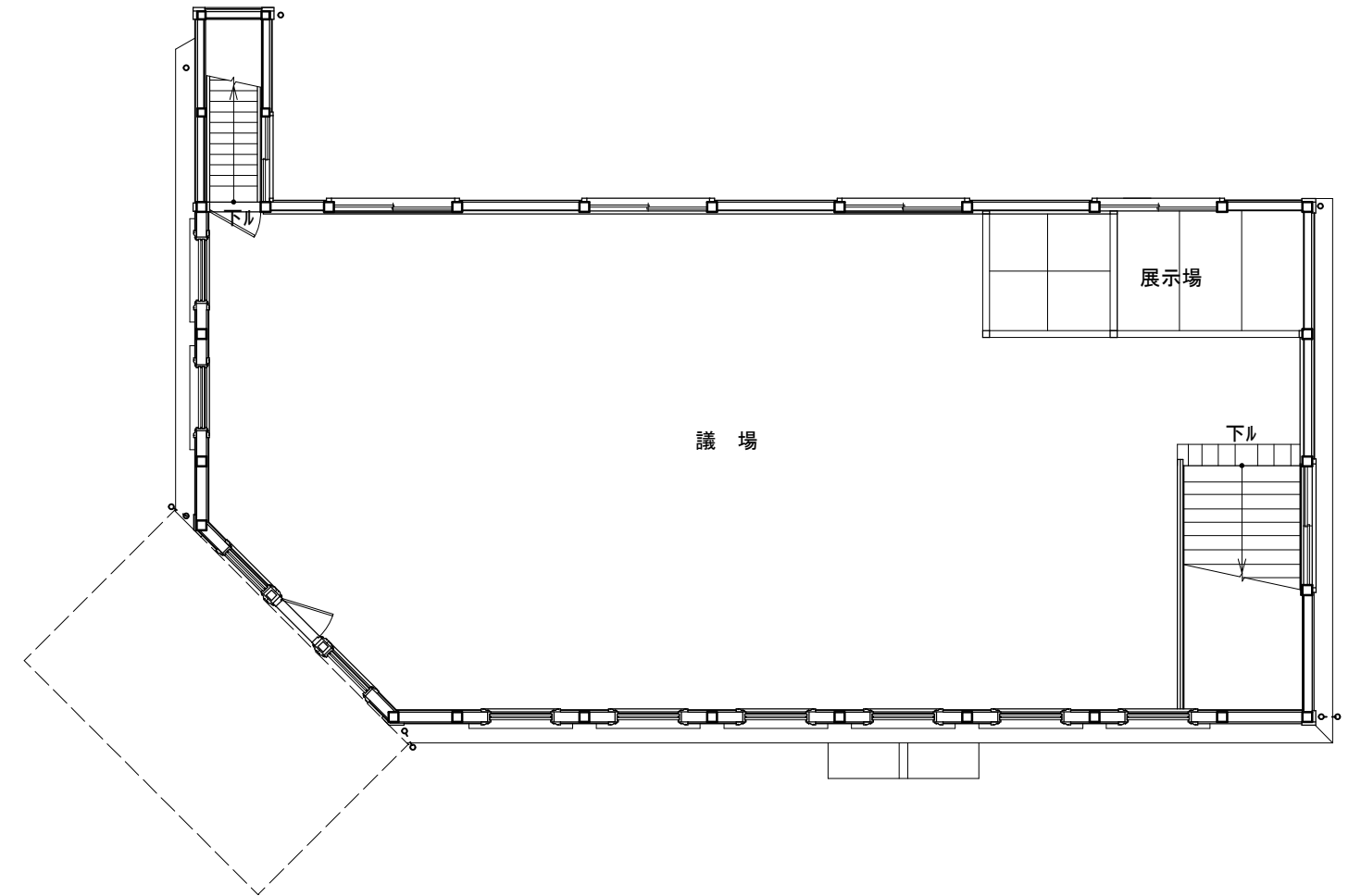
■drawing no.

■sheet no.

K-13
原図：A2



1階建具表キープラン S=1:100



2階建具表キープラン S=1:100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 建具表キープラン

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

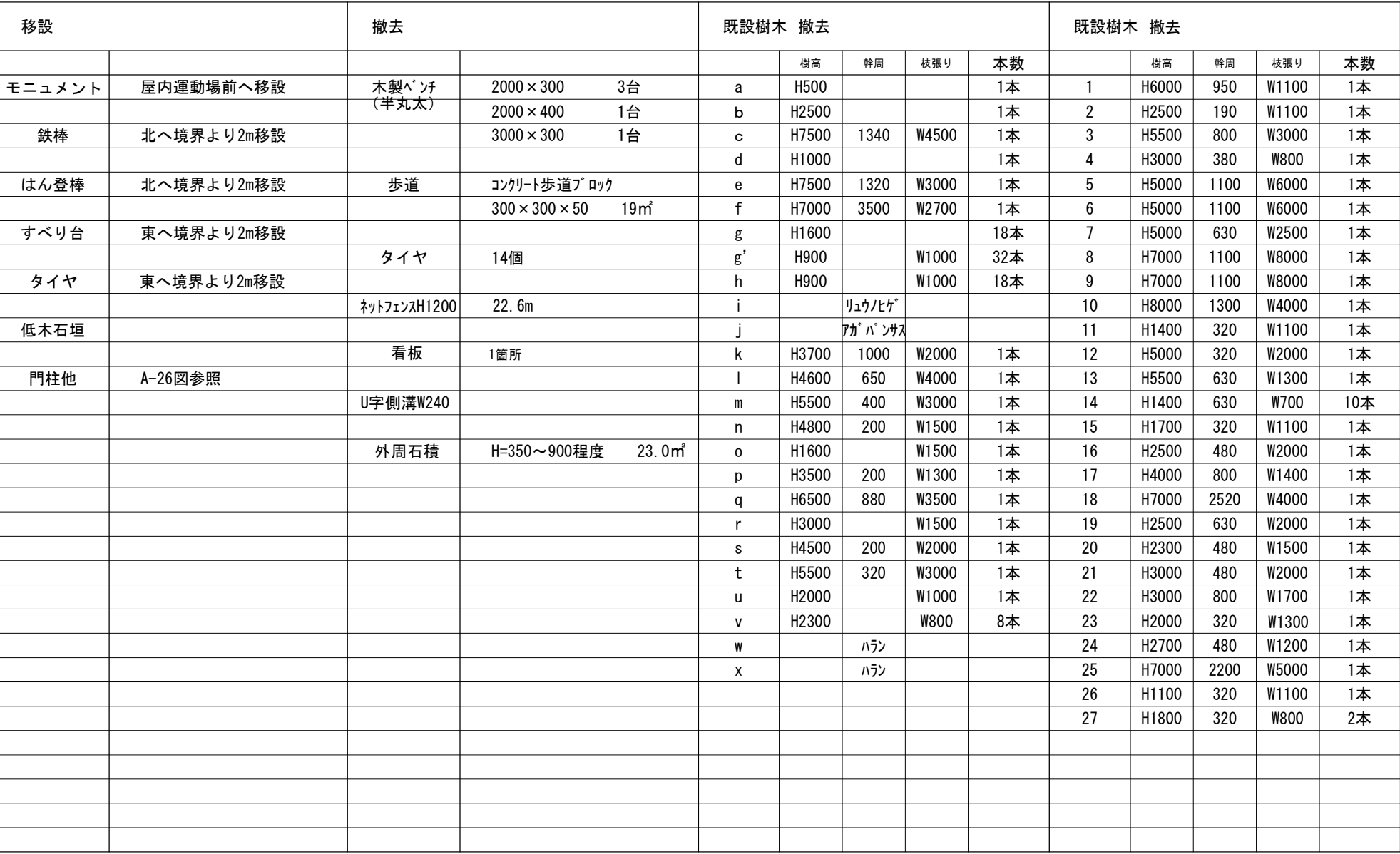
■drawing no.

■sheet no.

K-14

原図: A2

記 号 ・ 数 量	WD 3 × 1	WD 6 × 1	WD 8 × 1	WD 9 × 1	WD 13 × 1	WD 14 × 1
形 状	▽ 1FL 廊下 ▽ 1FL-300 板張 1.650 1.760 2.160 350 撤去	▽ 1FL 900 1.760 撤去	▽ 1FL 750 1.760 撤去	▽ 1FL 600 1.400 撤去	▽ 1FL 1.690 1.760 撤去	▽ 1FL 2.570 1.760 撤去
場 所	1階西廊下	1階西廊下	1階西廊下	1階西便所	1階当直室	1階当直室
形 式	木製引違戸	木製片開戸	木製片開戸	木製片開戸	木製襖引違戸	木製引違戸
見 込	40	40	40	40	40	40
材質・仕上	木製塗装仕上げ	木製杉板貼	木製杉板貼	木製杉板貼	木製襖貼	木製
硝 子	型板ガラスt=4	トメイガラスt=3				型板ガラスt=4
金 物	戸車、引手	丁番・取手	丁番・取手	丁番・取手	引手	戸車、引手
備 考						
記 号 ・ 数 量	WD 15 × 2	WD 16 × 1	WW 11 × 1	AD 1 × 1	AW 1 × 2	AW 2 × 3
形 状	▽ 1FL 800 1.760 撤去	▽ 1FL 660 1.730 撤去	▽ 1FL 1.400 640 1.680 撤去	▽ FL 700 1.750 撤去	▽ FL 1.700 1.350 780 撤去	▽ FL 2.600 1.160 560 撤去
場 所	1階東物入・便所	1階東便所	1階東便所	東廊下	当直室	休憩室
形 式	木製片開戸	木製片開戸	木製引違窓	アルミ片開きドア	アルミ引違窓	アルミ引違窓
見 込	40	40	40	70	70	70
材質・仕上	木製化粧合板貼	木製化粧合板貼	木製塗装仕上げ	アルミシルバー	アルミシルバー	アルミシルバー
硝 子	型板ガラスt=4		トメイガラスt=3	型板ガラス t=4	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3
金 物	丁番、取手	丁番、取手		シンダー錠付握玉、丁番 他一式	クレント、アングルス、アルミ水切、網戸 他一式	クレント、アングルス、アルミ水切、網戸 他一式
備 考						
記 号 ・ 数 量	AW 3 × 1	AW 4 × 1				
形 状	▽ FL 1.200 700 915 撤去	▽ FL 600 570 1.250 撤去				
場 所	物入	便所				
形 式	アルミ引違窓	アルミ引違窓				
見 込	70	70				
材質・仕上	アルミシルバー	アルミシルバー				
硝 子	型板ガラスt=4	型板ガラスt=4				
金 物	クレント、アングルス、アルミ水切、網戸 他一式	クレント、アングルス、アルミ水切、網戸 他一式				
備 考						



■ memo

```

■check
client
architect
contractor

```

■ scale
S=1:200

■drawing title

解体 外構図

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

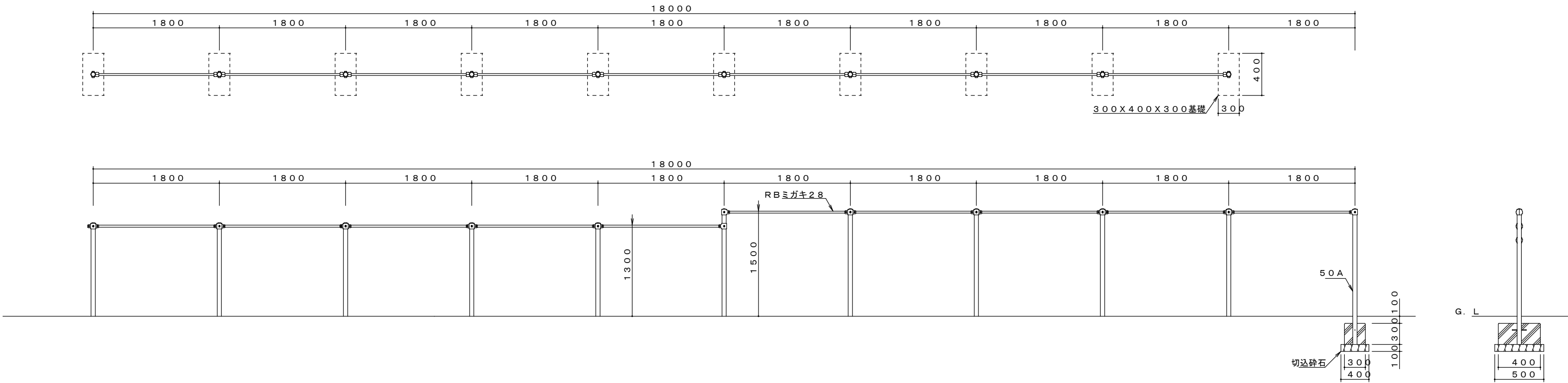
■ drawing no.

■ sheet no.

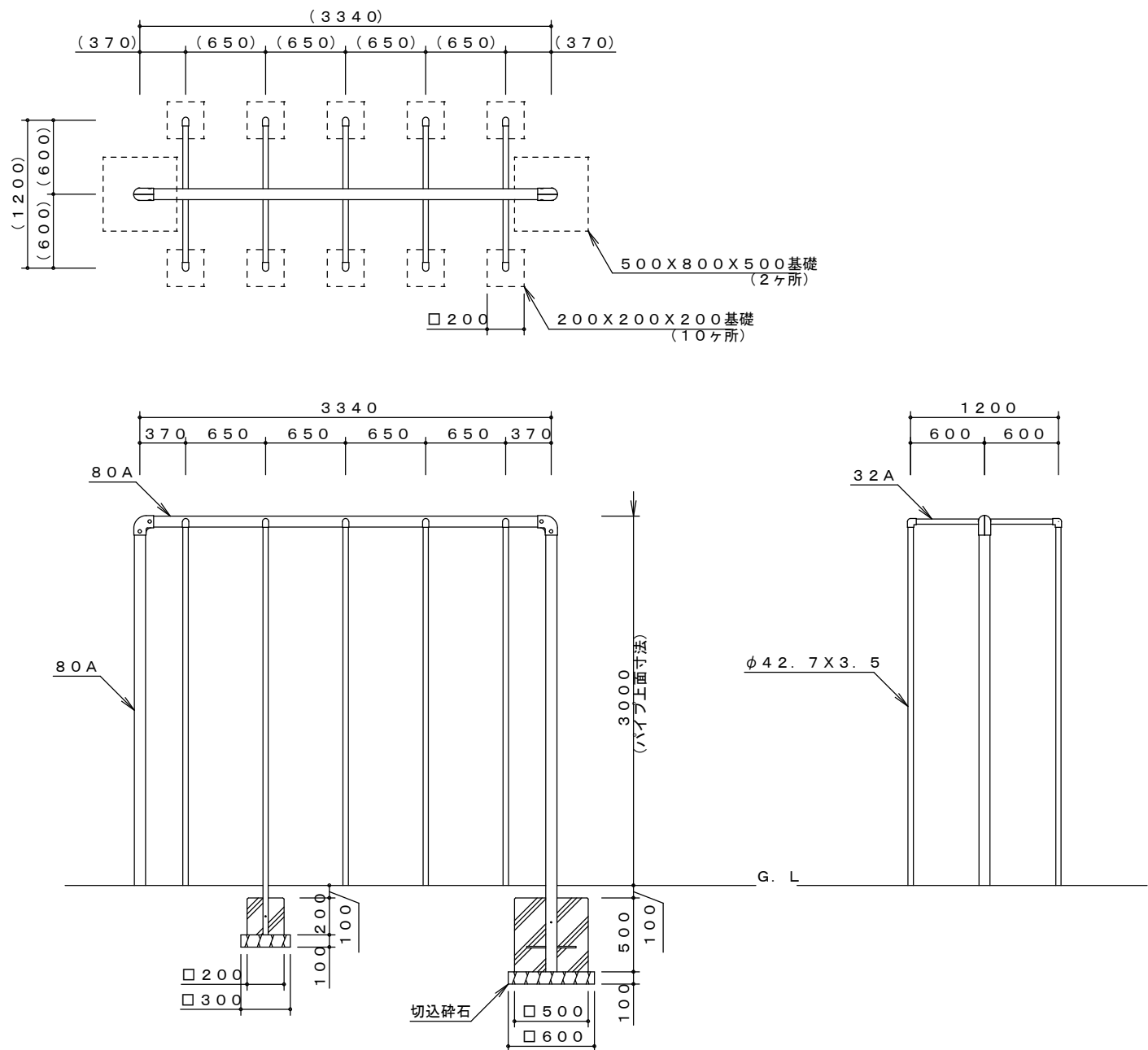
K-16

原図：A2

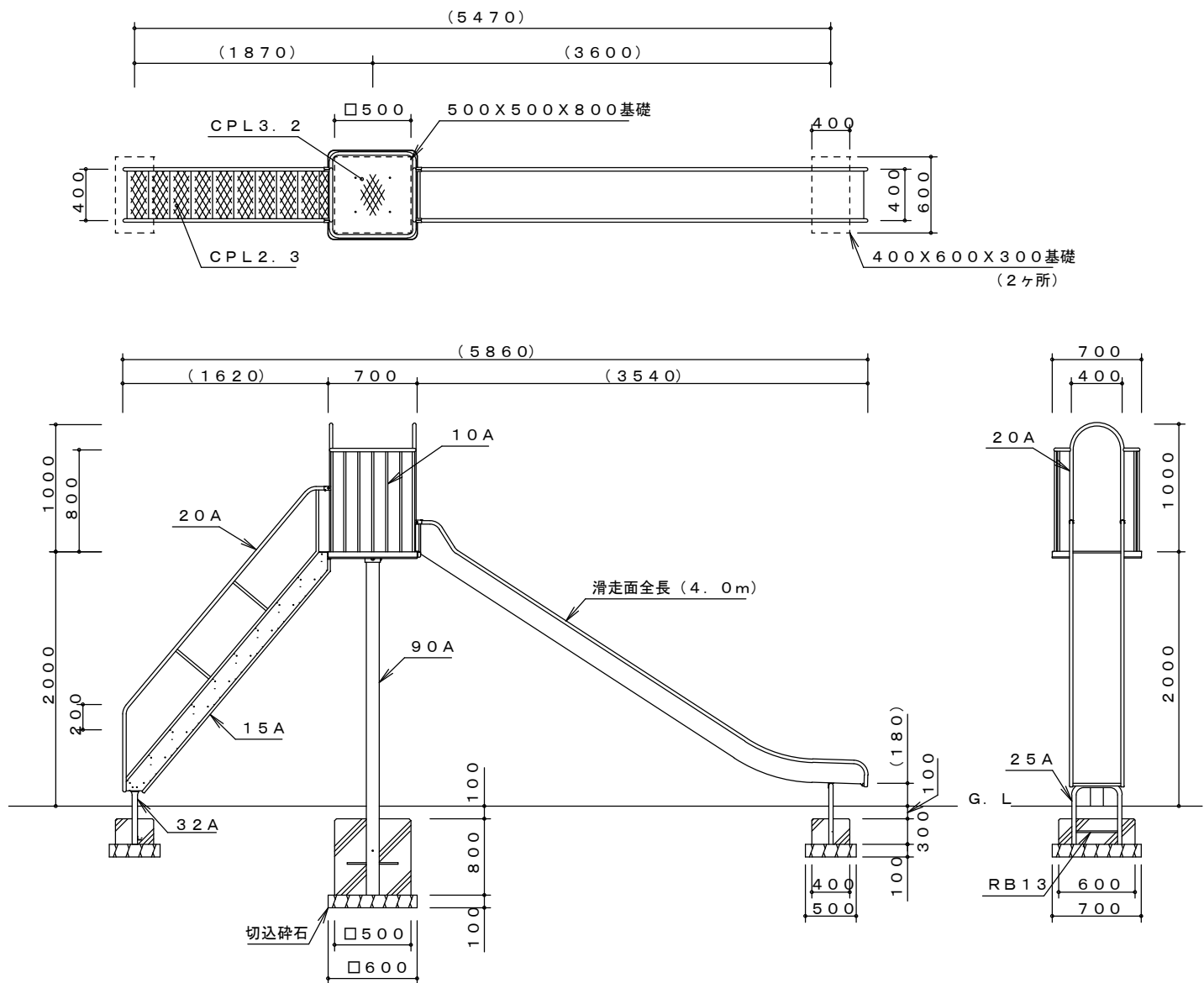
鉄棒詳細図 S=1:50 (参考図)

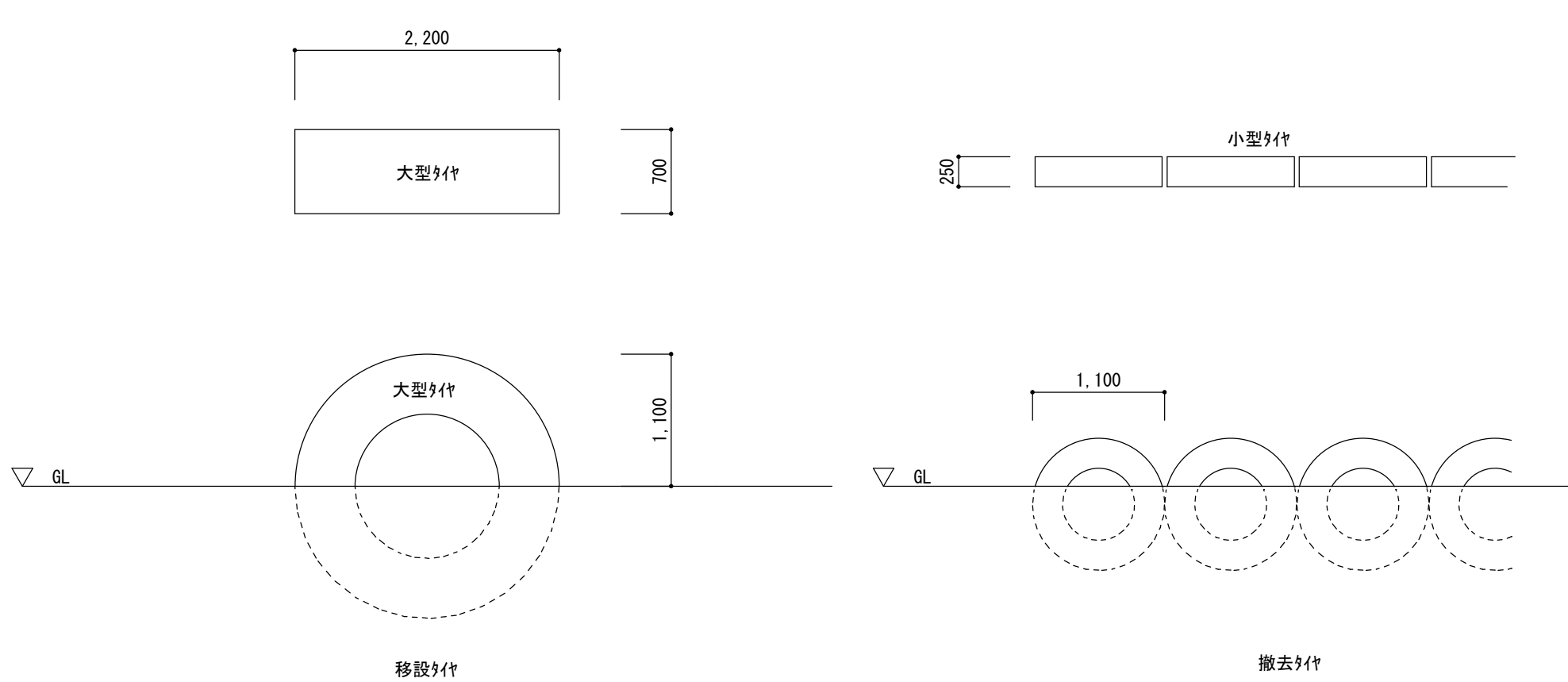
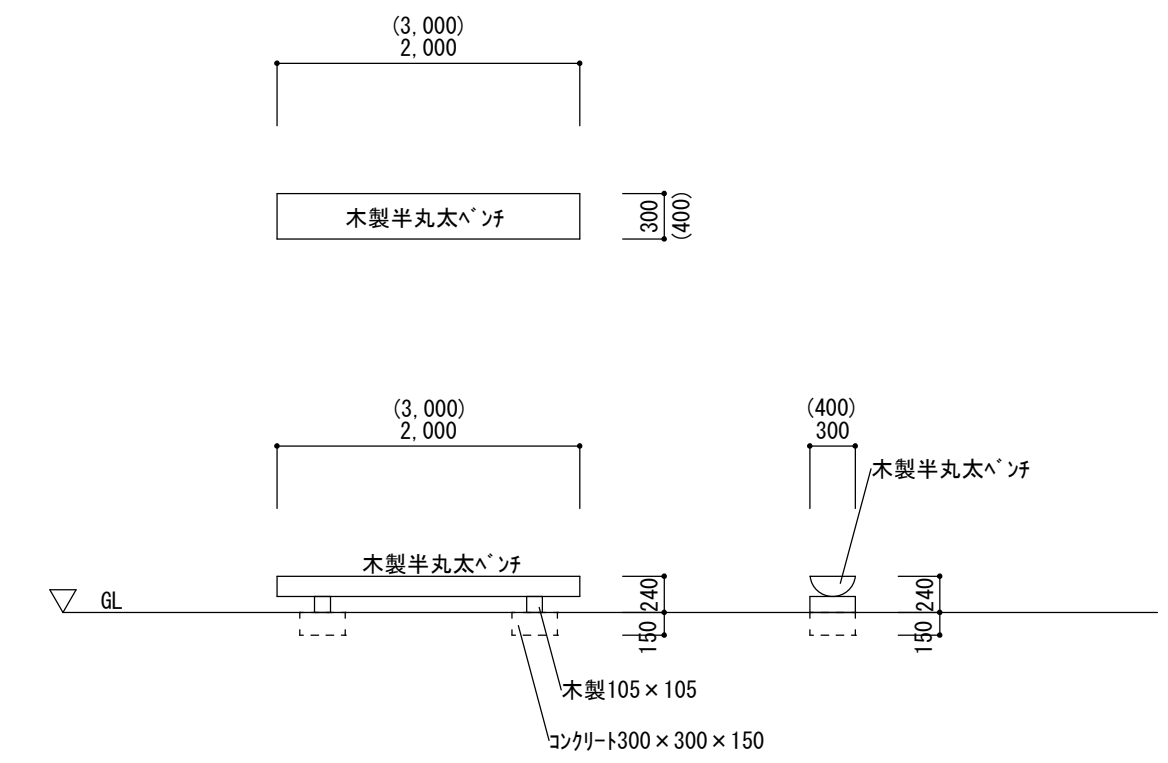
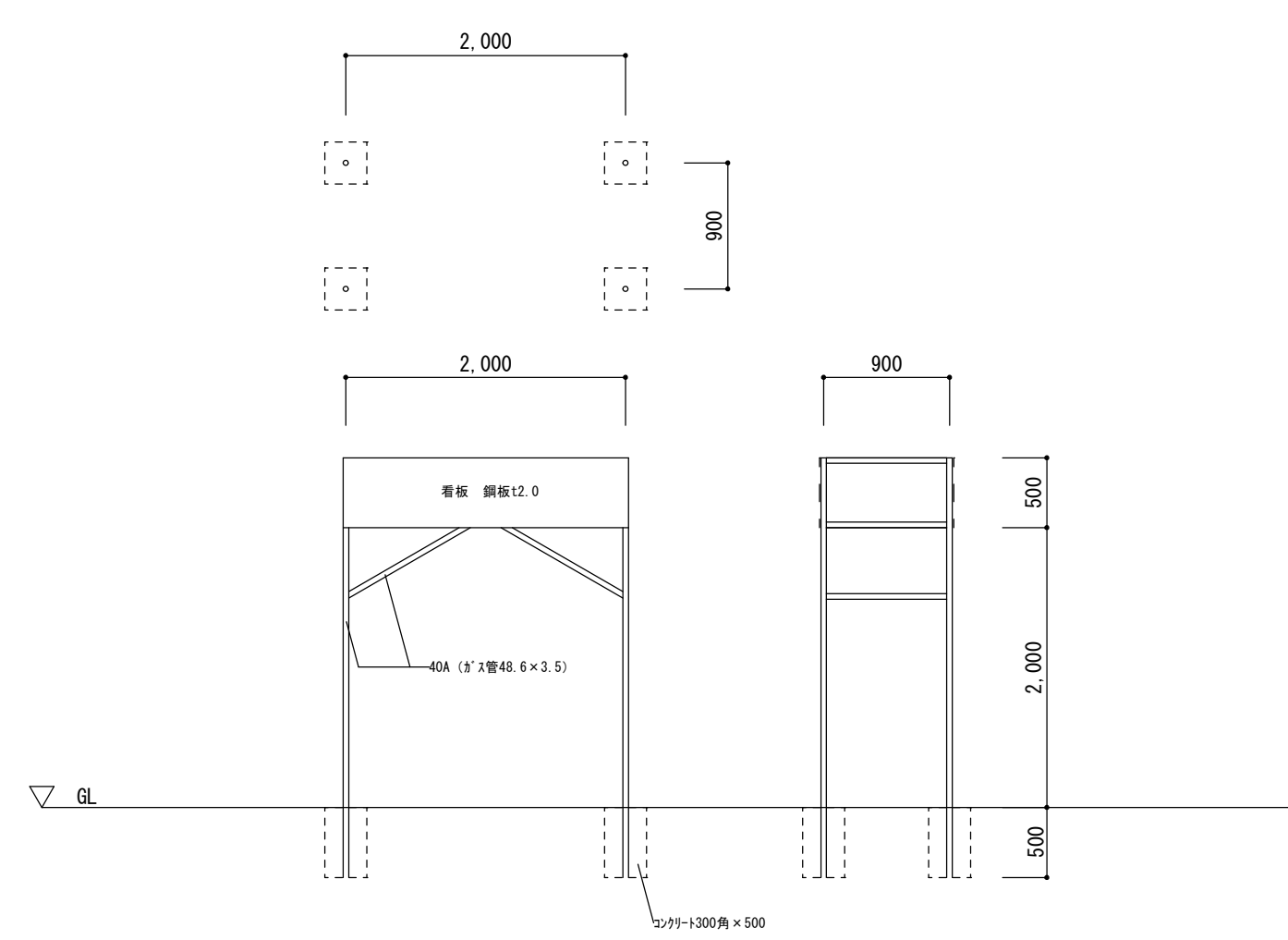


はん登棒詳細図 S=1:50 (参考図)



すべり台詳細図 S=1:50 (参考図)



タテ詳細図 S=1:50 (参考図)  Technical drawing showing details of vertical elements (タテ). It includes a plan view of a large tile (大型タテ) with dimensions 2,200 (width) and 700 (height). A side view shows a small tile (小型タテ) with a height of 250. Below, a plan view shows a large tile being moved (移設タテ) with a diameter of 1,100. Another side view shows a tile being removed (撤去タテ) with a width of 1,100. A ground line (GL) is indicated.	木製ベンチ詳細図 S=1:50 (参考図)  Technical drawing showing details of a wooden bench (木製ベンチ). The plan view shows a bench with a width of 2,000 and a depth of 300. The side view shows a bench with a height of 300 and a width of 2,000. It includes a detail of a wooden bench leg (木製半丸太ベンチ) with a diameter of 105 and a height of 240. The bench is supported by concrete (コンクリート) with dimensions 300 x 300 x 150. A ground line (GL) is indicated.
看板詳細図 S=1:50 (参考図)  Technical drawing showing details of a sign (看板). The front view shows a sign with a width of 2,000 and a height of 900. The side view shows a sign with a width of 900 and a height of 2,000. It includes a detail of a sign support (看板 鋼板 t2.0) with a width of 2,000 and a height of 500. The sign is supported by a concrete (コンクリート) base with dimensions 300 x 300 x 500. A ground line (GL) is indicated.	

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
解体 外構詳細図2

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

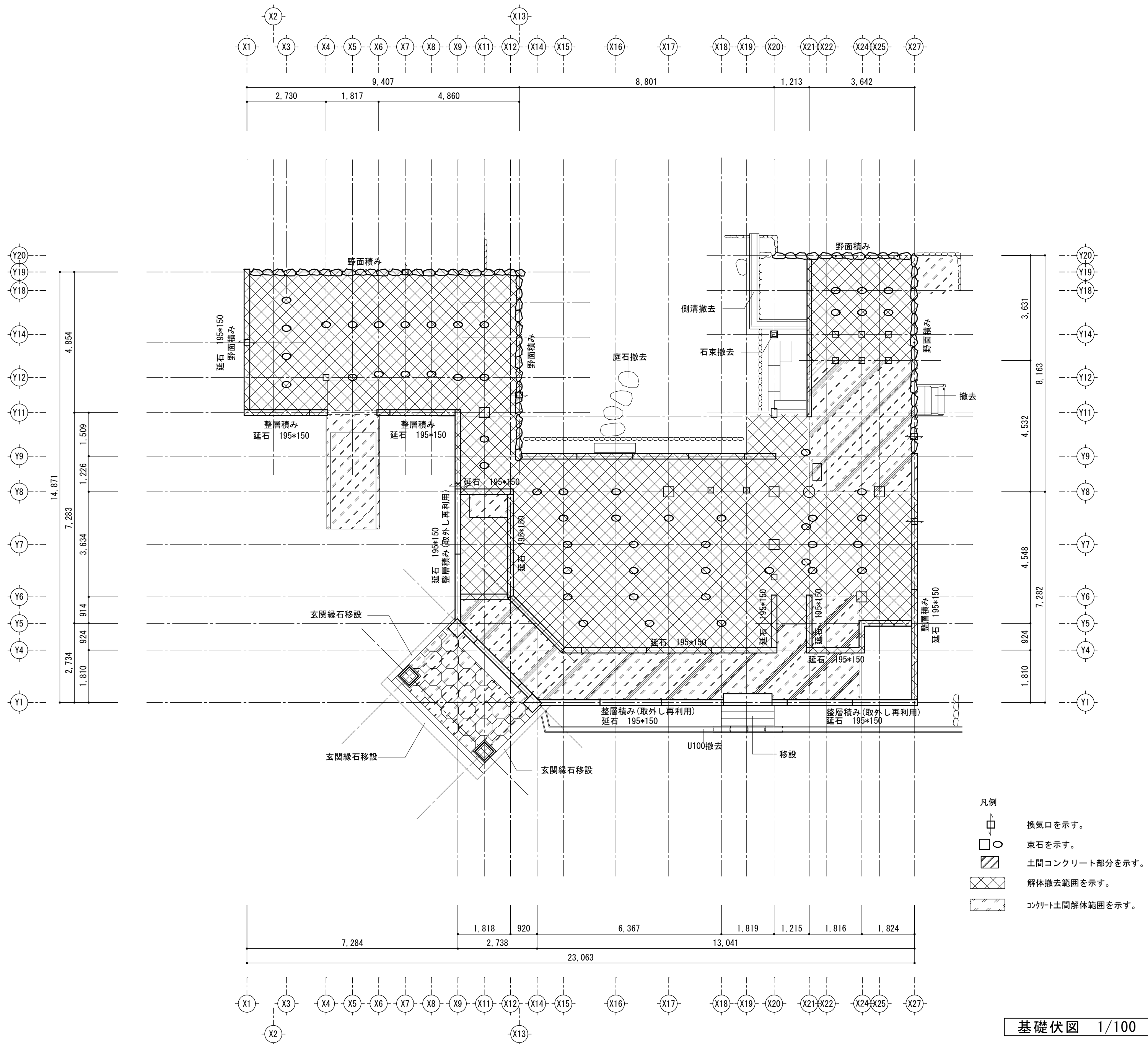
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-18
原図: A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 基礎伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

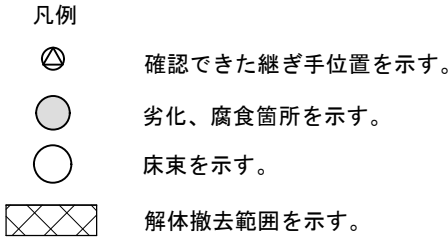
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

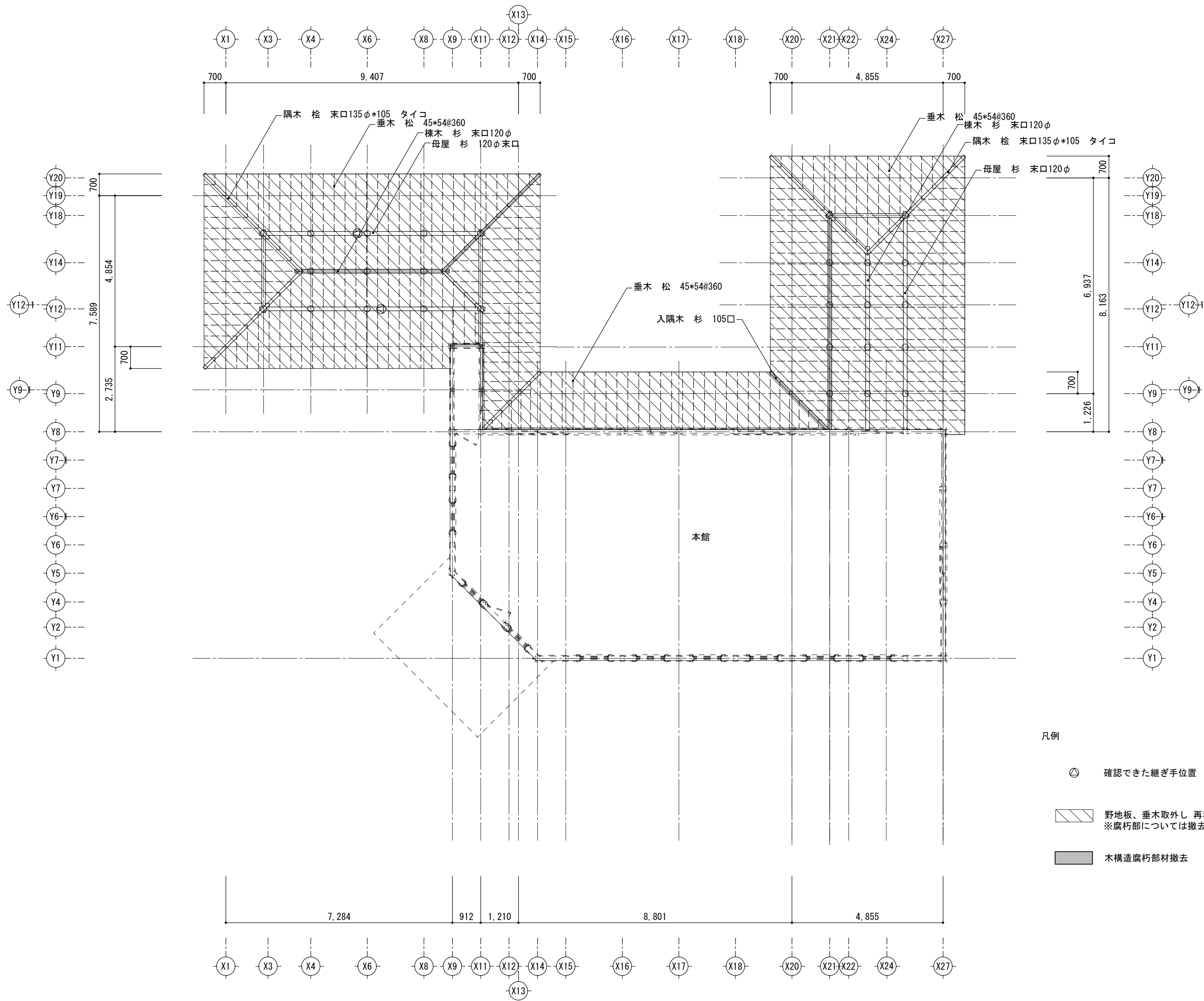
■drawing no.

■sheet no.

K-19
原図: A2



一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有)貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治



1階小屋伏図 1/100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 1階小屋伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

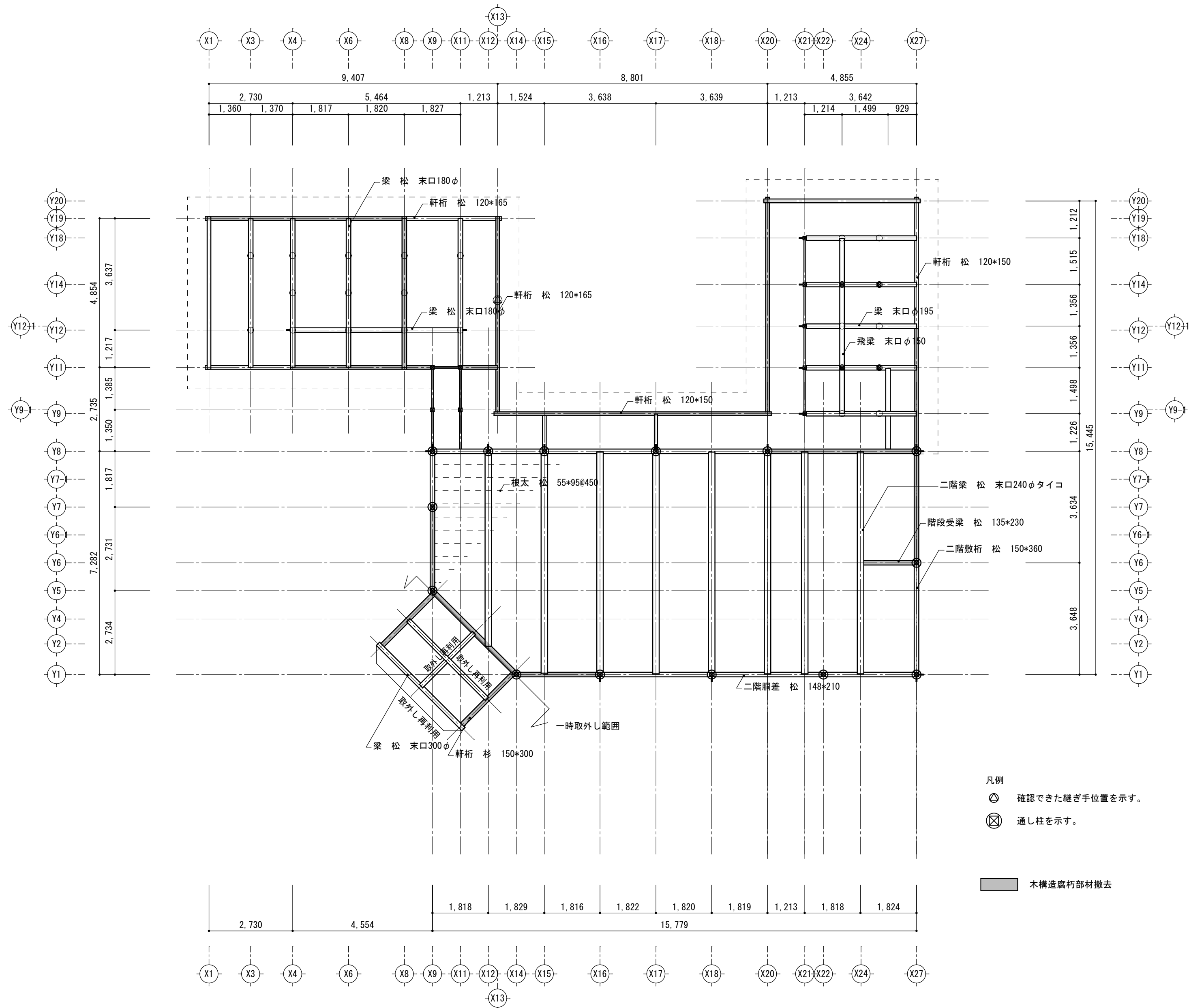
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-21

原図: A2



2階床、1階梁伏図 1/100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 2階床・1階梁伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

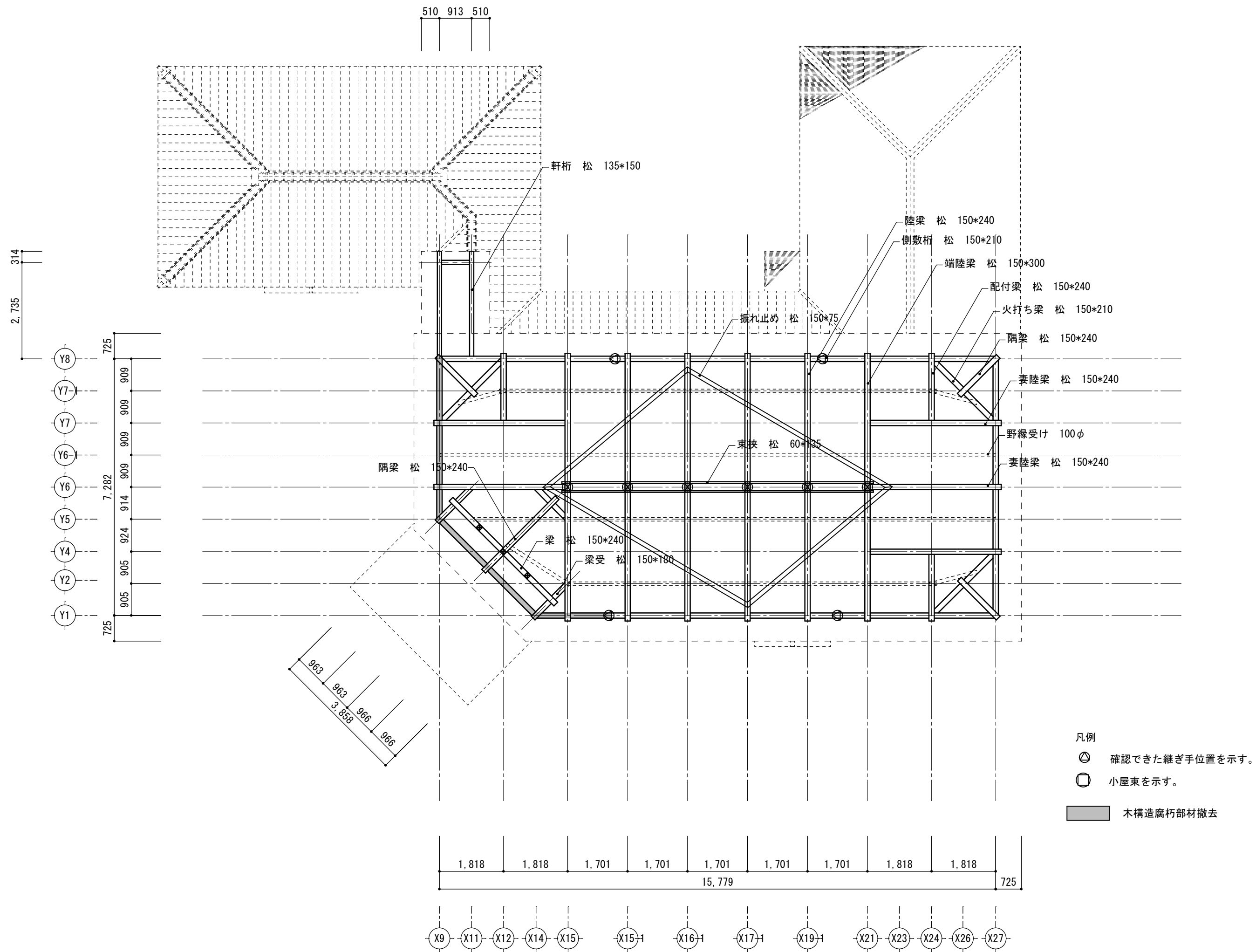
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-22
原図: A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 2階梁伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

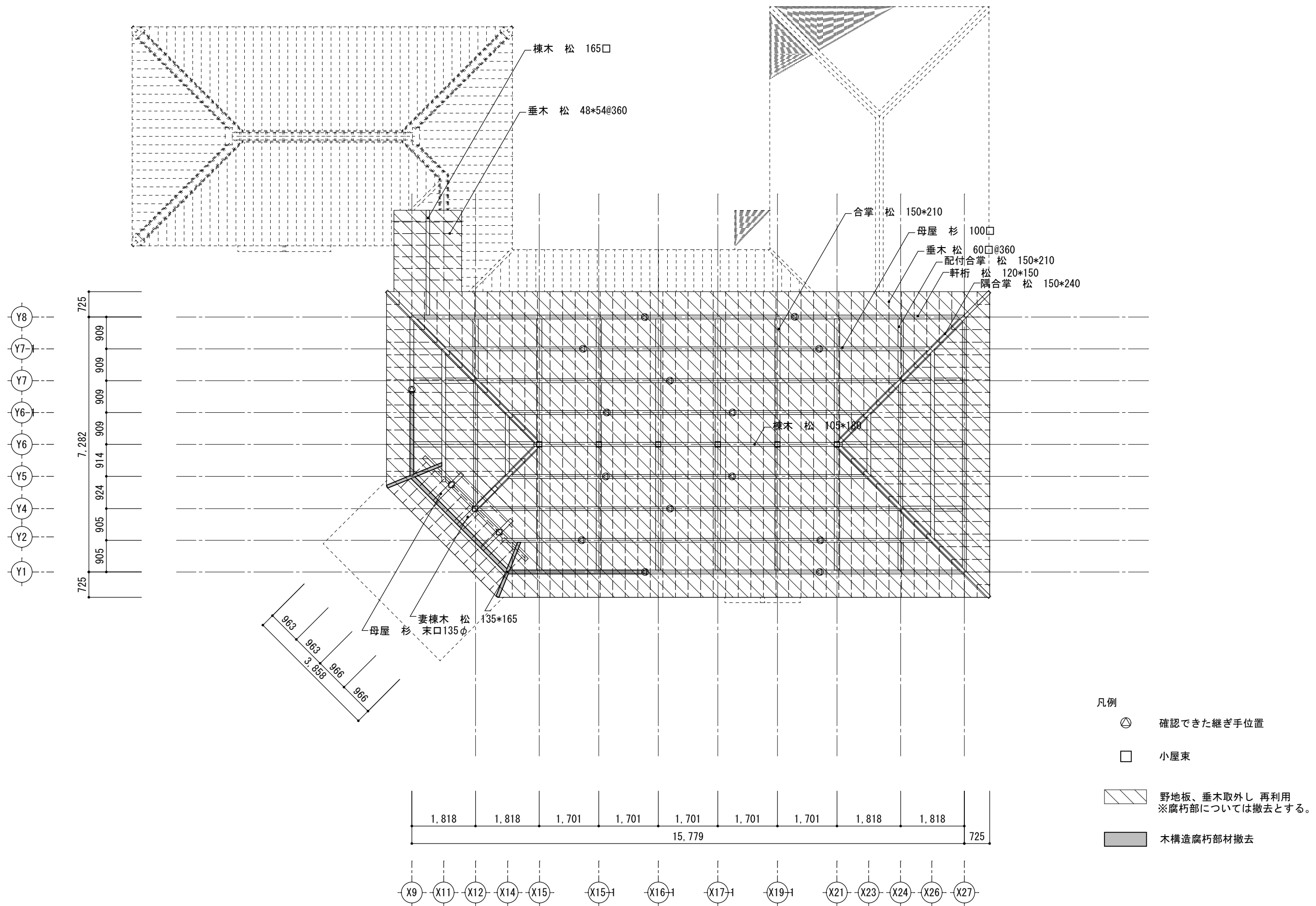
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-23
原図: A2



2階小屋伏図 1/100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
解体 2階小屋伏図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

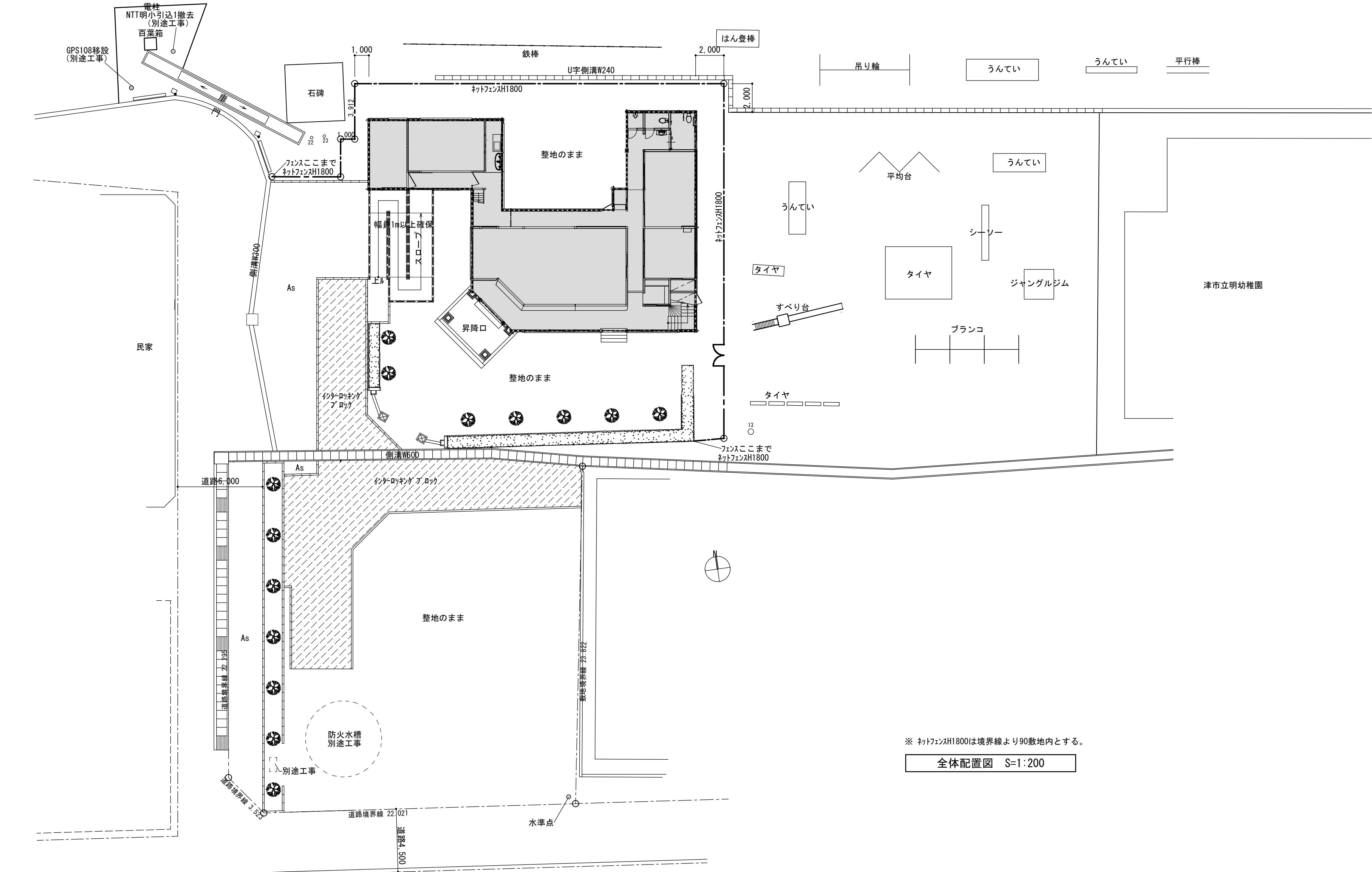
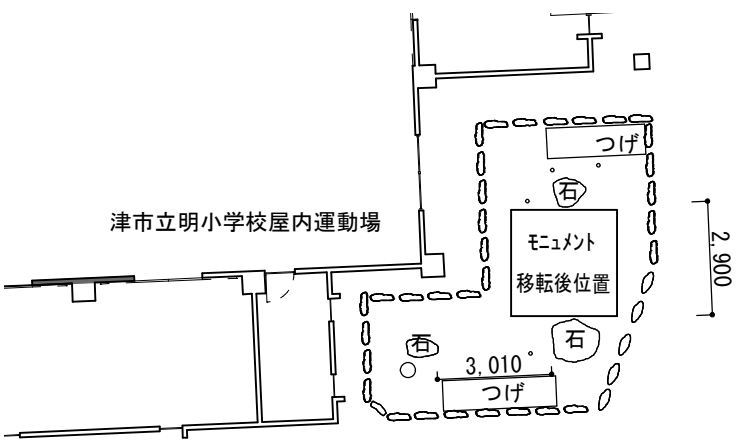
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

K-24
原図: A2



※ ネットフェンスH1800は境界線より90敷地内とする。

全体配置図 S=1:200

■memo

■check
client 民家
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
改修 全体配置図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

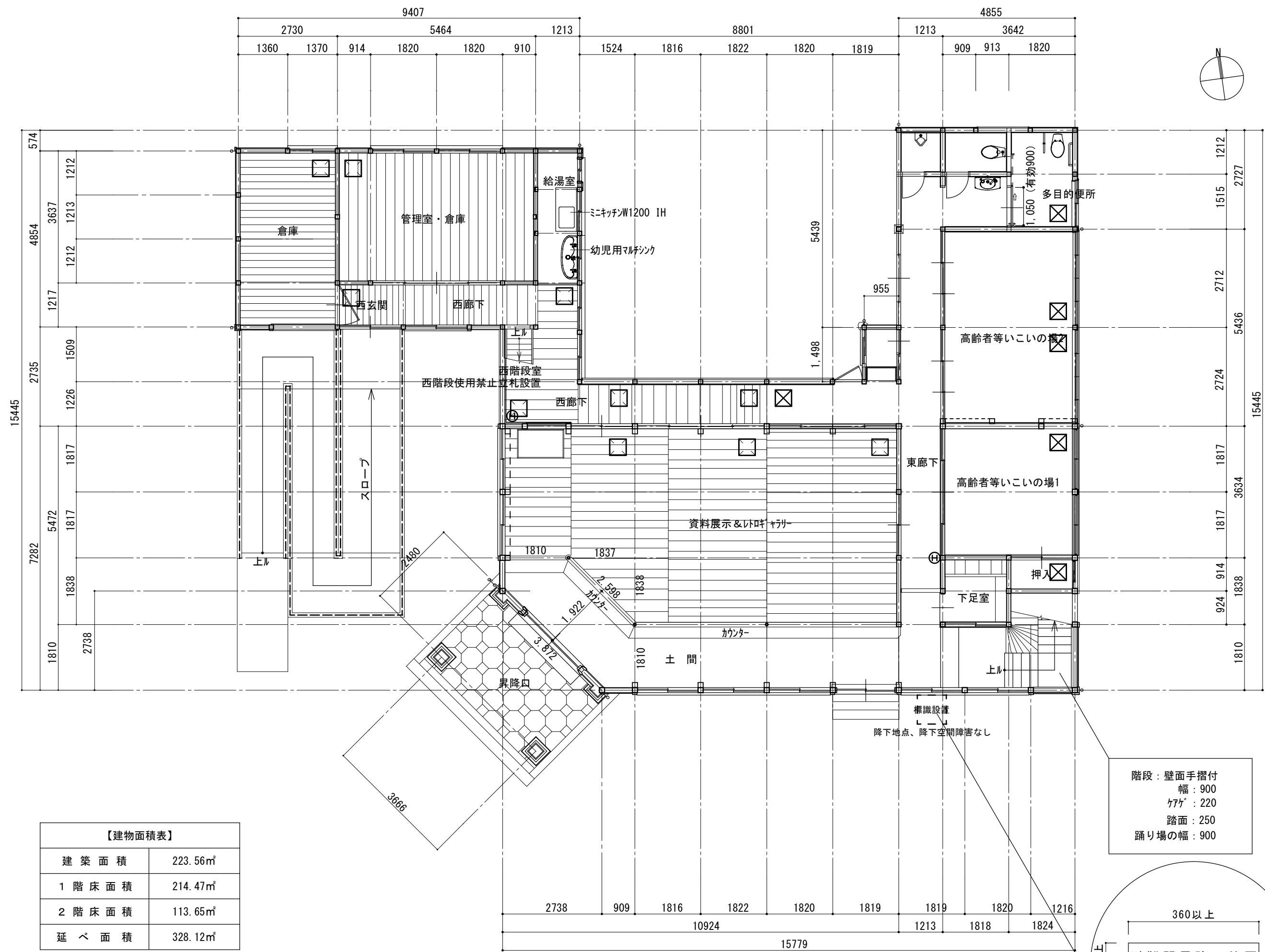
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-1

原図: A2



【建物面積表】	
建築面積	223.56㎡
1階床面積	214.47㎡
2階床面積	113.65㎡
延べ面積	328.12㎡

改修後1階平面図 S=1:100

Ⓔ：消火器ABC10型
(スチール製床置きボックス共)

階段：壁面手摺付
幅：900
ケゲ：220
踏面：250
踊り場の幅：900

避難器具降下位置

この付近に物を置かないでください

7mm板（壁面取付け）白地黒文字

標識参考図 1:10

凡例
⊗ 7mm板-床点検口450角
7mm合板1類t=12、発泡複層t=12床シ-1t=3.5

□ 点検口450角枠なし SUS全回転取手（中）
捨貼構造用合板t=12+既設床板張t=18SOP塗

四方根太45×45
木引
点検口450角取付位置
木引
床組納り図S=1:100
大引120×120

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
改修 1階平面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

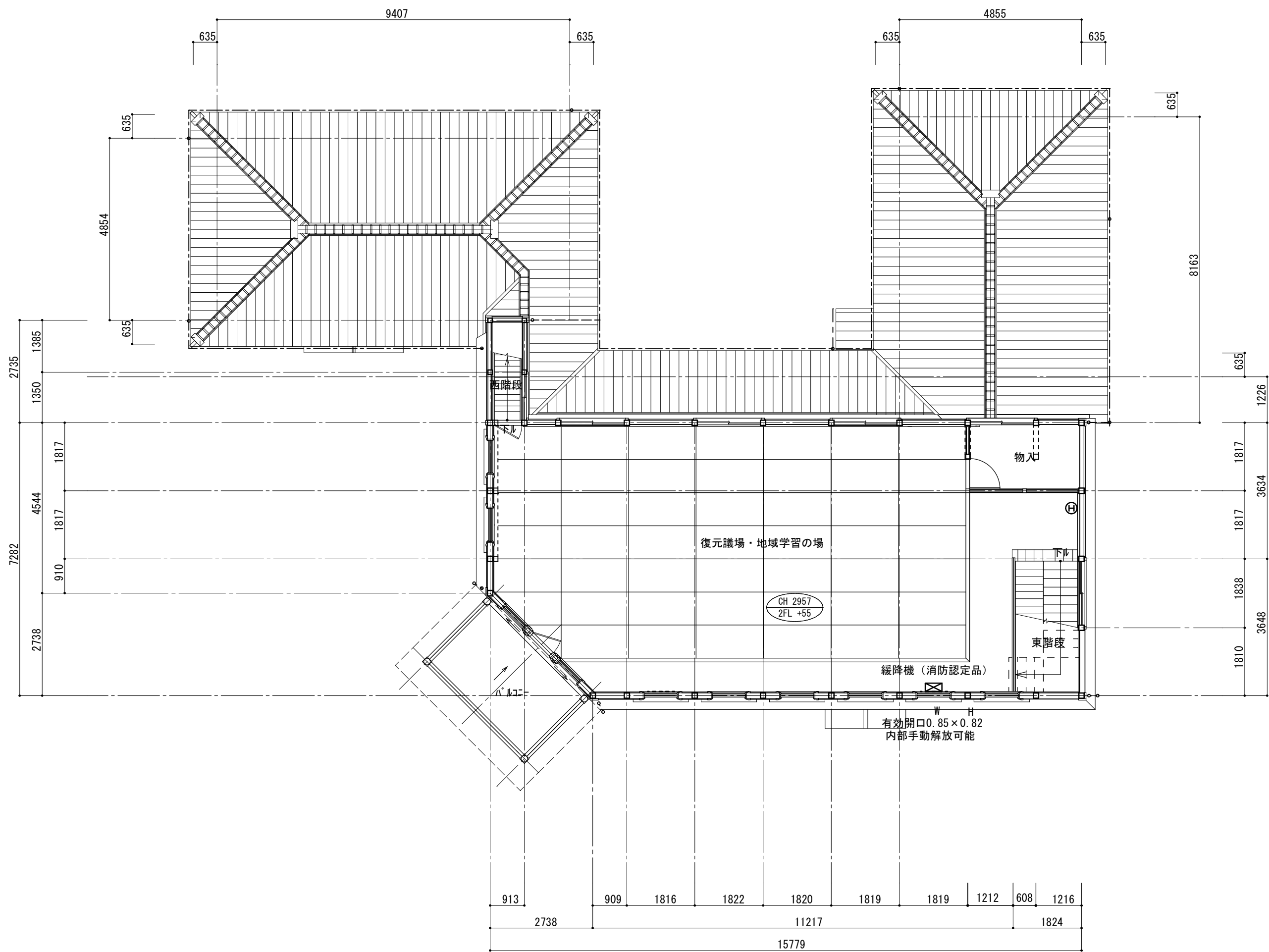
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-2

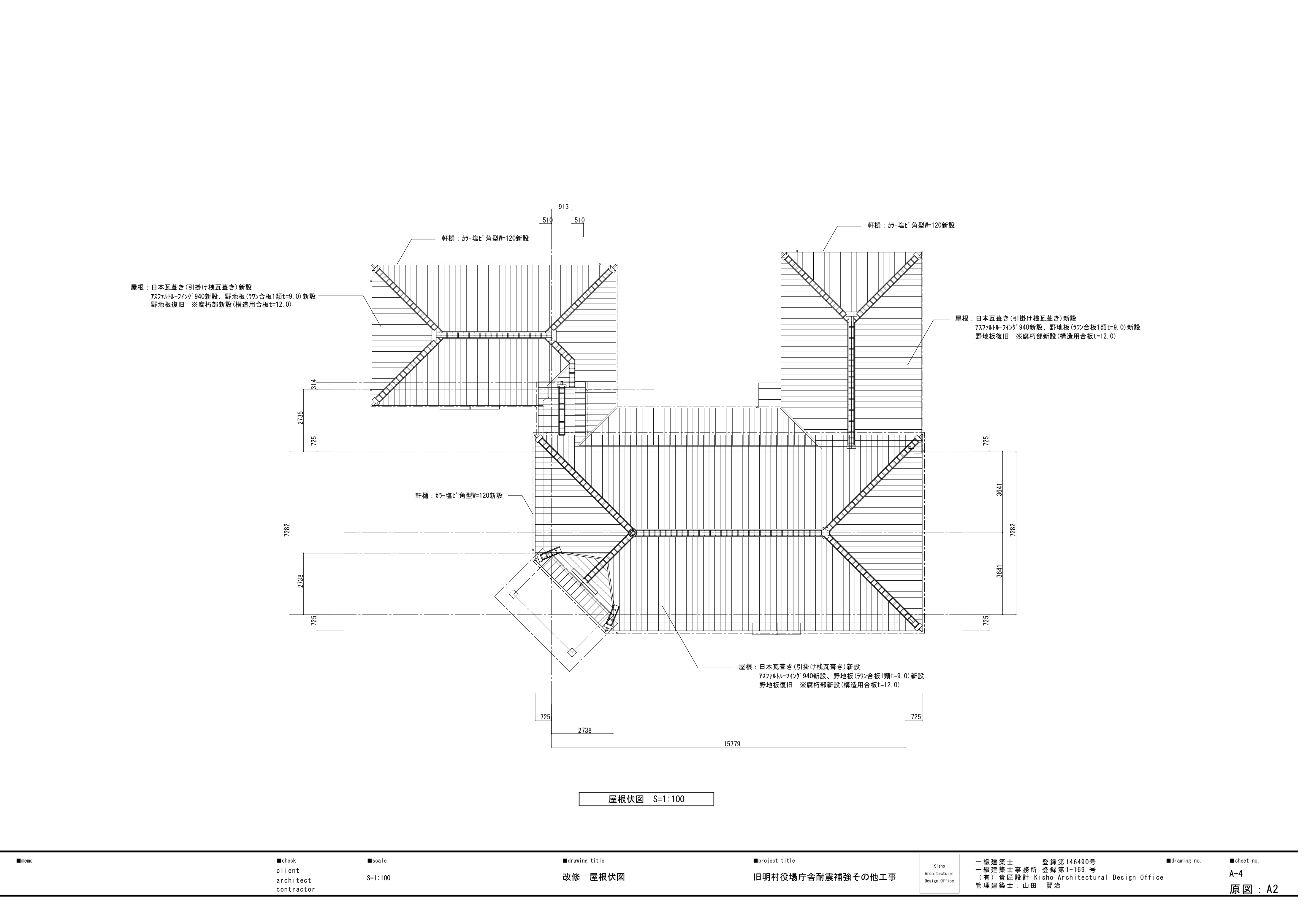
原図：A2

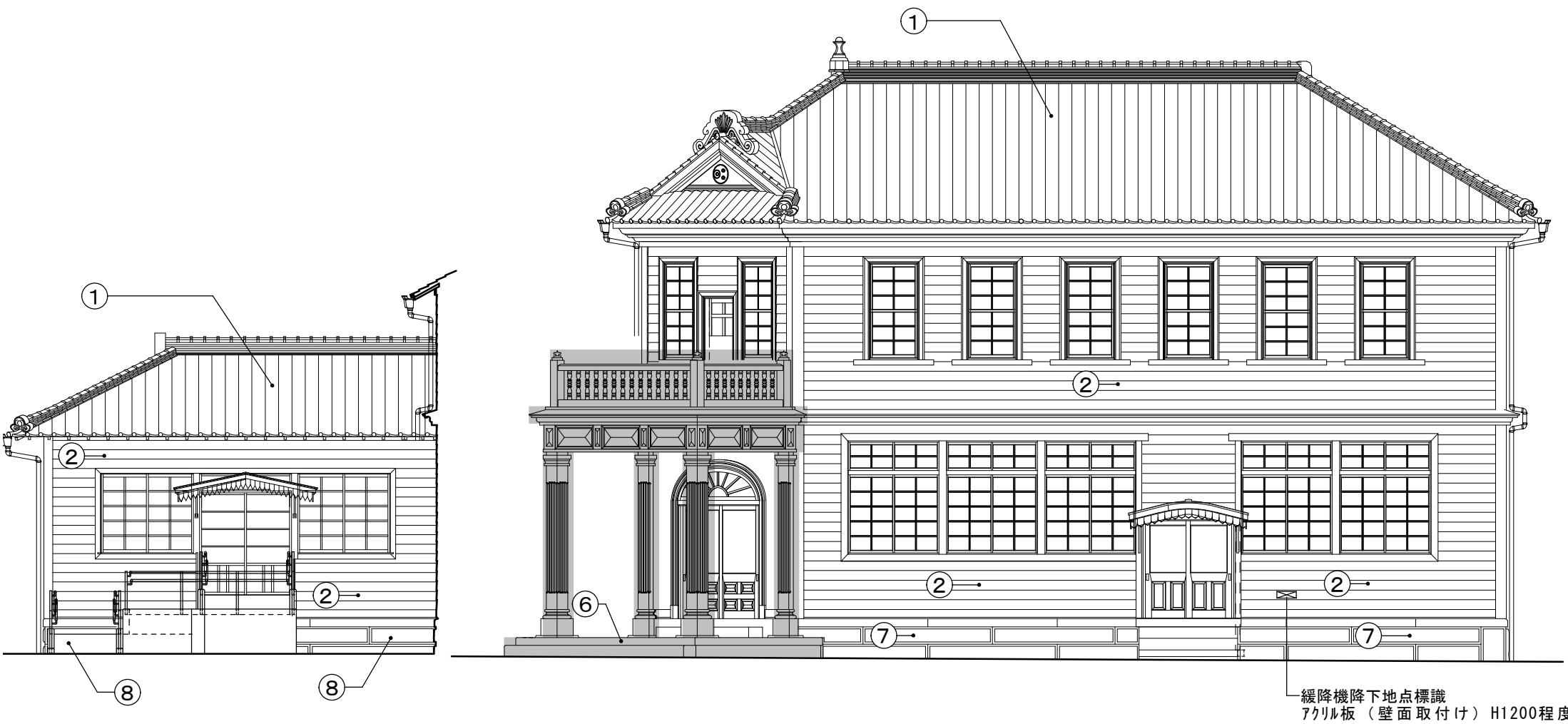


改修後2階平面図 S=1:100

凡例 ④ : 消火器ABC10型
(スチール製床置き型ツカ共)

⊠ : 緩降機 (消防認定品)

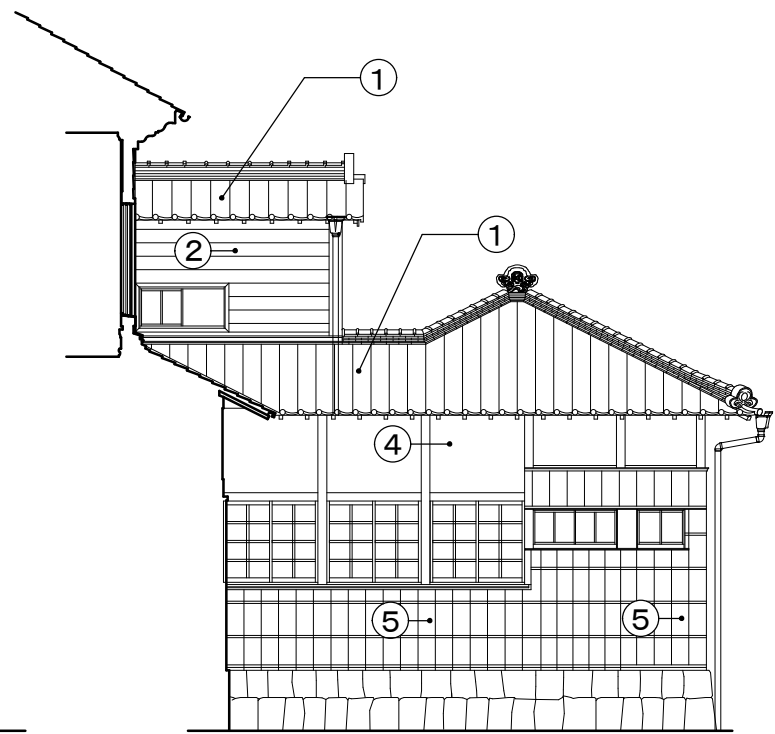




改修後 南立面図 S=1:100



改修後 東立面図 S=1:100



移設後再復旧範囲を示す。

凡例			
記号	仕上	記号	仕上
①	屋根：日本瓦葺き（引掛け棧瓦葺き）新設、 野地板（7mm合板1類t=9.0）新設、野地板復旧 ※腐朽部新設（構造用合板t=12.0）	⑧	根廻り：花崗岩石張りt=30 /ミ切仕上げ
②	外壁：透湿防水シート張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整（RB種）の上SOP塗装		
③	外壁：透湿防水シート張り、杉下見板張り（上小節）t=18新設、SOP塗装		
④	上部小壁：透湿防水シート張り、 外装薄塗材E（漆喰調）仕上		
⑤	外壁：透湿防水シート張り、押し縁付杉下見板張り復旧、高圧洗浄、下地調整（RB種）の上SOP塗装		
⑥	根廻り：御影石石段積み復旧		
⑦	根廻り：基壇御影石整形切石積み復旧（加工共）		

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
改修 南、東立面図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

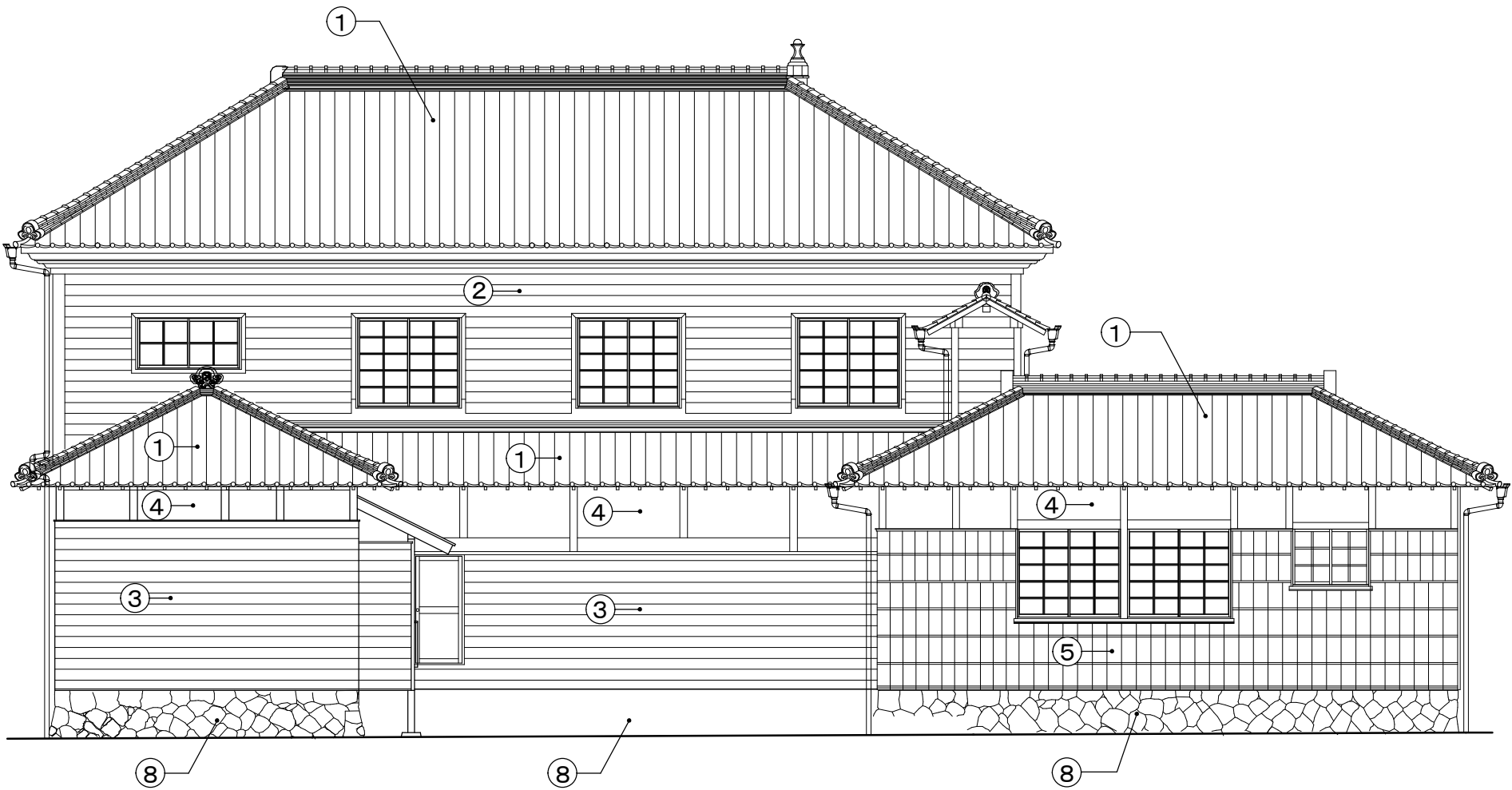
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

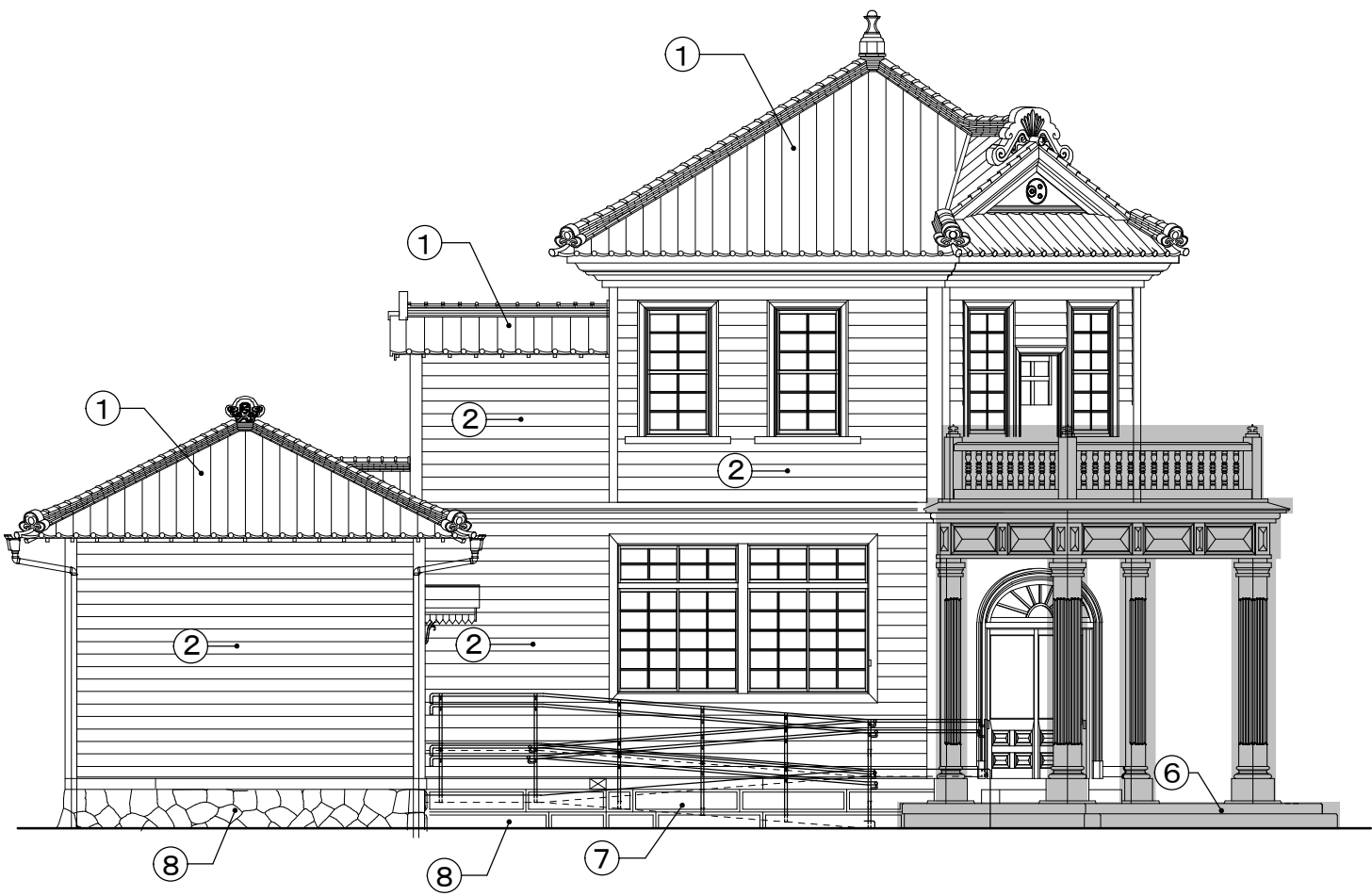
■sheet no.

A-5

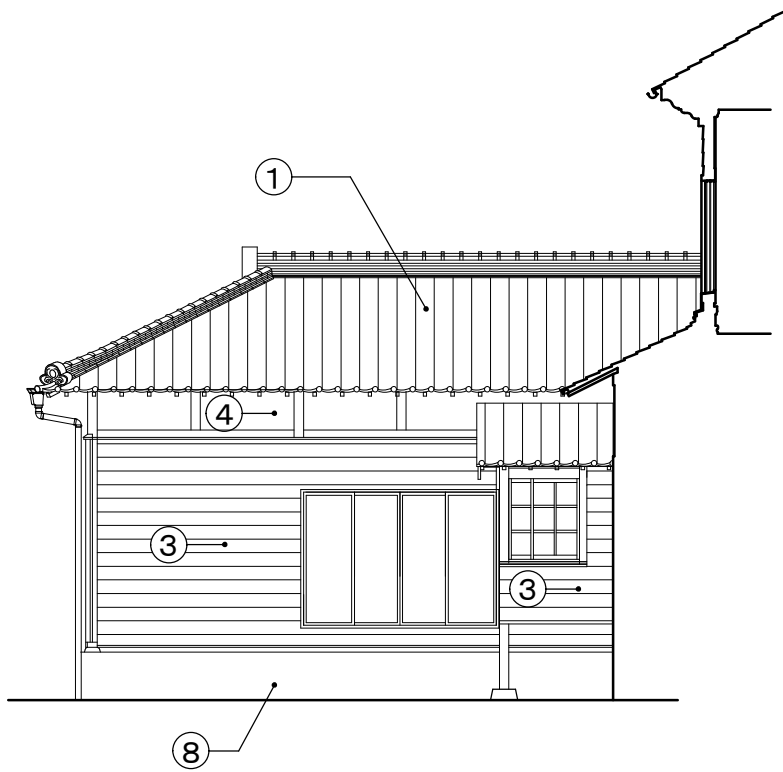
原図：A2



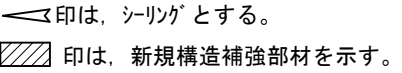
改修後 北立面図 S=1:100

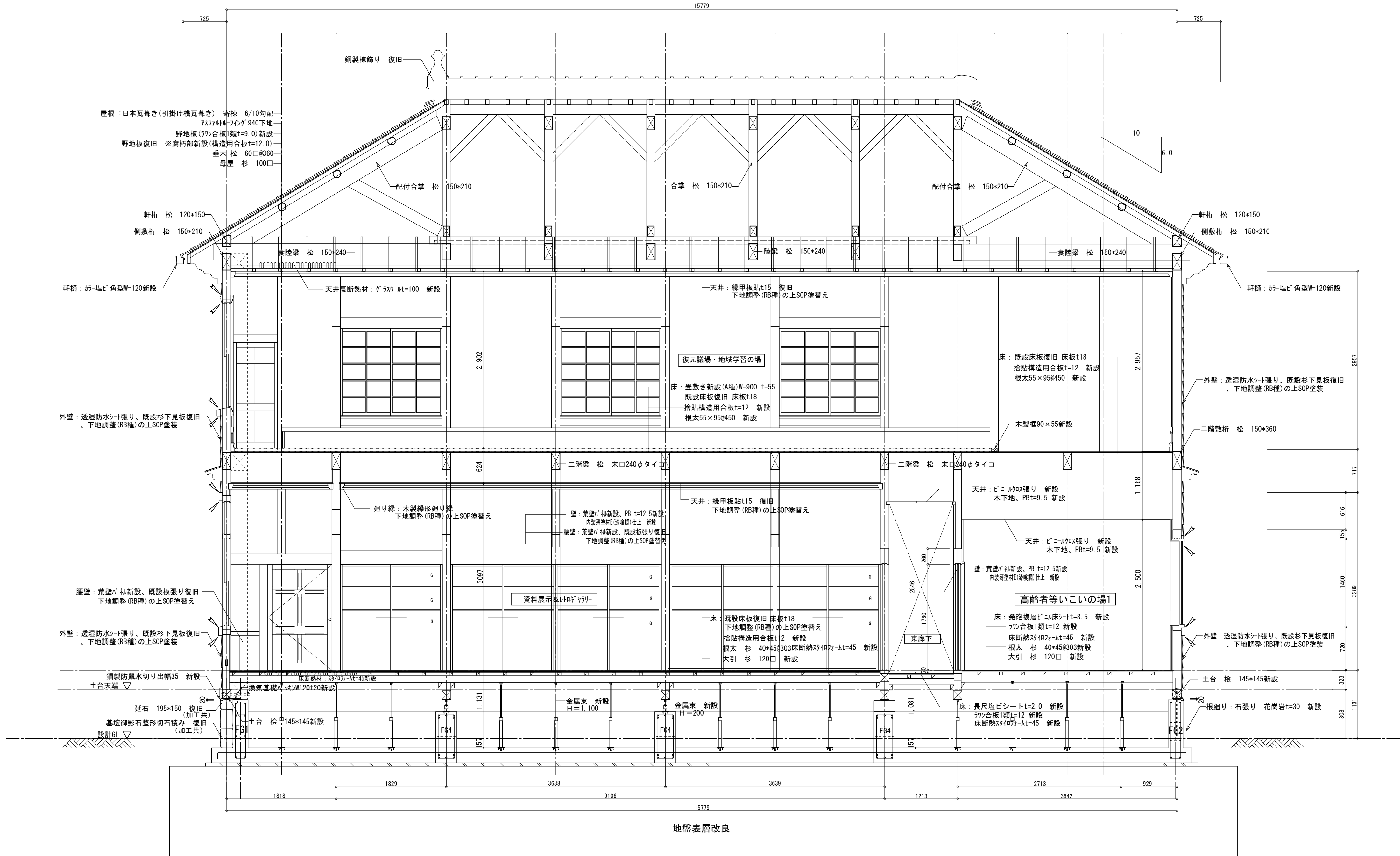


改修後 西立面図 S=1:100



凡例			
記号	仕上	記号	仕上
①	屋根：日本瓦葺き(引掛け棧瓦葺き)新設、ｱｽﾌｧﾙﾄｰﾌｨﾝｸﾞ 940新設、 野地板(5ﾌﾝ合板1類t=9.0)新設、野地板復旧 ※腐朽部新設(構造用合板t=12.0)	⑧	根廻り：花崗岩石張りt=30 ﾏﾐ切仕上げ
②	外壁：透湿防水ｼｰﾄ張り、既設杉下見板復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装		
③	外壁：透湿防水ｼｰﾄ張り、杉下見板張り(上小節)t=18新設、SOP塗装		
④	上部小壁：透湿防水ｼｰﾄ張り、ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎｰﾄﾞ張りt=6新設、外装薄塗材E(漆喰調)仕上		
⑤	外壁：透湿防水ｼｰﾄ張り、押し縁付杉下見板張り復旧、高圧洗浄、下地調整(RB種)の上SOP塗装		
⑥	根廻り：御影石石段積み復旧		
⑦	根廻り：基壇御影石整形切石積み復旧(加工共)		





地盤表層改良

矩計図 S=1:40

※ 印は、シリングとする。

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:40

drawing title
改修 矩計図2

project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

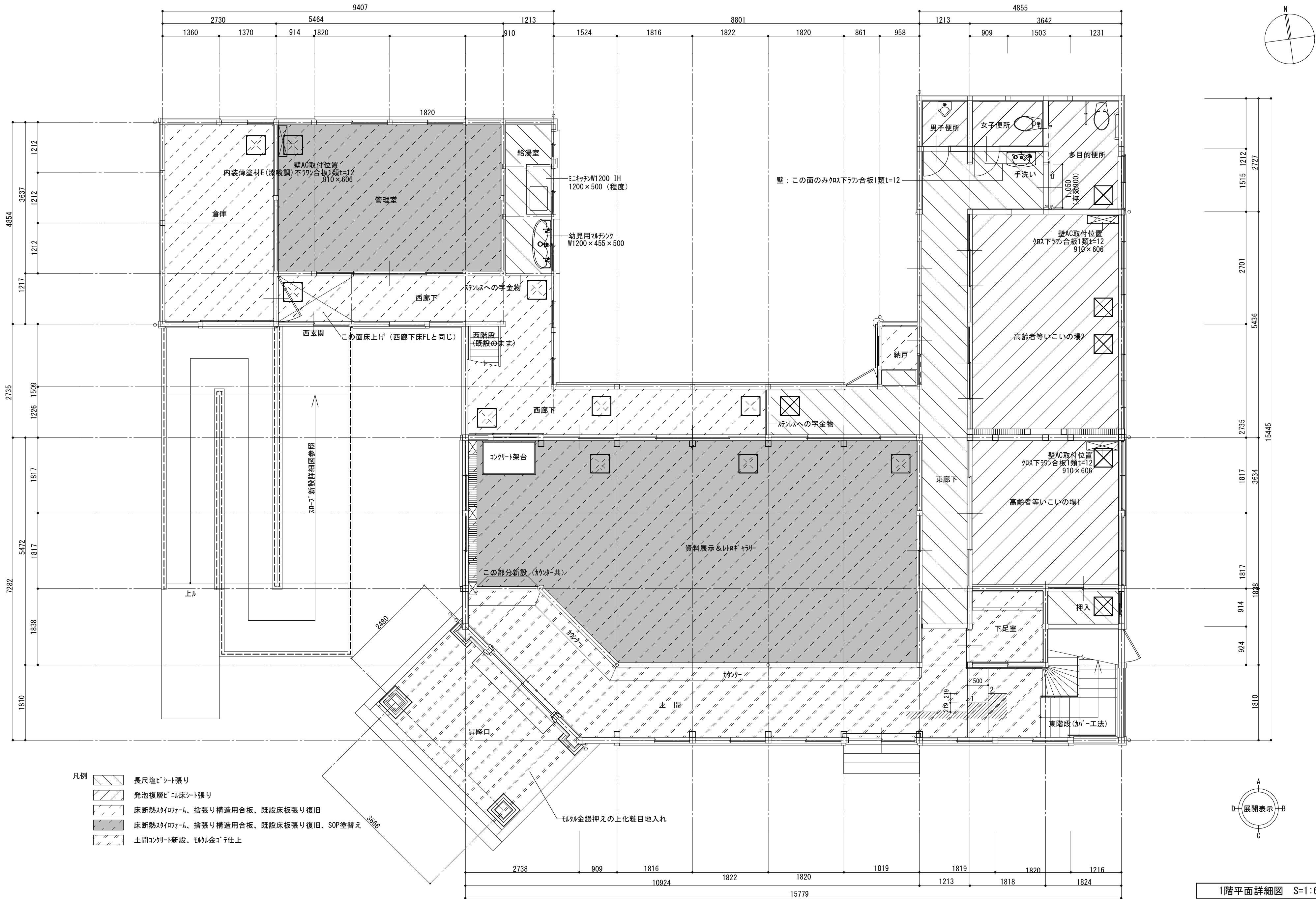
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

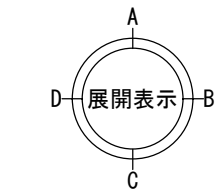
sheet no.

A-8

原図: A2



- 凡例
- 長尺塩ビシート張り
 - 発泡複層ビニル床シート張り
 - 床断熱スタイロフォーム、捨張り構造用合板、既設床板張り復旧
 - 床断熱スタイロフォーム、捨張り構造用合板、既設床板張り復旧、SOP塗替え
 - 土間コンクリート新設、モルタル金ゴテ仕上



1階平面詳細図 S=1:60

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:60

drawing title
改修 1階平面詳細図

project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

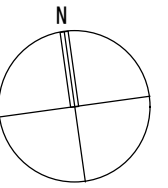
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

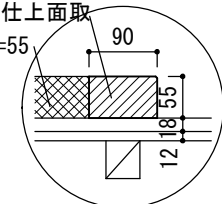
sheet no.

A-9

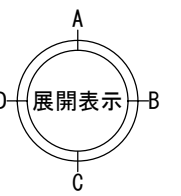
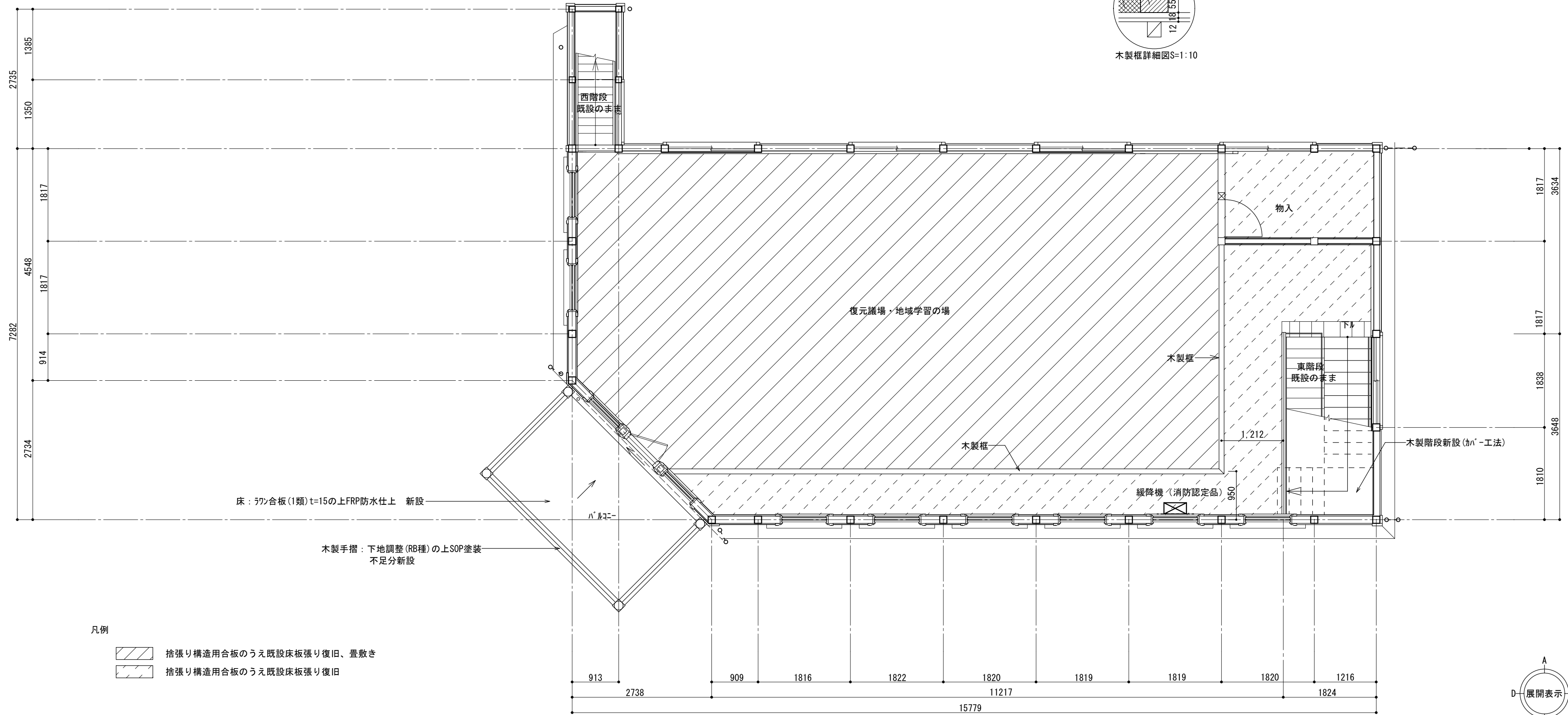
原図: A2



木製框：桧90×55素地仕上面取
畳敷き新設 (A種) W=900 t=55



木製框詳細図S=1:10



2階平面詳細図 S=1:60

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:60

■drawing title
改修 2階平面詳細図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

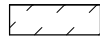
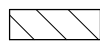
■drawing no.

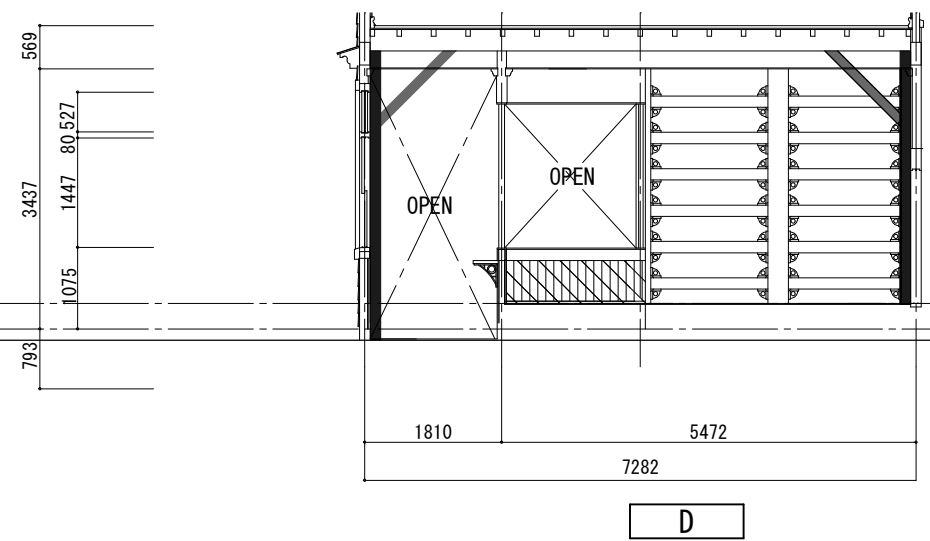
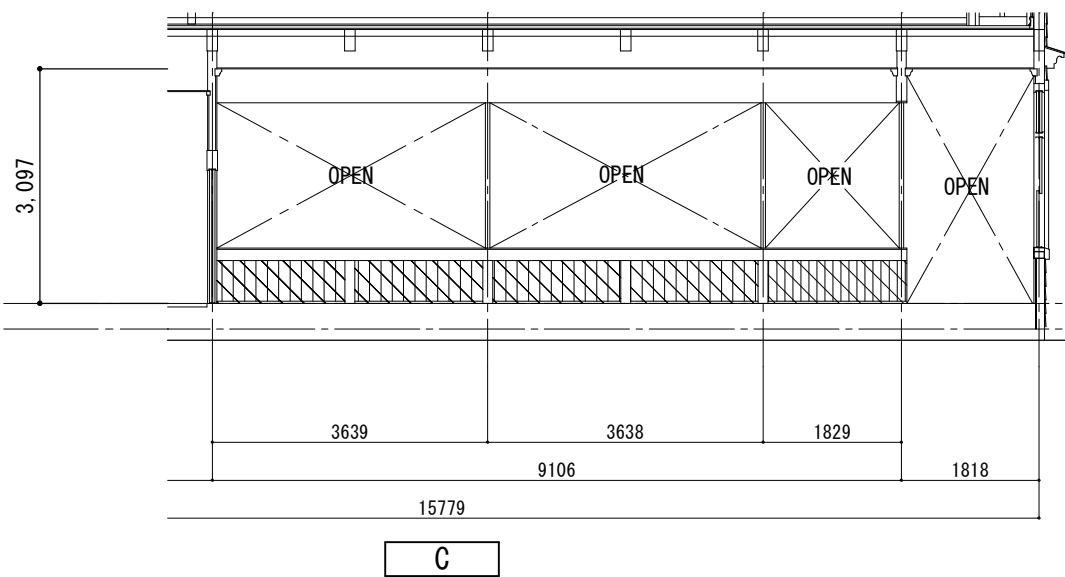
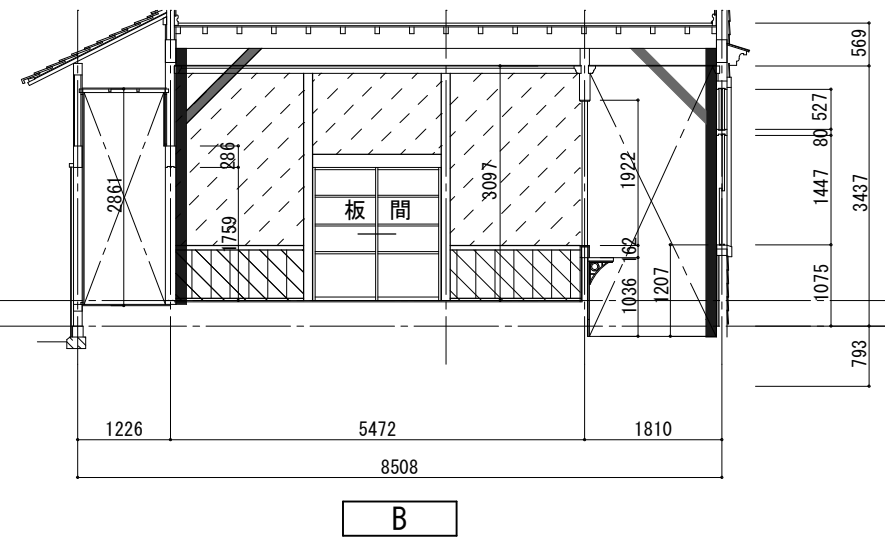
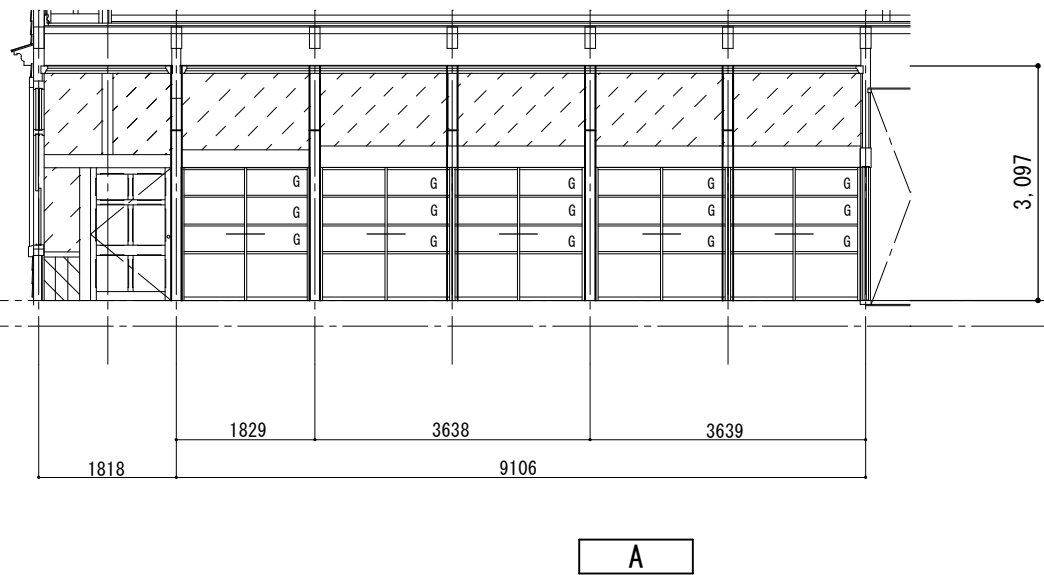
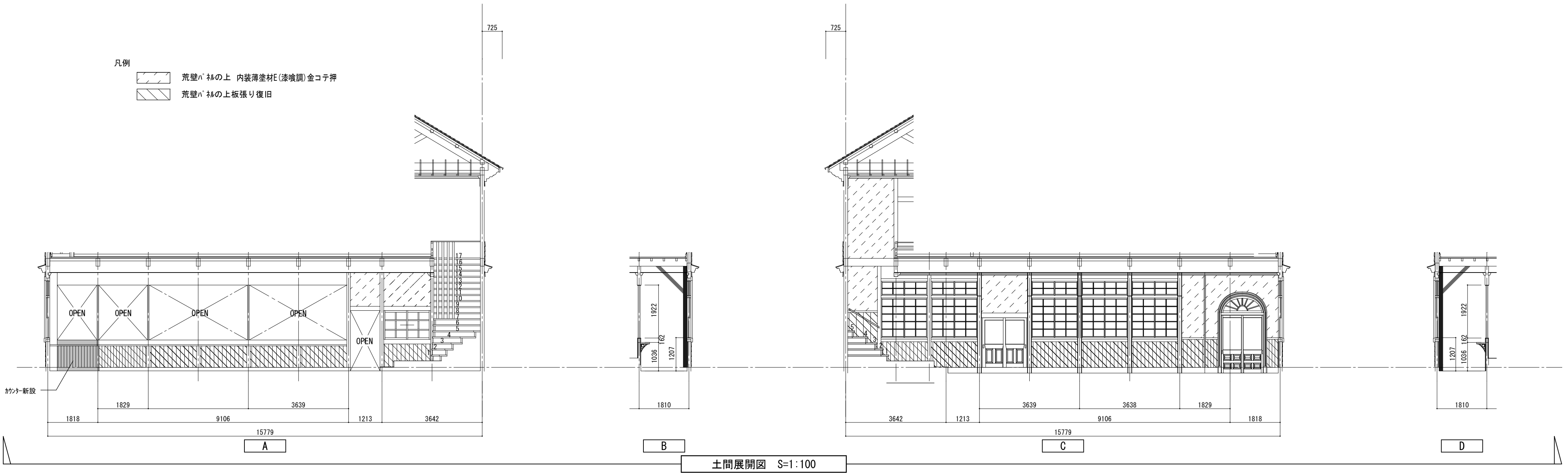
■sheet no.

A-10

原図：A2

凡例

-  荒壁ハ`ルの上 内装薄塗材E(漆喰調)金コテ押
-  荒壁ハ`ルの上板張り復旧



資料展示&イベントギャラリー S=1:100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
改修 展開図1

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

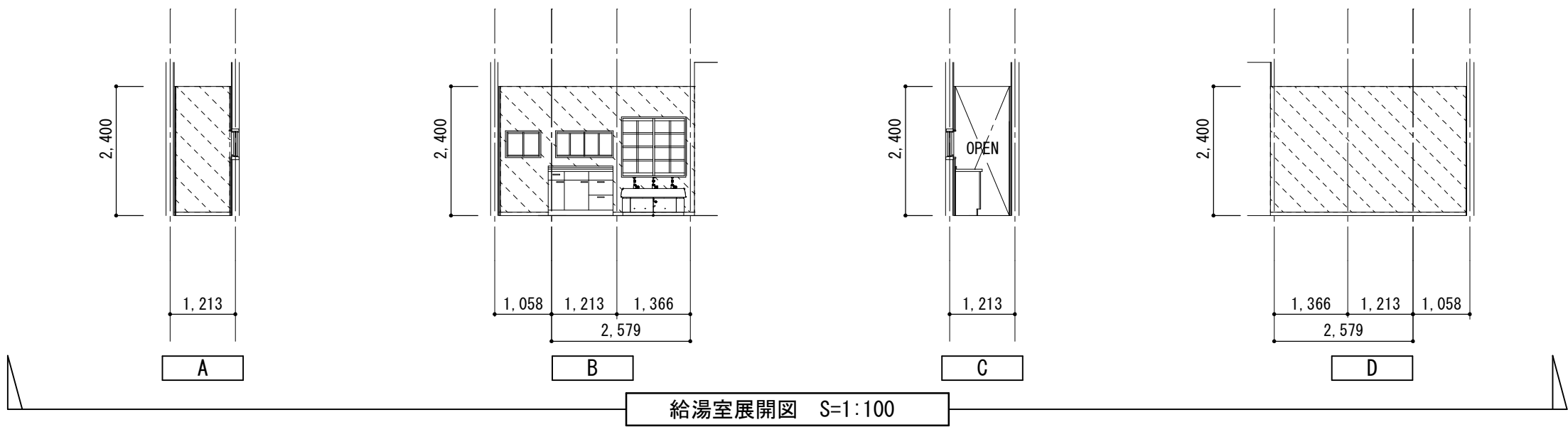
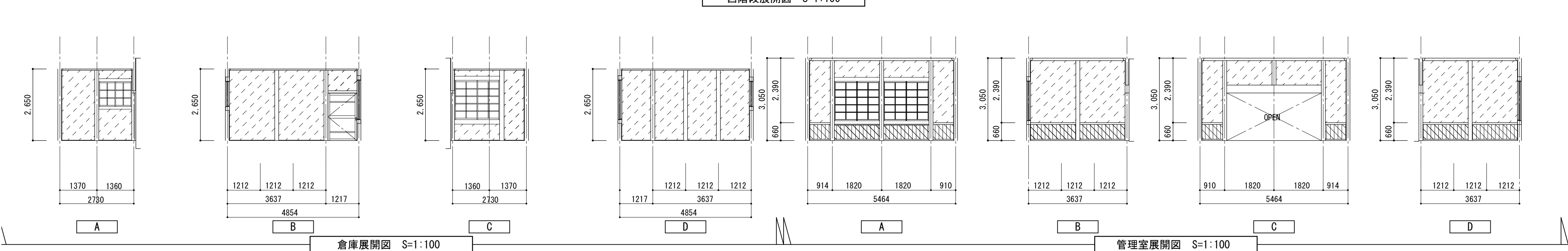
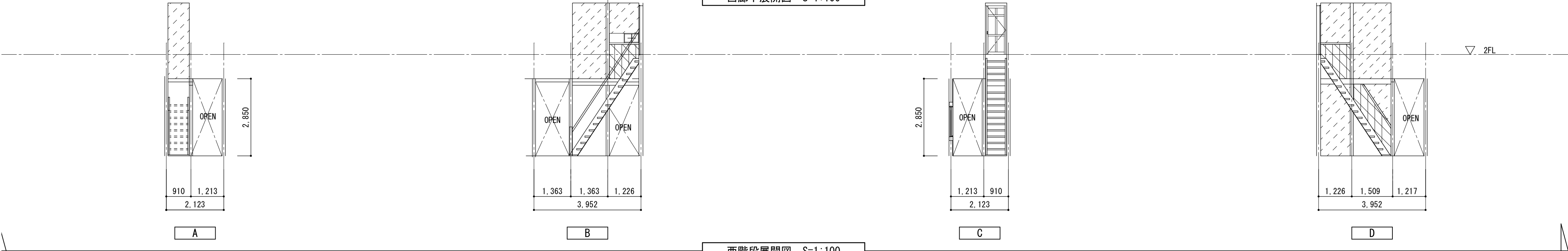
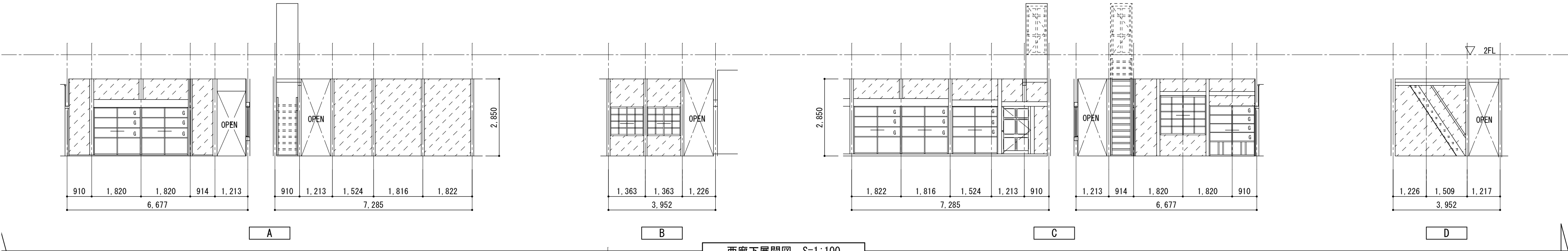
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

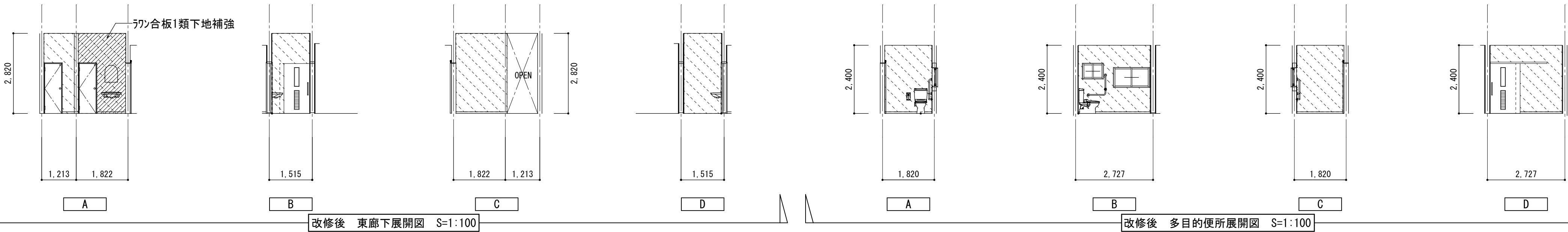
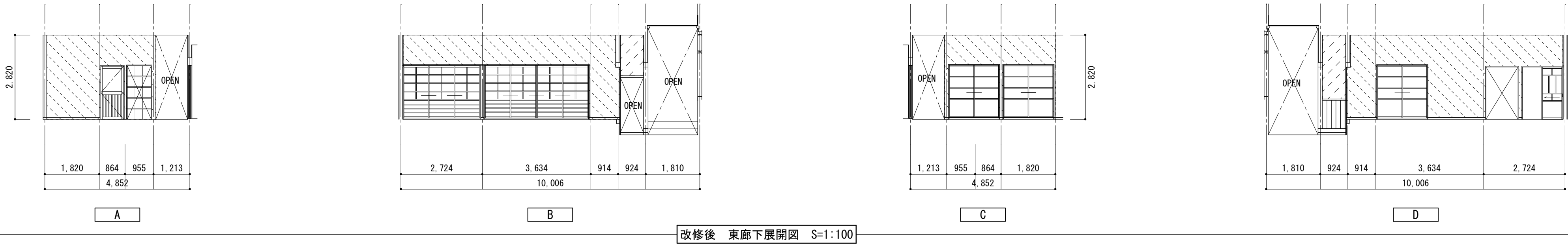
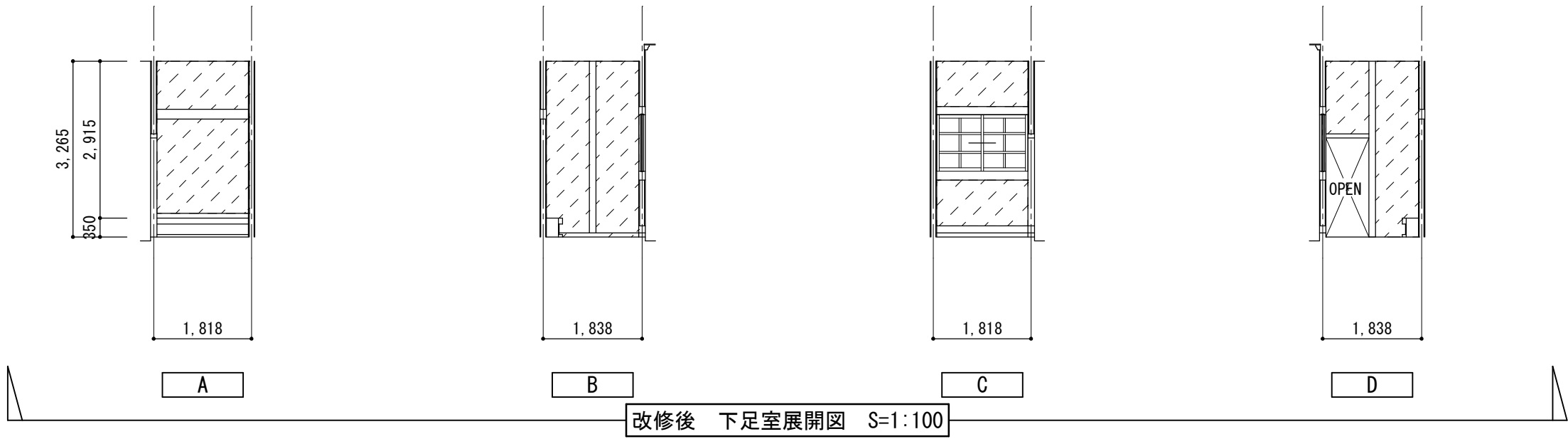
■sheet no.

A-11

原図: A2



- 凡例
- 荒壁バ' 桧の上 内装薄塗材E(漆喰調)金コテ押
 - 荒壁バ' 桧の上板張り復旧
 - 荒壁バ' 桧の上、PB t=12.5、ビニルクロス張り



- 凡例
- 荒壁ハ 桧の上 内装薄塗材E(漆喰調)金コテ押
 - 荒壁ハ 桧の上板張り復旧
 - 荒壁ハ 桧の上、PB t=12.5、ビニルクロス張り

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
改修 展開図3

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

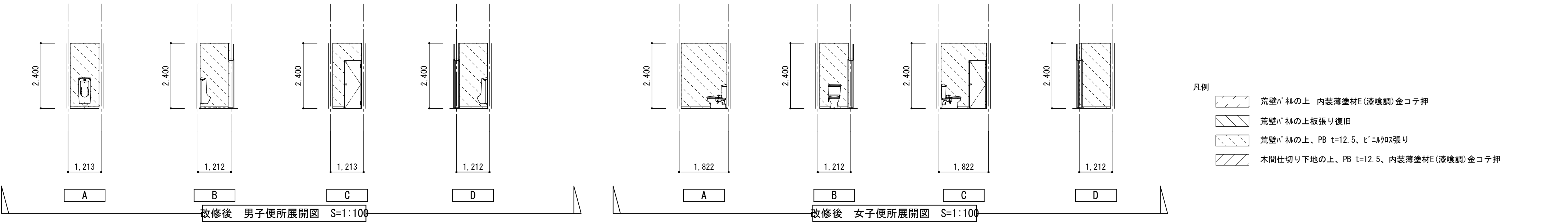
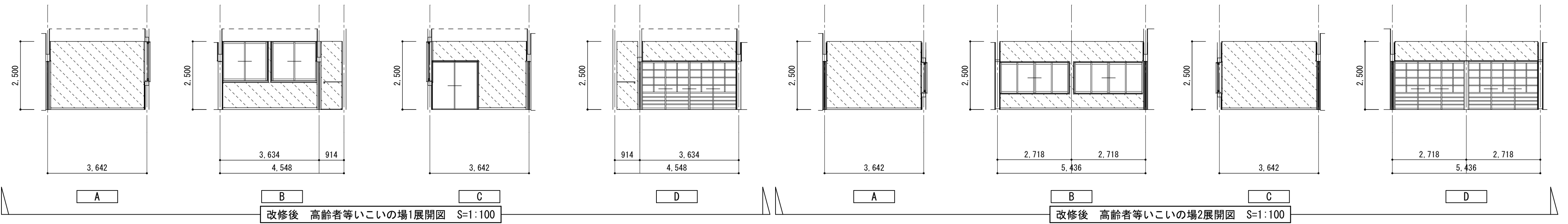
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

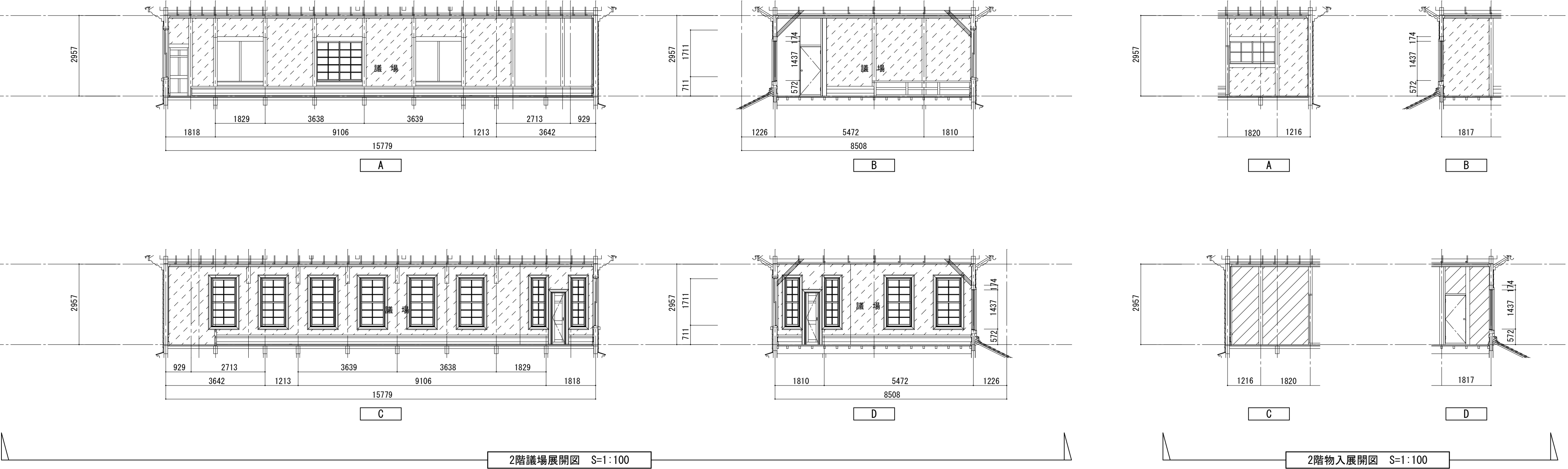
■sheet no.

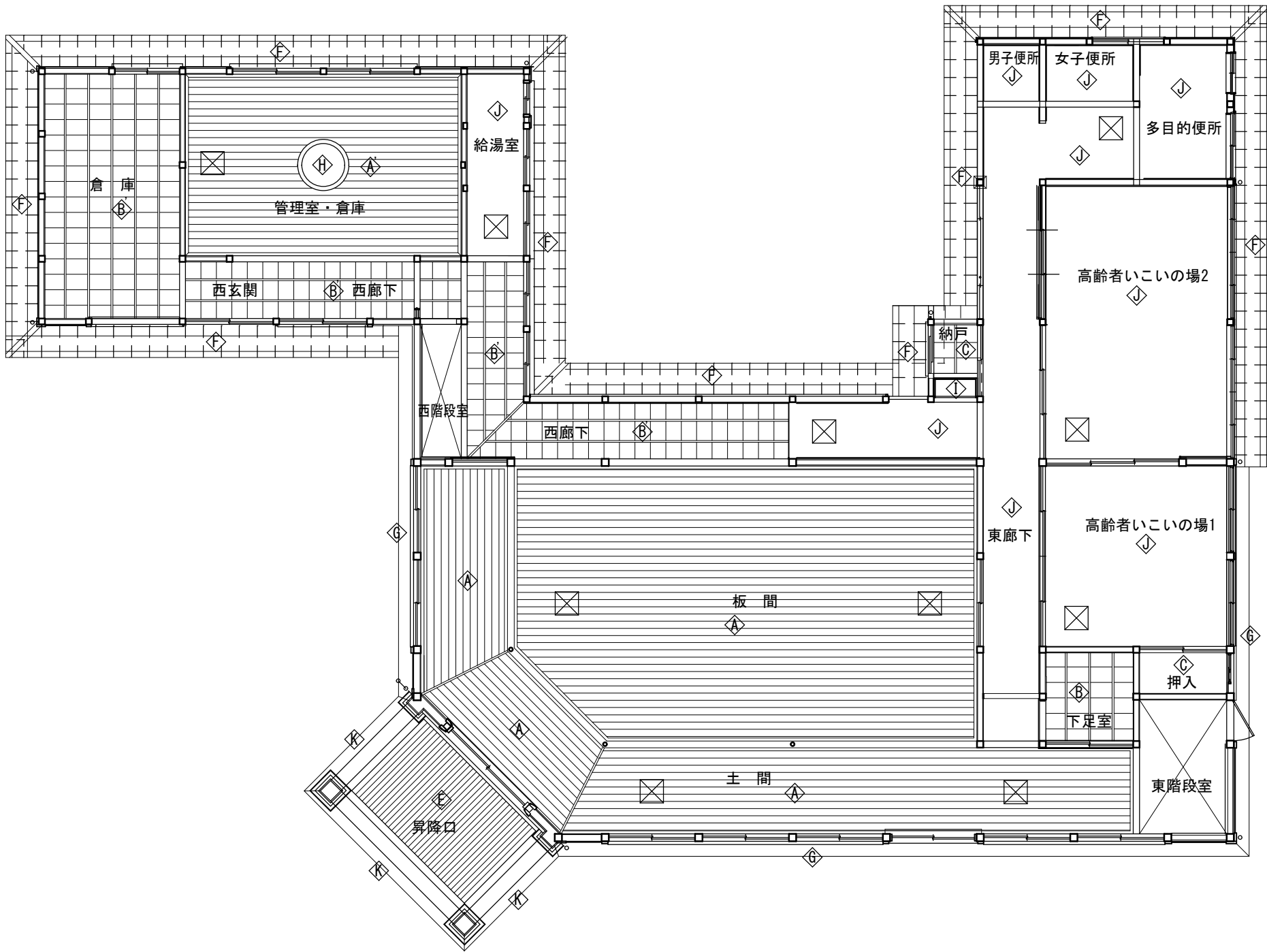
A-13

原図：A2

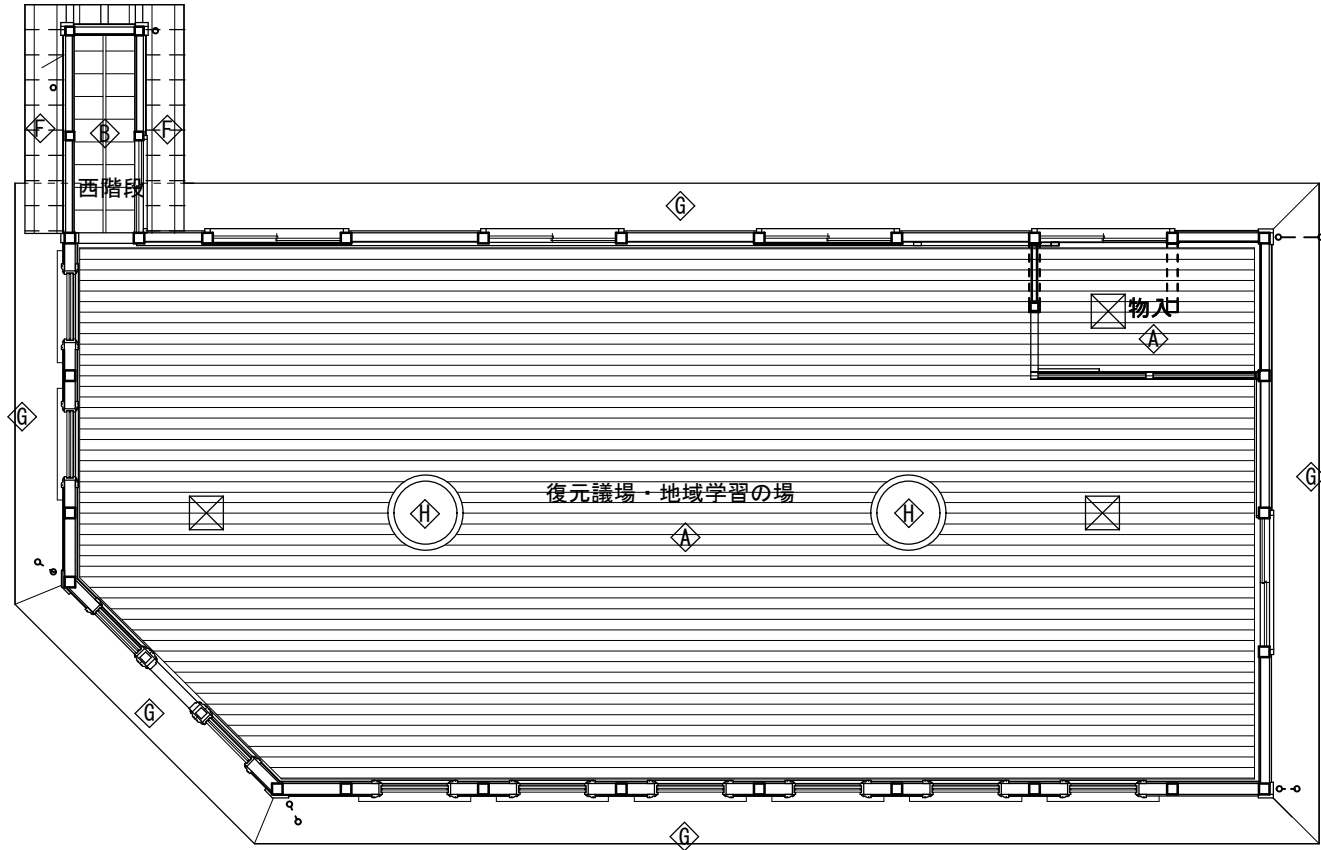
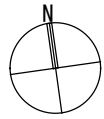


- 凡例
- 荒壁ハ'棟の上 内装薄塗材E(漆喰調)金コテ押
 - 荒壁ハ'棟の上板張り復旧
 - 荒壁ハ'棟の上、PB t=12.5、ビニルクロス張り
 - 木間仕切り下地の上、PB t=12.5、内装薄塗材E(漆喰調)金コテ押





1階天井伏図 S=1:100



2階天井伏図 S=1:100

凡例

7mm天井点検口450角 新設

改修天井仕上表		
△	緑甲板張り塗装仕上W=140 t=15	既設復旧 下地調整 (RB種) の上SOP塗替え
△	緑甲板張り塗装仕上W=140 t=15	下地調整 (RB種) の上SOP塗替え
⊕	桧板竿縁天井 (杉) 素地仕上	既設復旧 下地調整 (RB種) の上CL塗装
⊕	桧板竿縁天井 (杉) 素地仕上	下地調整 (RB種) の上CL塗装
⊕	桧板竿縁天井 (杉) 素地仕上	新設
▽	化粧石膏ボード t=9	撤去
▽	緑甲板張り塗装仕上W=60 t=15	既設復旧 下地調整 (RB種) の上SOP塗替え
▽	杉板化粧軒天	既設のまま
▽	木製蛇腹軒天塗装仕上	下地調整 (RB種) の上SOP塗替え
▽	石膏天井飾り φ1000	既設のまま
▽	杉桧板天井	下地調整 (RB種) の上CL塗装
▽	PBt=9.5 化粧珪藻土貼 下地共	新設
▽	木製蛇腹軒天塗装仕上	既設復旧 下地調整 (RB種) の上SOP塗替え

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:100

drawing title
改修 1、2階天井伏図

project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

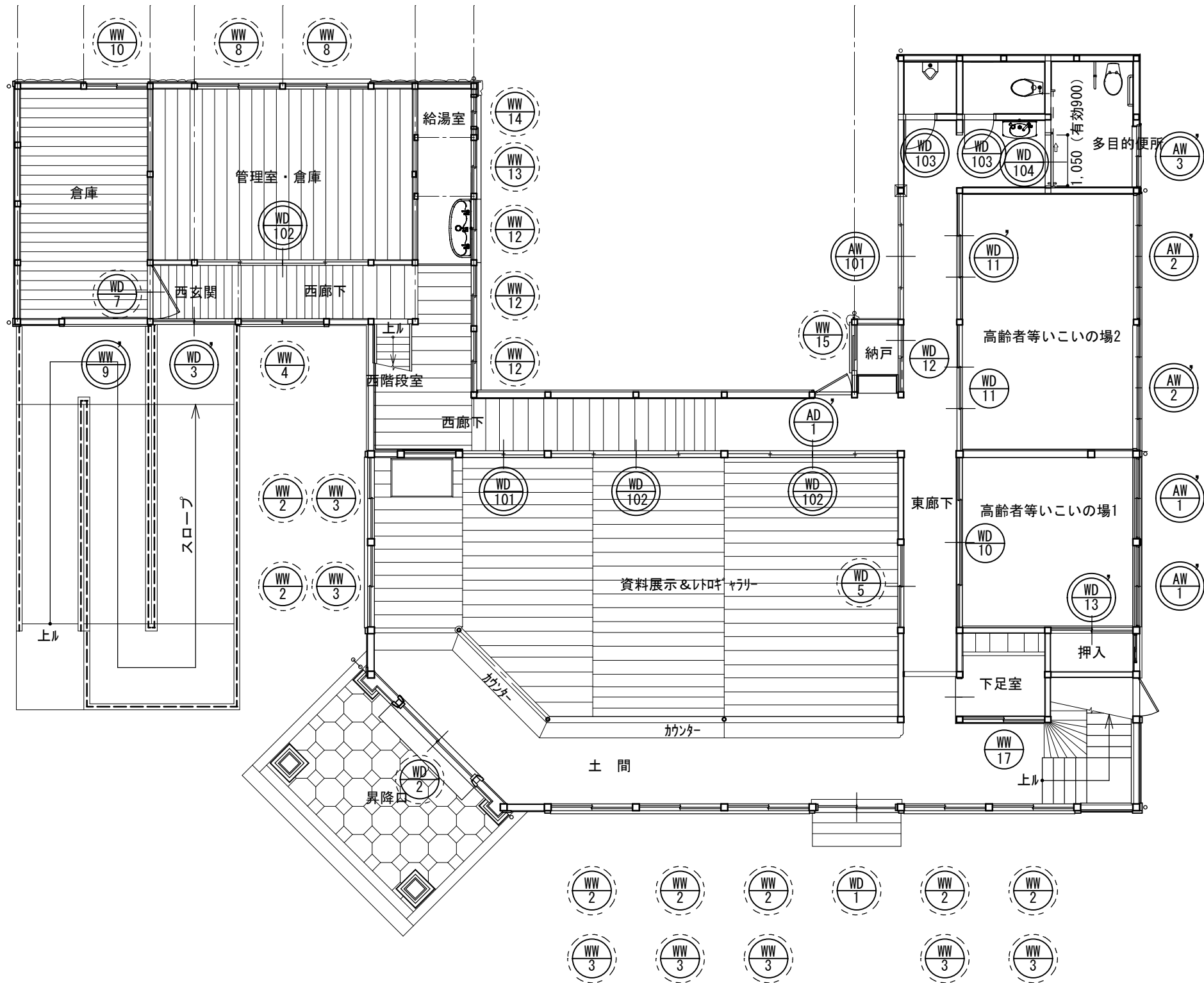
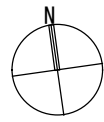
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

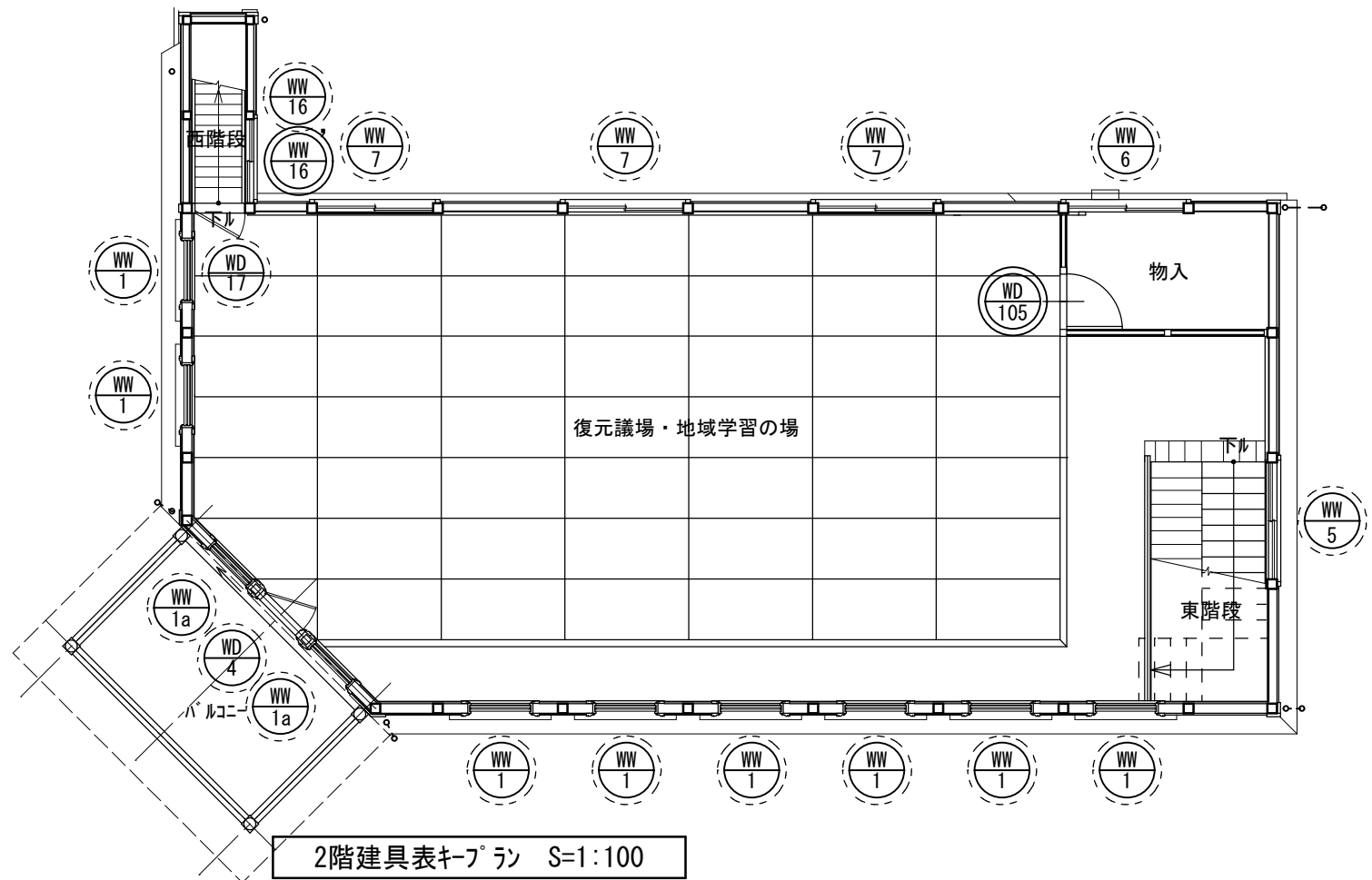
sheet no.

A-15

原図: A2



1階建具表キープラン S=1:100



2階建具表キープラン S=1:100



建具新設を示す。



補修の上S.O.P.塗装を示す。



補修を示す。

■memo

■check

client
architect
contractor

■scale

S=1:100

■drawing title

改修 建具表キープラン

■project title

旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

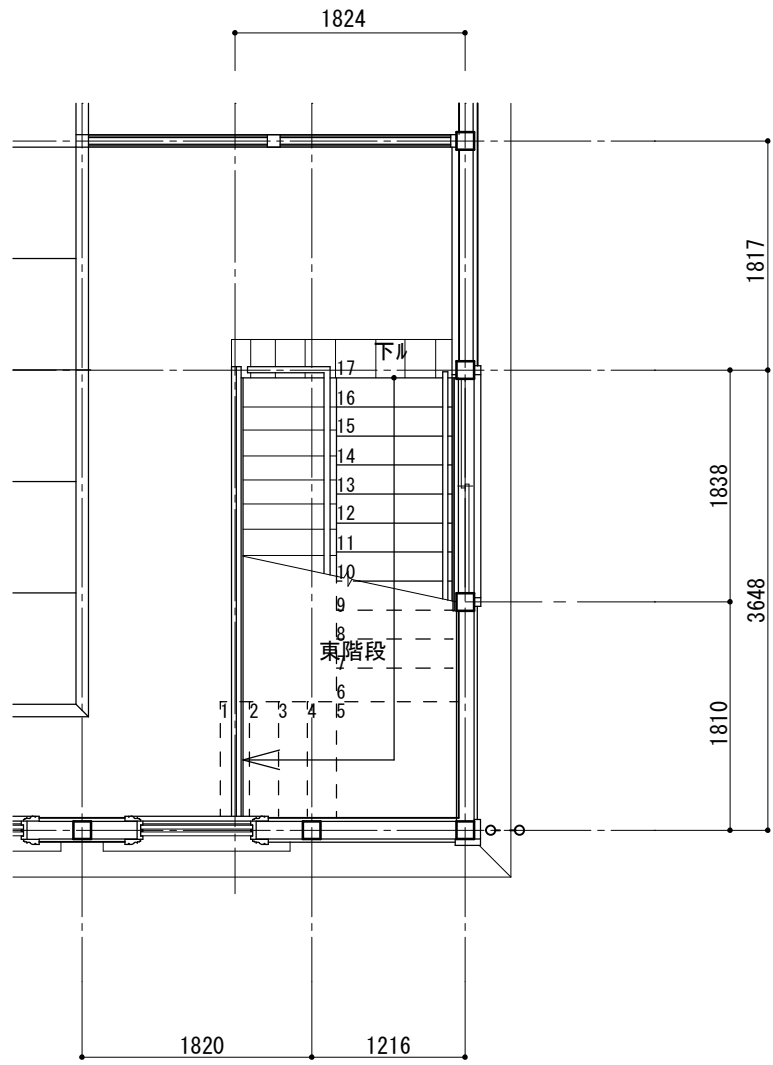
■drawing no.

■sheet no.

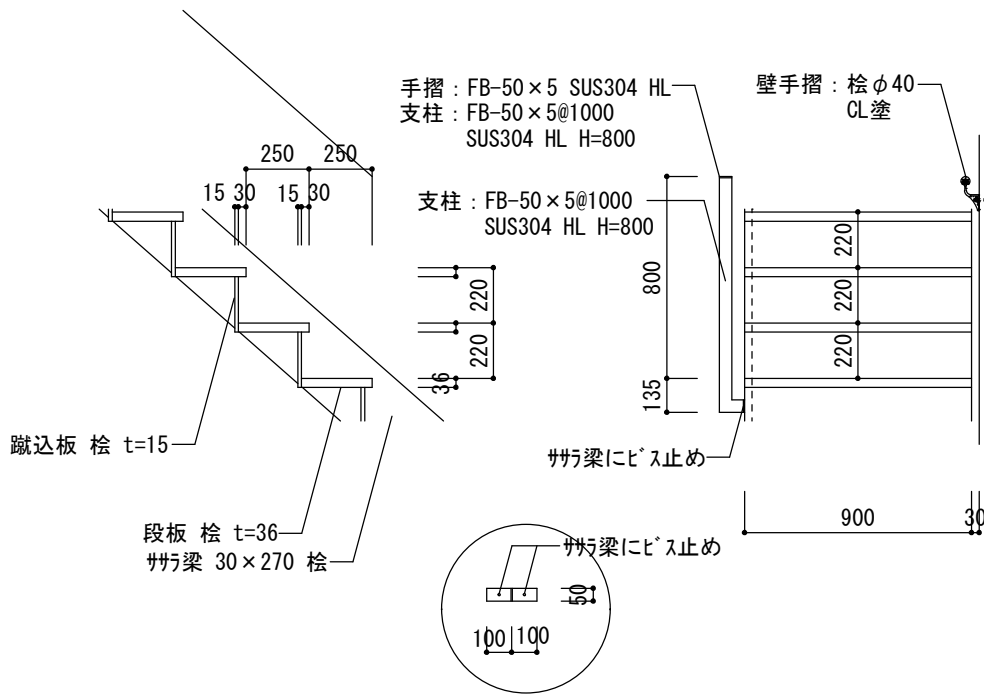
A-16

原図: A2

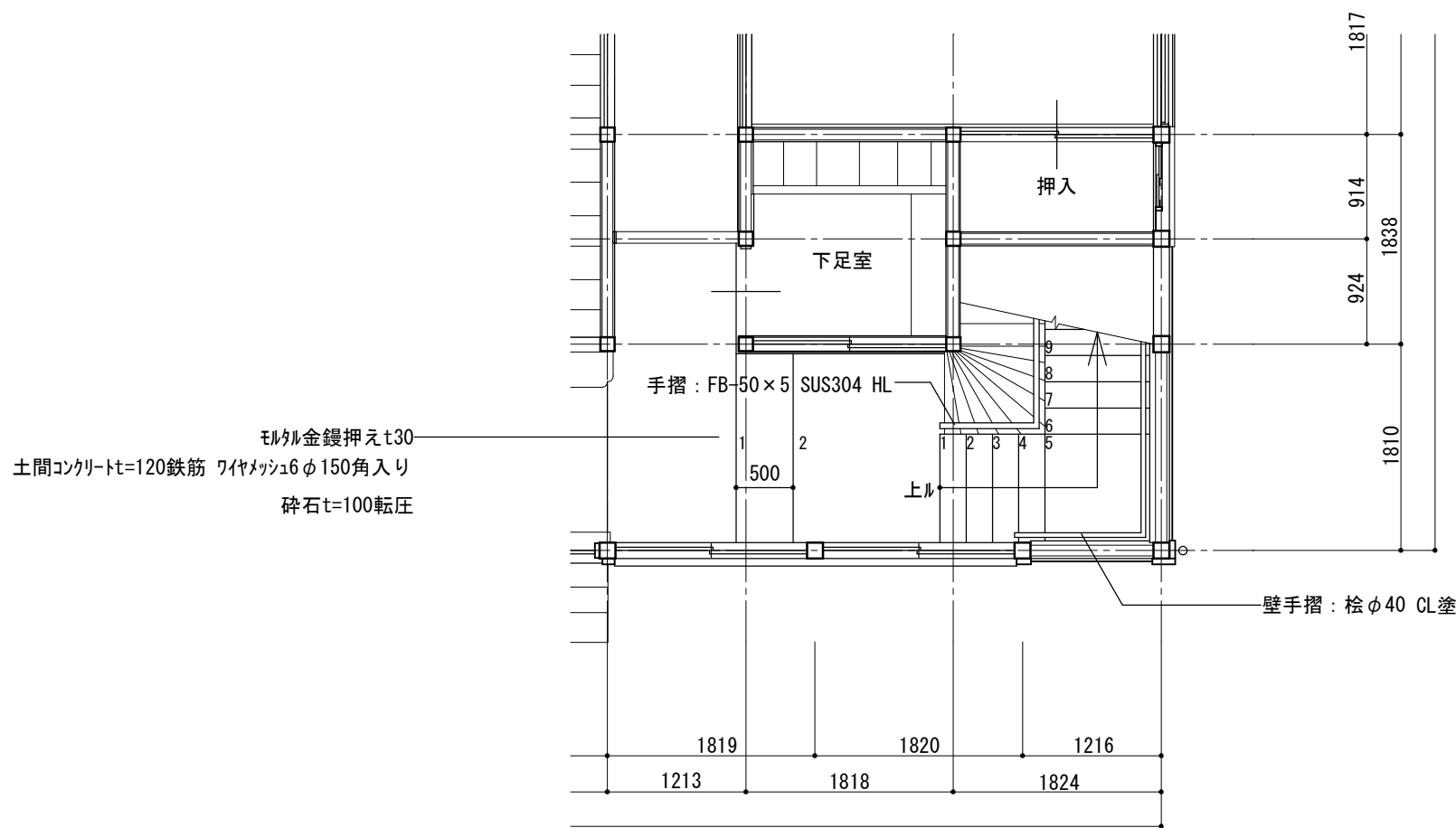
記 号 ・ 数 量	WW1 × 8	WW1a × 2	WW2 WW3 × 7	WW4 × 1	WW5 × 1	WW6 × 1	
形 状	▽ 2FL 排煙有効800 有効273 527 1.530 1.700 CH 2.957 730 1.527 850 緩降機取付位置のみ (壁掛緩降機 取付位置180°回転L700) (7ヶ所・3M12柱貫通) 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 2FL 排煙有効800 有効273 527 1.700 1.527 CH 2.957 730 1.527 730 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 土間 排煙有効800 有効442 303 WW2 WW3 1.450 805 520 1.207 2.050 312 CH 3.569 1.680 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 1FL 1.700 780 1.450 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 2FL 1.700 550 1.400 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 2FL 1.680 790 1.210 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	
	場 所	2階議場	2階議場	1階土間・板間	1階西廊下	2階東階段	2階議場
	形 式	木製上げ下げ窓	木製上げ下げ窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓
	見 込	40	40	40	40	40	40
	材質・仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上
硝 子	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	
金 物	つり車、つり組、分銅 取替 つりロープは、ワイヤーに取替	つり車、つり組、分銅 取替 つりロープは、ワイヤーに取替	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	
備 考							
記 号 ・ 数 量	WW7 × 3 有窓計算開口　内部手動解放可能	WW8 × 2	WW9 × 1	WW10 × 1	WW12 × 3	WW13 × 1	
形 状	▽ 2FL 排煙有効800 1.400 550 1.680 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 1FL 排煙有効800 860 1.450 740 CH 3.050 1.700 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 1FL 1.700 780 1.450 新設	▽ 1FL 900 1.280 1.300 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 1FL 1.060 750 1.250 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 1FL 450 1.100 1.100 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	
	場 所	2階議場	1階管理室・倉庫	1階倉庫	1階倉庫	1階西廊下	1階給湯室
	形 式	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓
	見 込	40	40	40	40	40	40
	材質・仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上
硝 子	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	
金 物	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	
備 考							
記 号 ・ 数 量	WW14 × 1	WW15 × 1	WW16 × 1	WW16 × 1	WW17 × 1		
形 状	▽ 1FL 450 1.100 600 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 1FL 1.060 700 930 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 2FL 550 350 430 1.100 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整	▽ 2FL 550 350 430 1.100 新設 片側1枚のみ製作	▽ 1F土間 1.050 1.240 1.700 組子取替 腐朽部補修の上SOP塗、建付調整		
	場 所	1階給湯室	1階東廊下	2階西階段	2階西階段	1階土間（内部）	
	形 式	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	木製引違窓	
	見 込	40	40	40	40	40	
	材質・仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧塗装仕上	木製桧	
硝 子	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング	トメイガラスt=3　　ガラスとめバネ撤去の上ガラスとめシーリング		
金 物	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替	戸車、引手、レール取替		戸車、引手、レール取替		
備 考							



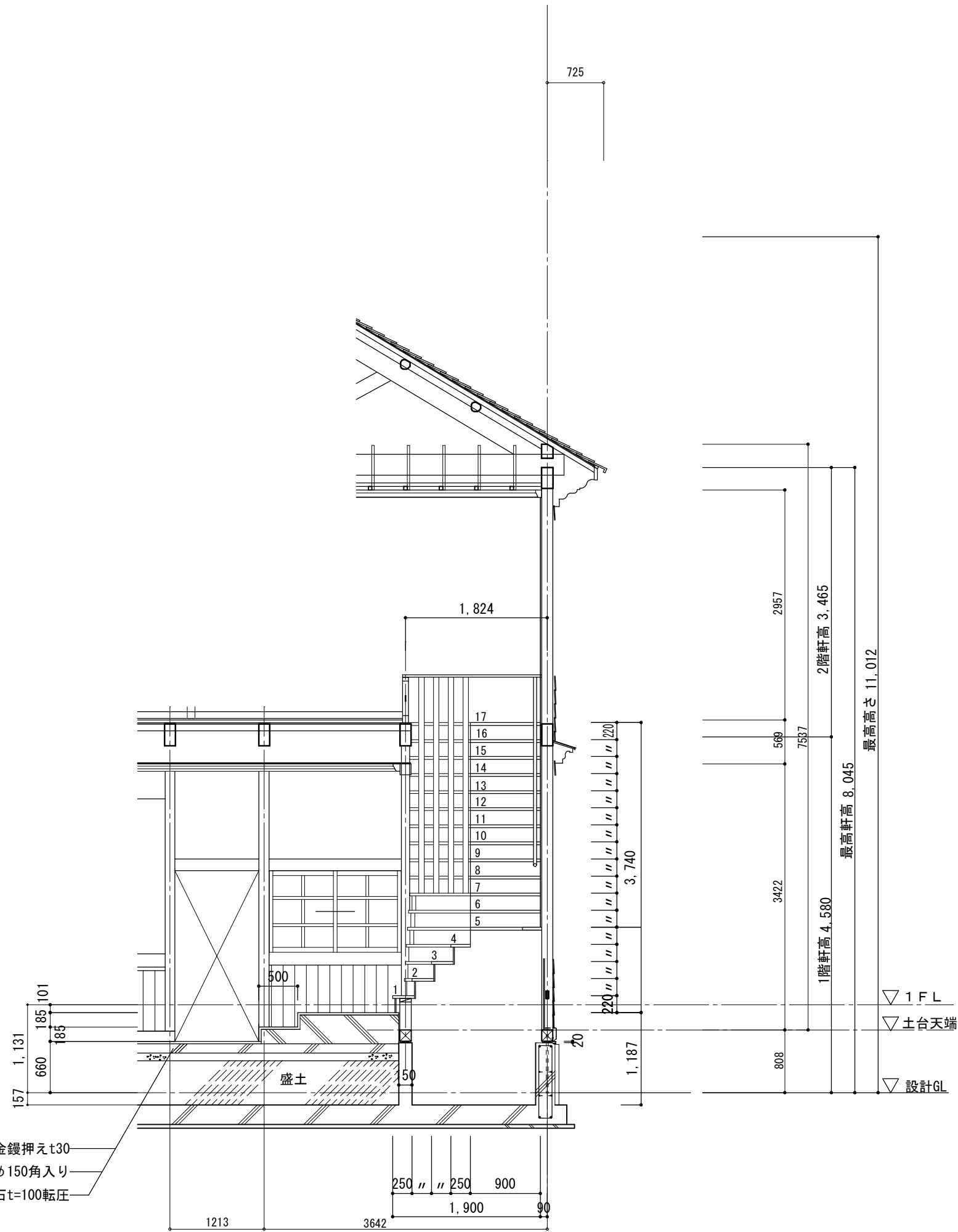
2階 階段平面詳細図 S=1:60



詳細図 S=1:30



1階 階段平面詳細図 S=1:60



階段断面詳細図 S=1:60

memo

check

scale

drawing title

project title

drawing no.

sheet no.

client
architect
contractor

S=1:60

改修 階段詳細図

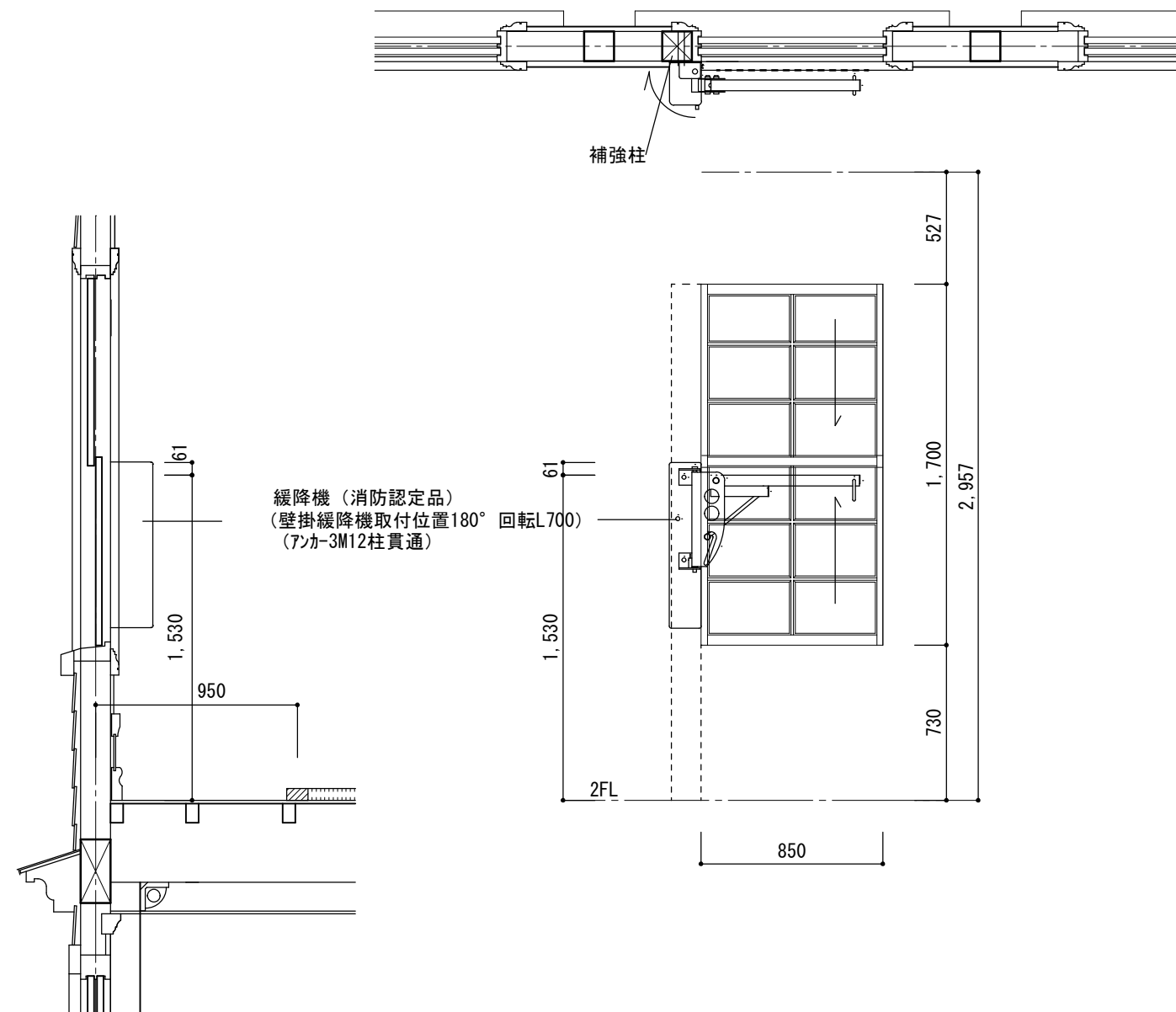
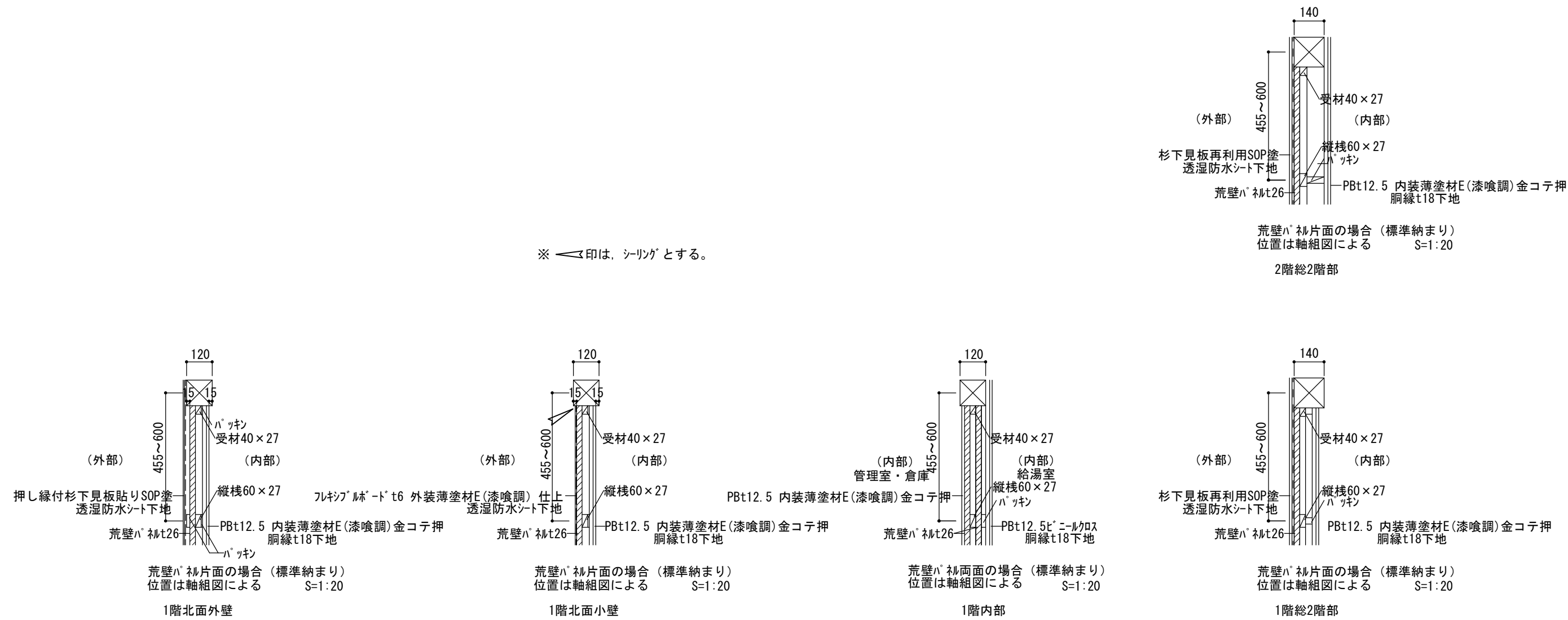
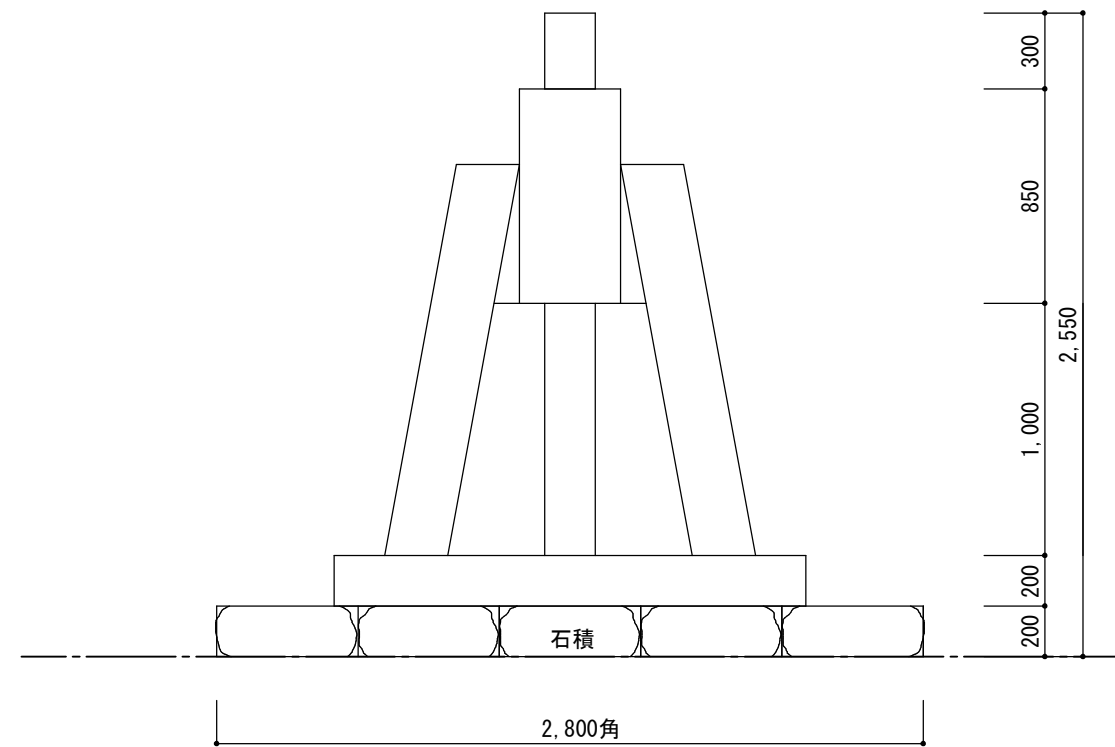
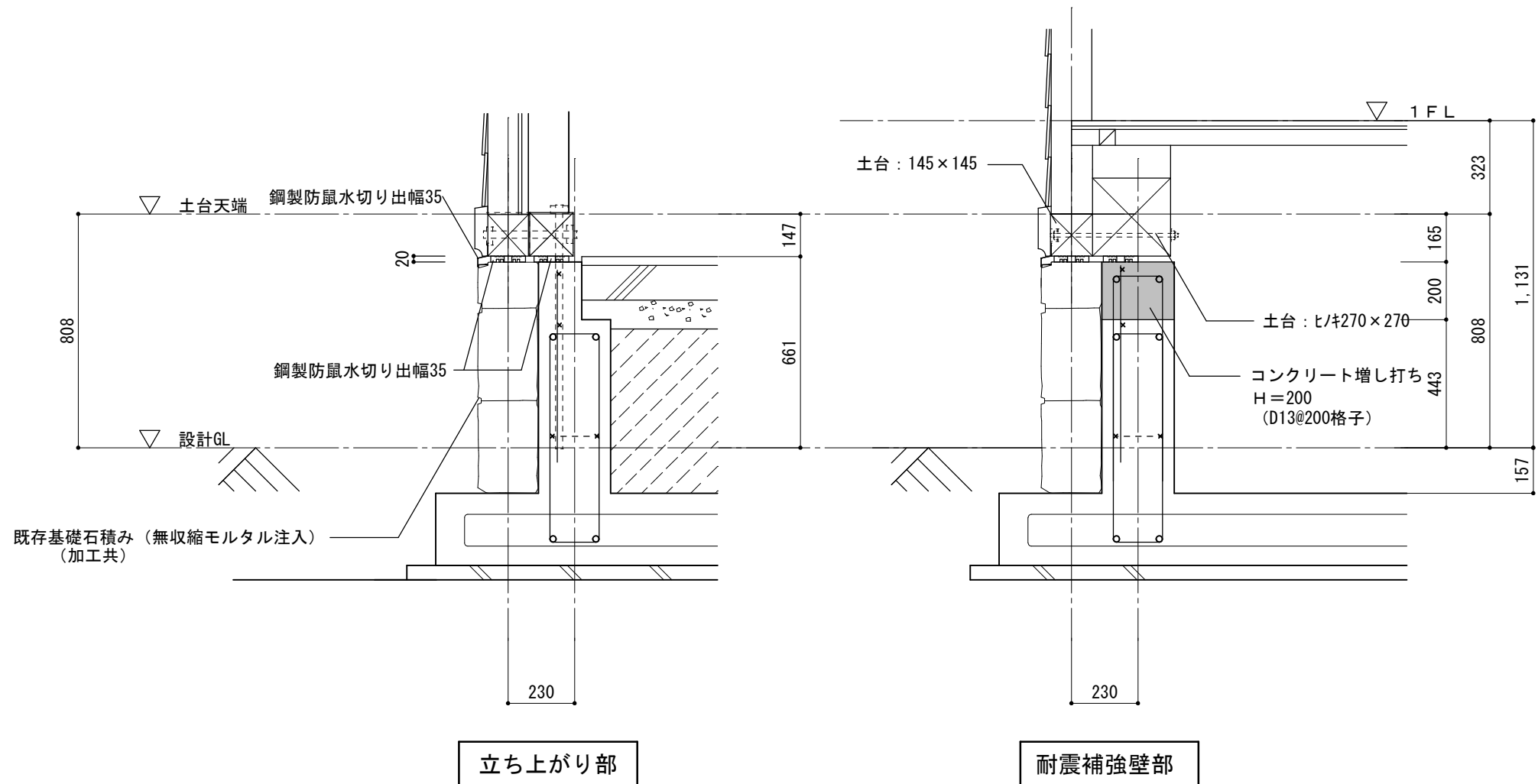
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

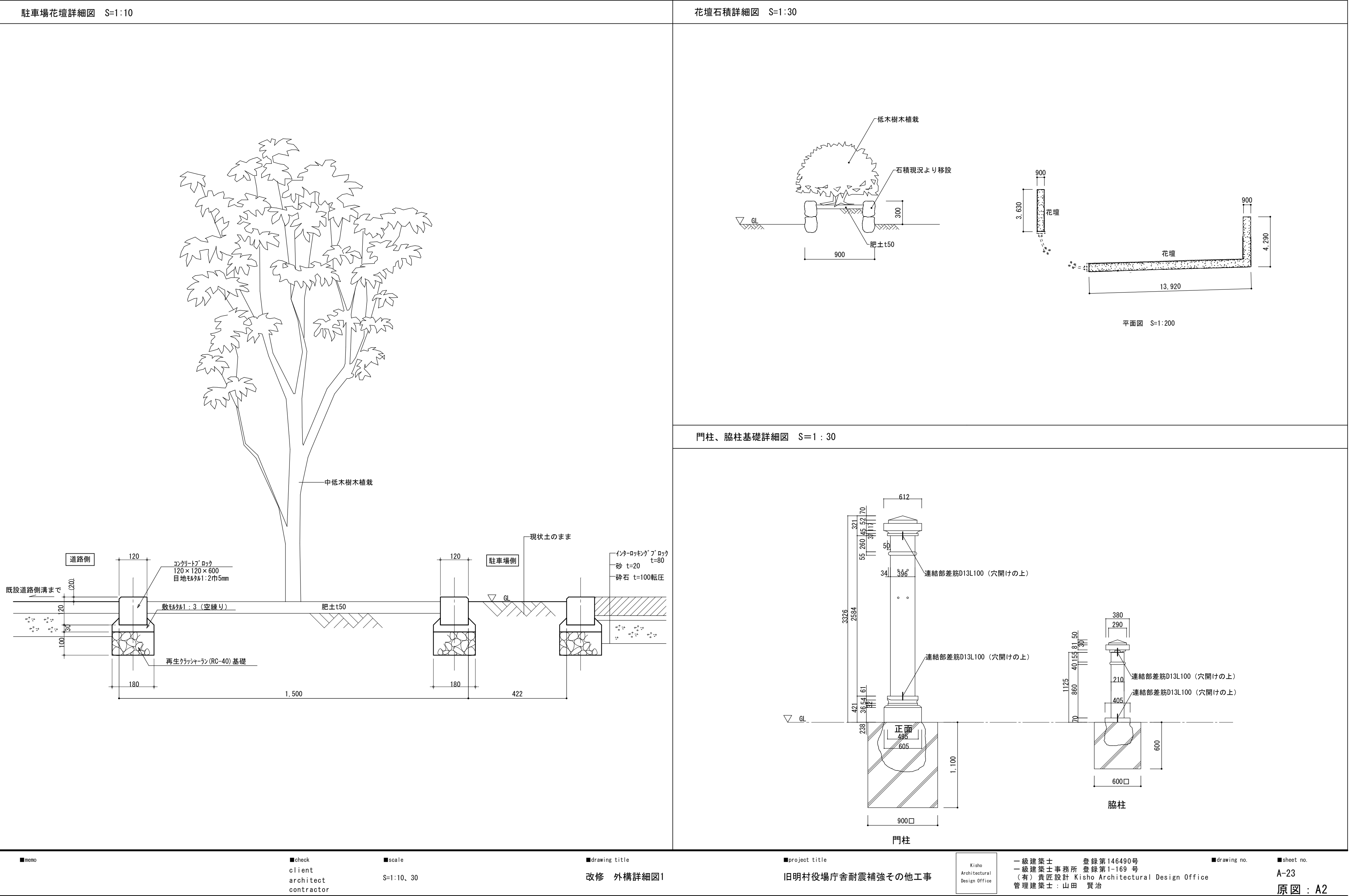
Kisho
Architectural
Design Office

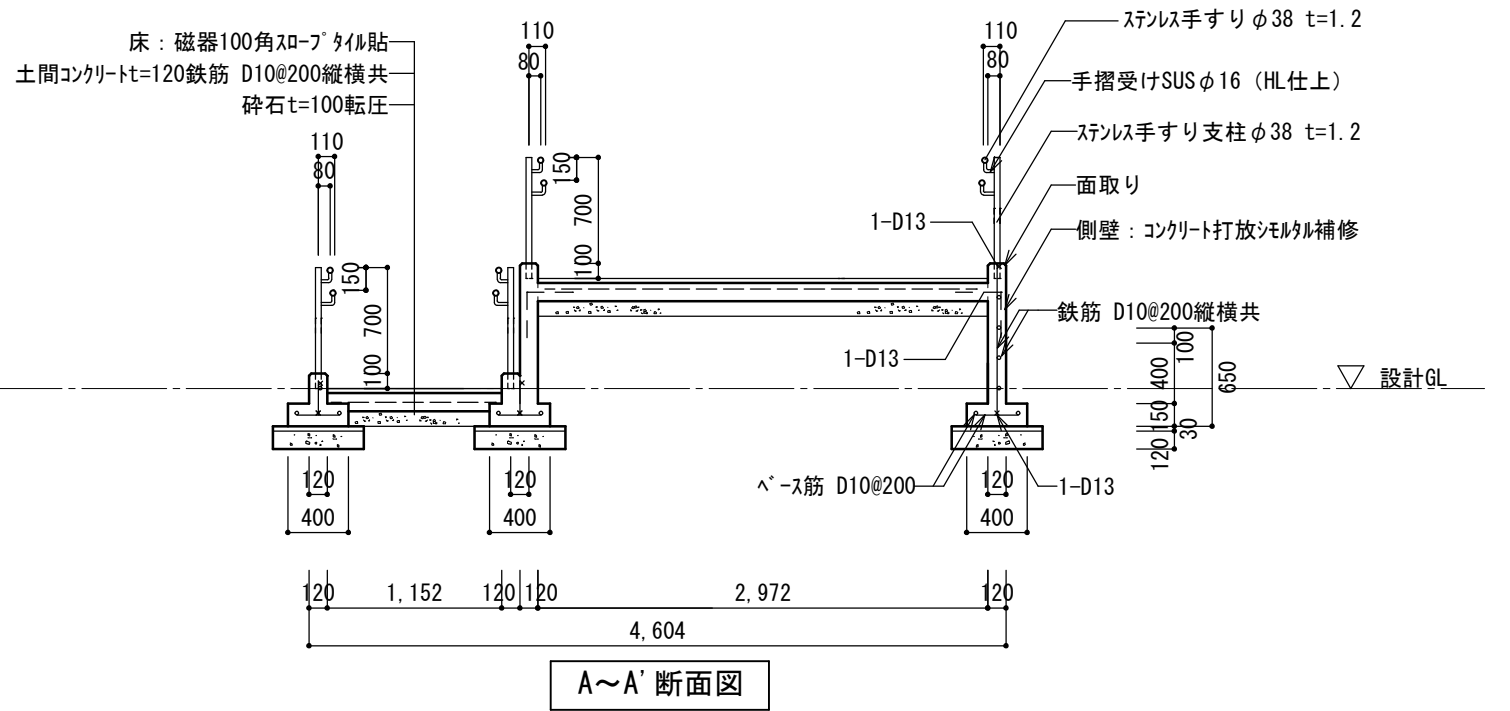
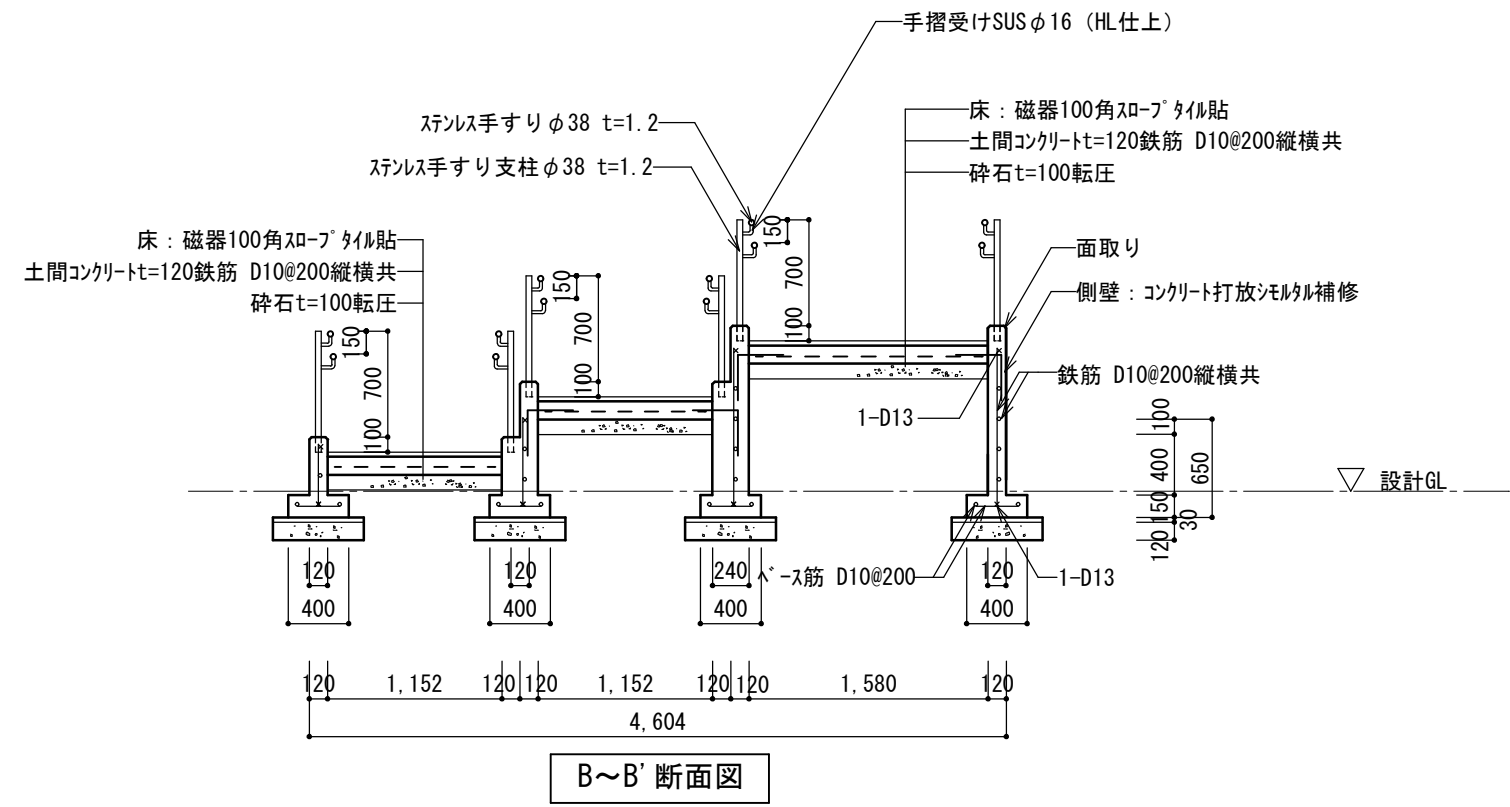
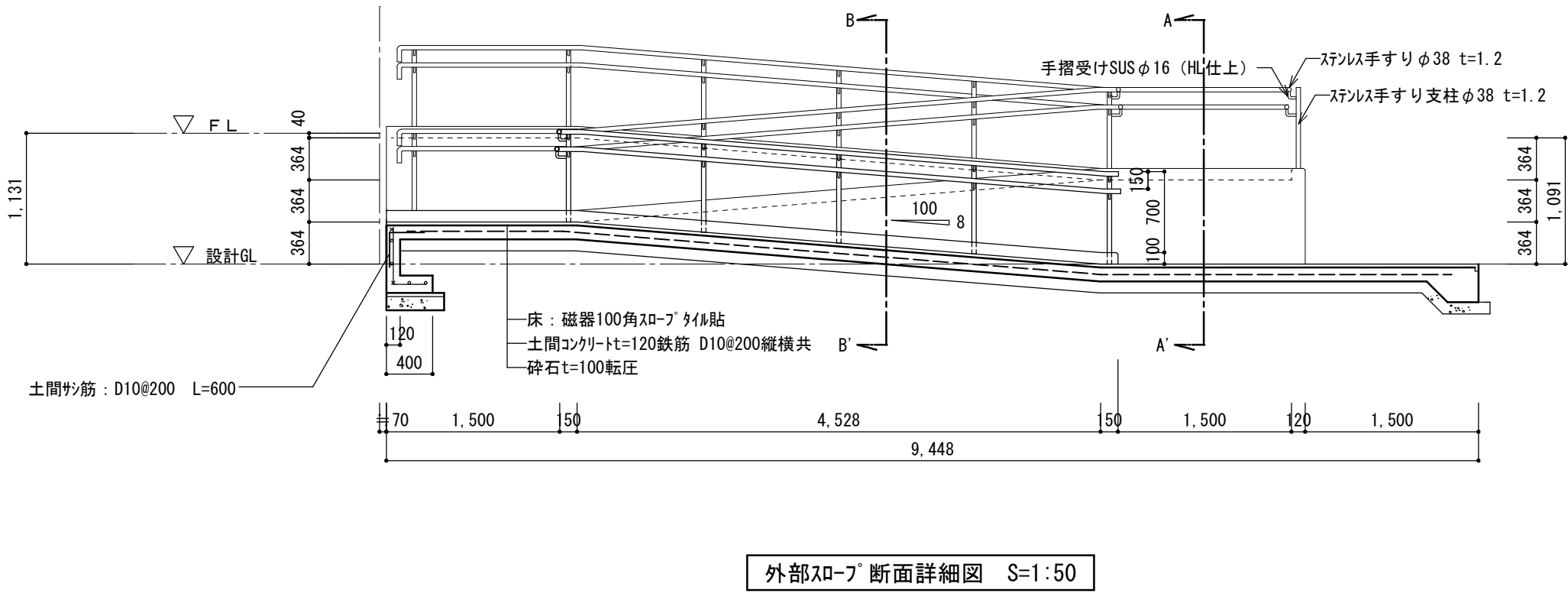
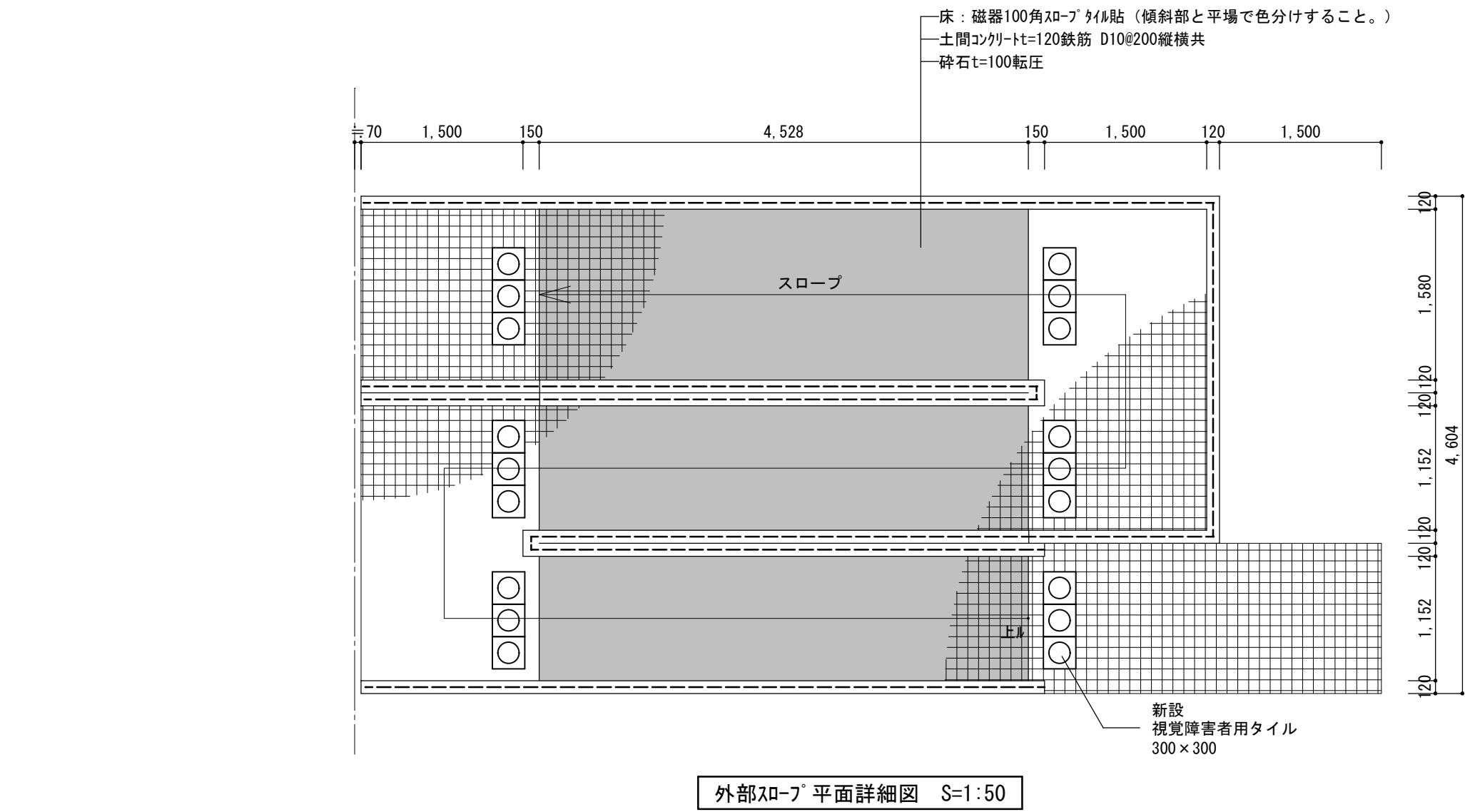
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

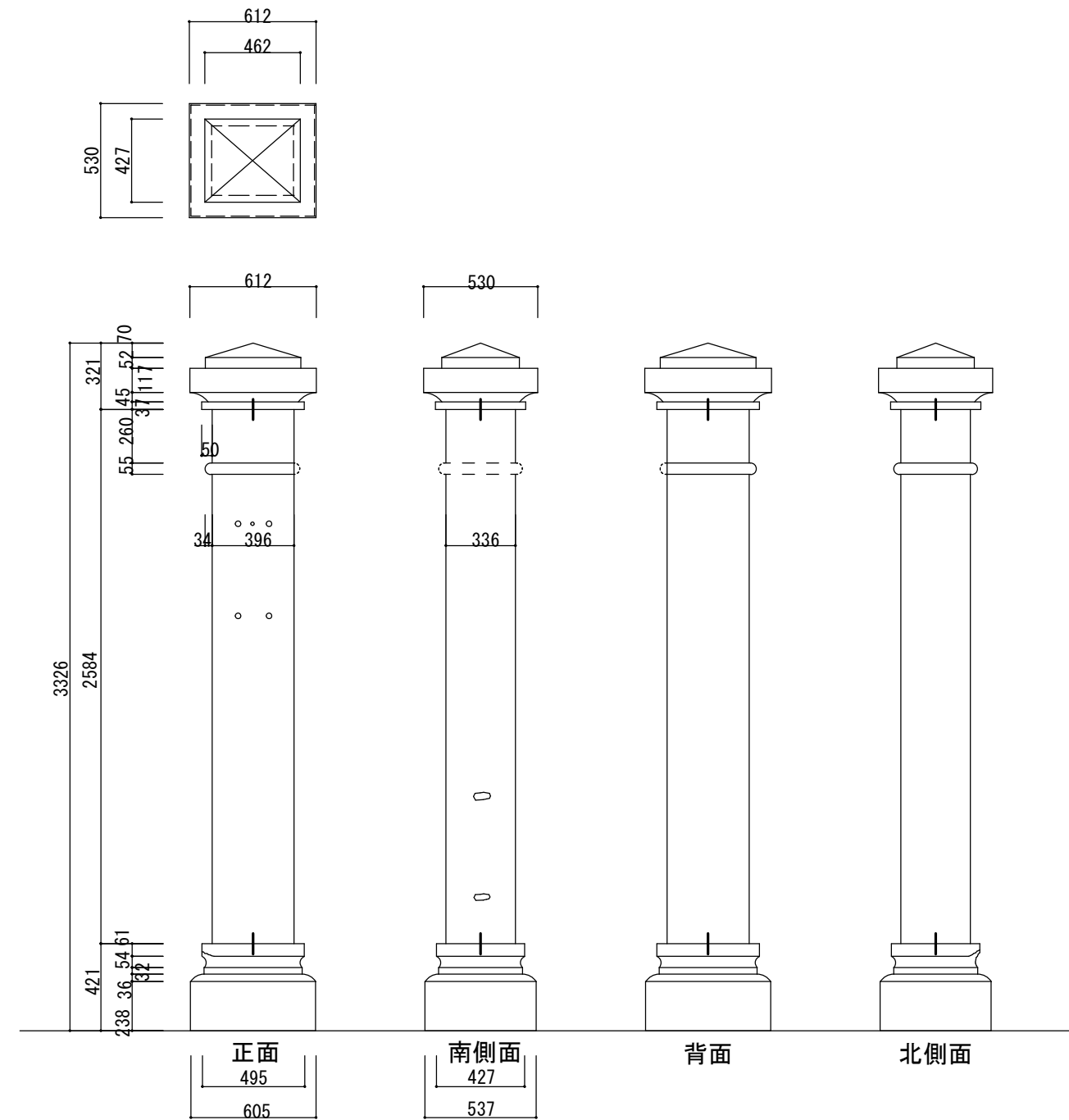
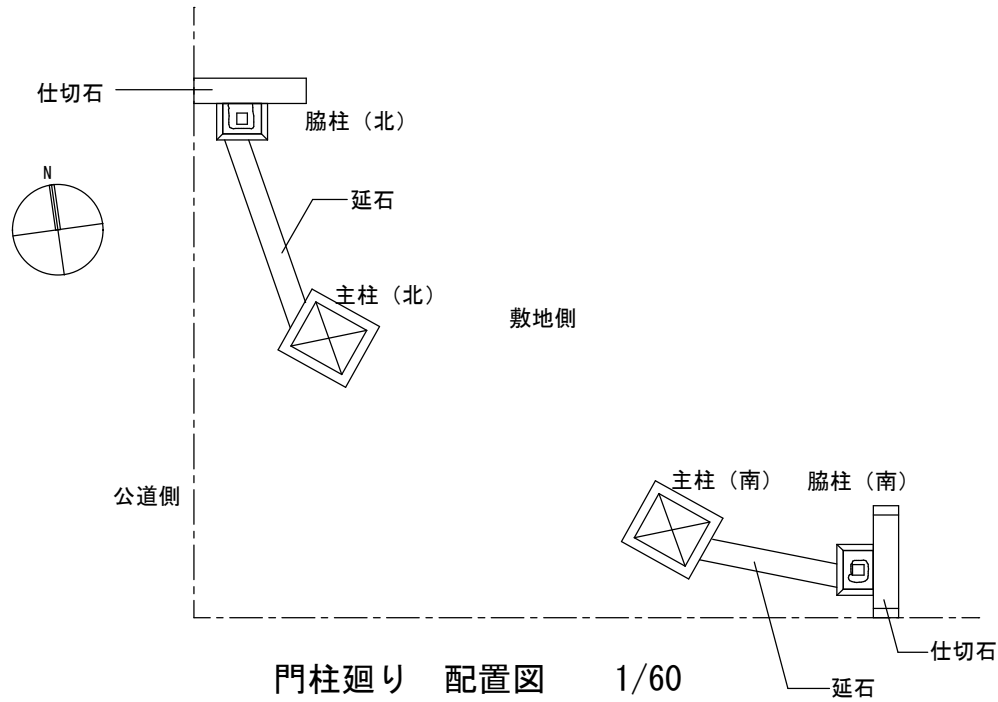
A-20

原図: A2

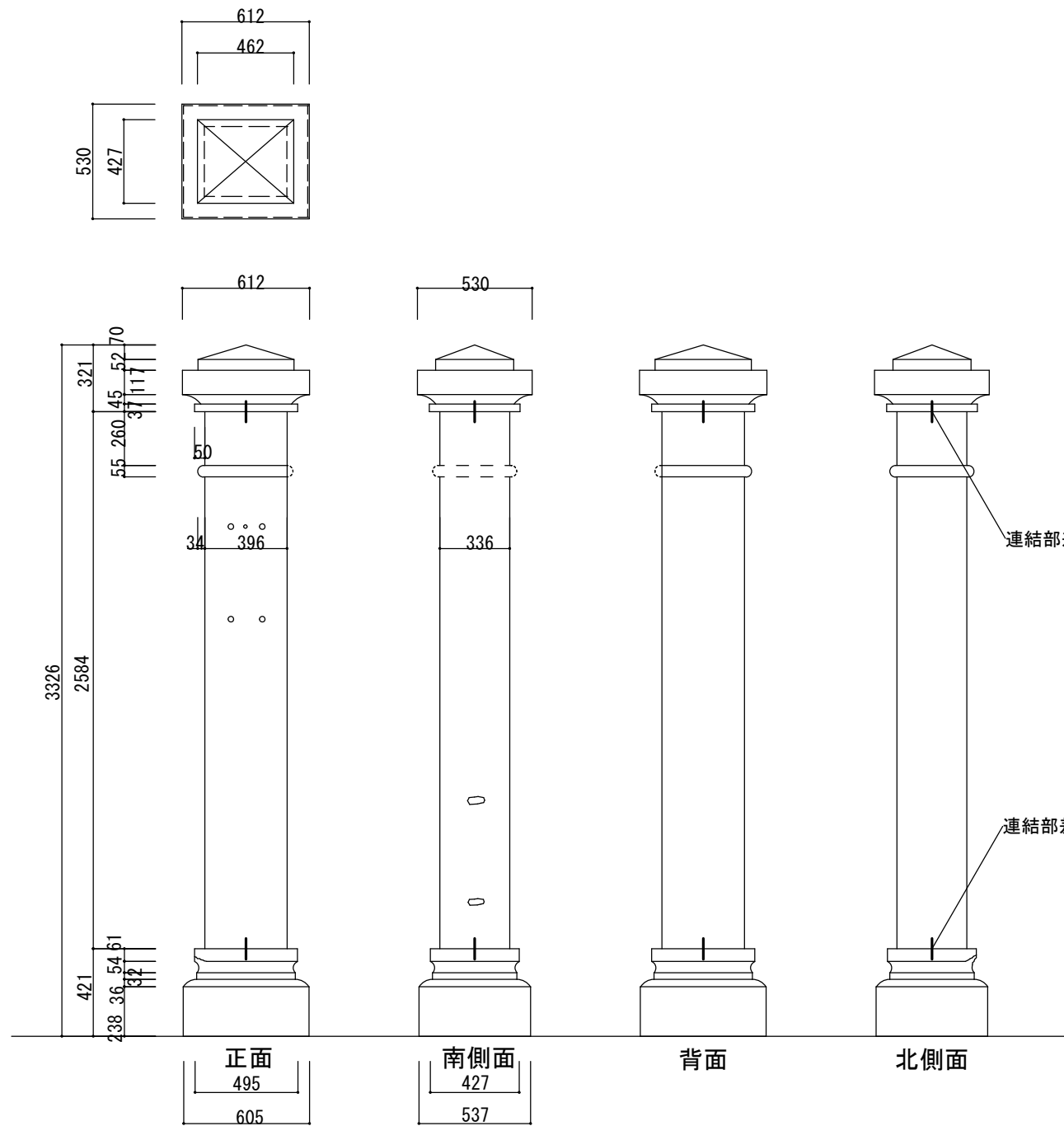




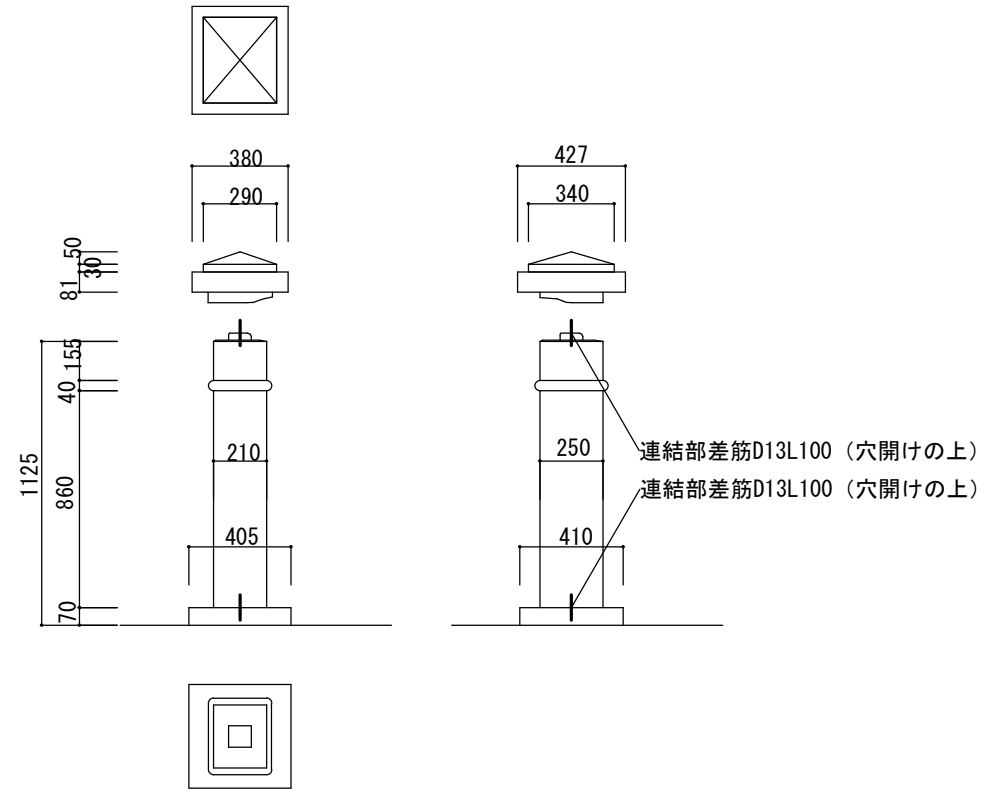




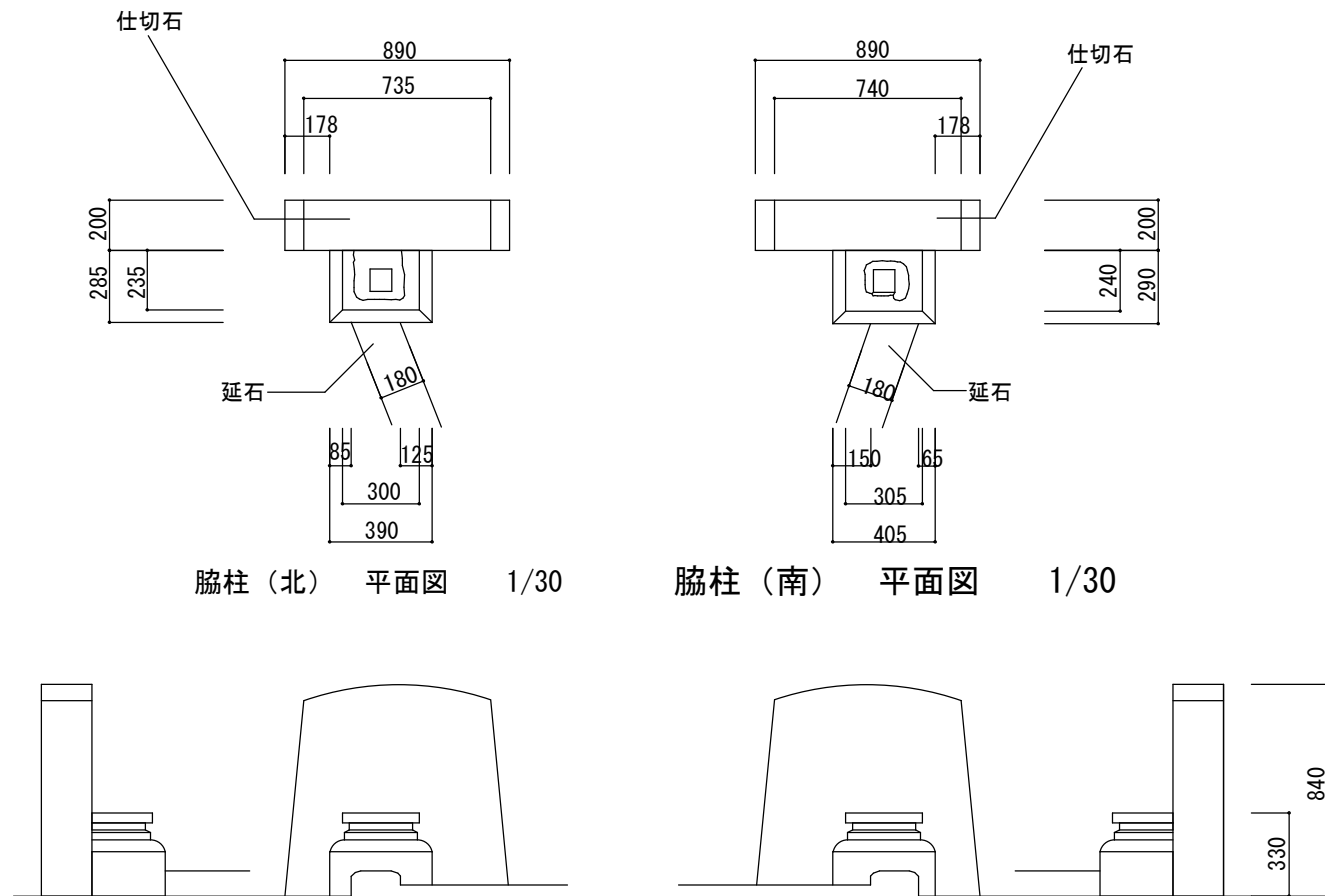
主柱 (北) 姿図 1/30



主柱 (南) 姿図 1/30



脇柱 姿図 1/30



脇柱 (北) 姿図 1/30

脇柱 (南) 姿図 1/30

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:30 S=1:60

■drawing title
改修 門柱廻り詳細図

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

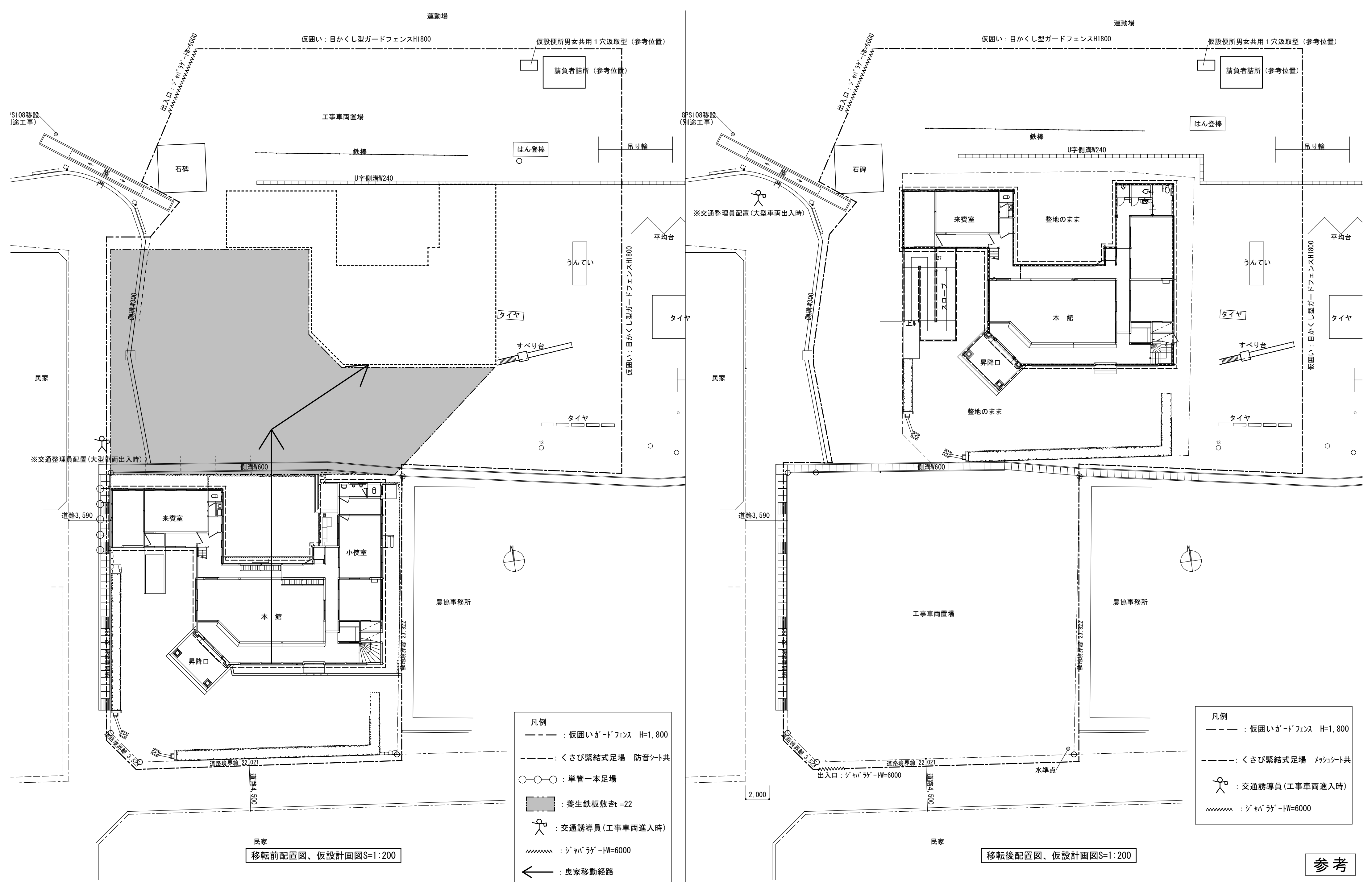
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

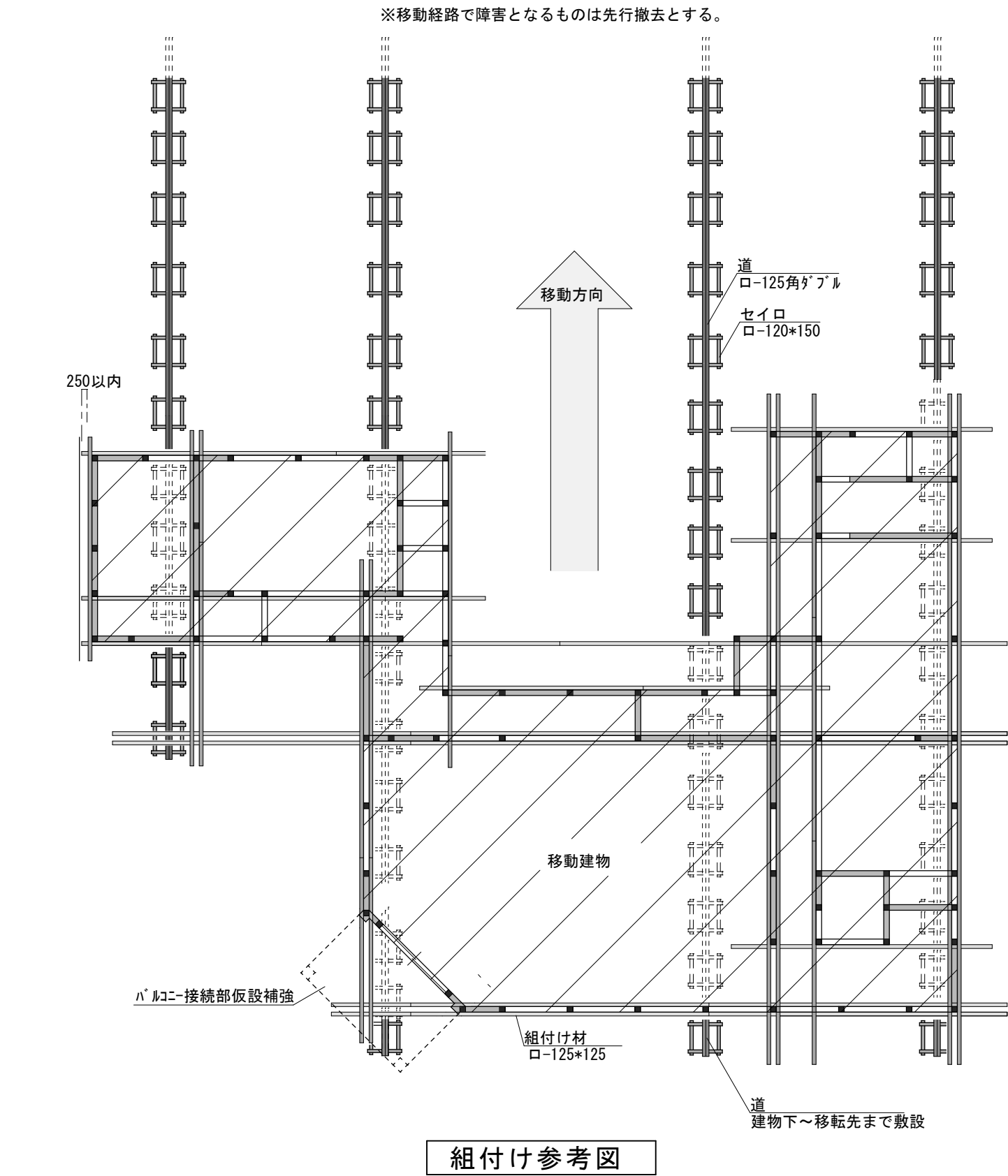
■sheet no.

A-25

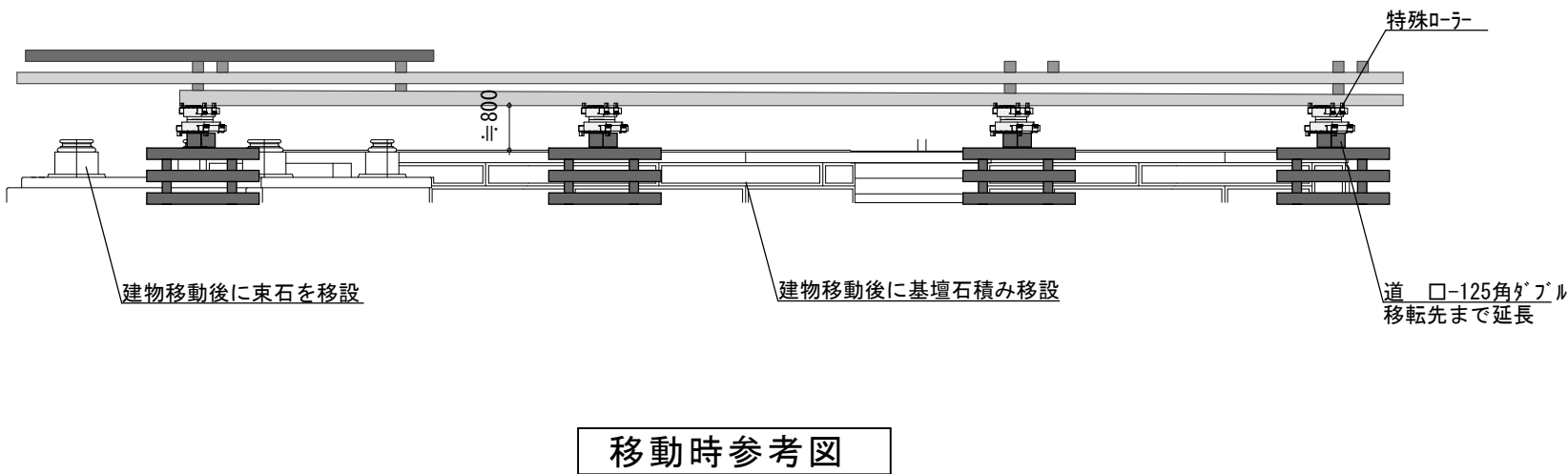
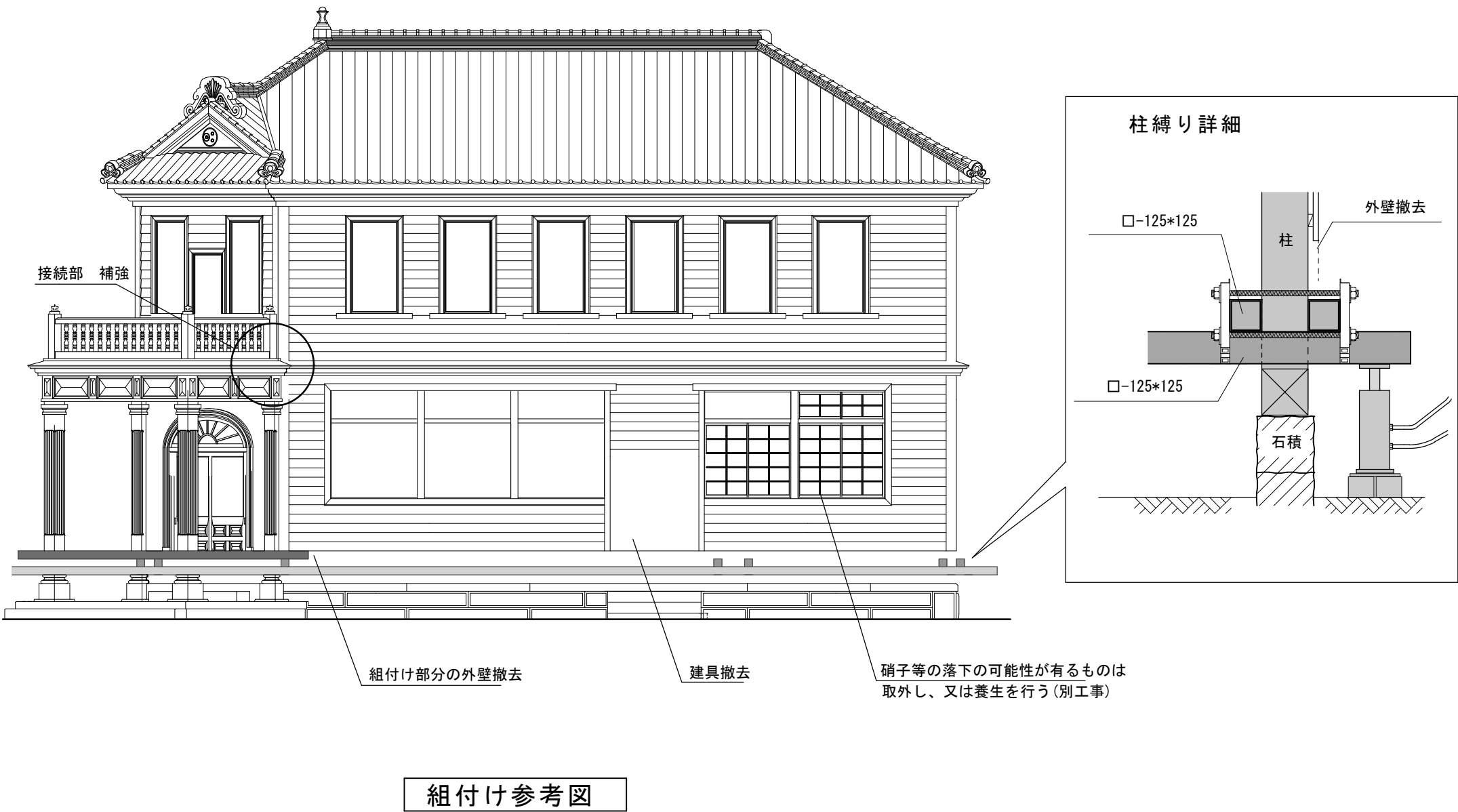
原図: A2



参考



※曳家工法『スクエアフレーム工法』を参考にしています。
※移動先までの間は鉄板養生とする。
※床は全面取外し、階段は組付け高さまで取外し、外部建具は取外しとする。
※参考組付図のため腐朽部分を確認し組付け方を検討すること。
※建物全体を計測し、沈下がある場合は組付け方の検討を行なうこと。
※振動の少ない『スクエアフレーム工法』用の特殊ローラーを使用し建物の揺れを抑える事
※上げ工事の油圧ジャッキは連動式を使用、建物の水平を維持する。手動ジャッキでの不安定な上げ工事は行なわない事。



参考

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
改修 曳家工事計画図（参考図）

■project title
旧明村役場庁舎耐震補強その他工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-27

原図：A2